

久米島町消防本部庁舎改修工事

【実施設計】

（ 建 築 ）

令和 8 年度

久米島町

図 面 目 録																																																												
図面番号	図 面 名 称	縮尺	図面番号	図 面 名 称	縮尺	図面番号	図 面 名 称	縮尺	図面番号	図 面 名 称	縮尺																																																	
A-001	図 面 目 録	NO SCARE	A-043	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(2)	1/200	A-085	錆汁発生箇所 keyplan(4)	1/200	A-121	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(1)	1/200																																																	
A-002	建築改修工事特記仕様書 (1)	NO SCARE	A-044	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(3)	1/200	A-086	錆汁発生箇所 keyplan(5)	1/200	A-122	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(2)	1/200																																																	
A-003	建築改修工事特記仕様書 (2)	NO SCARE	A-045	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(4)	1/200	A-087	錆汁発生箇所 keyplan(6)	1/200	A-123	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(3)	1/200																																																	
A-004	建築改修工事特記仕様書 (3)	NO SCARE	A-046	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(5)	1/200	A-088	錆汁発生箇所 keyplan(7)	1/200	A-124	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(4)	1/100																																																	
A-005	建築改修工事特記仕様書 (4)	NO SCARE	A-047	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(6)	1/200	A-089	錆汁発生箇所 keyplan(8)	1/200	A-125	既設補修跡 keyplan(1)	1/200																																																	
A-006	配置・案内図	A1 S=1:300 A3 S=1:600	A-048	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(7)	1/200	A-090	躯体浮きの発生箇所 keyplan(1)	1/200	A-126	既設補修跡 keyplan(2)	1/200																																																	
A-007	建築面積求積表	A1 S=1:100 A3 S=1:200	A-049	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(8)	1/200	A-091	躯体浮きの発生箇所 keyplan(1)	1/200	A-127	既設補修跡 keyplan(3)	1/200																																																	
A-008	1階床面積求積表	〃	A-050	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(9)	1/200	A-092	躯体浮きの発生箇所 keyplan(1)	1/200	A-128	既設補修跡 keyplan(4)	1/200																																																	
A-009	2階床面積求積表	〃	A-051	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(10)	1/200	A-093	躯体浮きの発生箇所 keyplan(1)	1/200	A-129	既設補修跡 keyplan(5)	1/200																																																	
A-010	仕 上 表 (1)	NO SCARE	A-052	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(11)	1/200	A-094	躯体浮きの発生箇所 keyplan(1)	1/200	A-130	躯体表面のひび割れ箇所 keyplan(1)	1/200																																																	
A-011	仕 上 表 (2)	NO SCARE	A-053	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(12)	1/200	A-095	躯体浮きの発生箇所 keyplan(1)	1/200	A-131	ピーコン押え劣化箇所 keyplan(1)	1/200																																																	
A-012	改 修 前 1階 平 面 図	A1 S=1:100 A3 S=1:200	A-054	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(13)	1/200	A-096	躯体浮きの発生箇所 keyplan(7)	1/200																																																				
A-013	改 修 後 1階 平 面 図	〃	A-055	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(14)	1/200	A-097	躯体剥落の発生箇所 keyplan(1)	1/200	A-132	仮設トイレ・シャワー配置図	1/100																																																	
A-014	改 修 前 2階 平 面 図	〃	A-056	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(15)	1/200	A-098	躯体剥落の発生箇所 keyplan(2)	1/200																																																				
A-015	改 修 後 2階 平 面 図	〃	A-057	ひび割れ0.2mm超 keyplan(1)	1/200	A-099	躯体剥落の発生箇所 keyplan(3)	1/200																																																				
A-016	改 修 前 R階 平 面 図	〃	A-058	ひび割れ0.2mm超 keyplan(2)	1/200	A-100	躯体剥落の発生箇所 keyplan(4)	1/200																																																				
A-017	改 修 後 R階 平 面 図	〃	A-059	ひび割れ0.2mm超 keyplan(3)	1/200	A-101	躯体剥落の発生箇所 keyplan(5)	1/200																																																				
A-018	改 修 前 立 面 図 (1)	A1 S=1:100 A3 S=1:200	A-060	ひび割れ0.2mm超 keyplan(4)	1/200	A-102	躯体剥落の発生箇所 keyplan(6)	1/200																																																				
A-019	改 修 後 立 面 図 (1)	〃	A-061	ひび割れ0.2mm超 keyplan(5)	1/200	A-103	躯体剥落の発生箇所 keyplan(7)	1/200																																																				
A-020	改 修 前 立 面 図 (2)	〃	A-062	ひび割れ0.2mm超 keyplan(6)	1/200	A-104	躯体剥落の発生箇所 keyplan(8)	1/200																																																				
A-021	改 修 後 立 面 図 (2)	〃	A-063	ひび割れ0.2mm超 keyplan(7)	1/200	A-105	躯体剥落の発生箇所 keyplan(9)	1/200																																																				
A-022	改 修 前 1階 天 井 伏 せ 図	A1 S=1:100 A3 S=1:200	A-064	ひび割れ0.2mm超 keyplan(8)	1/200	A-106	躯体剥落の発生箇所 keyplan(10)	1/200																																																				
A-023	改 修 後 1階 天 井 伏 せ 図	〃	A-065	ひび割れ0.2mm超 keyplan(9)	1/200	A-107	躯体剥落の発生箇所 keyplan(11)	1/200																																																				
A-024	改 修 前 2階 天 井 伏 せ 図	〃	A-066	ひび割れ0.2mm超 keyplan(10)	1/200	A-108	躯体剥落の発生箇所 keyplan(12)	1/200																																																				
A-025	改 修 後 2階 天 井 伏 せ 図	A1 S=1:100 A3 S=1:200	A-067	ひび割れ0.2mm超 keyplan(11)	1/200	A-109	躯体剥落の発生箇所 keyplan(13)	1/100																																																				
A-026	1階 建 具 キ イ ー ブ ラ ン	1/50	A-068	ひび割れ0.2mm超 keyplan(12)	1/200	A-110	RC手摺錆汁・浮き・剥落部 keyplan(1)	1/200																																																				
A-027	2階 建 具 キ イ ー ブ ラ ン	1/50	A-069	ひび割れ0.2mm超 keyplan(13)	1/200	A-111	RC手摺錆汁・浮き・剥落部 keyplan(2)	1/200																																																				
A-028	外部 建 具 シ ー ル 改 修 ・ 1階 建 具 表	A1 S=1:60 A3 S=1:120	A-070	ひび割れ0.2mm超 keyplan(14)	1/200	A-112	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(1)	1/200																																																				
A-029	外部 建 具 シ ー ル 改 修 ・ 2階 建 具 表	〃	A-071	ひび割れ0.2mm超 keyplan(15)	1/200	A-113	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(2)	1/200																																																				
A-030	1階 ・ 2階 改 修 建 具 表 (1)	A1 S=1:50 A3 S=1:100	A-072	ひび割れ0.2mm超 keyplan(16)	1/200	A-114	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(3)	1/200																																																				
A-031	1階 ・ 2階 改 修 建 具 表 (2)	〃	A-073	ひび割れ0.2mm超 keyplan(17)	1/200	A-115	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(4)	1/200																																																				
A-032	1 ・ 2階 撤 去 建 具 表	〃	A-074	ひび割れ0.2mm超 keyplan(18)	1/200	A-116	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(5)	1/200																																																				
A-033	1階ロ-カ-ル-ム 詳細図・展開図	A1 S=1:50 A3 S=1:100	A-075	ひび割れ0.2mm超 keyplan(19)	1/200	A-117	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(6)	1/200																																																				
A-034	1階ｼｬｰﾜｰ室・洗面室 詳細図・展開図	〃	A-076	ひび割れ0.2mm超 keyplan(20)	1/200	A-118	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(7)	1/200																																																				
A-035	1階女子便所・更衣室 詳細図・展開図	〃	A-077	ひび割れ0.2mm超 keyplan(21)	1/200	A-119	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(8)	1/200																																																				
A-036	1階男子便所 詳細図・展開図	〃	A-078	ひび割れ0.2mm超 keyplan(22)	1/100	A-120	躯体打設時の異物露出箇所 keyplan(9)	1/200																																																				
A-037	1階 階段下倉庫(1)女子仮眠室 詳細図・展開図	〃	A-079	ひび割れ0.2mm超 keyplan(23)	1/100	<table><tr><td colspan="2">工事名称</td><td colspan="2">久米島町消防本部庁舎改修工事</td><td>工事年度</td><td colspan="2">令和 8 年度</td></tr><tr><td colspan="2">工事場所</td><td colspan="2">久米島町嘉手苅970番地</td><td>図面名称</td><td colspan="2">図面目録 (建築)</td></tr><tr><td colspan="2">発注機関</td><td colspan="2">久米島町</td><td>縮 尺</td><td colspan="2">――</td></tr><tr><td colspan="2">摘 要</td><td colspan="2"></td><td>図面番号</td><td colspan="2">A - 01</td></tr><tr><td rowspan="4">検 印</td><td>管理建築士</td><td>設 計</td><td>製 図</td><td rowspan="4">設 計 者</td><td>名 称</td><td>アート設計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>資格者氏名</td><td>前川 朝貞 第114945号</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>登 録 番 号</td><td>(株)アート設計 第153-95号</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>所 在 地</td><td>那覇市銘苅3丁目23番16号</td></tr></table>	工事名称		久米島町消防本部庁舎改修工事		工事年度	令和 8 年度		工事場所		久米島町嘉手苅970番地		図面名称	図面目録 (建築)		発注機関		久米島町		縮 尺	――		摘 要				図面番号	A - 01		検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	アート設計				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号				登 録 番 号	(株)アート設計 第153-95号				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号				
工事名称		久米島町消防本部庁舎改修工事		工事年度	令和 8 年度																																																							
工事場所		久米島町嘉手苅970番地		図面名称	図面目録 (建築)																																																							
発注機関		久米島町		縮 尺	――																																																							
摘 要				図面番号	A - 01																																																							
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称		アート設計																																																					
					資格者氏名		前川 朝貞 第114945号																																																					
					登 録 番 号	(株)アート設計 第153-95号																																																						
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号																																																						
A-038	2階女子便所・前室 詳細図・展開図	〃	A-080	ひび割れ0.2mm超 keyplan(24)	1/100																																																							
A-039	2階男子便所 詳細図・展開図	A1 S=1:50 A3 S=1:100	A-081	ひび割れ0.2mm超 keyplan(25)	1/200																																																							
A-040	経年劣化改修工程表 (1)	1/100	A-082	錆汁発生箇所 keyplan(1)	1/200																																																							
A-041	経年劣化改修工程表 (2)	1/100	A-083	錆汁発生箇所 keyplan(2)	1/200																																																							
A-042	ひび割れ0.2mm以下 keyplan(1)	1/200	A-084	錆汁発生箇所 keyplan(3)	1/200																																																							

建築改修工事特記仕様書[建築工事編]沖縄県土木建築部

令和5年7月改定版

1 工事概要

(1) 工 事 名

: 久米島町消防本部庁舎改修工事

(2) 工事場所

: 久米島町嘉手苅970番地 (地域地区等:)

(3) 敷地面積

: m² m² 合 計 m²

(4) 工事種目

: 改修工事

ア 建築物

建築物の名称	久米島町消防本部庁舎		
主要用途	消防署		
構造及び階数	RC造2階建て		
工事種別	改修工事		
建築面積	m ²	m ²	合計 984.30 m ²
延べ面積	726.17 m ²	843.93 m ²	合計 1,570.10 m ²

イ 工作物及び立木

工作物等の名称			
数量			

2 本工事の設計時期

本工事の設計書は、令和 7 年 1 2 月時点で沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。

3 建築工事仕様

(1) 標準仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」[令和4年版]（以下「標準仕様書」という。）による。

(2) 特記仕様

ア 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

イ 特記事項は、「・」に○印の付いたものを適用する。「・」に○印がつかない場合は「※」のついたものを適用する。「・」と「※」に○印がついた場合は共に適用する。

ウ 項目及び特記事項に記載の（ ） 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

エ 特記事項に記載の（参・ ）は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書（建築工事編）[平成31年度版]巻末の各部配筋参考図の当該項目を示す。

4 その他

(1) 公共事業労務費調査に対する協力

ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合、調査票等に必要事項を正確に記入し、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。

イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導等の対象になった場合、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。

ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成するとともに、賃金台帳を調製・保存する等、調日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管を適切に行っておかなければならない。

エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(2) 暴力団員等による不当介入の排除対策

受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書（平成19年7月24日）」に基づき、次に関する事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。

ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署等に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに所轄の警察署等に被害の届出を行うこと。

ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

(3) ワンダーレスポンスの実施

ア この工事はワンダーレスポンス実施対象工事である。「ワンダーレスポンス」とは、監督員が、受注者からの質問、協議の回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

イ 受注者は計画工程表の提出に当たって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

ウ 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督員へ報告すること。

エ 効果・課題等を把握するためアンケート調査等のフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。

(4) 工事監理業務への協力等

ア 本工事の工事監理業務（建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。）は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。

イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者（以下「管理技術者等」という。）の氏名等は、発注者から通知する。なお、管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。

ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出すること。

エ 建設業法第23条の2の規程に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。

(5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合の取扱いについて

本工事の請負代金額の変更協議をする場合又は本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率（元契約額÷元設計額）を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。

(6) 県産資材の優先使用

本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用しよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。

(7) 下請業者の県内企業優先活用

請負業者は、下請契約の相手方を県内企業（主たる営業所を沖縄県内に有する者。）から選定するように努めなければならない。

(8) 不発弾等発見時の処理について

本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署（交番、駐在所）に報告すると共に、監督員を通して関連市町村（防災主管課）、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。
また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。
なお、これについては、下請業者へも周知すること。

(9) ダンプトラック等の過積載等の防止について

ア 工事用資機材等の積載超過がないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。

イ 過積載を行っている資材納入者から資材購入をしないこと。

ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。

エ さい枠の装置または物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが工事現場に出入りすることがないようにすること。

オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止に関する特別措置法（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等の加入者の使用を促進すること。

カ 下請契約の相手方又は資材納入者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故が発生させたものを排除すること。

キ アからカの事につき、下請契約における受注者を指導すること。

(10) 不正軽油の使用の禁止等について

ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）又は建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32の規定に違反する燃料をいう。）を使用し、又は使用させてはならない。

イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の抜取調査に協力しなければならない。

(11) 設計図書における資材等の取扱いについて

ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定するものではない。

イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとおり品質規格・仕様等で積算しており、その品質規格・仕様等と同等品以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監督職員の承諾を得るものとする。

ウ 「参考図」は建設工事請負契約約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示するものである。

(12) ガイドライン等の遵守について

設計変更等については、契約書18条から24条に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更（営繕工事編）」（沖縄県土木建築部）によるものとする。

(13) 本工事の予定価格に占める法定福利費概算額について

ア 受注者は、契約締結後15日以内に、監督員を経由して請負代金内訳書を提出し、請負代金内訳書には、工事現場に従事する現場労働者に係る社会保険料（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険をいう。）の内の事業主が納付義務を負う保険料（以降「法定福利費」という。）を明示すること。
また、明示する法定福利費の算出に当たっては、各専門工事業団体が作成した標準見積書に沿って作成された法定福利費を内訳明示した下請企業の見積りの活用等の方法により適正に見積もることが必要であり、「法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順」に準拠する等により適切に算出すること。

イ 発注者は、受注者から提出された請負代金内訳書に明示された法定福利費と予定価格に占める法定福利費概算額について確認を行い、「一定以上の乖離がある場合は、受注者に対して説明を求め、場合によっては、建設業法第19条の3に違反するおそれがないか確認します。
【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順（国土交通省HP）】
https://www.mlit.go.jp/common/001090440.pdf
【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順（簡易版）（国土交通省HP）】
https://www.mlit.go.jp/common/001203247.pdf
【各団体が作成した標準見積書（国土交通省HP）】
ホーム>政策・仕事>土地・建設産業>建設産業・不動産業>各団体が作成した標準見積書
https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk2_000082.html

章 項 目

① 一般共通事項

① 適用基準等

○ 建築改修工事監理指針（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
○ 建築工事標準詳細図（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部
・ 敷地調査共通仕様書（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部
・ 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（令和4年版）（一社）公共建築協会
○ 営繕工事写真撮影要領（令和5年版）
・ 磁気探査実施要領（令和2年1月）沖縄県土木建築部
○ 沖縄県土木建築部における公共建設工事の分別解体・再資源化および再生資源活用に関する実施要領（平成25年12月）沖縄県土木建築部
・ 構造計画・施工計画・建築設備計画の留意事項（令和4年4月）沖縄県土木建築部
登録する。ただし、工事請負代金額が500万円未満の工事については、登録を要しない。

工事の一時中止に係る計画の作成
(1) 契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるとする。
なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に關すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に關すること及び工事現場の維持・管理に關する基本的事項を明らかにする。
(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。
・ 余裕期間を設定する工事 【 方式】
【以下から選択・発注者指定方式／任意着手方式／フレックス方式】
(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。
なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮しない。
(2) 余裕期間制度のうち、任意着手方式、フレックス方式において、受注者は、余裕期間内の任意の日を工事の始期と定めることができる。このため、受注者は、落札結果通知を受けた日の翌日までに「工期通知書（様式－1）」を作成し、発注者（契約担当者）に通知（提出）すること。
(3) その他事項は、「余裕期間を設定する工事実施要領」による。
図示された範囲は【令和 年 月 日】までに完了すること。

5 概成工期（1.2.1）

⑥ 品質計画等（1.2.2）

⑦ 施工図等（1.2.3）

⑧ 工事の記録（1.2.4）

⑨ 電気保安技術者（1.3.3）

⑩ 施工条件（1.3.5）

⑪ 施工中の安全確保及び環境保全等（1.3.7）（1.3.11）

○ 建築改修工事監理指針（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
○ 建築工事標準詳細図（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部
・ 敷地調査共通仕様書（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部
・ 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（令和4年版）（一社）公共建築協会
○ 営繕工事写真撮影要領（令和5年版）
・ 磁気探査実施要領（令和2年1月）沖縄県土木建築部
○ 沖縄県土木建築部における公共建設工事の分別解体・再資源化および再生資源活用に関する実施要領（平成25年12月）沖縄県土木建築部
・ 構造計画・施工計画・建築設備計画の留意事項（令和4年4月）沖縄県土木建築部
登録する。ただし、工事請負代金額が500万円未満の工事については、登録を要しない。

工事の一時中止に係る計画の作成
(1) 契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるとする。
なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に關すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に關すること及び工事現場の維持・管理に關する基本的事項を明らかにする。
(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。
・ 余裕期間を設定する工事 【 方式】
【以下から選択・発注者指定方式／任意着手方式／フレックス方式】
(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。
なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮しない。
(2) 余裕期間制度のうち、任意着手方式、フレックス方式において、受注者は、余裕期間内の任意の日を工事の始期と定めることができる。このため、受注者は、落札結果通知を受けた日の翌日までに「工期通知書（様式－1）」を作成し、発注者（契約担当者）に通知（提出）すること。
(3) その他事項は、「余裕期間を設定する工事実施要領」による。
図示された範囲は【令和 年 月 日】までに完了すること。

建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。
(1) 風速：V0＝ 46 m/s （平12建告第1454号第2）
(2) 地表面粗度区分：Ⅲ（3.5.4）（3.9.3）（5.13.5）（9.3.4）

(1) 施工図等の著作権に関わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
(2) 現場代理人等は、施工に先立ち、各工事間の施工計画を調整、検討するため、各室の平面図、展開図、天井伏図（各1/50程度）及び必要な部位の断面図を作成の上、各工事の必要な内容を記載した総合図を作成する。なお、総合図は監督員に提出し、確認を受ける。
(3) 施工計画書及び施工図等は監督員の指示する時期に提出する。ただし監督員の指示がない場合は、原則として施工計画書は契約後30日以内、施工図等は工事着手前までに提出し、承諾を受ける。

沖縄県土木建築部工事関係標準様式を用いる。

電気工作物の工事を行う場合、その工事期間において電気保安技術者を配置し、保安業務を行うこと。

施工順序等の制約 ○ 無し
・ 有り 【 ・ 現場説明書による ・ 図示 】

工事車両の駐車場所 : ・ 図示 ○ 現場説明書による
資材、機材置場 : ・ 図示 ○ 現場説明書による
建設発生土の仮置場 : ・ 図示 ・ 現場説明書による
その他の施工条件 : ・ 図示 ○ 現場説明書による

(1) 「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」（平成9年7月31日建設省告示第1536号 最終改正平成13年4月9日 国土交通省告示第487号）による建設機械を使用する。
(2) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は原則として「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省経機発第249号最終改正平成22年3月18日付け国総施設第291号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

一般工用建設機械（ディーゼルエンジン出力7.5～260kW）
ア バックホウ
イ 車輪式トラクタショベル
ウ ブルドーザ
エ 発動発電機
オ 空圧圧縮機
カ 油圧ユニット（基礎工用機械で独立したもの）
キ ローラ類
ク ホイールクレーン

章 項 目

12 交通安全管理（1.3.9）

⑬ 発生材の処理等（1.3.12）

(1) マニフェストシステムを採用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。

建築物の名称	発生材の種類
発注者に引き渡すもの	なし
特別管理産業廃棄物の有無及び処理方法	なし
現場において再利用を図るもの	なし

(2) 本工事により発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税（沖縄県産業廃棄物税）が課税されるので、適正に処理すること。

(3) 受注者は、工事着手前に「建設副産物情報交換システム」（COBRIS）により作成した、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出しなければならない。
また、受注者は、その計画書に従い建設廃棄物が適切に処理されたことを確認し、工事完成時に「建設副産物情報交換システム」（COBRIS）により作成した、「再資源化報告書」、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出しなければならない。

(4) 受注者は、工事で発生した建設廃棄物について、ゆくいくの材の認定を受けた施設又はゆくいくの材の認定を受けていないが、再資源化後にゆくいくの材製造業者へ出荷している施設へ搬出すること。ただし、島内に当該施設がない場合はこの限りではない。

(5) 本工事における再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、前に掲げる施設のうち、受入条件の中から運搬費と処分費（平日受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、再資源化に要する費用の変更は行わない。

(6) アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水及び粉体の取扱基準について
ア 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する濁水及び粉体（以下、廃棄物という。）については、廃棄物吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された廃棄物については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については変更契約できるものとする。
「適正に処理」とするとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（請負業者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、工事に際して特別な混入物が無ければ、下記HPに掲載されている「濁水及び粉体の分析結果」を用いても差し支えない。
<http://www.pref.okinawa.lg.jp/siufaruto.html>
なお、受注者は、廃棄物の処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。
イ 発生する濁水（汚濁）に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水の取扱基準について（通知）（平成24年3月28日付け土技第1257号）」に基づき、適正に処理すること。
ウ 発生する粉体に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する廃棄物の取扱いについて（通知）（平成25年1月17日付け土技第942号）」に基づき、適正に処理すること。
(7) 建設発生土の処分は次による。
※ 構外搬出適切処理
搬出先名称（ ）
搬出先所在地（ ）
運搬距離（ k m ）
搬出先基準（条件）（ ）
・ 構内堆積 ・ 構内敷きならし

工事名称

久米島町消防本部庁舎改修工事

工事年度

令和8年度

工事場所

久米島町嘉手苅970番地

図面名称

建築改修工事特記仕様書[建築工事編]－1

発注機関

久米島町

縮 尺

S=N0 (A1) S=N0 (A3)

摘 要

図面番号

A－02

検 印

管理建築士

設 計

製 図

設 計 者

名 称 (株)アート設計

資格者氏名 前川 朝貞 第 114945 号

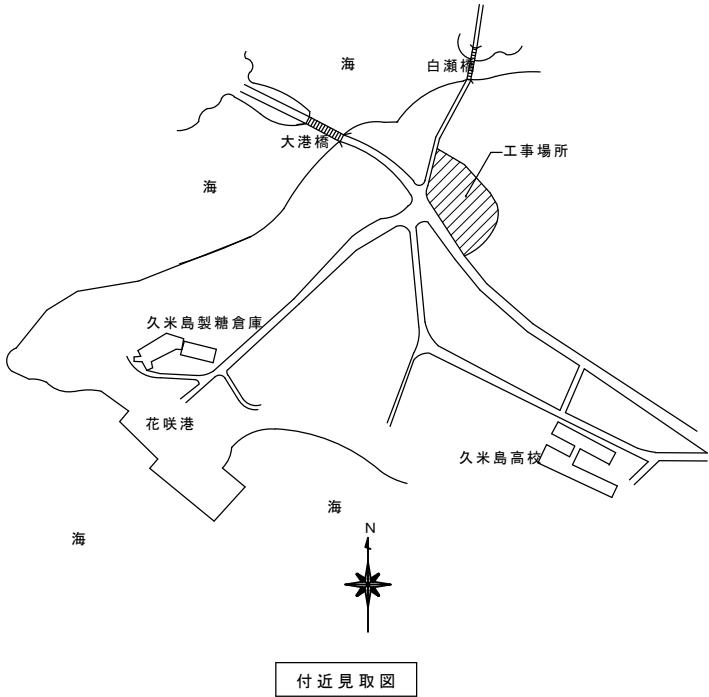
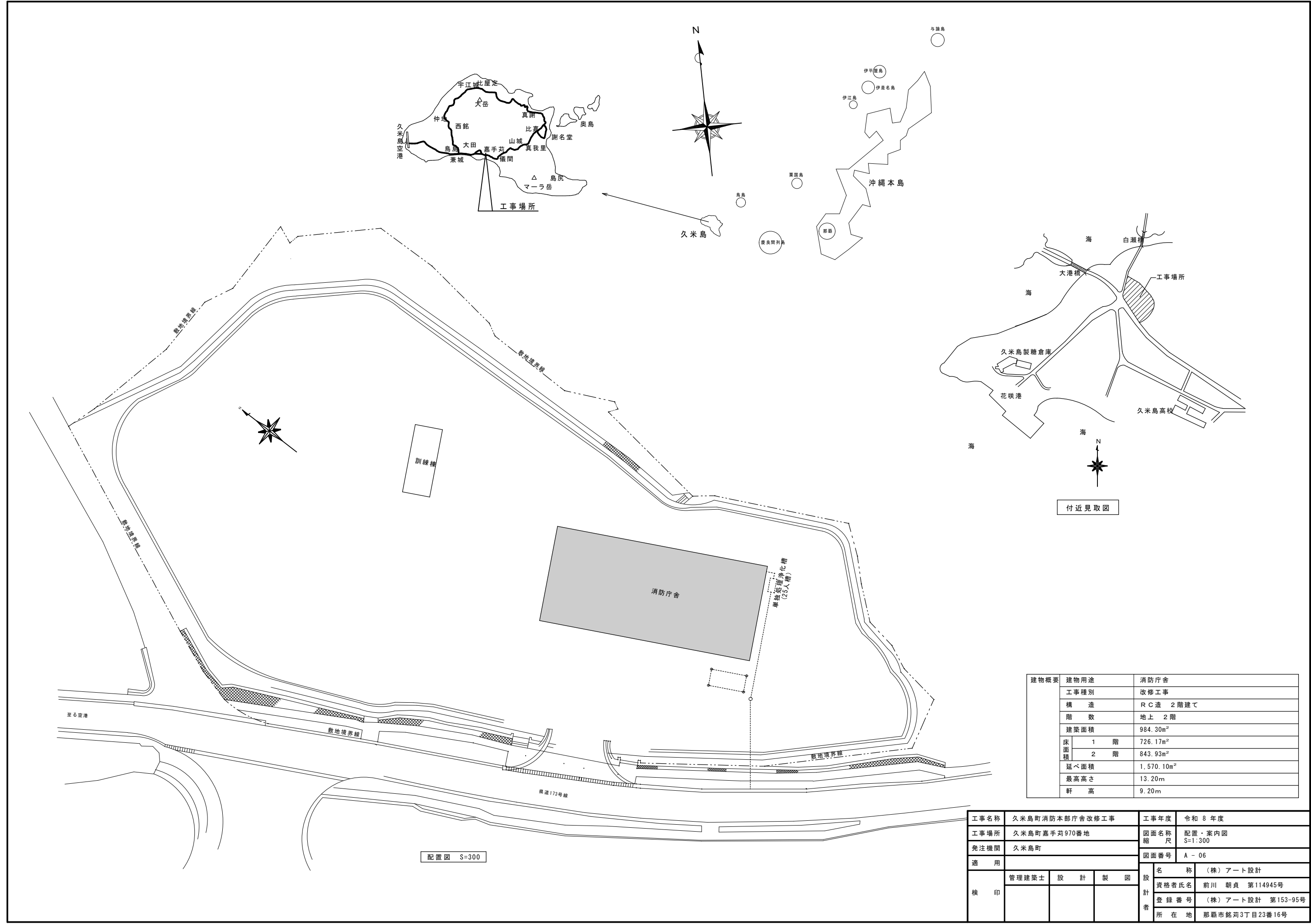
登録番号 (株)アート設計 第 153-95 号

所 在 地 那覇市銘苅3丁目23番16号

[illegible]

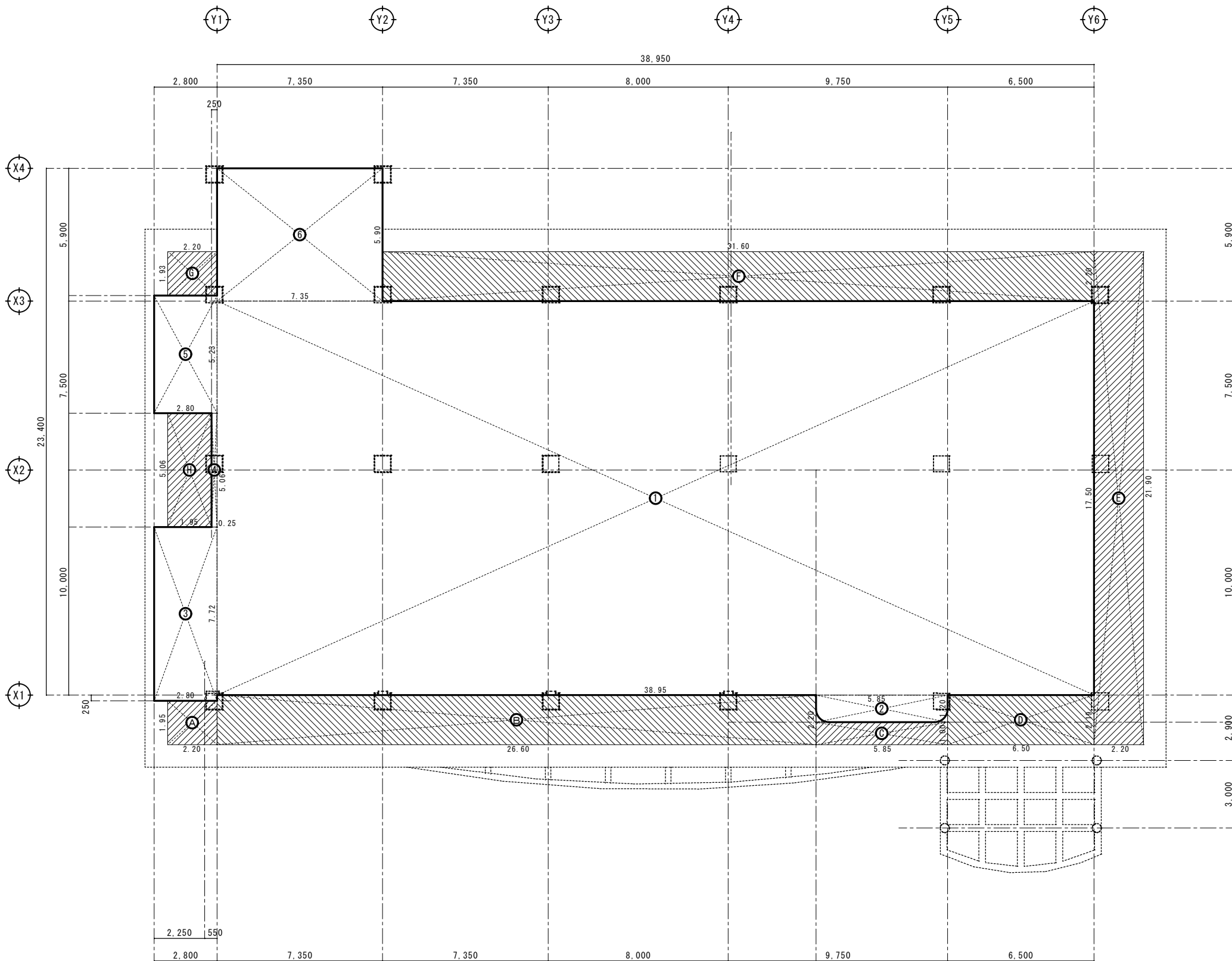
章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																		
		(2) モルタル塗り仕上げ外壁 (4.3.2)～(4.3.16) 改修の内容改修工法の種類使用する材料特記事項 ひび割れ部改修 欠損部改修 浮き部改修		6 鋼製建具 (5.4.2) (表5.2.1) (表5.4.1)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)		1 既存床の撤去等 (6.2.1)	<table><tr><td>既存床仕上材</td><td>工法</td><td>備考</td></tr><tr><td>タイル張り</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ビニル床シート</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	既存床仕上材	工法	備考	タイル張り			ビニル床シート													7 ビニル床シート等の材料及び工法 (6.8.2)(6.8.3)	(1) ビニル床シート等の材料及び工法 施工箇所種類の記号色柄厚さ熱溶接工法の適用 ロッカールーム ・有り・無し ・有り・無し
		既存床仕上材		工法	備考																								
タイル張り																													
ビニル床シート																													
(3) タイル張り仕上げ外壁 改修の内容改修工法の種類使用する材料特記事項 ひび割れ部改修 欠損部改修 浮き部改修 目地部改修	(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級 ドアセット等の種類施工箇所等級備考 ・簡易気密型ドアセット ・	2 木下地等 (6.5.1)(6.5.2) (表6.5.1)	(2) 製材 【・「製材の日本農林規格」による・「製材の日本農林規格」意外による】 【・下地用針葉樹製材・造作用針葉樹製材・広葉樹製材・】 施工箇所樹種寸法等級又は品質含水率防虫処理・難燃処理	(2) ビニル床タイル、ゴム床タイル 施工箇所種類(・形状)厚さ等																									
		(4) タイルの種類 施工箇所形状・寸法うわぐすり吸水率役物色備考		7 鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.3)	(1) 建具の性能等 種別耐風圧性気密性水密性特見込み寸法施工箇所																								
		(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級 ドアセット等の種類施工箇所等級備考 ・簡易気密型ドアセット ・		(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級 ドアセット等の種類施工箇所等級備考 ・簡易気密型ドアセット ・	(3) 鋼板の種類：【・JIS G 3302・JIS G 3317】							(3) 特殊機能材の適用：【・帯電防止床シート又は床タイル・視覚障害者用床タイル・耐動荷重性床シート・防滑性床シート又は床タイル・】 施工箇所種類(・形状)厚さ等																	
		・タイルの試験張り：【・行う・行わない】 ・タイルの見本焼き：【・行う・行わない】 ・外装タイル張り下地等の下地モルタルの接着性試験：【・】		8 ステンレス製建具 (5.6.2) (表5.2.1) (表5.4.1)	(3) ビニル被覆鋼板：【・使用する・使用しない】 (4) カラー鋼板の適用：【・使用する・使用しない】																								
		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】		(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																									
		(5) タイル張り工法 タイルの種類大きさ工法張付け材料の種類、塗厚等		8 ステンレス製建具 (5.6.2) (表5.2.1) (表5.4.1)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		(6) 塗り仕上げ外壁 ※(屋上防水部含む) (4.5.2)～(4.5.6) 仕上塗材の種類種類(呼び名)仕上げの形状工法下地処理の方法等		(2) 特殊なドアセット等の適用及び等級 ドアセット等の種類施工箇所等級備考 ・簡易気密型ドアセット ・	(3) 鋼板の種類：【・JIS G 3302・JIS G 3317】							(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																	
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		9 木製建具 (5.7.2)	(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																									
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		10 建具用金物 (5.8.2) (5.8.3) (表5.8.1)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		11 鍵 (5.8.4)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		12 自動ドア開閉装置 (5.9.2) (表5.9.4)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		13 シャッター (5.11.2) (5.12.2) (5.12.4)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		14 オーバーヘッドドア (5.13.2)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		15 ガラス (5.14.2) (5.14.4) (5.14.5)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		16 ガラス (5.14.2) (5.14.4) (5.14.5)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		17 ガラス (5.14.2) (5.14.4) (5.14.5)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		18 ガラス (5.14.2) (5.14.4) (5.14.5)	(1) 建具の性能等 施工箇所気密性水密性耐風圧性備考(材料等)																								
		既設資材の処理及び処分方法：【・】		(2) 表面仕上げ：【※H・L・バイブレーション・鏡面・】	(3) 帯電性の適用【・有り・無し】 (2) 見切り、押さえ金物の材質、種類及び形状は図示による。																								
		改修後の新規仕上げの種類：複層仕上塗材 RE		1																									

章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																		
	17 セルフレベリング材塗り (6.17.3) (表6.17.1)	(1) セルフレベリング材の種類：【 ・せっこう系 ・セメント系 】 (2) セルフレベリング材の塗厚： 既設資材の処理及び処分方法：		(8.1.4) (表8.1.4) (8.7.8)	エ フライアッシュセメントB種の適用箇所：【 ・図示 ・ オ 骨材のアルカリシリカ反応性による区分： ※ A ・ B カ コンクリート打放し仕上げの種別等 <table><tr><th>仕上げの種別</th><th>打増し厚さ</th><th>施工部位</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> キ 軽量コンクリート <table><tr><th>施工部位</th><th>種類</th><th>気乾単位容積質量</th></tr><tr><td></td><td>・ 1種 ・ 2種</td><td></td></tr></table> ク 水又は土に接する軽量コンクリートの使用 ・ 有り 【 使用箇所： ・ 図示 ・ 】 ケ コンクリートの打込み工法：【 ・ 流込み工法 ・ 圧入工法 】 (5) 鋼材 ア 鋼材の種類等 <table><tr><th>記号の種類</th><th>適用箇所</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td>形状及び寸法は、図示による。</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> イ 錆止め塗料の種別：【 ・ A種 ・ B種 】 ウ 耐火被覆の種別及び性能 <table><tr><th>種類</th><th>所要性能及び換要箇所</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> エ 板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験： (6) 高力ボルト ア 高力ボルトの種類等 <table><tr><th>種類</th><th>径</th><th>縁端距離</th><th>間隔</th><th>ゲージ</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> すべり係数試験：【 ・実施する ・実施しない 】 試験の方法、試験片の摩擦面の処理：【 ・図示 ・ 】 (7) 溶接 ア 技能資格者の技能付加試験：【 ・行う ・行わない 】 イ 開先の形状等 <table><tr><th>開先の形状</th><th>エンドタブの有・無及び適用箇所</th><th>スカラップの形状</th><th>溶接部の試験</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ウ 錆止め塗料の種別：【 ・ A種 ・ B種 】 エ 耐火被覆の種別及び性能 <table><tr><th>種類</th><th>所要性能及び換要箇所</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> オ 溶融亜鉛めっき高力ボルトを使用する場合の摩擦面の処理： 【 ・ プラスト処理 ・ プラスト以外の特別な処理方法及びすべり耐力等の確認方法： 】 (8) モルタル及びグラウト材 ア モルタルの圧縮強度及びフロー値： (9) 連続繊維補強材 <table><tr><th>材料</th><th>工法</th><th>引張強度</th><th>ヤング係数</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ア 強度試験の実施： 【 ・ 引張強度試験 ・ 付着強度試験（試験数量： ） 】 (1) コンクリートの打込み及び仕上げ <table><tr><th>打込み工法の種類</th><th>増設工事後の仕上げ</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2) 壁の配筋及び開口部の補強は、図示による。 (1) 仮組：【 ・実施する ・実施しない 】 (2) プレース設置後の仕上げは、図示による。 <table><tr><th>工法</th><th>補強後の仕上げ</th><th>その他（打込み工法、面取りの大きさ等）</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>スリット</th><th>耐火材</th><th>遮音材</th></tr><tr><th>幅</th><th>深さ</th><th>使用箇所</th><th>仕様</th><th>使用箇所</th><th>仕様</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 6 耐震スリット新設工事 (8.25.2)	仕上げの種別	打増し厚さ	施工部位	備考													施工部位	種類	気乾単位容積質量		・ 1種 ・ 2種		記号の種類	適用箇所	備考			形状及び寸法は、図示による。							種類	所要性能及び換要箇所					種類	径	縁端距離	間隔	ゲージ	備考																			開先の形状	エンドタブの有・無及び適用箇所	スカラップの形状	溶接部の試験									種類	所要性能及び換要箇所					材料	工法	引張強度	ヤング係数	備考											打込み工法の種類	増設工事後の仕上げ	備考							工法	補強後の仕上げ	その他（打込み工法、面取りの大きさ等）							スリット	耐火材	遮音材	幅	深さ	使用箇所	仕様	使用箇所	仕様													7 免震・制震改修工事 (8.26.7)(8.26.10)(8.26.13)(8.27.4)(8.27.6)(8.27.8)(8.26.7)(8.27.4)	(1) 支承材又は減衰材 <table><tr><th>材質</th><th>諸元</th><th>防錆処置</th><th>寸法許容差</th><th>設置後の仕上げ</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2) 性能確認試験の項目及び数量：【 】 (3) 製品検査 <table><tr><th>項目</th><th>内容</th><th>判定基準</th><th>検査頻度等</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (4) 支承材の耐火被覆の適用：【 ・有り（仕様： ） ・なし 】 (5) 検査の項目及び数量：【 】 (6) エキスパンジョイントの仕様及び工法は、図示による。 既設資材の処理及び処分方法： Y0集塵工法（外部軒裏VP仕上げ除去）	材質	諸元	防錆処置	寸法許容差	設置後の仕上げ											項目	内容	判定基準	検査頻度等									10 その他工事	1 県産瓦葺 (1) 瓦は沖縄県産の赤瓦とする。 (2) 沖縄県技能評価認定制度に基づく琉球赤瓦施工技能評価試験の瓦葺き作業及び漆喰塗り作業に合格した者を、適用する作業中において次の条件で配置し自ら施工すると共に、他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。 【 ・ 1名以上配置 ・ 施工面積 m2につき、 級技能評価試験に合格した者を1名配置】																	
仕上げの種別	打増し厚さ	施工部位	備考																																																																																																																																																																																										
施工部位	種類	気乾単位容積質量																																																																																																																																																																																											
	・ 1種 ・ 2種																																																																																																																																																																																												
記号の種類	適用箇所	備考																																																																																																																																																																																											
		形状及び寸法は、図示による。																																																																																																																																																																																											
種類	所要性能及び換要箇所																																																																																																																																																																																												
種類	径	縁端距離	間隔	ゲージ	備考																																																																																																																																																																																								
開先の形状	エンドタブの有・無及び適用箇所	スカラップの形状	溶接部の試験																																																																																																																																																																																										
種類	所要性能及び換要箇所																																																																																																																																																																																												
材料	工法	引張強度	ヤング係数	備考																																																																																																																																																																																									
打込み工法の種類	増設工事後の仕上げ	備考																																																																																																																																																																																											
工法	補強後の仕上げ	その他（打込み工法、面取りの大きさ等）																																																																																																																																																																																											
スリット	耐火材	遮音材																																																																																																																																																																																											
幅	深さ	使用箇所	仕様	使用箇所	仕様																																																																																																																																																																																								
材質	諸元	防錆処置	寸法許容差	設置後の仕上げ																																																																																																																																																																																									
項目	内容	判定基準	検査頻度等																																																																																																																																																																																										
7 塗装改修工事	① 塗装の種類及び種別 (7.1.4)(7.2.2)～(7.13.2) ② 保証 ③ その他	(1) 元請業者、施工業者、製造所の三者連署による保証書を監督員に提出する。 (2) 保証期間は、工事完成後【 3 】年間とする。 既設資材の処理及び処分方法： 場外搬出処理	(8.21.8) (8.2.8) (表8.2.7) (8.17.4) (8.18.2)(8.18.3) (8.2.14) (8.2.9)(8.13.2) (8.14.2) (8.15.3) (8.15.4)(8.15.7) (8.15.12) (8.17.4) (8.18.2)(8.18.3) (8.20.5) (8.2.6) (8.2.13) 3 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 (8.21.8)(8.21.10)(8.3.7) 4 鉄骨ブレース設置工事 (8.13.10)(8.22.9) 5 柱補強工事 (8.23.5)(8.23.6)(8.23.7)(8.24.7) 6 耐震スリット新設工事 (8.25.2)	① 施工調査 ① 石綿含有建材の除去工事 (9.1.1) ② 石綿含有吹付材の除去 (9.1.3) 3 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4) ④ 石綿含有成形板の除去 (9.1.5) 5 外断熱改修工事 (9.2.2) (9.2.3)(9.2.4) 6 断熱・防露改修工事 7 屋上緑化改修工事 (9.4.2)(9.4.3) (9.5.4)(9.5.5)(9.5.9) 8 透水性アスファルト舗装改修工事 (9.5.3) (9.5.4)(9.5.5)(9.5.9) (1) 調査範囲： 図示による。 (2) 既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与： ①有り ・ 無し (3) 分析による石綿含有の調査： 【 ・ 行う ①行わない】 調査方法： 石綿粉じん濃度測定時期、測定場所及び測定点数 <table><tr><th>測定時期</th><th>測定場所</th><th>測定点数</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">処理作業中</td><td>セキュリティゾーン入口</td><td>外部 1点 内部 1点</td><td>空気の流れを確認</td></tr><tr><td>負圧・除じん装置の排出口</td><td>内部 1点</td><td>粉じん装置の性能確認</td></tr><tr><td>施工区画周辺又は敷地境界</td><td>外部 4点 内部 4点</td><td></td></tr><tr><td>作業場内部</td><td>内部 2点</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">処理作業後 (隔離シート除去前)</td><td>処理作業室内</td><td>敷地境界 4点 作業場内 2点</td><td></td></tr><tr><td>施工区画周辺又は敷地境界</td><td>敷地境界 4点 作業場内 3点</td><td></td></tr></table> (1) 除去工法： 石綿則第6条のただし書きにより粉塵飛散防止に關して隔離措置と同等と判断できる建設技術審査証明所得、集塵装置付きディスクグラインダーケレン工法及び繊維状粒子自動測定器を用いて粉塵を迅速に測定できる機器を用いた工法 (2) 飛散防止措置： ・ 湿潤化 ・ 固形化 (3) 処分工法： (1) 除去工法： (2) 飛散防止措置： ・ 湿潤化 ・ 固形化 (3) 処分工法： (1) 処分工法： シーリング及び接着剤は管理型最終処分場で処分、それ以外は安定型最終処分場で処分する。 <table><tr><th>断熱材</th><th>外装材</th><th>備考</th></tr><tr><th>種類</th><th>厚さ</th><th>種類</th><th>防火性能</th><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>既存外壁仕上材除去</th><th>下地面清掃</th><th>下地欠損部改修方法</th><th>通気層の有無・厚さ</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>工法</th><th>断熱材の種類</th><th>厚さ</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>芝等の種類</th><th>見切り材等</th><th>かん水装置</th><th>既存保護層等の除去</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※ 樹木の固定方法については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。 (1) 既存舗装の撤去： (2) 路床 <table><tr><th>盛土の材料</th><th>フィルター層材料・厚さ</th><th>路床安定処理</th><th>実施する試験</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3) ジオテキスタイルの適用及び品質： (4) 路盤、舗装 <table><tr><th>路盤の厚さ</th><th>舗装の厚さ</th><th>開粒度アスファルト混合物流出試験</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (5) 構成及び厚さ：【 ・ 図示による（A－ ） ・ 】	測定時期	測定場所	測定点数	備考	処理作業中	セキュリティゾーン入口	外部 1点 内部 1点	空気の流れを確認	負圧・除じん装置の排出口	内部 1点	粉じん装置の性能確認	施工区画周辺又は敷地境界	外部 4点 内部 4点		作業場内部	内部 2点		処理作業後 (隔離シート除去前)	処理作業室内	敷地境界 4点 作業場内 2点		施工区画周辺又は敷地境界	敷地境界 4点 作業場内 3点		断熱材	外装材	備考	種類	厚さ	種類	防火性能							既存外壁仕上材除去	下地面清掃	下地欠損部改修方法	通気層の有無・厚さ									工法	断熱材の種類	厚さ							芝等の種類	見切り材等	かん水装置	既存保護層等の除去									盛土の材料	フィルター層材料・厚さ	路床安定処理	実施する試験									路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物流出試験	備考									工事名称 工事場所 発注機関 摘 要 検 印	久米島町消防本部庁舎改修工事 久米島町嘉手苅970番地 久米島町 管理建築士 設 計 製 図	令和8年度 建築改修工事特記仕様書〔建築工事編〕－4 縮 尺 図面番号 名 称 責務者氏名 登録番号 所 在 地	令和8年度 建築改修工事特記仕様書〔建築工事編〕－4 S=N0(A1) S=N0(A3) A－05 (株)アート設計 前川 朝貞 第114945号 (株)アート設計 第153-95号 那覇市銘苅3丁目23番16号																																																																																							
測定時期	測定場所	測定点数	備考																																																																																																																																																																																										
処理作業中	セキュリティゾーン入口	外部 1点 内部 1点	空気の流れを確認																																																																																																																																																																																										
	負圧・除じん装置の排出口	内部 1点	粉じん装置の性能確認																																																																																																																																																																																										
	施工区画周辺又は敷地境界	外部 4点 内部 4点																																																																																																																																																																																											
	作業場内部	内部 2点																																																																																																																																																																																											
処理作業後 (隔離シート除去前)	処理作業室内	敷地境界 4点 作業場内 2点																																																																																																																																																																																											
	施工区画周辺又は敷地境界	敷地境界 4点 作業場内 3点																																																																																																																																																																																											
断熱材	外装材	備考																																																																																																																																																																																											
種類	厚さ	種類	防火性能																																																																																																																																																																																										
既存外壁仕上材除去	下地面清掃	下地欠損部改修方法	通気層の有無・厚さ																																																																																																																																																																																										
工法	断熱材の種類	厚さ																																																																																																																																																																																											
芝等の種類	見切り材等	かん水装置	既存保護層等の除去																																																																																																																																																																																										
盛土の材料	フィルター層材料・厚さ	路床安定処理	実施する試験																																																																																																																																																																																										
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物流出試験	備考																																																																																																																																																																																										
8 耐震改修工事	1 既存部分の撤去等 2 材料及び品質 (8.2.1) (8.3.4)(8.4.2) (表8.3.4) (8.4.2)(8.4.3)(8.3.8) (8.2.2) (8.2.4) (8.1.3)(8.9.1)(表8.1.1)(表8.9.1)	(1) 既存構造体の撤去範囲及びはつりだした鉄筋及び鉄骨の処置は、図示による。(8.21.2)(8.22.2)(8.23.2)(8.25.2)(8.24.4)(8.26.5)(8.27.2) (2) 既存部分の目荒らしの程度：(8.21.3)(8.22.3)(8.23.3) (3) 既存部の取り合い部分の割裂補強筋の仕様：(8.21.6)(8.22.7)(8.26.10)(8.27.6) (1) 鉄筋 ア 鉄筋の種類等 <table><tr><th>種類の記号</th><th>呼び名 (mm)</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> イ 鉄筋の継手 <table><tr><th>施工部位</th><th>継手の種類</th><th>備考（重ね継手の長さ等）</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ウ 鉄筋の定着長さ 【 ※ 図示による ・ 】 エ 帯筋組立の形 <table><tr><th>施工箇所</th><th>配筋の方法</th><th>その他特記すべき事項</th></tr><tr><td></td><td>【 ・（歩－）による ・ 図示 】</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> オ 柱、梁の主筋の継手を同一箇所に設ける場合は、応力集中やコンクリートの充填性等について十分検討し、監督員の承諾を受けて施工すること。 カ 機械式継手、溶接継手の場合のあきの寸法： キ 圧接部の超音波探傷試験：【 ・行う ・行わない 】 ク 溶接式継手の種類： ・ 図示 ・ (2) 溶接金網 <table><tr><th>網目の形状</th><th>寸法</th><th>鉄線の径</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3) あと施工アンカー ア あと施工アンカーの材料 <table><tr><th>種類</th><th>引張耐力</th><th>せん断耐力</th><th>径埋込み深さ</th><th>アンカー及び接合筋</th><th>確認強度</th></tr><tr><td>金属系</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>接着系</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> イ アンカー筋の新設壁内への定着長さ：【 】 ウ あと施工アンカーの性能確認試験： 【 ・実施する ・実施しない 】 エ 埋込み配管等の探査の範囲及び方法は、図示による。 (4) コンクリート ア コンクリートの種類等 <table><tr><th>気乾単位容積質量による種</th><th>種別等</th><th>設計基準強度 (F_{cd})</th><th>施工部位</th></tr><tr><td>・ 普通コンクリート</td><td>※Ⅰ類</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 軽量コンクリート</td><td>・Ⅱ類</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 普通コンクリート</td><td>※Ⅰ類</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 軽量コンクリート</td><td>・Ⅱ類</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 普通コンクリート</td><td>※Ⅰ類</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 軽量コンクリート</td><td>・Ⅱ類</td><td></td><td></td></tr></table> イ 材齢 28 日圧縮強度の推定に用いる供試体は現場における「水中養生」とする。 ウ セメントの種類：【 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 ・ 】	種類の記号	呼び名 (mm)	備考										施工部位	継手の種類	備考（重ね継手の長さ等）							施工箇所	配筋の方法	その他特記すべき事項		【 ・（歩－）による ・ 図示 】								網目の形状	寸法	鉄線の径	備考									種類	引張耐力	せん断耐力	径埋込み深さ	アンカー及び接合筋	確認強度	金属系						接着系						気乾単位容積質量による種	種別等	設計基準強度 (F _{cd})	施工部位	・ 普通コンクリート	※Ⅰ類			・ 軽量コンクリート	・Ⅱ類			・ 普通コンクリート	※Ⅰ類			・ 軽量コンクリート	・Ⅱ類			・ 普通コンクリート	※Ⅰ類			・ 軽量コンクリート	・Ⅱ類			(8.21.8) (8.2.8) (表8.2.7) (8.17.4) (8.18.2)(8.18.3) (8.2.14) (8.2.9)(8.13.2) (8.14.2) (8.15.3) (8.15.4)(8.15.7) (8.15.12) (8.17.4) (8.18.2)(8.18.3) (8.20.5) (8.2.6) (8.2.13) 3 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 (8.21.8)(8.21.10)(8.3.7) 4 鉄骨ブレース設置工事 (8.13.10)(8.22.9) 5 柱補強工事 (8.23.5)(8.23.6)(8.23.7)(8.24.7) 6 耐震スリット新設工事 (8.25.2)	① 施工調査 ① 石綿含有建材の除去工事 (9.1.1) ② 石綿含有吹付材の除去 (9.1.3) 3 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4) ④ 石綿含有成形板の除去 (9.1.5) 5 外断熱改修工事 (9.2.2) (9.2.3)(9.2.4) 6 断熱・防露改修工事 7 屋上緑化改修工事 (9.4.2)(9.4.3) (9.5.4)(9.5.5)(9.5.9) 8 透水性アスファルト舗装改修工事 (9.5.3) (9.5.4)(9.5.5)(9.5.9) (1) 調査範囲： 図示による。 (2) 既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与： ①有り ・ 無し (3) 分析による石綿含有の調査： 【 ・ 行う ①行わない】 調査方法： 石綿粉じん濃度測定時期、測定場所及び測定点数 <table><tr><th>測定時期</th><th>測定場所</th><th>測定点数</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">処理作業中</td><td>セキュリティゾーン入口</td><td>外部 1点 内部 1点</td><td>空気の流れを確認</td></tr><tr><td>負圧・除じん装置の排出口</td><td>内部 1点</td><td>粉じん装置の性能確認</td></tr><tr><td>施工区画周辺又は敷地境界</td><td>外部 4点 内部 4点</td><td></td></tr><tr><td>作業場内部</td><td>内部 2点</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">処理作業後 (隔離シート除去前)</td><td>処理作業室内</td><td>敷地境界 4点 作業場内 2点</td><td></td></tr><tr><td>施工区画周辺又は敷地境界</td><td>敷地境界 4点 作業場内 3点</td><td></td></tr></table> (1) 除去工法： 石綿則第6条のただし書きにより粉塵飛散防止に關して隔離措置と同等と判断できる建設技術審査証明所得、集塵装置付きディスクグラインダーケレン工法及び繊維状粒子自動測定器を用いて粉塵を迅速に測定できる機器を用いた工法 (2) 飛散防止措置： ・ 湿潤化 ・ 固形化 (3) 処分工法： (1) 除去工法： (2) 飛散防止措置： ・ 湿潤化 ・ 固形化 (3) 処分工法： (1) 処分工法： シーリング及び接着剤は管理型最終処分場で処分、それ以外は安定型最終処分場で処分する。 <table><tr><th>断熱材</th><th>外装材</th><th>備考</th></tr><tr><th>種類</th><th>厚さ</th><th>種類</th><th>防火性能</th><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>既存外壁仕上材除去</th><th>下地面清掃</th><th>下地欠損部改修方法</th><th>通気層の有無・厚さ</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>工法</th><th>断熱材の種類</th><th>厚さ</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th>芝等の種類</th><th>見切り材等</th><th>かん水装置</th><th>既存保護層等の除去</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※ 樹木の固定方法については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。 (1) 既存舗装の撤去： (2) 路床 <table><tr><th>盛土の材料</th><th>フィルター層材料・厚さ</th><th>路床安定処理</th><th>実施する試験</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3) ジオテキスタイルの適用及び品質： (4) 路盤、舗装 <table><tr><th>路盤の厚さ</th><th>舗装の厚さ</th><th>開粒度アスファルト混合物流出試験</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (5) 構成及び厚さ：【 ・ 図示による（A－ ） ・ 】	測定時期	測定場所	測定点数	備考	処理作業中	セキュリティゾーン入口	外部 1点 内部 1点	空気の流れを確認	負圧・除じん装置の排出口	内部 1点	粉じん装置の性能確認	施工区画周辺又は敷地境界	外部 4点 内部 4点		作業場内部	内部 2点		処理作業後 (隔離シート除去前)	処理作業室内	敷地境界 4点 作業場内 2点		施工区画周辺又は敷地境界	敷地境界 4点 作業場内 3点		断熱材	外装材	備考	種類	厚さ	種類	防火性能							既存外壁仕上材除去	下地面清掃	下地欠損部改修方法	通気層の有無・厚さ									工法	断熱材の種類	厚さ							芝等の種類	見切り材等	かん水装置	既存保護層等の除去									盛土の材料	フィルター層材料・厚さ	路床安定処理	実施する試験									路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物流出試験	備考								
種類の記号	呼び名 (mm)	備考																																																																																																																																																																																											
施工部位	継手の種類	備考（重ね継手の長さ等）																																																																																																																																																																																											
施工箇所	配筋の方法	その他特記すべき事項																																																																																																																																																																																											
	【 ・（歩－）による ・ 図示 】																																																																																																																																																																																												
網目の形状	寸法	鉄線の径	備考																																																																																																																																																																																										
種類	引張耐力	せん断耐力	径埋込み深さ	アンカー及び接合筋	確認強度																																																																																																																																																																																								
金属系																																																																																																																																																																																													
接着系																																																																																																																																																																																													
気乾単位容積質量による種	種別等	設計基準強度 (F _{cd})	施工部位																																																																																																																																																																																										
・ 普通コンクリート	※Ⅰ類																																																																																																																																																																																												
・ 軽量コンクリート	・Ⅱ類																																																																																																																																																																																												
・ 普通コンクリート	※Ⅰ類																																																																																																																																																																																												
・ 軽量コンクリート	・Ⅱ類																																																																																																																																																																																												
・ 普通コンクリート	※Ⅰ類																																																																																																																																																																																												
・ 軽量コンクリート	・Ⅱ類																																																																																																																																																																																												
測定時期	測定場所	測定点数	備考																																																																																																																																																																																										
処理作業中	セキュリティゾーン入口	外部 1点 内部 1点	空気の流れを確認																																																																																																																																																																																										
	負圧・除じん装置の排出口	内部 1点	粉じん装置の性能確認																																																																																																																																																																																										
	施工区画周辺又は敷地境界	外部 4点 内部 4点																																																																																																																																																																																											
	作業場内部	内部 2点																																																																																																																																																																																											
処理作業後 (隔離シート除去前)	処理作業室内	敷地境界 4点 作業場内 2点																																																																																																																																																																																											
	施工区画周辺又は敷地境界	敷地境界 4点 作業場内 3点																																																																																																																																																																																											
断熱材	外装材	備考																																																																																																																																																																																											
種類	厚さ	種類	防火性能																																																																																																																																																																																										
既存外壁仕上材除去	下地面清掃	下地欠損部改修方法	通気層の有無・厚さ																																																																																																																																																																																										
工法	断熱材の種類	厚さ																																																																																																																																																																																											
芝等の種類	見切り材等	かん水装置	既存保護層等の除去																																																																																																																																																																																										
盛土の材料	フィルター層材料・厚さ	路床安定処理	実施する試験																																																																																																																																																																																										
路盤の厚さ	舗装の厚さ	開粒度アスファルト混合物流出試験	備考																																																																																																																																																																																										



建物概要	建物用途	消防庁舎
	工事種別	改修工事
	構 造	R C 造 2 階建て
	階 数	地上 2 階
	建築面積	984.30㎡
	床面積	1 階 726.17㎡
		2 階 843.93㎡
	延べ面積	1,570.10㎡
	最高高さ	13.20m
	軒 高	9.20m

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苺970番地			図面名称	配置・案内図	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:300	
適 用				図面番号	A - 06	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苺3丁目23番16号	



※破線は庇先端を示し、斜線部分は建築面積算入部分を示す。

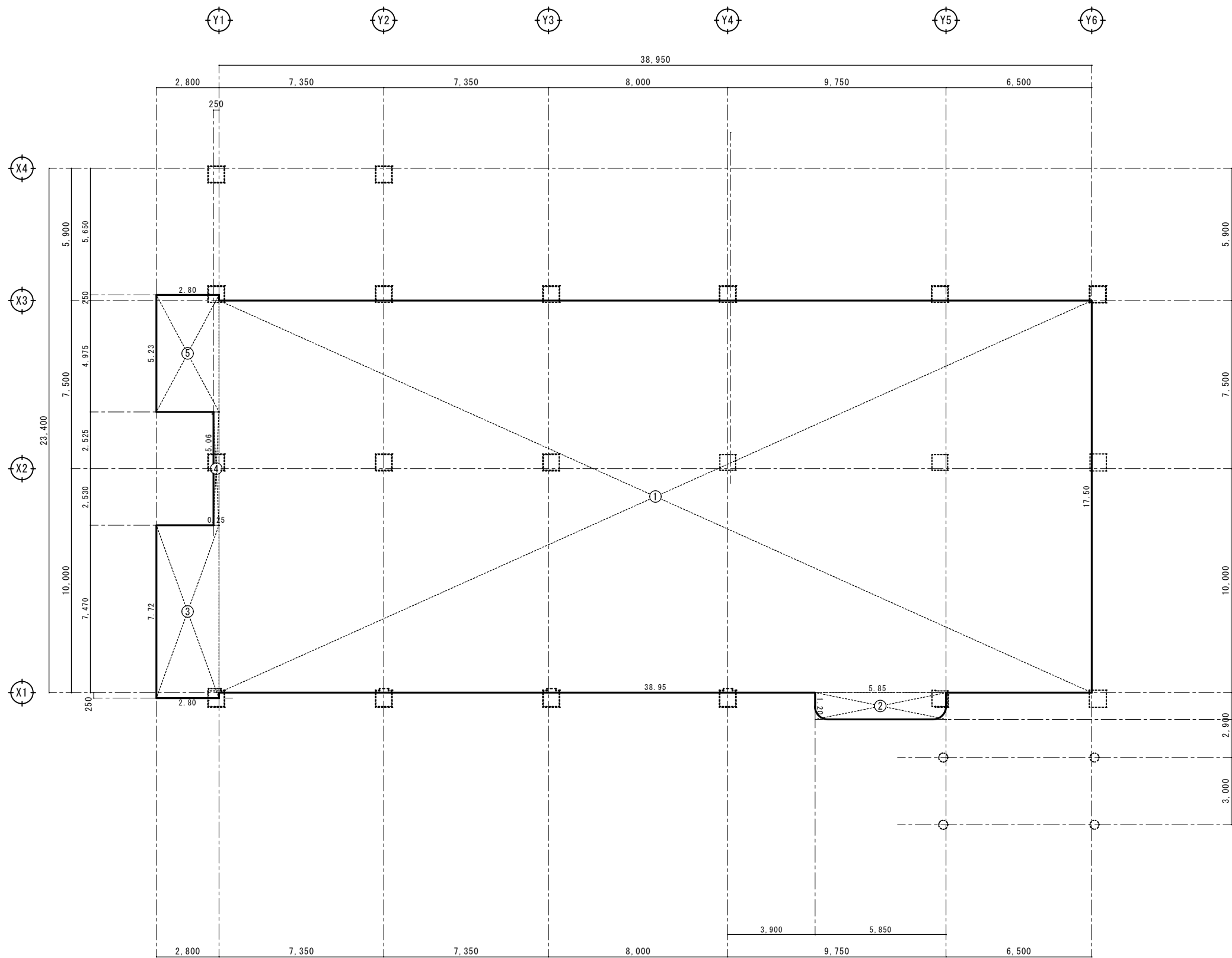
建築面積求積図 S=1/100

建築面積
① 38.95 × 17.50 = 681.6250
② 5.85 × 1.20 = 7.0200
③ 2.80 × 7.72 = 21.6160
④ 0.25 × 5.06 = 1.2650
⑤ 2.80 × 5.23 = 14.6440
⑥ 7.35 × 5.9 = 43.3650
計 769.5350m²

建築面積算入部分
A : 2.20 × 1.95 = 4.2900
B : 26.6 × 2.20 = 58.5200
C : 5.85 × 1.00 = 5.8500
D : 6.50 × 2.20 = 14.3000
E : 2.20 × 21.90 = 48.1800
F : 31.60 × 2.20 = 69.5200
G : 2.20 × 1.93 = 4.2460
H : 1.95 × 5.06 = 9.8670
計 214.7730m²

合計 769.5350 + 214.7730 = 984.3080
≒ 984.30m²

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	建築面積求積図	
発注機関	久米島町			縮尺	S=1:100	
適用				図面番号	A - 07	
検印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



1階床面積

① 38.95 × 17.50 = 681.6250

② 5.85 × 1.20 = 7.0200

③ 2.80 × 7.72 = 21.6160

④ 0.25 × 5.06 = 1.2650

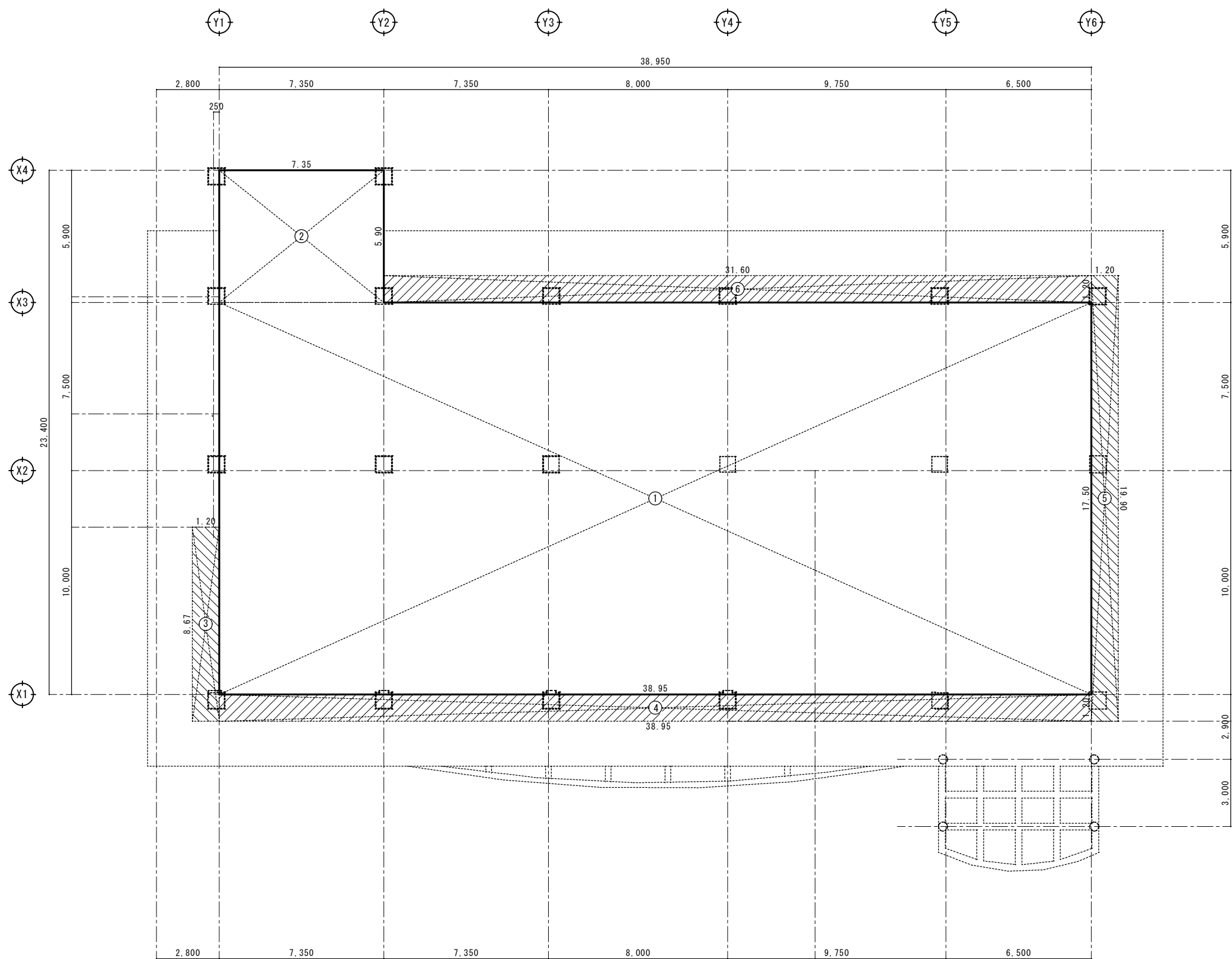
⑤ 2.80 × 5.23 = 14.6440

合 計 726.1700m²

≒ 726.170m2

1階床面積求積図 S=1/100

工事名称			久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度		令和 8 年度			
工事場所			久米島町嘉手苅970番地			図面名称		1階床面積求積図			
発注機関			久米島町			縮 尺		S=1:100			
適 用						図面番号		A - 08			
検 印	管理建築士		設 計		製 図		設 計 者	名 称		(株) アート設計	
								資格者氏名		前川 朝貞 第114945号	
								登 録 番 号		(株) アート設計 第153-95号	
								所 在 地		那覇市銘苅3丁目23番16号	



2階床面積

① 38.95 × 17.50 = 681.6250

② 7.35 × 5.90 = 43.3650

③ 1.20 × 8.67 = 10.4040

④ 38.95 × 1.20 = 46.7400

⑤ 1.20 × 19.90 = 23.8800

⑥ 31.6 × 1.20 = 37.9200

計 843.9340m²

2 階床面積求積図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	2階床面積求積図	
発注機関	久米島町			縮尺	S=1:100	
適用				図面番号	A - 09	
設計者	管理建築士	設計	製図	名称	(株)アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株)アート設計 第153-95号	
				所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

外 部 仕 上 表							
屋 根	改 造 前	コンクリートスラブ直均し仕上げ 水勾配付き	外 部 階 段	改 造 前	踏面、蹴込み：厚30 モルタル金ゴテ 滑り止め：磁器無釉タイル 150×60		
	改 造 後	既存コンクリート面 ケレン処理後 ウレタンゴム系塗膜防水（X-2） トップコート：ウレタン（ジェットスプレー工法）		改 造 後	床面：既存のまま 階段表：アスベスト含有仕上げ材除去後 一部経年劣化部分補修の上 EP-G仕上げ		
柱・梁	改 造 前	コンクリート打放し補修の上 アクリルリシン吹付け	雨天訓練場	改 造 前	床：コンクリート金ゴテ押さえ、水勾配付き 壁：リシン吹付け		
	改 造 後	一部経年劣化部分補修の上、全面 ケレン処理 複層仕上塗材RE		改 造 後	既存のまま		
外 壁	改 造 前	コンクリート打放し補修の上 アクリルリシン吹付け コンクリート打放し補修の上 V P 仕上げ 200角 異形ブロック V P 仕上げ コンクリート打放し補修の上 A P クリア（塗装合板下地） 二丁掛けタイル張り	犬 走 り	改 造 前	床：コンクリート金ゴテ押え 水勾配付き		
	改 造 後	一部経年劣化部分補修の上、全面 ケレン処理 複層仕上塗材RE		改 造 後	既存のまま		
軒 裏	改 造 前	コンクリート打放し補修の上 V P 仕上げ	補助訓練塔台	改 造 前	床：コンクリート金ゴテ押さえ、水勾配付き 壁：リシン吹付け		
	改 造 後	アスベスト含有仕上げ材除去後 一部経年劣化部分補修の上 EP-G仕上げ		改 造 後	既存のまま		
	改 造 前	床：150角磁器タイル貼り 天井：カラーアルミスバンドレル	ポ ー チ	改 造 前	床：既存タイル撤去、150角磁器質タイル張り 天井：既存のまま		
	改 造 後	排水枳蓋：既設撤去後、垂鉛ドブ付けグレーチング蓋設置（隙間12.5mm以下、ノンスリップタイプ）		改 造 後			

略 記 号	
複層仕上塗材RE	防水形複層RE （上塗材：耐候形2種）
EP-1	合成樹脂エマルジョンペイント塗り（屋外用）
OS	油性ステイン塗
CL	クリアラッカー塗り
S	軽量鉄骨下地
GB-R	せっこうボード
GB-NC	不燃積層せっこうボード
GB-S	シーリングせっこうボード
FK	無石綿けい酸カルシウム板
DR（T）	ロックウール化粧吸音板
DR（リブ）	ロックウール化粧吸音板（リブ付）
EP-2	合成樹脂エマルジョンペイント（屋内用）
AEP-R	反応硬化型合成樹脂エマルジョンペイント塗
SOP	合成樹脂調合ペイント塗り
GW	グラスウール32K/m3
GWB	グラスウール32K/m3（ガラスクロス付）

内 部 仕 上 表														
棟	階	室 名	区分	床	巾 木		壁		天 井				備 考	室 名
				仕 上	高さ	下 地	仕 上	下地	仕 上	廻り縁	天井高			
階	1	ホール	改造前	磁器質タイル張り 150角	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	7,380	壁：下地モルタル、クラック部の補修 サッシ廻りハクリ補修	ホール
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま 一部モルタル浮き除去後 補修及びクラック補修	既存のまま、一部吹付けタイル 小粒仕上補修		既存のまま	既存のまま			
		廊下	改造前	磁器質タイル張り 150角	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,500	一部天井汚染部分張り替え	廊下
			改造後	既存のまま 一部磁器質タイル張り 150角補修	一部木幅木 0P		既存のまま 一部厚20モルタル金ゴテ押え	既存のまま 一部吹付けタイル小粒仕上補修		既存のまま 一部補修 厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	既存のまま			
		通信室	改造前	フリーアルフロア ナイロンカーペット	木幅木 0P	H=100	厚12 石膏ボード	吸音クロス張り	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,740		通信室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま アルミ			
		通信機械室	改造前	フリーアルフロア 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	E P仕上げ（3回塗り）	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,800		通信機械室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		救急用品庫	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	E P仕上げ（3回塗り）	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,800		救急用品庫
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		救急仮眠室	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,800		救急仮眠室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		通信仮眠室	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,800		通信仮眠室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		食堂待機室	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ 厚12 石膏ボード	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ 一部タイル貼り	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,800	全面天井張り替え	食堂待機室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	既存のまま			
		食堂 和室	改造前	厚15 杉板張り タタミ敷き込み	タタミ寄せ		厚12 石膏ボード	ビニルクロス張り	S	セミフネン天井張り	杉	2,500		食堂 和室
			改造後	既存のまま	既存のまま	—	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		ロッカールーム	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,800	既設・アスベスト含有床材張替え	ロッカールーム
			改造後	アスベスト含有仕上げ材除去後 厚2.5 ビニール床シート	一部木幅木 0P		既存のまま	EP-G 塗り補修		厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	塩ビ			
		洗面室	改造前	厚3.0 ウレタン塗布防水 磁器タイル無釉 100角				施釉陶器タイル 100角	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,400	建具更新	洗面室
			改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角	—			施釉陶器タイル 100角		アスベスト含有仕上げ材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	塩ビ			
		更衣室	改造前	厚3.0 ウレタン塗布防水 磁器タイル無釉 100角				施釉陶器タイル 100角	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,500	収納棚・シャワールーム更新	更衣室
			改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角	—	—		施釉陶器タイル 100角		アスベスト含有仕上げ材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	塩ビ			
		シャワー室	改造前	厚3.0 ウレタン塗布防水 磁器タイル無釉 100角				施釉陶器タイル 100角	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,500	シャワールーム更新	シャワー室
			改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角	—	—		施釉陶器タイル 100角		アスベスト含有仕上げ材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	塩ビ			
		男子便所	改造前	厚3.0 ウレタン塗布防水 磁器タイル無釉 100角				施釉陶器タイル 100角	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,500	小便隔て板更新 トイレブース更新	男子便所
			改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角	—	—		施釉陶器タイル 100角、一部抗菌タイル 150角		アスベスト含有仕上げ材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	塩ビ			
男子便所（SK）	改造前	コンクリート金コテ押さえ 化粧目地切り			厚20 モルタル金コテ押さえ	E P仕上げ（3回塗り）	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,200		男子便所（SK）		
	改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角	—	—		施釉陶器タイル 100角		アスベスト含有仕上げ材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	塩ビ					
女子便所	改造前	厚3.0 ウレタン塗布防水 磁器タイル無釉 100角				施釉陶器タイル 100角	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,500		女子便所		
	改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角	—	—		施釉陶器タイル 100角		アスベスト含有仕上げ材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	既存のまま					
女子更衣室 （改修前前室）	改造前	磁器質タイル張り 150角	木幅木 0P	H=100	既存のまま	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	アルミ	2,500		女子更衣室 （改修前前室）		
	改造後	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	一部木幅木 0P		既存のまま 一部厚150GB積厚20mm9角金ゴテ押え	一部吹付けタイル 小粒仕上補修 EP-G 塗り補修		厚9.0GB-R下地+厚9.0DR（T）	既存のまま					
車 庫	改造前	コンクリート金コテ押さえ			コンクリート打ち放し補修	E P仕上げ（3回塗り）	C	E P仕上げ（3回塗り）				車 庫		
	改造後	既存のまま	—	—		既存のまま		既存のまま						

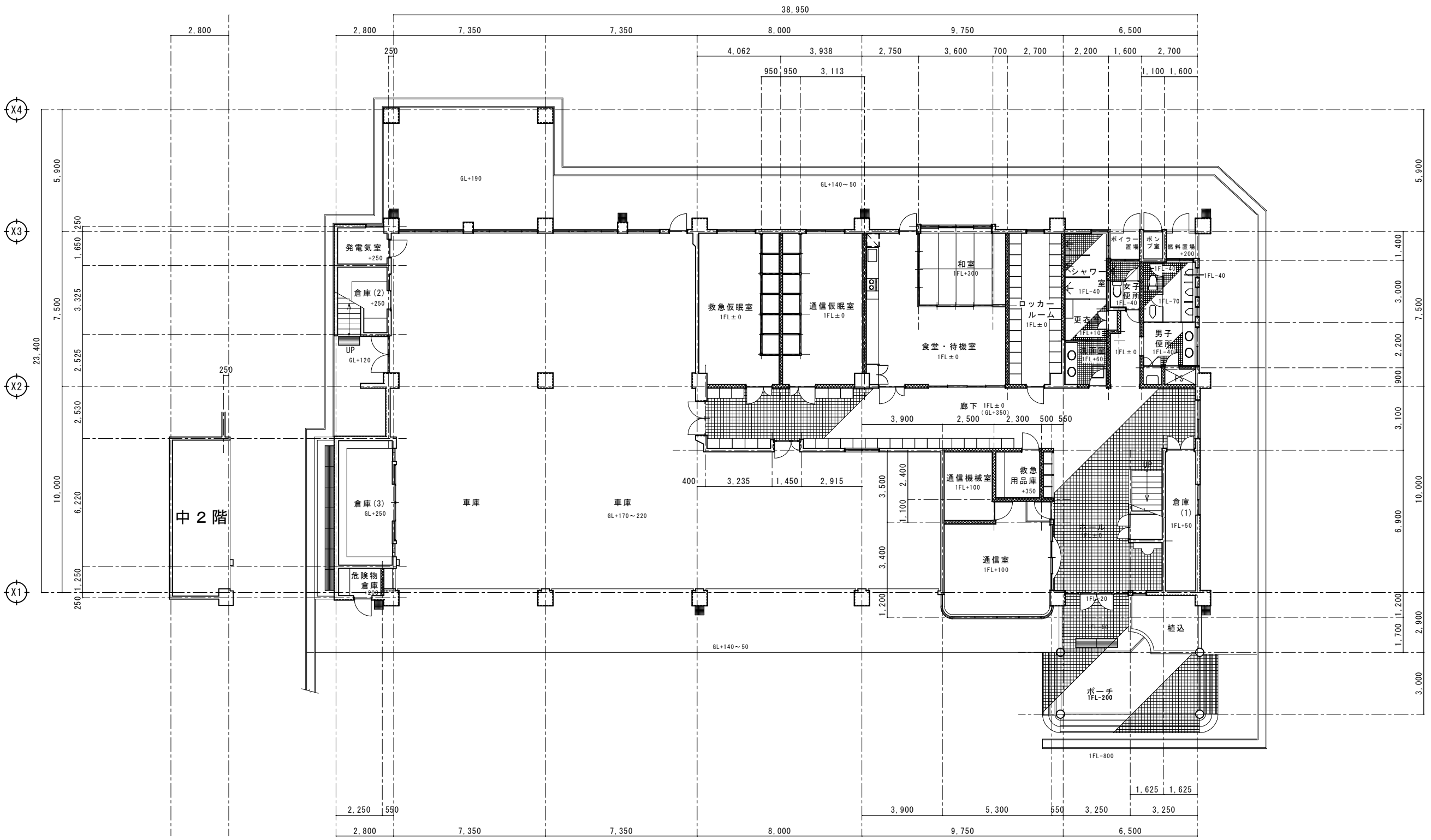
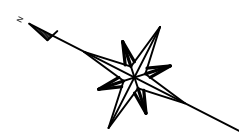
シックスハウス対策の特記事項		
室内に使用する建材は全てVOC対応型を使用する事		使用材料の等級・種類・種別・またはJAS・JIS認定書の写し等をファイルにまとめ提出する事。
床材の対策として内装材・建具・内部造作類および接着材・塗料などはすべてF☆☆☆☆の建材を使用する事。		使用材料の搬入時および施工時の写真をファイルにまとめ提出する事。
		使用材料の出荷証明書をファイルにまとめ提出する事。

防火認定番号					
厚 9.0mmロックウール化粧吸音板	準不燃： QM-9817	厚 5.0mm無石綿ケイ酸カルシウム板	不 燃： NM-8576	(ア)25mm木毛セメント板（着色板）	準不燃： QM-9020
厚 9.5mm石膏ボード	準不燃： QM-9828	ビニルクロス	準不燃	(ア)28mm音響パネル	不 燃： NM-9028
厚12.5mm石膏ボード	不 燃： NM-8619			(ア) 6mm不燃突板化粧仕上	不 燃： NM-1157

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称 縮 尺	仕 上 表（1） S=1:100	
発注機関	久米島町			図面番号	A - 10	
適 用				名 称	(株) アート設計	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目2番16号

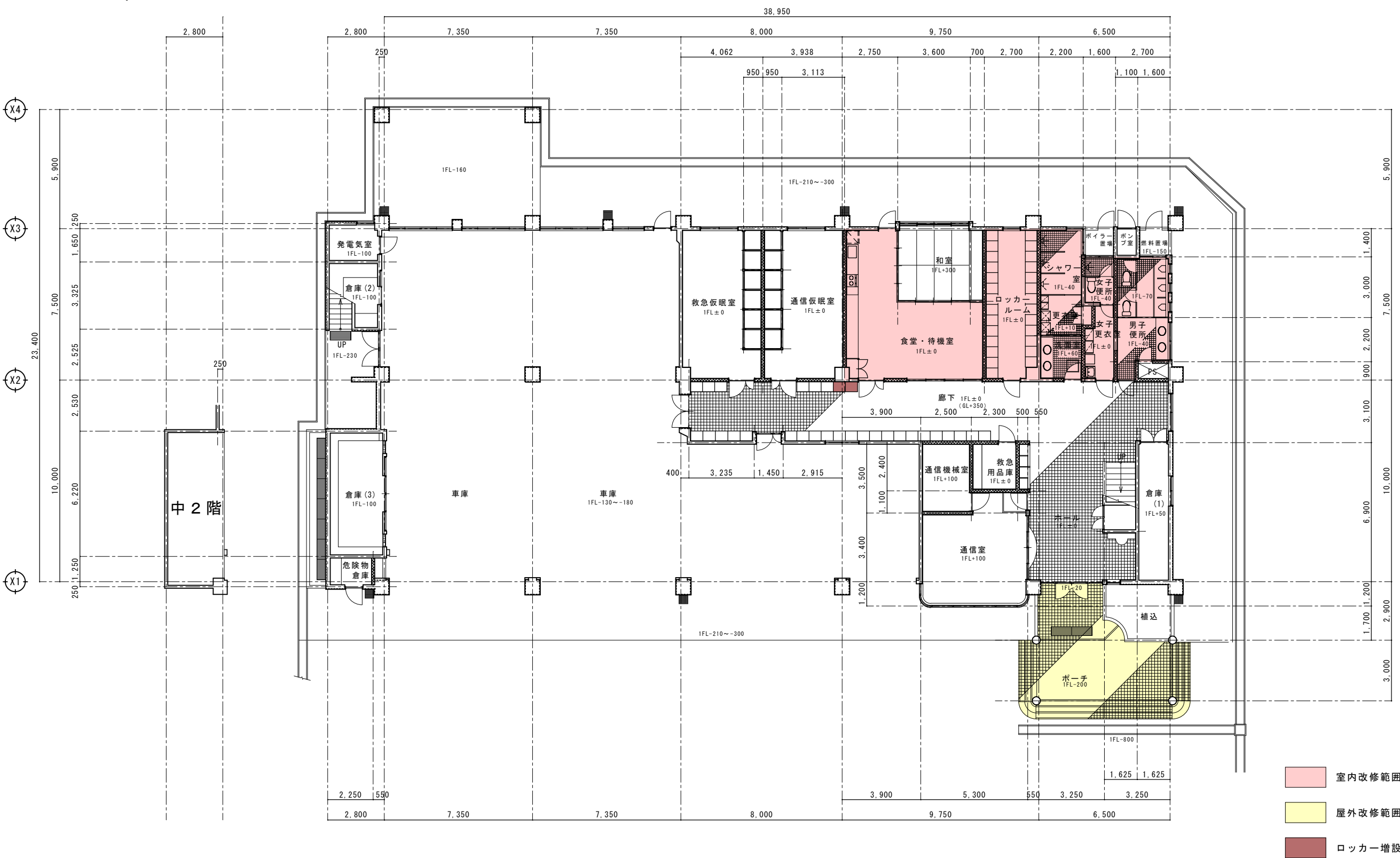
内 部 仕 上 表														
棟	階	室 名	区分	床	巾 木		壁		天 井				備 考	室 名
				仕 上	仕上	高さ	下 地	仕 上	下地	仕 上	廻り縁	天井高		
1	階	発電気室	改造前	コンクリート金コテ押さえ	———		コンクリート打ち放し補修	E P 仕上げ (3回塗り)	C	E P 仕上げ (3回塗り)				発電気室
			改造後	既存のまま	———			既存のまま		既存のまま				
		危険物倉庫	改造前	コンクリート金コテ押さえ	———		コンクリート打放補修 一部 厚20 モルタル金コテ押さえ	E P 仕上げ (3回塗り)	C	E P 仕上げ (3回塗り)				危険物倉庫
			改造後	既存のまま	———			既存のまま		既存のまま				
		倉庫 (1) 内階段下	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	———		コンクリート打ち放し補修	E P 仕上げ (3回塗り)	C	E P 仕上げ (3回塗り)	—		床・壁：設備機器撤去に伴う仕上げの補修	倉庫 (1) 内階段下
			改造後	既存のまま・設備機器撤去に伴う部分のモルタル補修の上厚2.5ビニール床シート仕上	———		既存のまま 設備機器撤去に伴う部分のモルタル金コテ補修	既存のまま 設備機器撤去に伴う部分のEPG仕上補修		既存のまま	—			
		倉庫 (2) 外階段下	改造前	コンクリート金コテ押さえ	———		コンクリート打ち放し補修	E P 仕上げ (3回塗り)	C	E P 仕上げ (3回塗り)	—			倉庫 (2) 外階段下
			改造後	既存のまま	———		既存のまま	既存のまま		既存のまま	—			
2	階	倉庫 (3)	改造前	コンクリート金コテ押さえ			コンクリート打ち放し補修	E P 仕上げ (3回塗り)	C	E P 仕上げ (3回塗り)	—			倉庫 (3)
			改造後	既存のまま			既存のまま	既存のまま		既存のまま	—			
		物 入	改造前	コンクリート金コテ押さえ			コンクリート打ち放し補修	E P 仕上げ (3回塗り)	C	E P 仕上げ (3回塗り)	—			物 入
			改造後	既存のまま			既存のまま	既存のまま		既存のまま	—			
										既存のまま				
		ホ ー ル	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ	2,500	壁：下地モルタル、クラック部の補修 サッシ廻りハクリ補修	ホ ー ル
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま 一部モルタルウ浮き除去後 補修及びクラック補修	既存のまま、一部吹付けタイル 小粒仕上補修			既存のまま			
		廊 下	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ	2,500	天井：出入口ドア2-5/SD撤去に伴う、 一部床・壁・天井補修	廊 下
			改造後	既存のまま・一部 建具撤去に伴う補修 アスベスト含有仕上材除去後 厚2.5ビニール床シート	一部木幅木 0P		既存のまま 一部厚20モルタル仕上補修	既存のまま 一部 建具撤去に伴う補修 吹付けタイル 小粒仕上		既存のまま 一部建具撤去に伴う 天井補修	既存のまま			
		事 務 室	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ	2,800		事 務 室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		消 防 長 室	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚12 石膏ボード	ビニルクロス張り	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ	2,800		消 防 長 室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		書 庫	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	モルタル金コテ	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	E P 仕上げ (3回塗り)	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,800		書 庫
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		講 堂 会 議 室	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚12mm石膏ボード張り	厚12mm クロスボード張り	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ	2,800		講 堂 会 議 室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存撤去、ビニルクロス張り		既存そのまま、一部厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	既存のまま			
		倉 庫 1・2	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	モルタル金コテ	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	E P 仕上げ (3回塗り)	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,800		倉 庫 1・2
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		湯 沸 室	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ 一部タイル貼り	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ	2,800		湯 沸 室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		休 憩 室	改造前	厚15 杉板張り タタミ敷き込み	タタミ寄せ		厚12 石膏ボード	ビニルクロス張り	S	セミフネン天張り	杉	2,500		休 憩 室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			
		前室便所	改造前	厚28 モルタル金コテ 厚2.5 ビニール床シート	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ	2,500		前室便所
			改造後	既存のまま・一部アスベスト含有仕上材除去後 モルタル補修の上厚2.5ビニール床シート仕上	一部木幅木 0P		既存のまま 一部厚20モルタル金コテ補修	一部吹付けタイル 小粒仕上補修 EP-G 塗り補修		既存のまま	既存のまま			
		男子便所	改造前	厚3.0 ウレタン塗布防水 磁器タイル無釉 100角	———			施釉陶器タイル 100角	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,500	小便隔て板更新 トイレブース更新	男子便所
			改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角	———			施釉陶器タイル 100角、一部抗菌タイル 150角		アスベスト含有仕上材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	塩ビ			
		女子便所	改造前	厚3.0 ウレタン塗布防水 磁器タイル無釉 100角				施釉陶器タイル 100角	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,500		女子便所
			改造後	ゴムアスファルト塗布防水 磁器タイル無釉 100角				施釉陶器タイル 100角、一部抗菌タイル 150角		アスベスト含有仕上材除去後 厚5.0 F K 目透かし張り EP-G仕上	塩ビ			
		階段室	改造前	除面・蹴上：厚2.5 ビニール床シート ヒリ止め食物：ステンレスゴム入り H=35	木幅木 0P	H=100	厚20 モルタル金コテ押さえ	吹き付けタイル 小ツブ仕上げ	S	厚9.0GB-R下地+厚9.0DR (T)	アルミ			階段室
			改造後	既存のまま	既存のまま		既存のまま、一部ハクリモルタル撤去、 厚20mmモルタル塗金コテ補修	既存のまま 一部 吹付けタイル 小粒仕上		既存のまま	既存のまま			
		掃除用具入	改造前	コンクリート金コテ押さえ			厚20 モルタル金コテ押さえ	E P 仕上げ (3回塗り)	S	厚5.0 F K 目透かし張り	アルミ	2,400		掃除用具入
			改造後	既存のまま			既存のまま	既存のまま		既存のまま	既存のまま			

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	仕上表 (2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 11	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



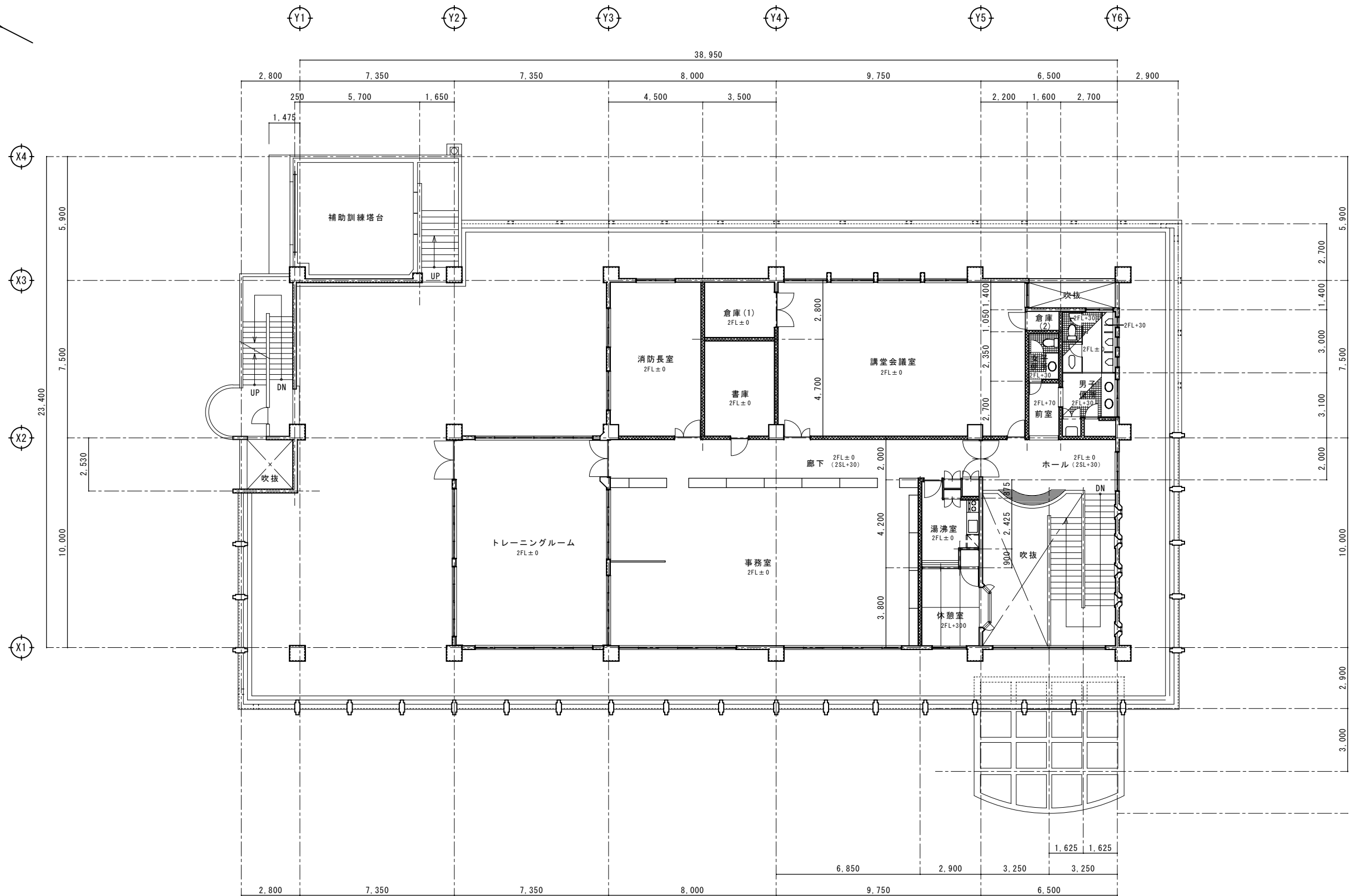
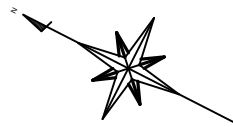
1階平面図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修前1階平面図	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 12	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



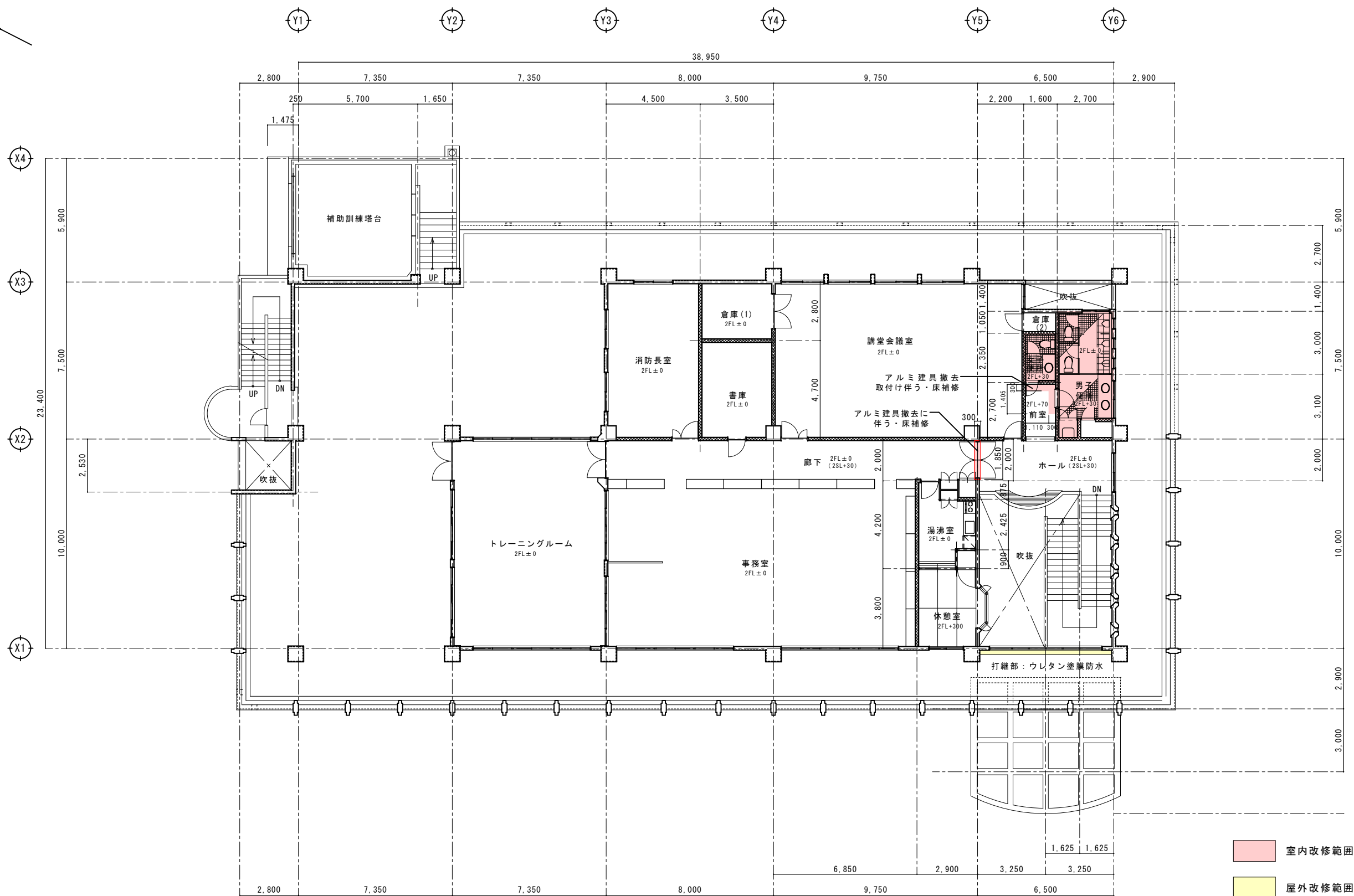
1階平面図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修後1階平面図	
発注機関	久米島町			縮尺	S=1:100	
適用				図面番号	A - 13	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

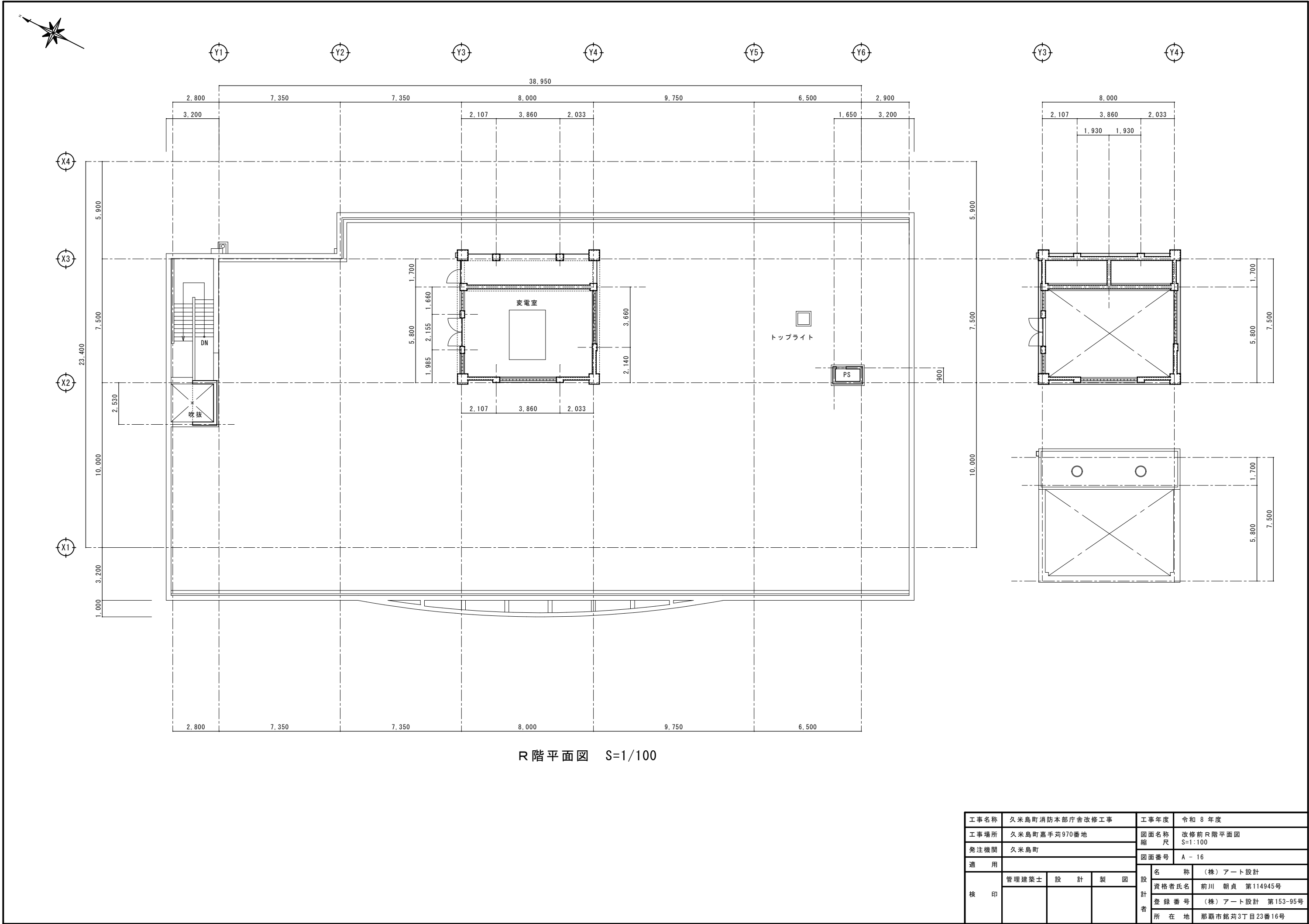


2 階平面図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修前2階平面図	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 14	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

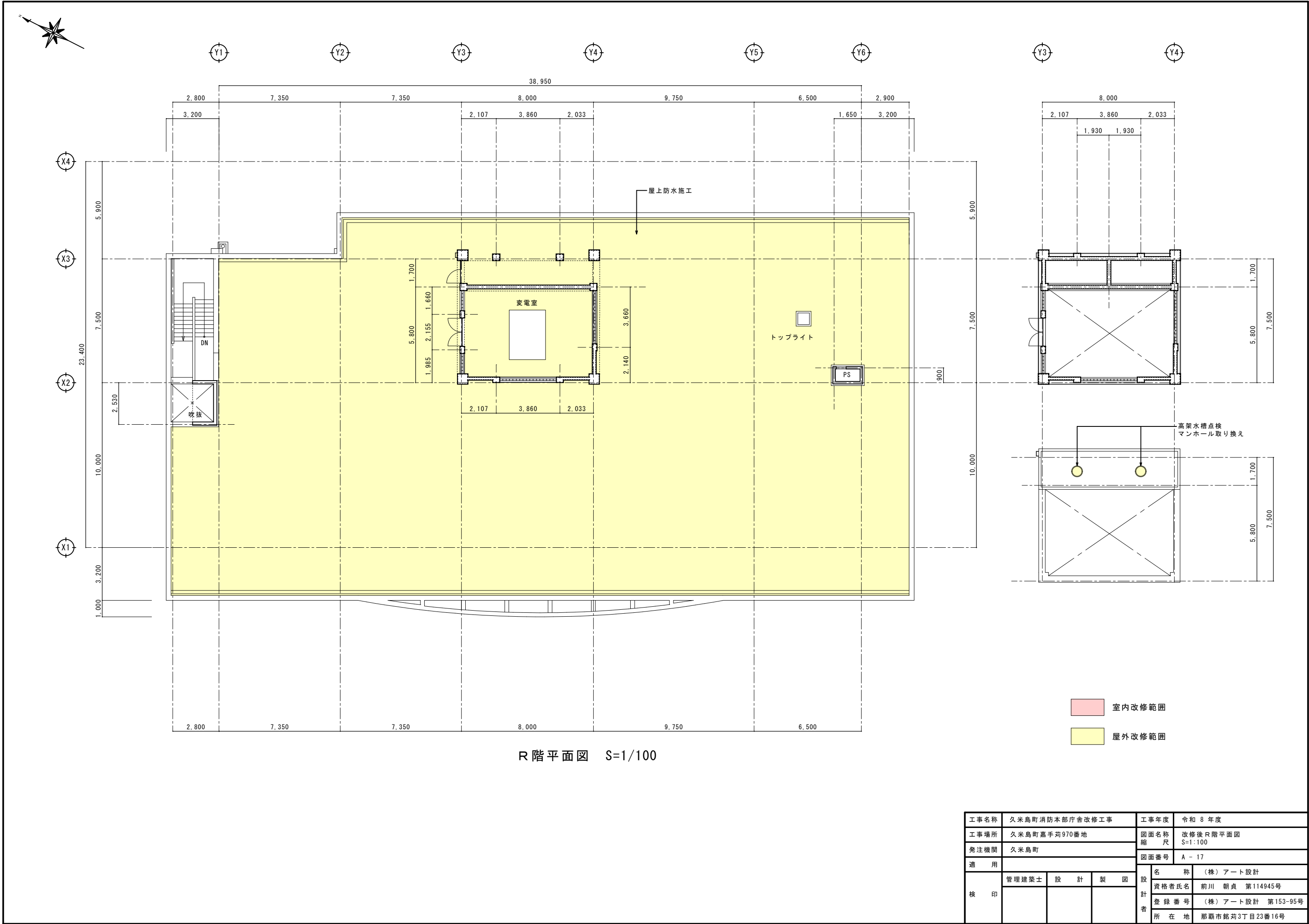


工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修後2階平面図	
発注機関	久米島町			縮尺	S=1:100	
適用				図面番号	A - 15	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

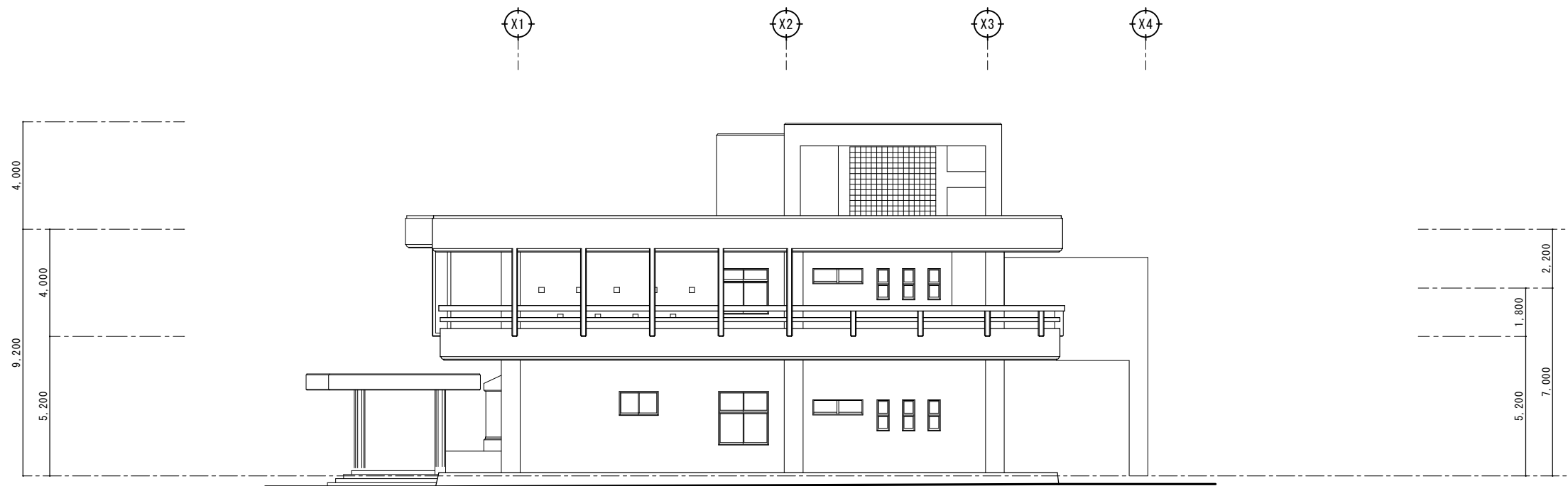


R 階平面図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修前 R 階平面図	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 16	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修後R階平面図	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 17	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株)アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株)アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

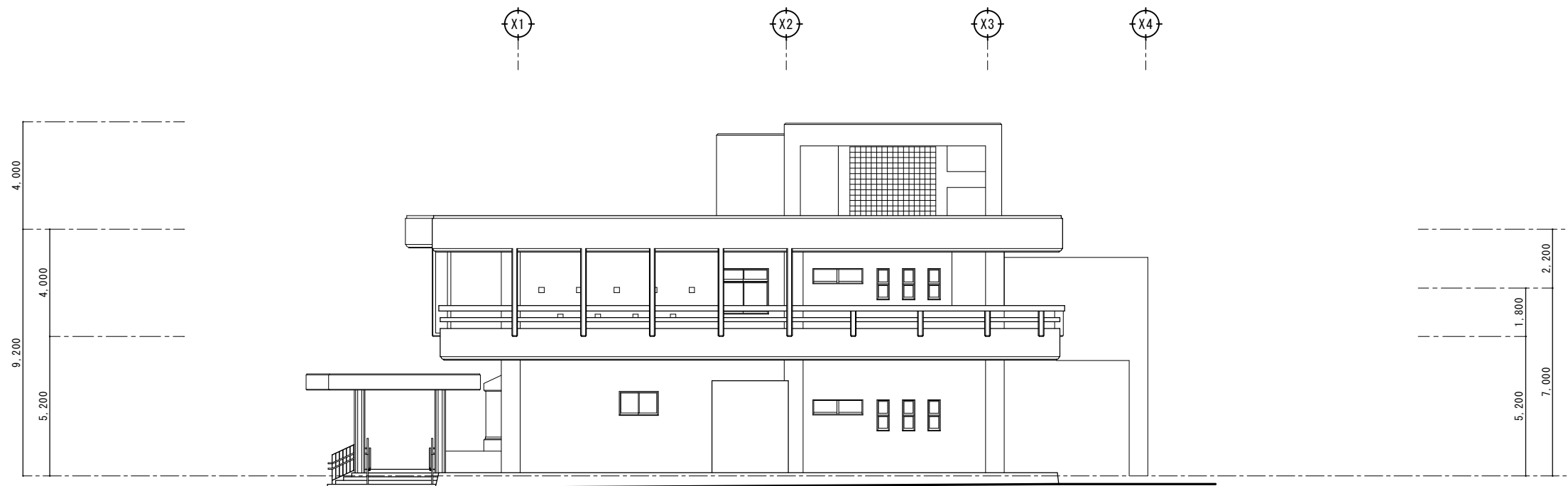


南立面图 S=1/100

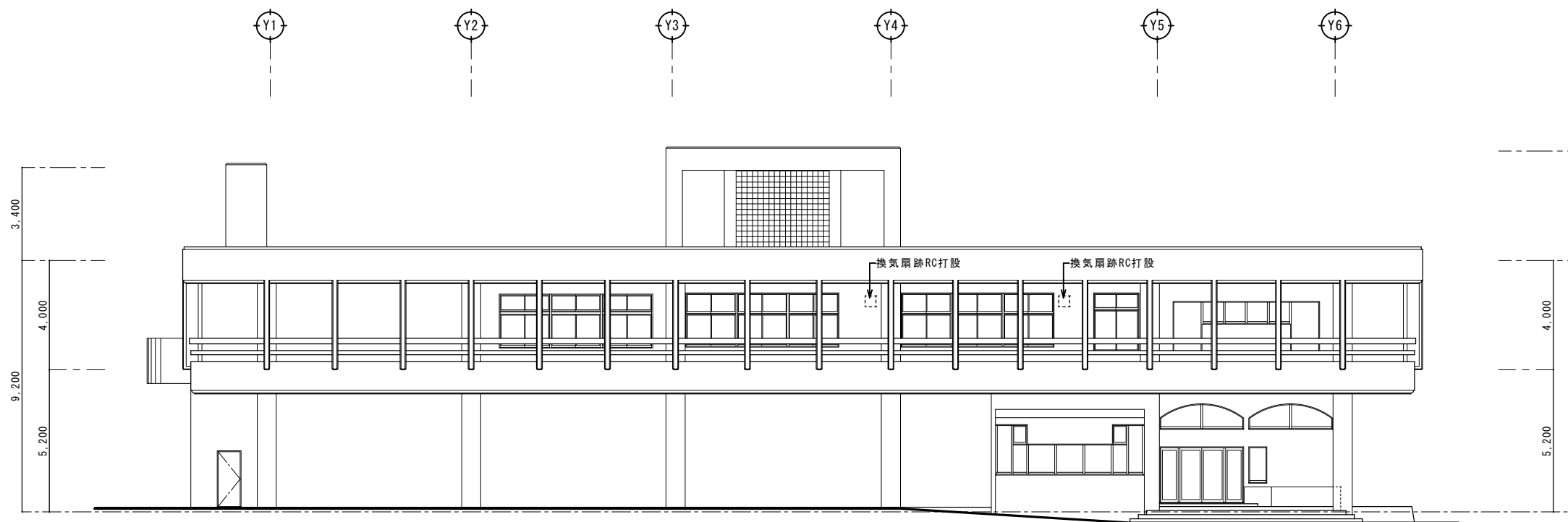


西立面图 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修前立面図(1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 18	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

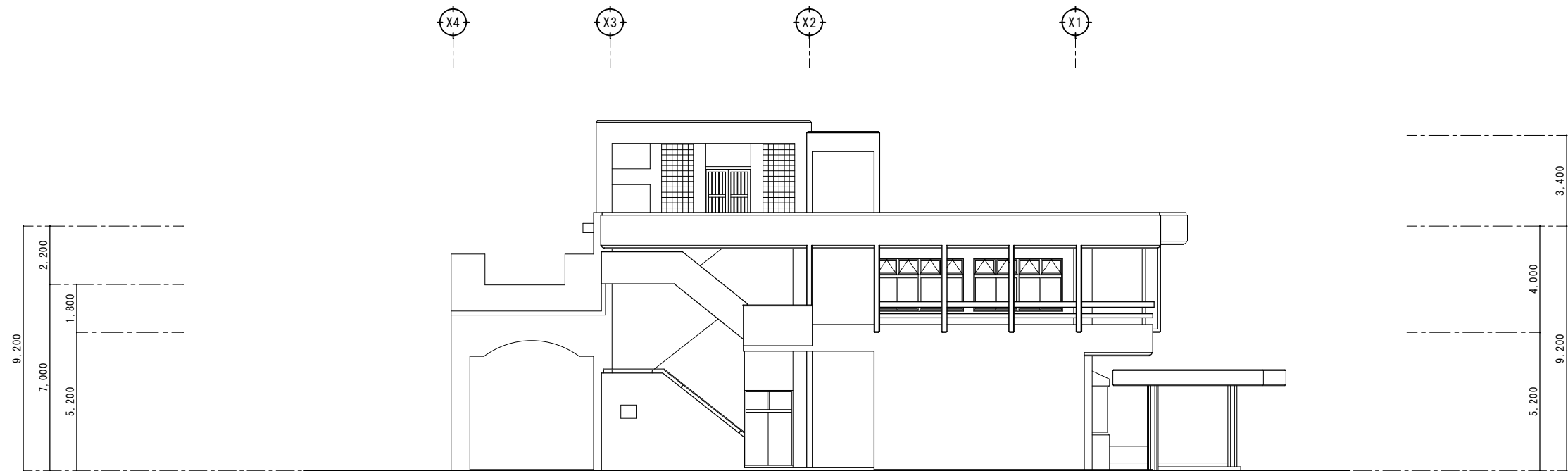


南立面图 S=1/100



西立面图 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修後立面図(1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 19	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

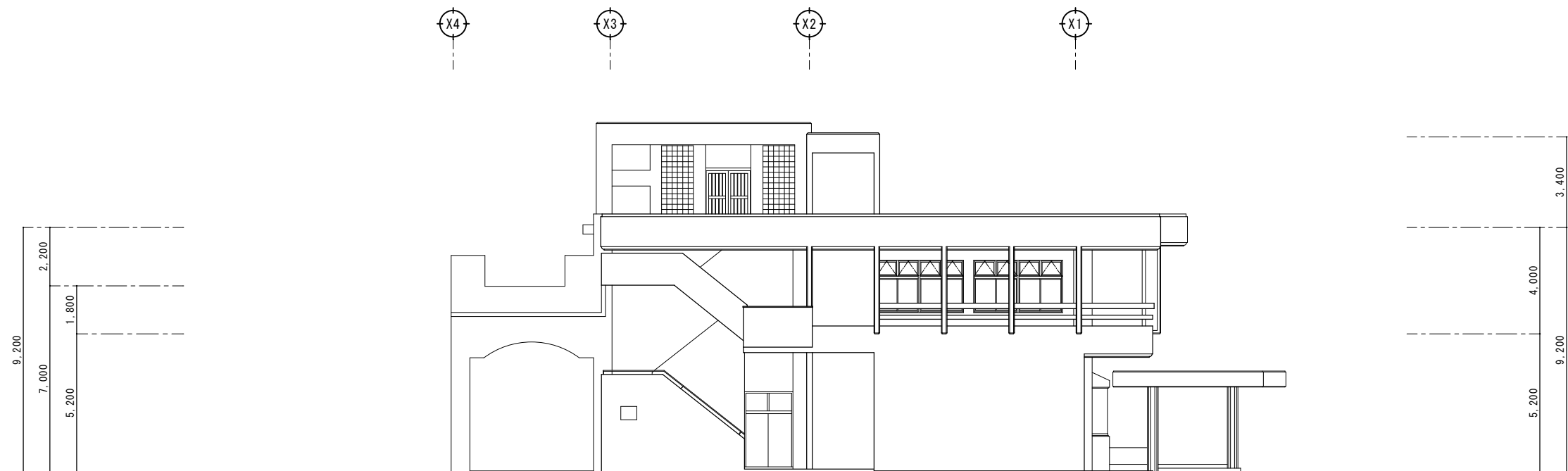


北立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 7 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修前立面図(2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 20	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

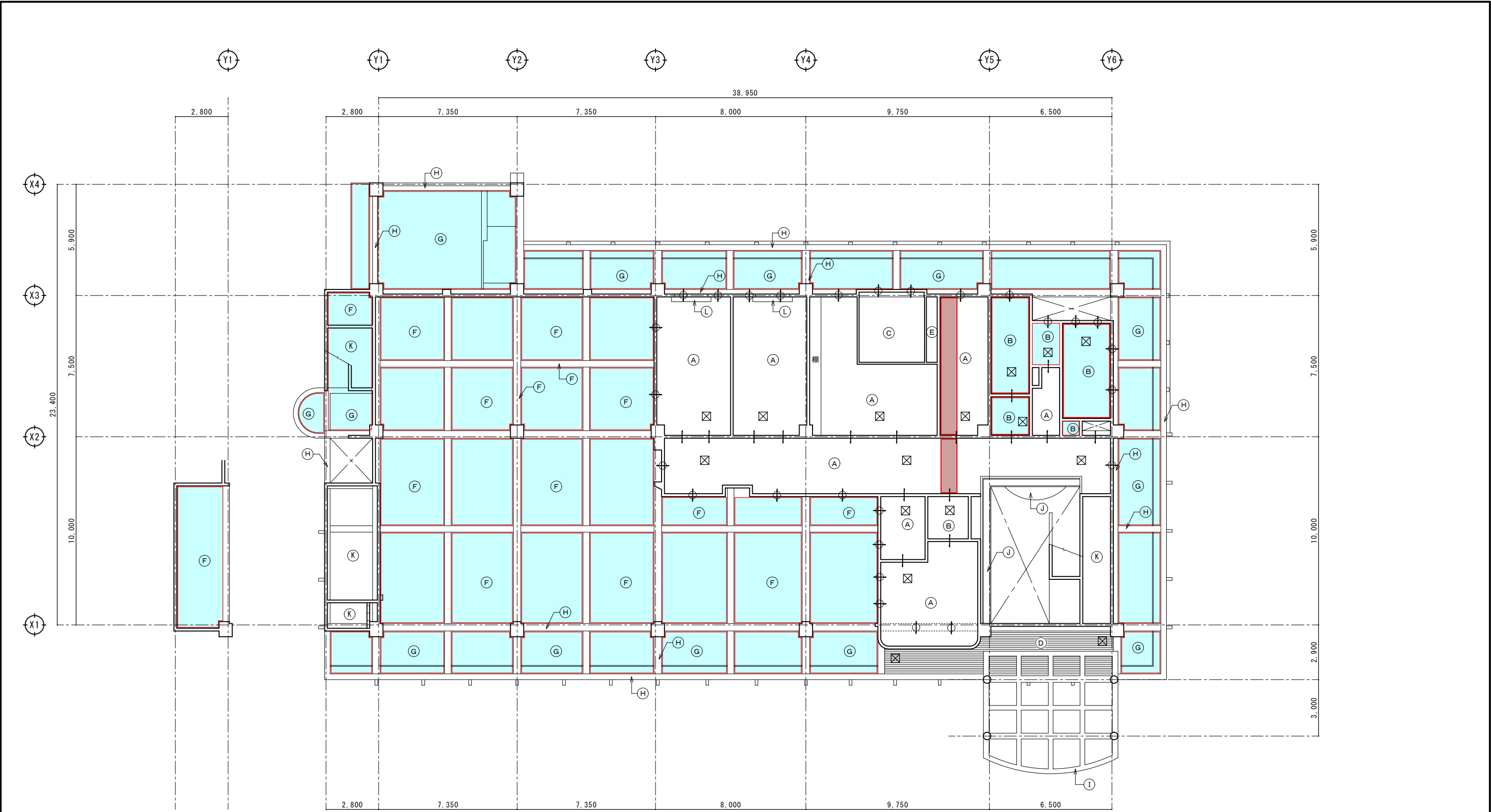


北立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修後立面図(2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 21	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



1階天井伏図 S=1/100

- アスベスト含有仕上げ材
- 天井材の汚れ

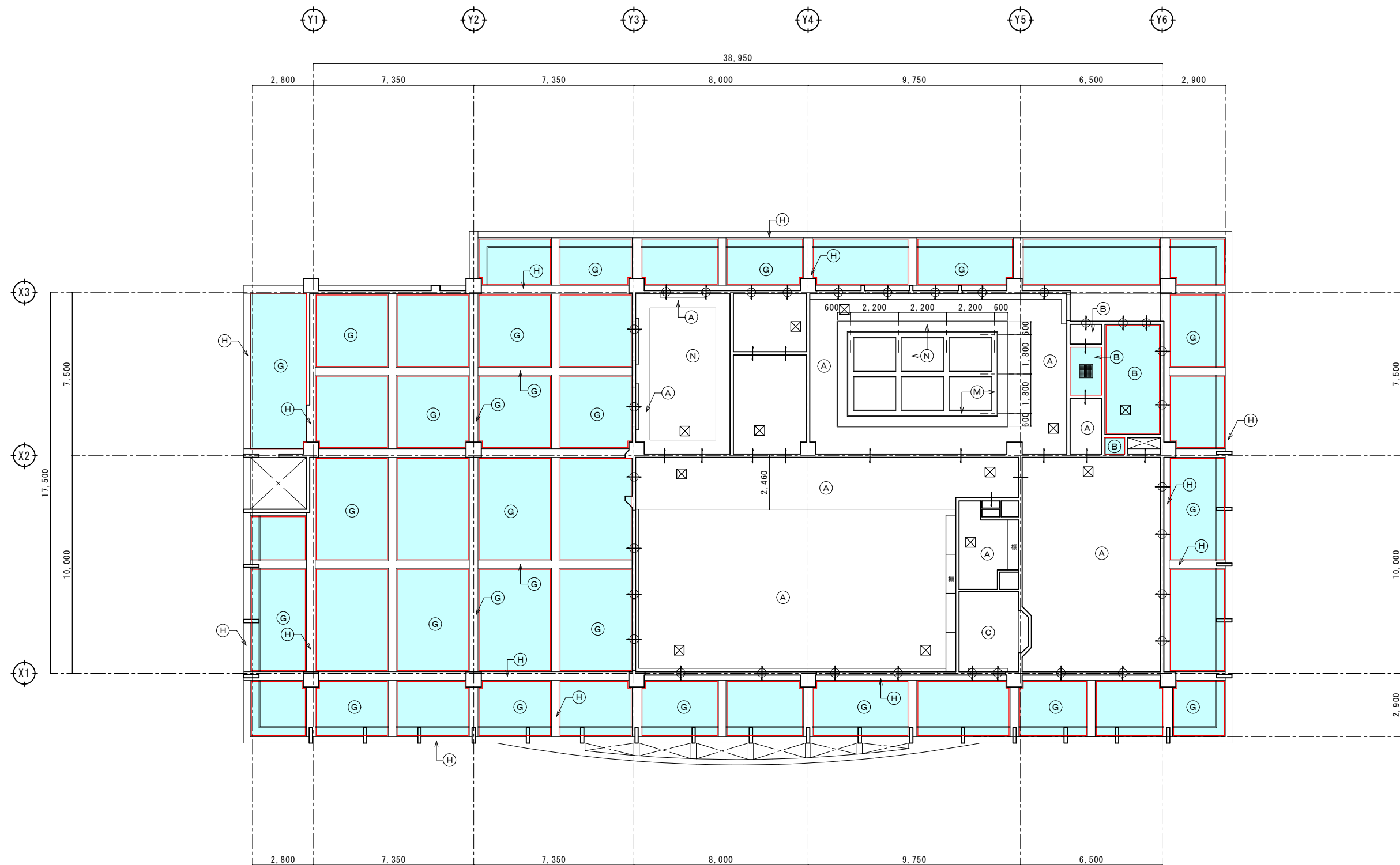
凡 例			凡 例			凡 例		
記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上
Ⓐ	軽量鉄骨下地	厚9 石膏ボード下地+厚9 ロックウール吸音板	Ⓖ	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 ヴ P	⌀		天井換気口 φ75 L型アミ入り
Ⓑ	軽量鉄骨下地	厚5 フレキシブルボード目透かし貼り	ⓓ	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 アクリルリシン吹き付け	┃		スリーブ
Ⓒ	軽量鉄骨下地	セミフネン天 (A) 貼り	ⓔ	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 A P クリアー	☒		450角 アルミ点検口
Ⓓ	軽量鉄骨下地	カラーアルミスバンドレル	ⓕ	鉄筋コンクリート	吹き付けタイル こつぶ			
Ⓔ	軽量鉄骨下地	合板下地 クロス張り	ⓖ	鉄筋コンクリート	打放し補修			
Ⓕ	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 E P	ⓗ		カーテンボックス			

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度		
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修前1階天井伏図		
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100		
適 用				図面番号	A - 22		
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 名 称	(株) アート設計		
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号		
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号		
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号		



凡 例			凡 例			凡 例		
記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上
(A)	軽量鉄骨下地	厚9 石膏ボード下地+厚9 ロックウール吸音板	(G)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 ヴ P	φ		天井換気口 φ75 L型アミ入り
(B)	軽量鉄骨下地	厚5 フレキシブルボード目透かし貼り	(H)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 アクリルリシン吹き付け	↑		スリーブ
(C)	軽量鉄骨下地	セミフネン天 (A) 貼り	(I)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 A P クリアー	☒		450角 アルミ点検口
(D)	軽量鉄骨下地	カラーアルミスバンドレル	(J)	鉄筋コンクリート	吹き付けタイル こつぶ			
(E)	軽量鉄骨下地	合板下地 クロス張り	(K)	鉄筋コンクリート	打放し補修			
(F)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 E P	(L)		カーテンボックス			

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度		
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修後1階天井伏図		
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100		
適 用				図面番号	A - 23		
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計		
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号		
				登録番号	(株) アート設計 第153-95号		
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号		



2階天井伏図 S=1/100

アスベスト含有仕上材

凡 例				凡 例				凡 例			
記号		下 地		仕 上		記号		下 地		仕 上	
(A)		軽量鉄骨下地		厚9 石膏ボード下地+厚9 ロックウール吸音板		(G)		鉄筋コンクリート		打放し補修の上 V P	
(B)		軽量鉄骨下地		厚5 フレキシブルボード目透かし貼り		(H)		鉄筋コンクリート		打放し補修の上 アクリルリシン吹き付け	
(C)		軽量鉄骨下地		セミフネン天 (A)貼り		(I)		鉄筋コンクリート		打放し補修の上 A Pクリアー	
(D)		軽量鉄骨下地		カラーアルミスバンドレル		(J)		鉄筋コンクリート		吹き付けタイル こつぶ	
(E)		軽量鉄骨下地		合板下地 クロス張り		(K)		鉄筋コンクリート		打放し補修	
(F)		鉄筋コンクリート		打放し補修の上 E P		(L)				カーテンボックス	

工事名称		久米島町消防本部庁舎改修工事		工事年度	令和 8 年度	
工事場所		久米島町嘉手苅970番地		図面名称	改修前2階天井伏図	
発注機関		久米島町		縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 24	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

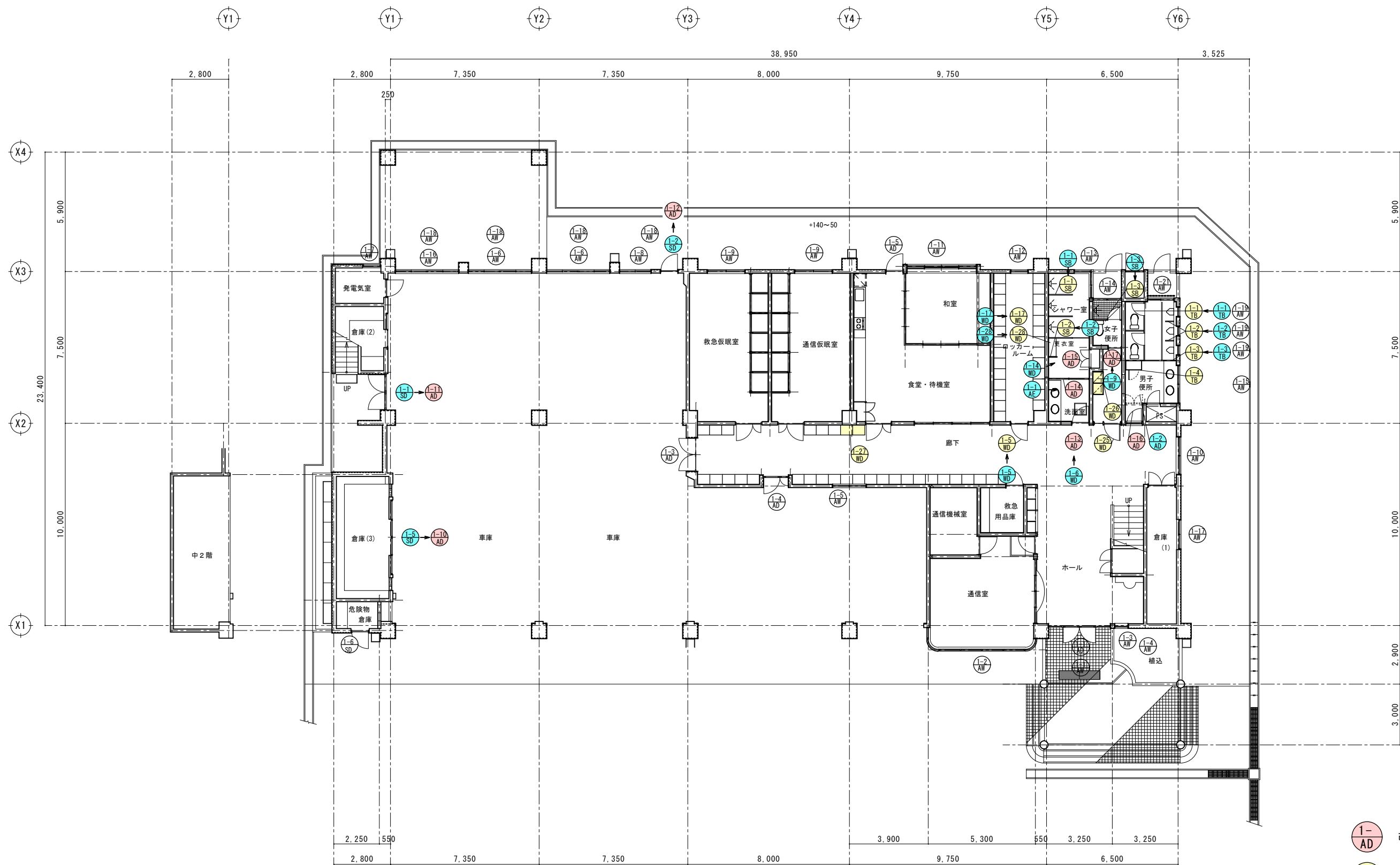


2階天井伏図 S=1/100

天井材張替・塗替え

凡 例			凡 例			凡 例		
記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上
(A)	軽量鉄骨下地	厚9 石膏ボード下地+厚9 ロックウール吸音板	(G)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 ヴ P	(M)	軽量鉄骨下地	厚24耐水ベニヤ下地 高級銘木化粧シート貼り
(B)	軽量鉄骨下地	厚5 フレキシブルボード目透かし貼り	(H)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 アクリルリシン吹き付け	(N)	軽量鉄骨下地	厚9 石膏ボード下地+厚12 ロックウール吸音板
(C)	軽量鉄骨下地	セミフノン天 (A)貼り	(I)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 A Pクリアー	φ		天井換気口 φ75 L型アミ入り
(D)	軽量鉄骨下地	カラーアルミスバンドレル	(J)	鉄筋コンクリート	吹き付けタイル こつぶ			スリーブ
(E)	軽量鉄骨下地	合板下地 クロス張り	(K)	鉄筋コンクリート	打放し補修	☒		450角 アルミ点検口
(F)	鉄筋コンクリート	打放し補修の上 E P	(L)		カーテンボックス			

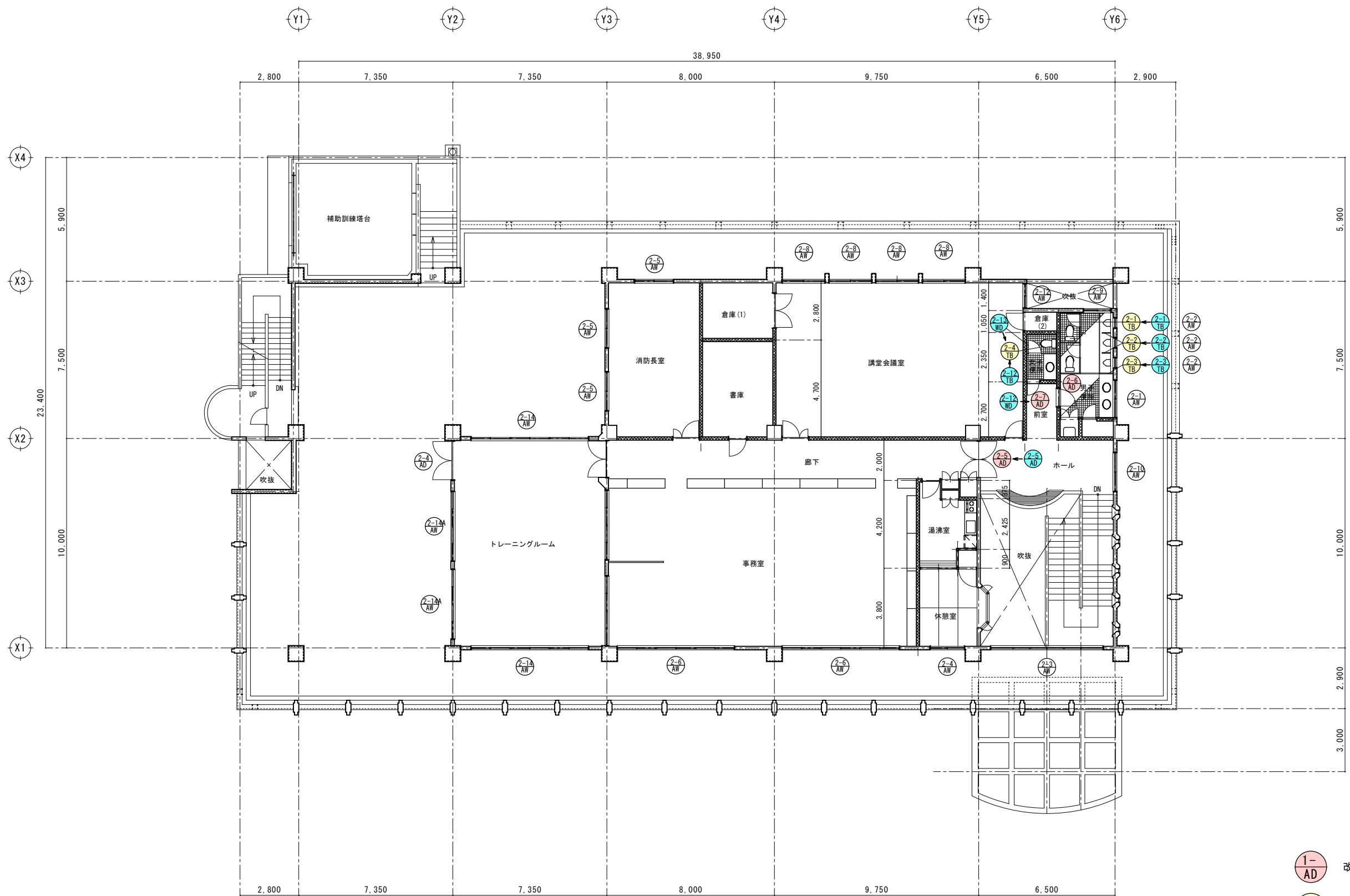
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	改修後2階天井伏図	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 25	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



1階 建具表 KEY-PLAN S=1/100

- 1-AD 改修・金属製建具
- 1-WD 改修・木製建具
- 1-ADWD 撤去・金属製、木製建具

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 7 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	1階建具キープラン
発注機関	久米島町	縮尺	S=1:100
適用		図面番号	A - 26
検印	管理建築士	設	計
		製	図
		名 称	(株) アート設計
		資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
		登録番号	(株) アート設計 第153-95号
		所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号



2階 建具表 KEY-PLAN S=1/100

-  改修・金属製建具
-  改修・木製建具
-  撤去・金属製、木製建具

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	2階建具キープラン	
発注機関	久米島町			縮尺	S=1:100	
適用				図面番号	A - 27	
検印	管理建築士	設	計	製	図	名 称
						(株) アート設計
						資格者氏名
						前川 朝貞 第114945号
						登録番号
						(株) アート設計 第153-95号
						所在地
						那覇市銘苅3丁目23番16号

符号及数量	1階 玄関 (1-1 AD) 1ヶ所 (1-1 AW) 1ヶ所	1階 廊下 (3 AD) 1ヶ所	1階 廊下 (1-4 AD) 1ヶ所	1階 食堂 (1-5 AD) 1ヶ所	1階 脱衣室 (1-6 AD) 1ヶ所	1階 車庫 (1-1 SD) 1ヶ所	1階 車庫 (1-2 SD) 1ヶ所	1階危険物倉庫 (1-6 SD) 1ヶ所
形状・寸法								
型式・見込	既設アルミ両開き框ドア、両袖FIX付、上部アルミ嵌め殺し窓	既設アルミ両開き框ドア ランマFIX付	既設 アルミ両開き框ドア ランマFIX付	既設アルミ片開きフラッシュドア ランマFIX付	アルミ両開きフラッシュドア ガラリ付		既設 鋼製片開きドア	
仕上								
金物								
ガラス								
備考	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰
符号及数量	1階 通信室 (1-2 AW) 1ヶ所	1階 ホール (1-3 AW) 1ヶ所 (1-4 AW) 1ヶ所	1階 廊下 (1-5 AW) 1ヶ所	1階 車庫 (1-6 AW) 2ヶ所 (1-1A AW) 4ヶ所	1階 発電機室 (1-7 AW) 1ヶ所	1階 車庫 (1-8 AW) 1ヶ所	1階 仮眠室 (1-9 AW) 2カ所	1階 ホール (1-10 AW) 1ヶ所
形状・寸法								
型式・見込	既設アルミ嵌め殺し・一部滑り出し窓	既設アルミ嵌め殺し窓	見込み70mmアルミ嵌め殺し窓(乙種防火戸)	既設アルミ引き違い、腰下ガラリ、上部外倒し窓	既設アルミ滑り出し窓	既設アルミ引き違い、ガラリ窓	既設アルミ引き違い窓、雨戸付	既設アルミ引き違い窓
仕上								
金物								
ガラス								
備考	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰
符号及数量	1階 食堂・待機室 (1-11 AW) 1ヶ所	1階 ロッカールーム (1-12 AW) 1ヶ所	1階 シャワー室 (1-13 AW) 1ヶ所	1階 女子便所 (1-1A AW) 1ヶ所	1階 男子便所 (1-15 AW) 1ヶ所	1階 車庫 (1-16 AW) 1ヶ所	1階 階段下倉庫 (1-17 AW) 1ヶ所	1階男子便所 (1-19 AW) 3ヶ所
形状・寸法								
型式・見込	既設アルミ引き違い窓、雨戸付	既設アルミ滑り出し窓	既設アルミ引き違い、滑り出し窓	既設アルミ滑り出し袖ガラリ窓	既設アルミ嵌め殺し窓	既設アルミ引き違い、ガラリ窓	既設アルミ引き違い窓	既設アルミ滑り出し窓
仕上								
金物								
ガラス								
備考	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰
符号及数量	1階男子便所 (1-21 AW) 1ヶ所							
形状・寸法								
型式・見込	既設アルミ引き違い窓							
仕上								
金物								
ガラス								
備考	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰							

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度			
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	外部建具シーリング改修 1 階建具表			
発注機関	久米島町	縮尺	S=1:60			
適用		図面番号	A - 28			
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登録番号	(株) アート設計 第153-95号
					所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号

符号及数量	2階 男子便所 (2-1 AW) 1ヶ所	2階 男子便所 (2-2 AW) 3ヶ所	2階 玄関ホール吹抜け (2-3 AW) 1ヶ所	2階 休憩室 (2-4 AW) 1ヶ所	2階 消防長室 (2-5 AW) 3ヶ所	2階 事務室 (2-6 AW) 2カ所
形状・寸法						
型式・見込	既設アルミ嵌め殺し窓	既設アルミ滑り出し窓	既設アルミ嵌め殺し窓	既設アルミ2枚引き違い窓	既設アルミ2枚引き違い窓	既設アルミ3連2枚引き違い窓
仕上						
金物						
ガラス						
備考	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰
符号及数量	2階 会議室 (2-8 AW) 4ヶ所	2階 男子便所 (2-9 AW) 1ヶ所	2階 ホール (2-10 AW) 1ヶ所	2階 会議室 (2-12 AW) 1ヶ所	2階 トレーニングルーム (2-14 AW) 2カ所	2階 トレーニングルーム (2-14 AW) 2カ所
形状・寸法						
型式・見込	既設アルミ2枚引き違い、欄間滑り出し窓	既設アルミ引き違い窓	既設アルミ2枚引き違い、ランマ付窓	既設アルミ2枚引き違い、ランマ付窓	既設アルミ3連2枚引き違い、ランマ付窓	既設アルミ2連引き違い、ランマ滑り出し窓
仕上				アルマイト処理、シルバー		アルマイト処理、シルバー
金物						
ガラス						
備考	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰	アルミガラリ雨戸(下部)、アルミ格子(ランマ部) 新設
符号及数量	2階 トレーニングルーム (2-4 AD) 1ヶ所					
形状・寸法						
型式・見込	既設アルミ両開き框ドア ランマFIX付					
仕上						
金物						
ガラス						
備考	既設サッシ廻りシーリング除去後、シーリング詰					

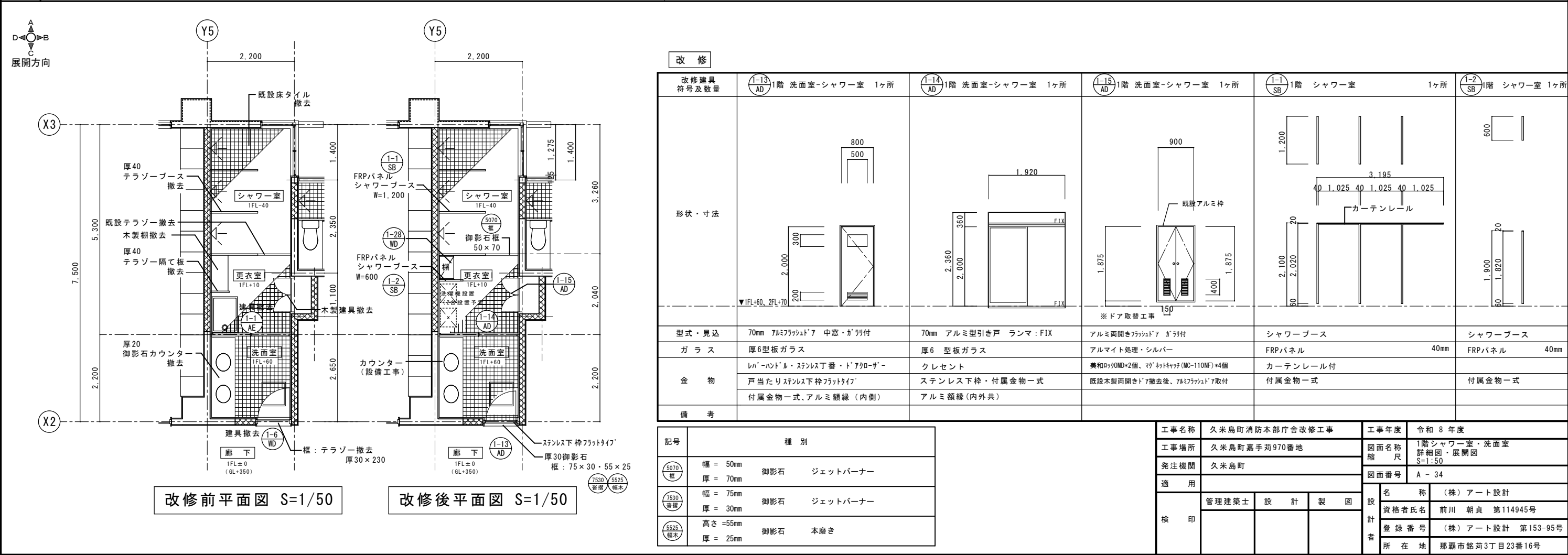
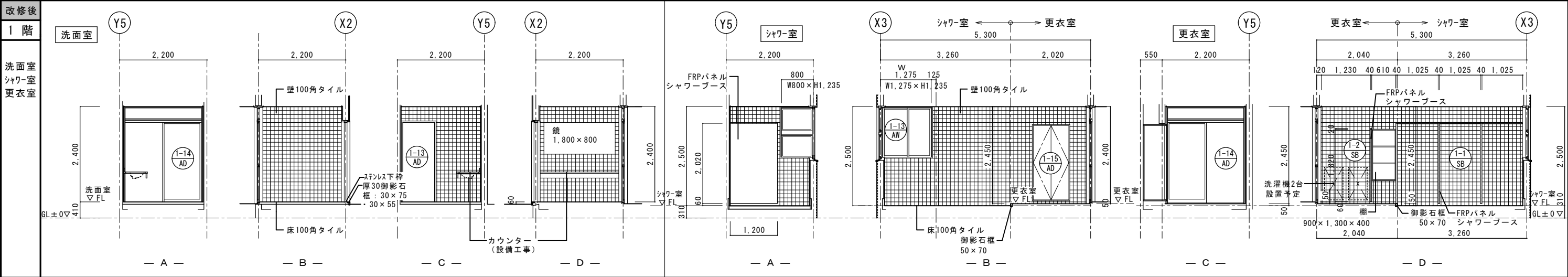
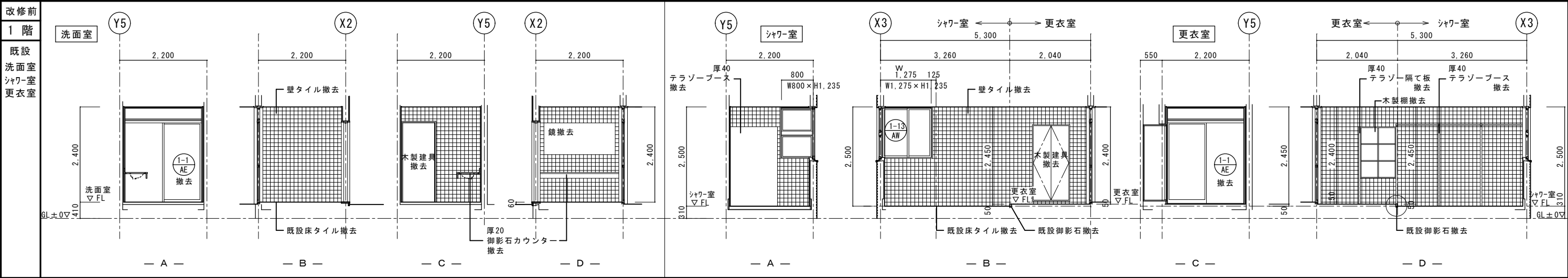
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度			
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	外部建具シーリング改修 2 階建具表			
発注機関	久米島町	縮尺	S=1:60			
適用		図面番号	A - 29			
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

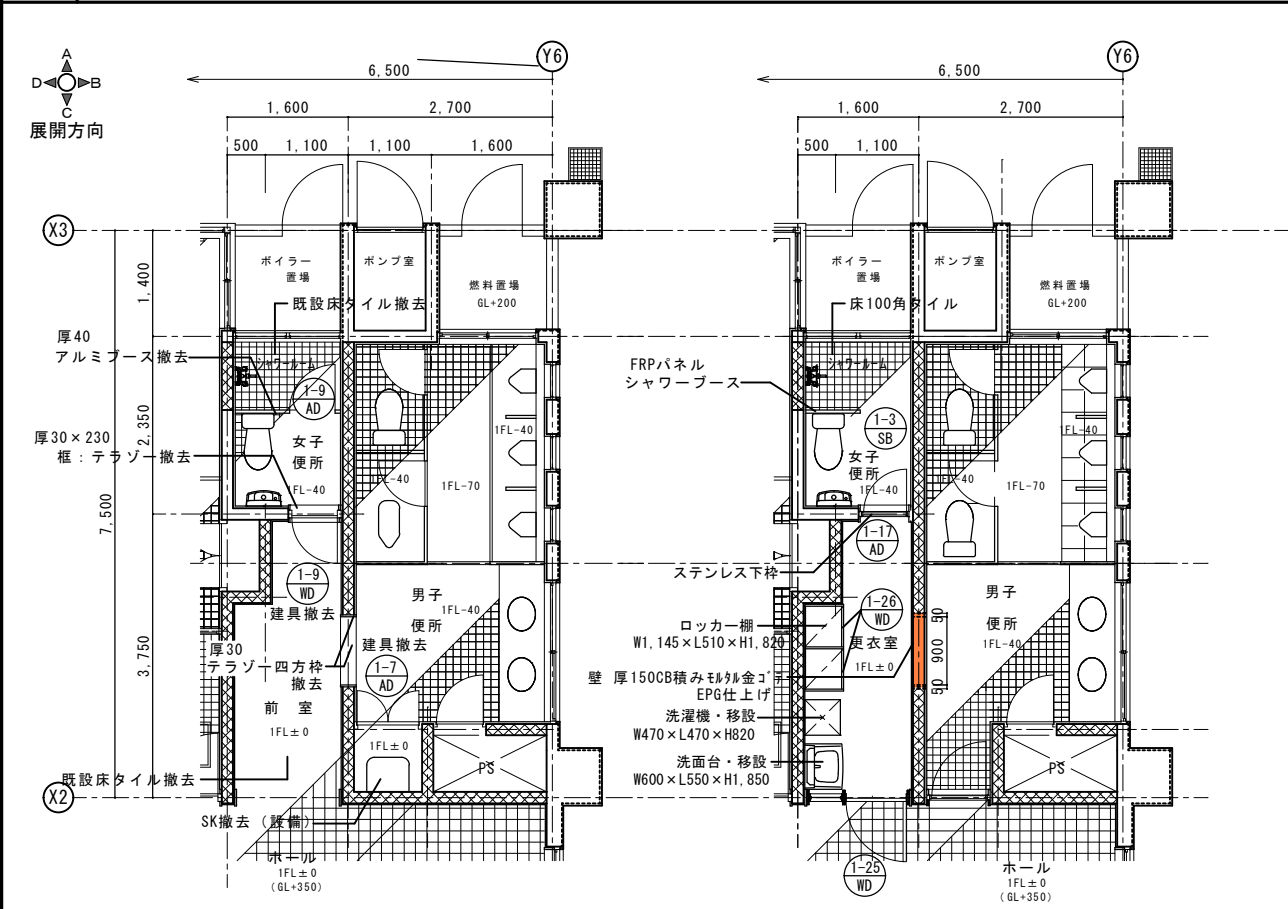
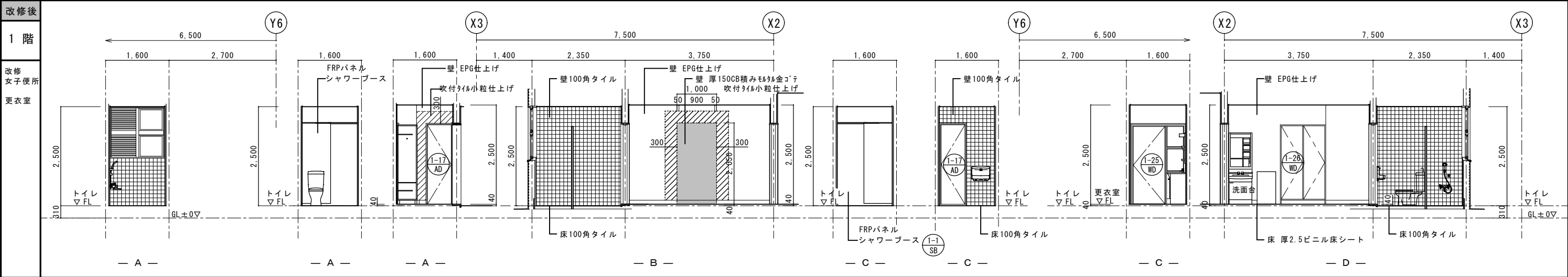
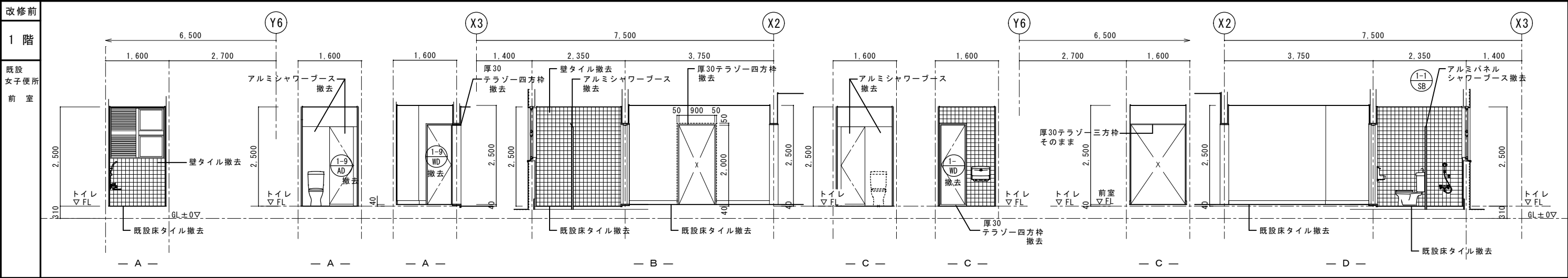
符 号	(1-10) AD 1F:倉庫（3）	1ヶ所	(1-11) AD 1F:車庫	1ヶ所	(1-12) AD 1F:車庫	1ヶ所	(1-14) AD 1F:洗面室・シャワー室	1ヶ所							
姿 図				キックプレートSUS304（両面）		キックプレートSUS304									
	※ドア本体取替工事（枠共）		※ドア本体取替工事（枠共）		※ドア本体取替工事（枠共）		※ドア本体取替工事（枠共）								
タイプ	100mm アルミ両引き吊りドア		100mm アルミ両開きドア		70mm アルミ片開きフラッシュドア		70mm アルミ片引き戸 ランマ：FIX								
ガラス			厚5 フロートガラス（ランマ部）				厚6 型板ガラス								
金 物	引戸錠・指詰防止ゴム・大型バーハンドル・戸車・自動閉鎖装置・付属金物一式 キックプレートSUS304（両面）・アルミ額縁・自動閉鎖装置・付属金物一式		本締錠・レバーハンドル・ステンレス丁番・フランス落し・ドアクローザー・戸当り・キックプレートSUS304（両面） ステンレス下枠・アルミ額縁・付属金物一式		本締錠・レバーハンドル・ステンレス丁番・フランス落し・ドアクローザー・戸当り・キックプレートSUS304 ステンレス下枠・アルミ額縁・付属金物一式		クレセント ステンレス下枠・付属金物一式								
備 考	※金物は全て防錆対応 外部建具：枠隙間の防虫対策仕様						アルミ額縁両面取付								
符 号	(1-15) AD 1F:更衣室	1ヶ所	(1-13) AD 1F:洗面室	(2-6) AD 2F:男子便所	2ヶ所	(1-16) AD 1F:男子便所	1ヶ所	(1-17) AD 1F:女子便所	(2-7) AD 2F:女子便所	2ヶ所					
姿 図															
	※ドア取替工事（枠共）		※、1-13/ADは、ステンレス下枠フラットタイプ												
タイプ	アルミ両開きフラッシュドア ガラリ付		70mm アルミフラッシュドア 中窓・ガラリ付		70mm アルミフラッシュドア 中窓・ガラリ付		70mm アルミフラッシュドア（中窓・ガラリ付）								
ガラス	アルマイト処理・シルバー		厚4型板ガラス		厚4型板ガラス		厚4型板ガラス								
金 物	美和ロックOMD*2個、マグネットキャッチ(MC-110NF)*4個 アルミ額縁・付属金物一式		レバーハンドル・ステンレス丁番・ドアクローザー・戸当たり ステンレス下枠・ステンレス下枠フラットタイプ・付属金物一式		レバーハンドル・ステンレス丁番・ドアクローザー・戸当たり ステンレス下枠・付属金物一式		レバーハンドル・ステンレス丁番・ドアクローザー・戸当たり ステンレス下枠・付属金物一式								
備 考			洗面室：アルミ額縁（内側）、2F男子便所：アルミ額縁（内外共）		アルミ額縁（内側）		アルミ額縁（内外共）								
符 号	(2-5) AD 2F:廊下	1ヶ所	(1-5) WD 1F:ロッカー室	1ヶ所	(1-25) WD 1F:女子更衣室	1ヶ所	(1-26) WD 1F:女子更衣室	2ヶ所	(1-27) WD 1F:廊下	2ヶ所	(1-17) WD 1F:ローカー室	30ヶ所			
姿 図															
			※、ドア本体取替工事		(1F:女子更衣室)		(1F:廊下)		(1F:ローカー室) ※、ロッカー棚は30か所		凡例 T 強化ガラス(スクールテンバ) FT 型板強化ガラス(型板スクールテンバガラス) F 型板ガラス FW 網入り型板ガラス PW 網入り磨板ガラス ※ ガラス(特記なきものはフロートガラスとする) ※ 額縁(特記なきものは木製額縁とする) ※ 開き勝手は管理者に確認すること。				
タイプ	100mm アルミ自由開き框ドアランマFIX付		木製フラッシュドア(眼窓、ガラリ付き)		木製フラッシュドア(眼窓、ガラリ付き)		厚25*5*15'合板フラッシュドア(眼窓、ガラリ付き)		同左		同左				
ガラス	厚8フロートガラス・厚5フロートガラス（ランマ部）		厚4型板ガラス		厚4型板ガラス		本体：厚24・厚15・厚9*5*15'合板SMP仕上		同左		同左				
金 物	フロアヒンジ・ドアハンドル・付属金物一式		レバーハンドル・ステンレス丁番・ドアクローザー・戸当たり		レバーハンドル・ステンレス丁番・ドアクローザー・戸当たり		マグネットキャッチ・アルミレバー・300×170		同左		同左				
備 考			木ガラリ		厚30木額縁・木ガラリ		ネームプレート乳白色プラスチック70×200		同左		同左				
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事											工事年度	令和 8 年度		
工事場所	久米島町嘉手苅970番地											図面名称	1階・2階改修建具表（1）		
発注機関	久米島町											縮 尺	S=1:50		
摘 要												図面番号	A - 30		
検 印	管理建築士	設 計	製 図									設 計 者	名 称	(株)アート設計	
													資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
													登録番号	(株)アート設計 第153-95号	
													所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

符 号	1-1 SB 1F:シャワー室 1ヶ所	1-2 SB 1F:更衣室・シャワー室 1ヶ所	1-3 SB 1F:女子便所 1ヶ所	1-1 TB 1F:男子便所 2-1 TB 2F:男子便所 2ヶ所
姿 図				
タイプ		シャワーブース	シャワーブース	トイレブース
ガラス		FRPパネル 40mm	FRPパネル 40mm	フェノール樹脂板
金 物		カーテンレール付 付属金物一式	カーテンレール付 付属金物一式	扉：フェノール樹脂板13mm 錠・帽子掛・付属金物一式
備 考				
符 号	1-2 TB 1F:男子便所 2-2 TB 2F:男子便所 4ヶ所	1-3 TB 1F:男子便所 2-3 TB 2F:男子便所 2ヶ所	1-4 TB 1F:男子便所 1ヶ所	1-28 WD 1F:シャワー・更衣室 1ヶ所
姿 図				
タイプ	隔て板 20mm	隔て板 20mm	トイレブース（掃除用具）	収納棚
ガラス	フェノール樹脂板	フェノール樹脂板	フェノール樹脂板	
金 物			扉：フェノール樹脂板20mm 付属金物一式	
備 考				
符 号	2-4 TB 2F:女子便所 1ヶ所			
姿 図				凡例 T 強化ガラス（スクールテンバ） F T 型板強化ガラス（型板スクールテンバガラス） F 型板ガラス FW 網入り型板ガラス PW 網入り磨板ガラス ※ ガラス（特記なきものはフロートガラスとする） ※ 額縁（特記なきものは木製額縁とする） ※ 開き勝手は管理者に確認すること。
タイプ	トイレブース			
ガラス	フェノール樹脂板			
金 物	扉：フェノール樹脂板13mm 錠・帽子掛・付属金物一式			
備 考				

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	1階・2階改修建具表（2）
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:50
摘 要	図面番号 A - 31		
検 印	管理建築士	設 計	製 図

符 号	1-5 SD 1F:倉庫 (3) 1ヶ所		1-1 SD 1F:車庫 1ヶ所		1-2 SD 1F:車庫 1ヶ所		1-1 AE 1F:洗面室・シャワー室 1ヶ所		1-2 AD 1F:男子便所 1ヶ所																																															
姿 図																																																								
タイプ	100mm 鋼製両引き吊戸		100mm 鋼製両開き戸 ランマFIX付		100mm 鋼製片開き戸		70mm アルミ型引き戸 ランマ:FIX		70mm アルミ両開き戸																																															
ガラス							厚6 型板ガラス		アルミガラリ																																															
金 物	厚0.6 塩ビ銅板		厚0.6 塩ビ銅板		厚0.6 塩ビ銅板																																																			
備 考									アルミ額縁																																															
符 号	1-14 WD 1F:シャワー・更衣室 1ヶ所		1-5 WD 1F:ロッカールーム 1ヶ所	1-6 WD 1F:シャワー・洗面室 2ヶ所	1-9 WD 1F:女子便所 1ヶ所	2-12 WD 2F:女子便所 2ヶ所	1-1 SB 1F:シャワー室 1ヶ所		1-2 SB 1F:シャワー室 2ヶ所		1-3 SB 1F:女子便所・シャワールーム 1ヶ所																																													
姿 図																																																								
タイプ	木製両開きフラッシュドア ガラリ付		40mm 木製フラッシュドア 中窓・ガラリ付	40mm 木製フラッシュドア 中窓・ガラリ付	40mm 木製フラッシュドア 中窓・ガラリ付	シャワーブース	シャワーブース		シャワーブース																																															
ガラス			厚4型板ガラス			テラゾーブロック	40mm テラゾーブロック		40mm アルミパネル																																															
金 物						カーテンレール付																																																		
備 考	※ ドア取替工事 (枠含む)		※ 1-5/WDはドアのみ取替、1-6/WDは枠含む		※ 2Fは、ガラリ無し																																																			
符 号	1-1 TB 1階・2階:男子トイレ 4ヶ所		1-2 TB 1・2階男子トイレ 4ヶ所	1-3 TB 1・2階男子トイレ 2ヶ所	2-5 AD 2F:廊下 1ヶ所		1-17 WD 1F:ロッカールーム 27ヶ所	1-28 WD 1Fシャワー・更衣室 1ヶ所	2-13 WD 2F:女子便所 1ヶ所	凡例 T 強化ガラス (スクールテンバ) F T 型板強化ガラス (型板スクールテンバガラス) F 型板ガラス FW 網入り型板ガラス PW 網入り磨板ガラス ※ ガラス (特記なきものはフロートガラスとする) ※ 額縁 (特記なきものは木製額縁とする) ※ 開き勝手は管理者に確認すること。 <table><tr><td>工事名称</td><td colspan="2">久米島町消防本部庁舎改修工事</td><td>工事年度</td><td colspan="2">令和 8 年度</td></tr><tr><td>工事場所</td><td colspan="2">久米島町嘉手苅970番地</td><td>図面名称</td><td colspan="2">1階・2階 撤去建具表</td></tr><tr><td>発注機関</td><td colspan="2">久米島町</td><td>縮 尺</td><td colspan="2">S=1:50</td></tr><tr><td>摘 要</td><td colspan="2"></td><td>図面番号</td><td colspan="2">A - 32</td></tr><tr><td rowspan="4">検 印</td><td>管理建築士</td><td>設 計</td><td>製 図</td><td>設 計 者</td><td>名 称</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>資格者氏名</td><td>前川 朝貞 第114945号</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>登録番号</td><td>(株)アート設計 第153-95号</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>所在地</td><td>那覇市銘苅3丁目23番16号</td></tr></table>		工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事		工事年度	令和 8 年度		工事場所	久米島町嘉手苅970番地		図面名称	1階・2階 撤去建具表		発注機関	久米島町		縮 尺	S=1:50		摘 要			図面番号	A - 32		検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号				登録番号	(株)アート設計 第153-95号				所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事		工事年度	令和 8 年度																																																				
工事場所	久米島町嘉手苅970番地		図面名称	1階・2階 撤去建具表																																																				
発注機関	久米島町		縮 尺	S=1:50																																																				
摘 要			図面番号	A - 32																																																				
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称																																																			
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号																																																			
				登録番号	(株)アート設計 第153-95号																																																			
				所在地	那覇市銘苅3丁目23番16号																																																			
姿 図																																																								
タイプ	トイレブース		40mm 隔て板	40mm 隔て板	40mm 隔て板	100mm ステンレス自由開き框ドアランマFIX付	木製フラッシュドア (ガラリ付き)	木製棚	木製フラッシュドア トイレブース																																															
ガラス	テラゾーブロック			テラゾーブロック	テラゾーブロック	厚8フロートガラス・厚5フロートガラス (ランマ部)	※ リース付合板仕上げ	厚24ワン合板仕上	厚40※ リース付合板																																															
金 物	扉: 木製フラッシュドア		40mm						厚40テラゾーブロック																																															
備 考							木ガラリ																																																	



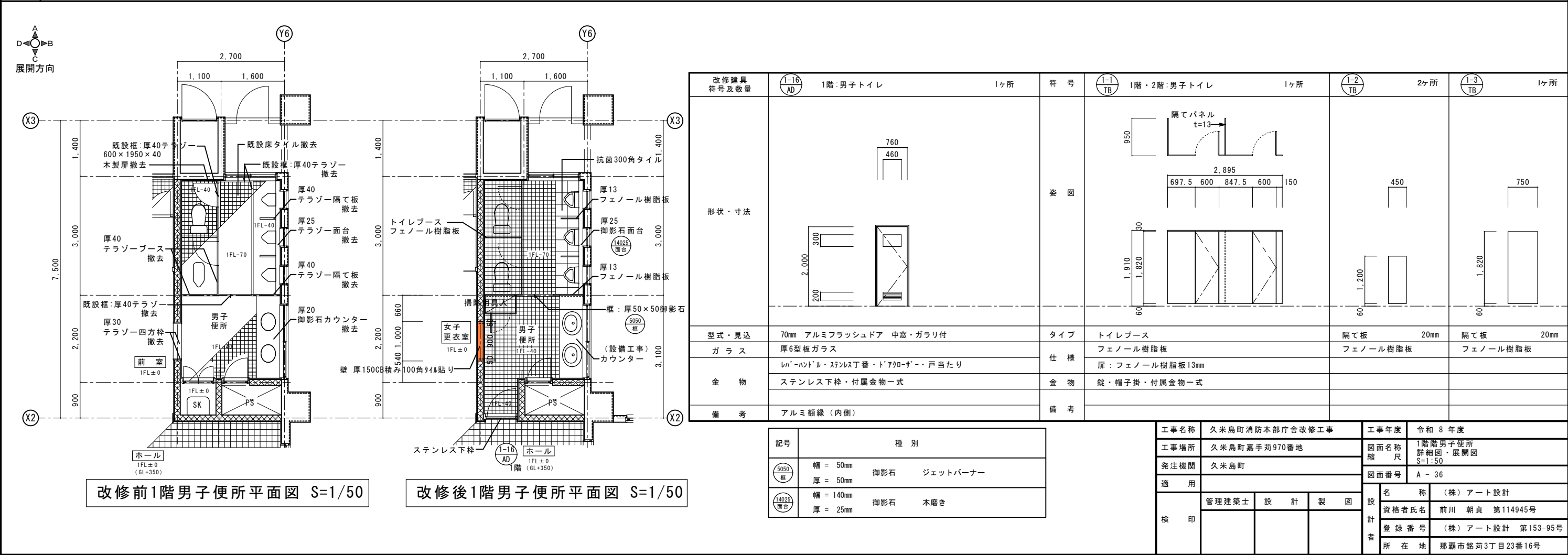
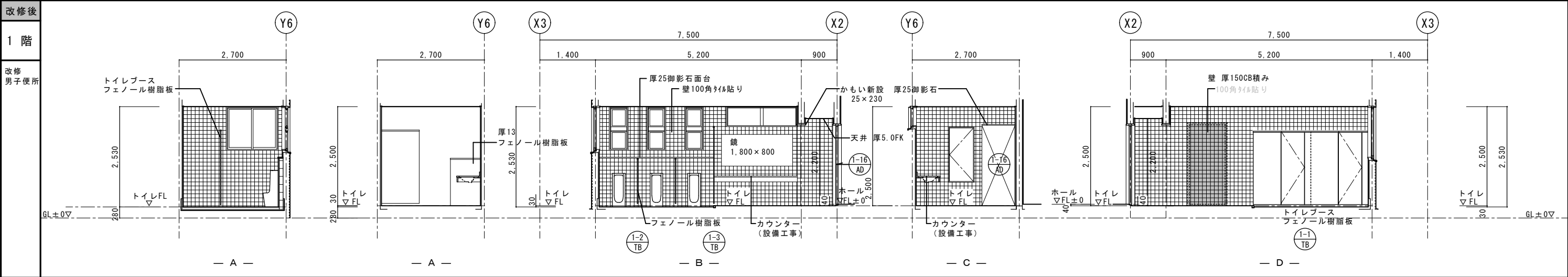
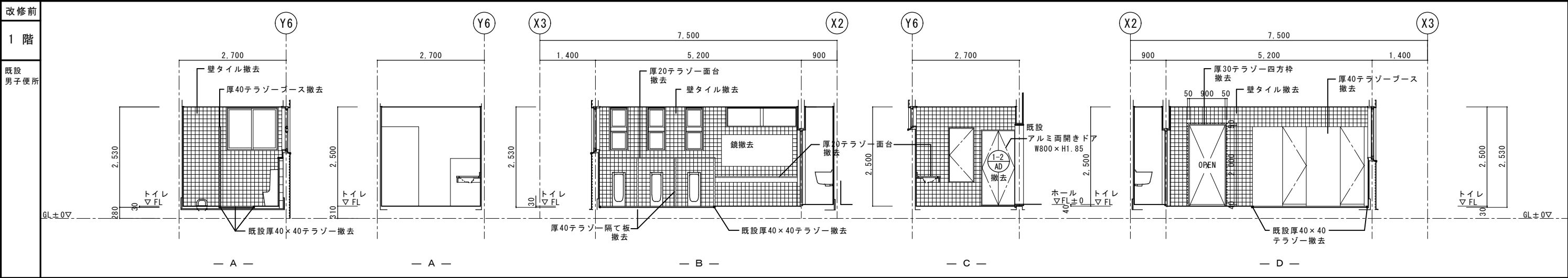


改修建具 符号及数量	1階:女子便所 1ヶ所 1-17 AD	1階女子更衣室 1ヶ所 1-25 WD	符 号	1階女子更衣室 (ロッカー棚) 2ヶ所 1-26 WD	1階女子便所 (シャワー・ルーム) 1ヶ所 1-1 SB
形状・寸法			姿 図		
型式・見込	70mm アルミフラッシュドア (中窓・ガラリ付)	木製フラッシュドア (眼窓、ガラリ付き)	タイプ	厚25メラレ合板フラッシュドア (眼窓、ガラリ付き)	シャワーブース
ガラス	厚6型板ガラス	厚4型板ガラス	仕 様	本体:厚24・厚15・厚9メラレ合板SMP仕上 ステンレス丁番・ステンレス取手 (埋込型)	FRPパネル 40mm カーテンレール付
金 物	レバー・ハンドル・ステンレス丁番・ドアクロザー・戸当たり ステンレス下枠・付属金物一式	レバー・ハンドル・ステンレス丁番・ドアクロザー・戸当たり	金 物	マグネットキャッチ・フィルム・300×170 キール・レート乳白色プラスチック・70×200	付属金物一式
備 考	アルミ額縁 (内外共)	厚30木額縁・木ガラリ	備 考		

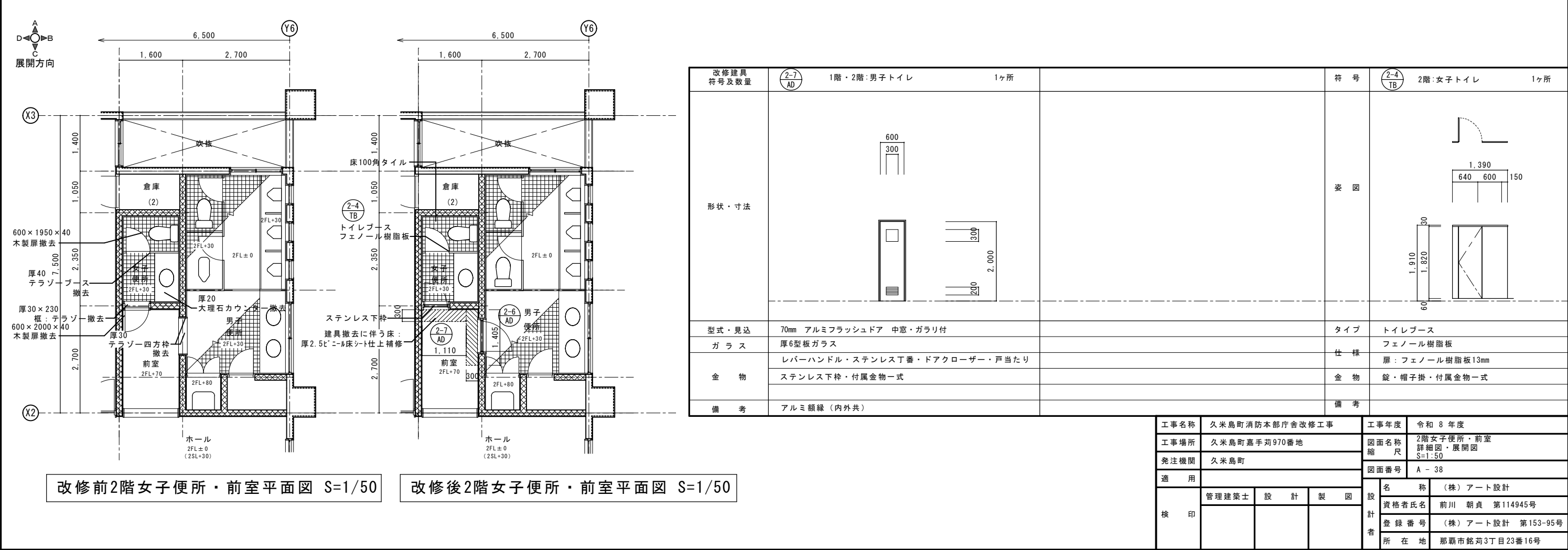
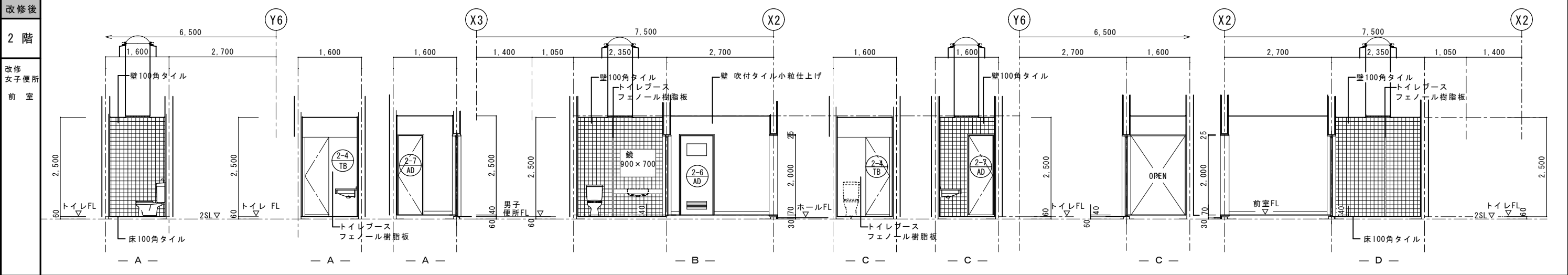
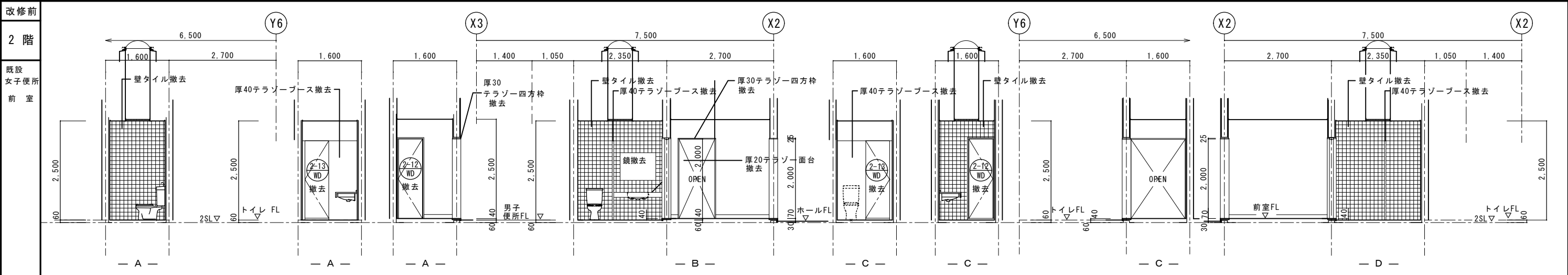
改修前1階女子便所平面図 S=1/50

改修後1階女子便所・更衣室平面図 S=1/50

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	1階女子便所・更衣室
発注機関	久米島町	縮 尺	詳細図・展開図 S=1:50
適 用		図面番号	A - 35
検 印	管理建築士 設 計 製 図	設 計 者	名 称 (株) アート設計 資格者氏名 前川 朝貞 第114945号 登録番号 (株) アート設計 第153-95号 所在地 那覇市銘苅3丁目23番16号



改修前			
改修後			

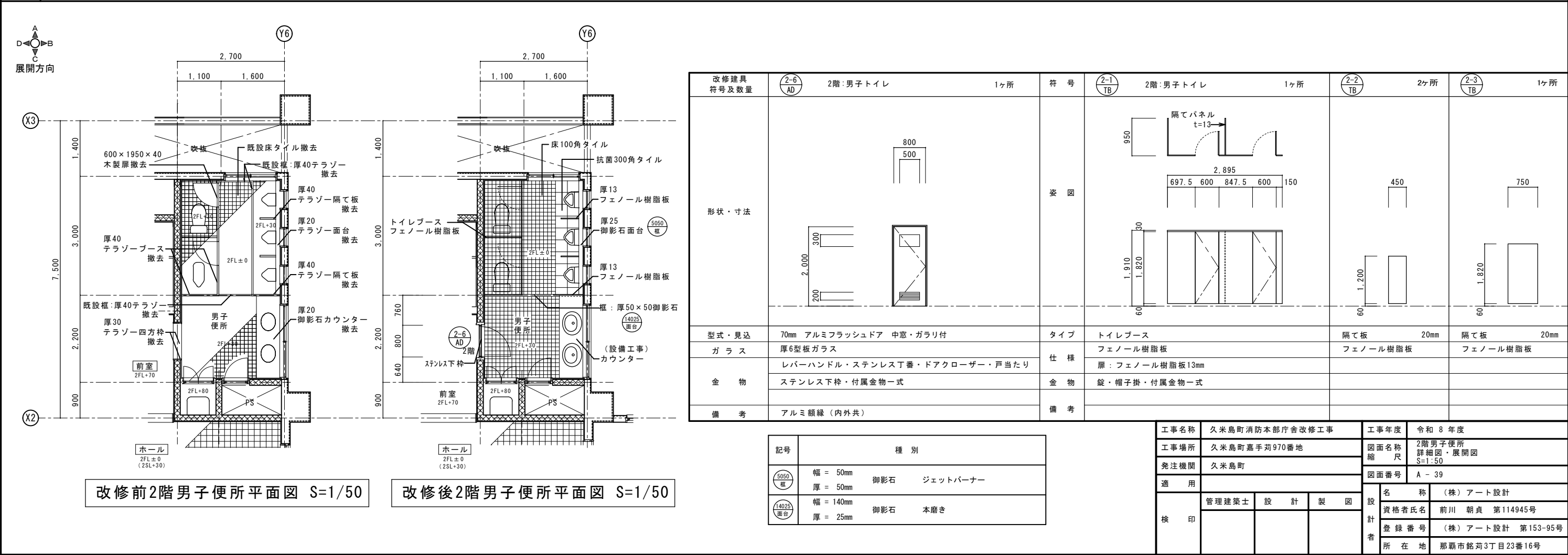
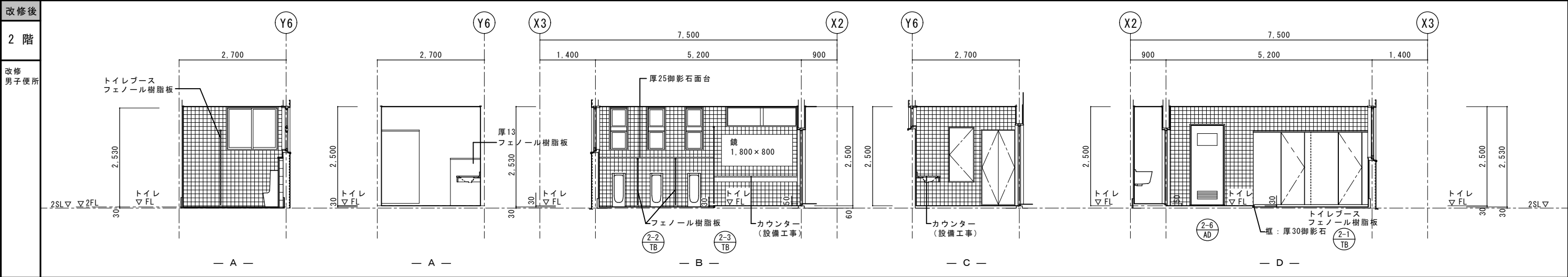
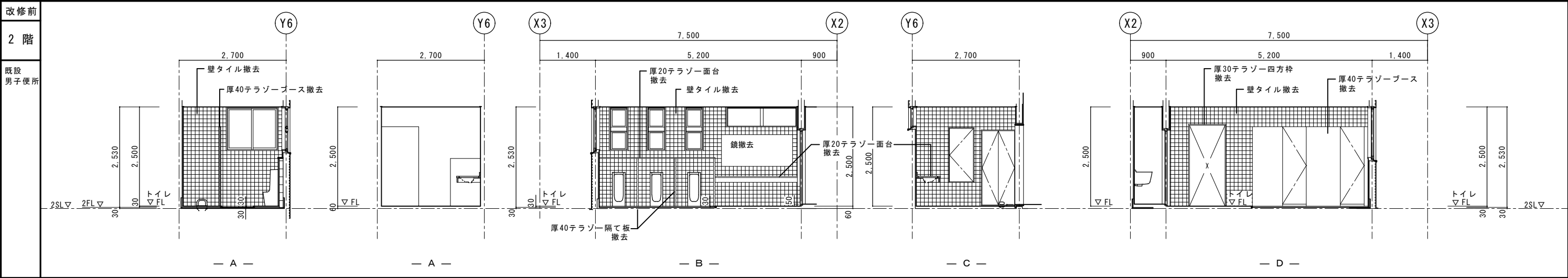


改修建具 符号及数量	2-7 AD	1階・2階:男子トイレ	1ヶ所	符 号	2-4 TB	2階:女子トイレ	1ヶ所
形状・寸法				姿 図			
型式・見込	70mm アルミフラッシュドア 中窓・ガラリ付			タイプ	トイレブース		
ガラス	厚6型板ガラス			仕 様	フェノール樹脂板		
金 物	レバーハンドル・ステンレス丁番・ドアクローザー・戸当たり			金 物	錠・帽子掛・付属金物一式		
備 考	アルミ額縁 (内外共)			備 考			

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	2階女子便所・前室
発注機関	久米島町	縮 尺	詳細図・展開図 S=1:50
適 用		図面番号	A - 38
検 印	管理建築士	設 計	名 称 (株) アート設計
		製 図	資格者氏名 前川 朝貞 第114945号
			登録番号 (株) アート設計 第153-95号
			所在地 那覇市銘苅3丁目23番16号

改修前2階女子便所・前室平面図 S=1/50

改修後2階女子便所・前室平面図 S=1/50



経年劣化躯体改修工程

久米島町消防本部庁舎の経年劣化による躯体改修施工フロー

① 初めに、外部天井のアスベスト含有仕上げ塗材の除去を行う。作業中の枠組足場は防音シート張りとする。

アスベスト含有仕上げ塗材の除去後、枠組足場は防音シート張りから養生シートへ張り替える。

② 外壁仕上げ材の除去及びスラブ面のケレン等により、躯体コンクリート素地を現す。

事前に外壁塗り替え、また、屋上防水施工に支障となる設備配管、配線を撤去し改修後

再取付を行う。

③ 表１.躯体劣化部改修数量表の劣化状況区分及び各劣化 Keyplan （設計図書A-43～A-131）を基に

施工数量の調査、施工個所のマーキングを行い、監理及び監督員の立ち合いで施工数量の確認を行う。

④ 経年劣化改修工法表 A-41 の工法により、各劣化部の改修を行う。

⑤ 改修部の養生期間後、各部仕上げ前の下地調整を行う。

⑥ 各部仕上げを行う。

屋上：ウレタンゴム系塗膜防水

柱・梁・外壁：服装仕上塗材 R E 塗布

軒天：E P - G 塗装

天井・軒天

- ① アスベスト含有既存仕上げ塗材の撤去
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修
- ④ 仕上塗装施工前の下地調整
- ⑤ ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）塗り

屋上改修

- ① 既存スラブ面のケレン
既設ルーフトレイン撤去
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修
新規ルーフトレイン取付
- ④ 防水施工前の下地調整
- ⑤ ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）塗り

天井・軒天

- ① アスベスト含有既存仕上げ塗材の撤去
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修
- ④ 仕上塗装施工前の下地調整
- ⑤ ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）塗り

R C 手摺

- ① 既設アクリルリシン除去
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修
- ④ 仕上塗材施工前の下地調整
- ⑤ 服装仕上塗材 R E 吹付

室内壁

- ① 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ② 躯体劣化部の改修
- ③ 補修部を帯状に E P - G 塗装
(W 300mm)

玄関ホール

柱・梁・壁

- ① 既設アクリルリシン除去
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修
- ④ 仕上塗材施工前の下地調整
- ⑤ 服装仕上塗材 R E 吹付

柱・梁・壁

- ① 既設アクリルリシン除去
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修
- ④ 仕上塗材施工前の下地調整
- ⑤ 服装仕上塗材 R E 吹付

2 階スラブ

- ① 既設スラブ面ケレン
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修

天井・軒天

- ① アスベスト含有既存仕上げ塗材の撤去
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修
- ④ 仕上塗装施工前の下地調整
- ⑤ ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）塗り

車庫

1 階スラブ

- ① 既設スラブ面ケレン
- ② 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ③ 躯体劣化部改修

型枠ピーコン跡

- ① 躯体劣化部の改修施工数量調査
- ② 躯体劣化部の改修

ポーチ

改修工程外力図

表 1 . 躯体劣化部改修数量表

劣化状況区分			調査個所数	劣化数量	
①		ひび割れ幅0.2mm以下		317	145 m
②		ひび割れ幅0.2mm超		650	529 m
③		錆汁発生個所		300	0.081 m ²
④		躯体浮きの発生個所		50	7.776 m ²
⑤		機体剥落の発生個所		141	6.863 m ²
⑥		R C 手摺	錆汁発生個所	19	0.055 m ²
			躯体浮き・剥落部	86	0.615 m ²
⑦		躯体打設時の 異物露出個所	ヒールコン露出部	55	0.088 m ²
			異物露出部	292	0.644 m ²
⑧		既設補修跡		38	3.009 m ²
⑨		躯体表面のひび割れ個所		18	49.703 m ²
⑩		ピーコン押え劣化個所		58	0.052 m ²

アスベスト含有材除去工法
石綿則第6条のただし書きにより粉塵飛散防止に関して隔離措置
と同等と判断できる建設技術審査証明所得、集塵装置付きディス
クグラインダーケレン工法及び繊維状粒子自動測定器を用いて粉
塵を迅速に測定できる機器を用いた工法

工事名称		久米島町消防本部庁舎改修工事		工事年度		令和 8 年度	
工事場所		久米島町嘉手苅970番地		図面名称 縮 尺		経年劣化改修工程 (1) S=1:100	
発注機関		久米島町		図面番号		A - 40	
適 用							
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計	
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
					登 録 番 号	(株) アート設計 第103-95号	
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

①	ひび割れ幅0.2mm以下 補修 ○ 表面被覆工法
1	ひび割れ補修箇所（0.2mm以下）にマーキングを行う
2	補修ひび割れ部洗浄・清掃し埃等除去する
3	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.04kg/m
4	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

⑤	躯体剥落の発生箇所 補修 ● リフルートRF工法
1	コンクリート剥落部マーキング
2	電動ピックを用い剥落部周辺躯体を研り鉄筋を露出させる
3	ハンマー、ワイヤーブラシ等を用いて入念に錆落としを行い錆落とし完了後エアブローにて埃を完全に除去する
4	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.4kg/m ²
5	RF防錆セメント・RF混和材を規定量混練りしペースト状にし、刷毛にて入念に塗布し防錆処理を行う（厚1.5～2.0mm）
6	RF厚付用パウダーとRF厚付用パウダー混和剤を規定量配合しコテにて断面修復を行う。断面部深さが大きい場合、数回に分けて断面修復を行う。
7	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

⑨	躯体表面のひび割れ箇所 補修 ● 表面被覆工法
1	表面的ひび割れ補修箇所にマーキングを行う
2	補修ひび割れ部洗浄・清掃し埃等除去する
3	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.4kg/m ²
4	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

②	ひび割れ幅0.2mm超 補修 ● Uカットシーリング充填工法
1	ひび割れ補修箇所（0.2mm以上）にマーキングを行う
2	電動グラインダーにてひび割れに沿ってUカットを行う
3	Uカットの埃等を刷毛及びエアブローを用いて除去清掃する
4	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.04kg/m
5	Uカットに沿って、シーリング用プライマーを塗布する
6	Uカットに沿って、シーリング材を充填する
7	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

⑥	RC手摺錆汁・浮き・剥落部 補修 ● リフルートRF工法
1	手すり錆汁浮き剥落部マーキング
2	電動ピックを用い手摺錆汁浮き剥落部周辺躯体を研り鉄筋を出させる
3	ハンマー、ワイヤーブラシ等を用いて入念に錆落としを行い錆落とし完了後エアブローにて埃を完全に除去する
4	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.4kg/m ²
5	RF防錆セメント・RF混和材を規定量混練りしペースト状にし、刷毛にて入念に塗布し防錆処理を行う（厚1.5～2.0mm）
6	RF厚付用パウダーとRF厚付用パウダー混和剤を規定量配合しコテにて断面修復を行う。断面部深さが大きい場合、数回に分けて断面修復を行う。
7	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

③	錆汁発生箇所 補修 ● リフルートRF工法
1	錆汁部マーキング
2	電動ピックを用い錆汁周辺躯体を研り取る
3	ハンマー、ワイヤーブラシ等を用いて入念に錆落としを行い錆落とし完了後エアブローにて埃を完全に除去する
4	目視にて錆汁発生要因の確認を行う
5	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

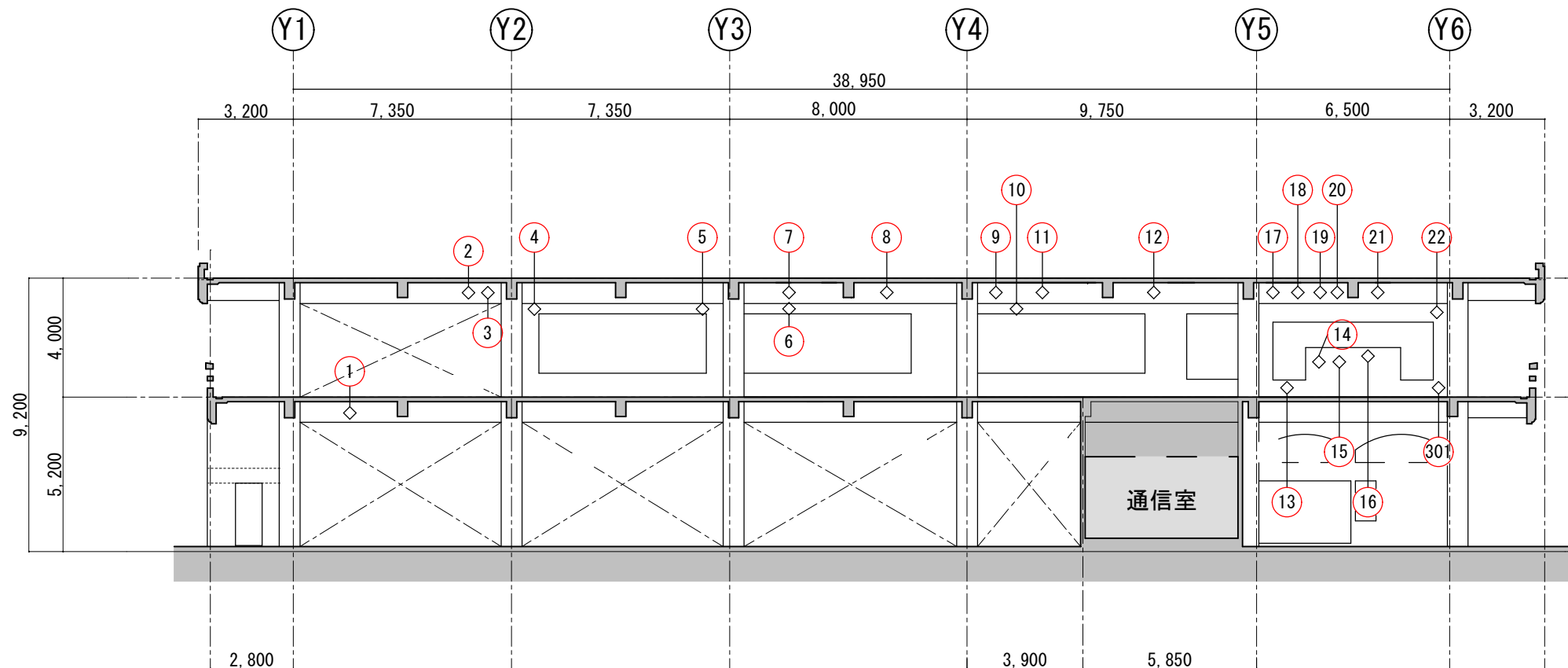
⑦	躯体打設時の異物露出箇所 補修 ● リフルートRF工法
1	残材撤去部マーキング
2	電動ピックを用い残材撤去補修部周辺躯体を研り残材を摘出する
3	ハンマー、ワイヤーブラシ等を用いて入念に錆落としを行い錆落とし完了後エアブローにて埃を完全に除去する
4	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.4kg/m ²
5	RF防錆セメント・RF混和材を規定量混練りしペースト状にし、刷毛にて入念に塗布し防錆処理を行う（厚1.5～2.0mm）
6	RF厚付用パウダーとRF厚付用パウダー混和剤を規定量配合しコテにて断面修復を行う。断面部深さが大きい場合、数回に分けて断面修復を行う。
7	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

⑩	ピーコン押え劣化箇所 ○ リフルートRF工法
1	ピーコン跡補修部マーキング
2	電動ピックを用いピーコン跡周辺躯体を研りセパレータ金具を露出させる
3	サパレータ金具の錆落としを行う
4	刷毛・エアブロー等を用い入念に清掃する
5	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.4kg/m ²
6	RF防錆セメント・RF混和材を規定量混練りしペースト状にし、刷毛にて入念に塗布し防錆処理を行う（厚1.5～2.0mm）
7	RF厚付用パウダーとRF厚付用パウダー混和剤を規定量配合しコテにて断面修復を行う。断面部深さが大きい場合、数回に分けて断面修復を行う。
8	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

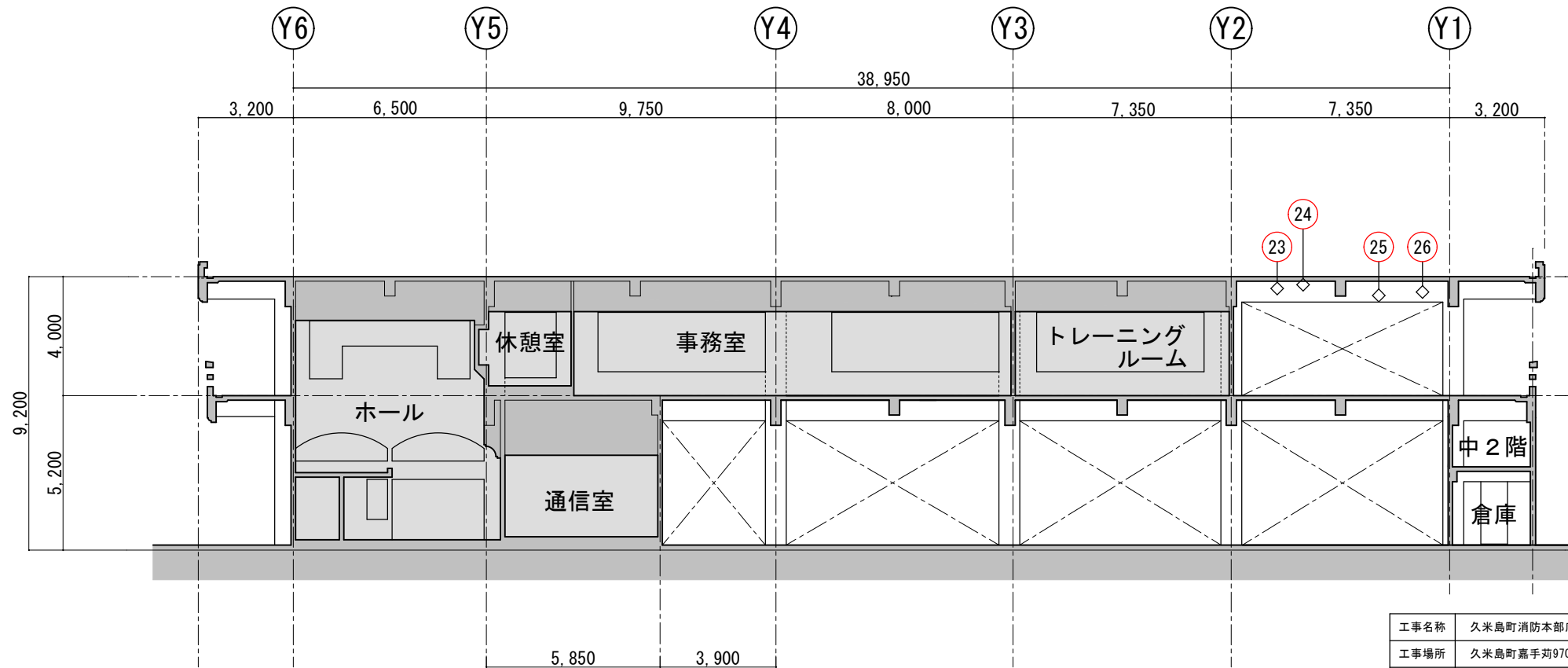
④	躯体浮きの発生箇所 補修 ● リフルートRF工法
1	コンクリート浮き部マーキング
2	電動ピックを用い浮き部周辺躯体を研り鉄筋を露出させる
3	ハンマー、ワイヤーブラシ等を用いて入念に錆落としを行い錆落とし完了後エアブローにて埃を完全に除去する
4	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.4kg/m ²
5	RF防錆セメント・RF混和材を規定量混練りしペースト状にし、刷毛にて入念に塗布し防錆処理を行う（厚1.5～2.0mm）
6	RF厚付用パウダーとRF厚付用パウダー混和剤を規定量配合しコテにて断面修復を行う。断面部深さが大きい場合、数回に分けて断面修復を行う。
7	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

⑧	既設補修跡 補修 ● リフルートRF工法
1	既設補修部マーキング
2	電動ピックを用い既設補修部周辺躯体を研り鉄筋を露出させる
3	ハンマー、ワイヤーブラシ等を用いて入念に錆落としを行い錆落とし完了後エアブローにて埃を完全に除去する
4	RF-100（アルカリ回復剤）を刷毛等にて塗布含侵する。塗布量：0.4kg/m ²
5	RF防錆セメント・RF混和材を規定量混練りしペースト状にし、刷毛にて入念に塗布し防錆処理を行う（厚1.5～2.0mm）
6	RF厚付用パウダーとRF厚付用パウダー混和剤を規定量配合しコテにて断面修復を行う。断面部深さが大きい場合、数回に分けて断面修復を行う。
7	補修後外部からの劣化要因の侵入を防止する為、RF防錆セメントとRF防錆セメント混和材を規定量攪拌しペースト状にしてコテにて断面修復部表面をしごき劣化防止層を形成する。（厚1.5～2.0mm）

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称縮	経年劣化改修工程（2） S=1:100
発注機関	久米島町	図面番号	A - 41
適 用			
検 印	管理建築士	設 計	製 図
		設 計 者	名 称 (株)アート設計
			資格者氏名 前川 朝貞 第114945号
			登 録 番 号 (株)アート設計 第103-95号
			所 在 地 那覇市銘苅3丁目23番16号

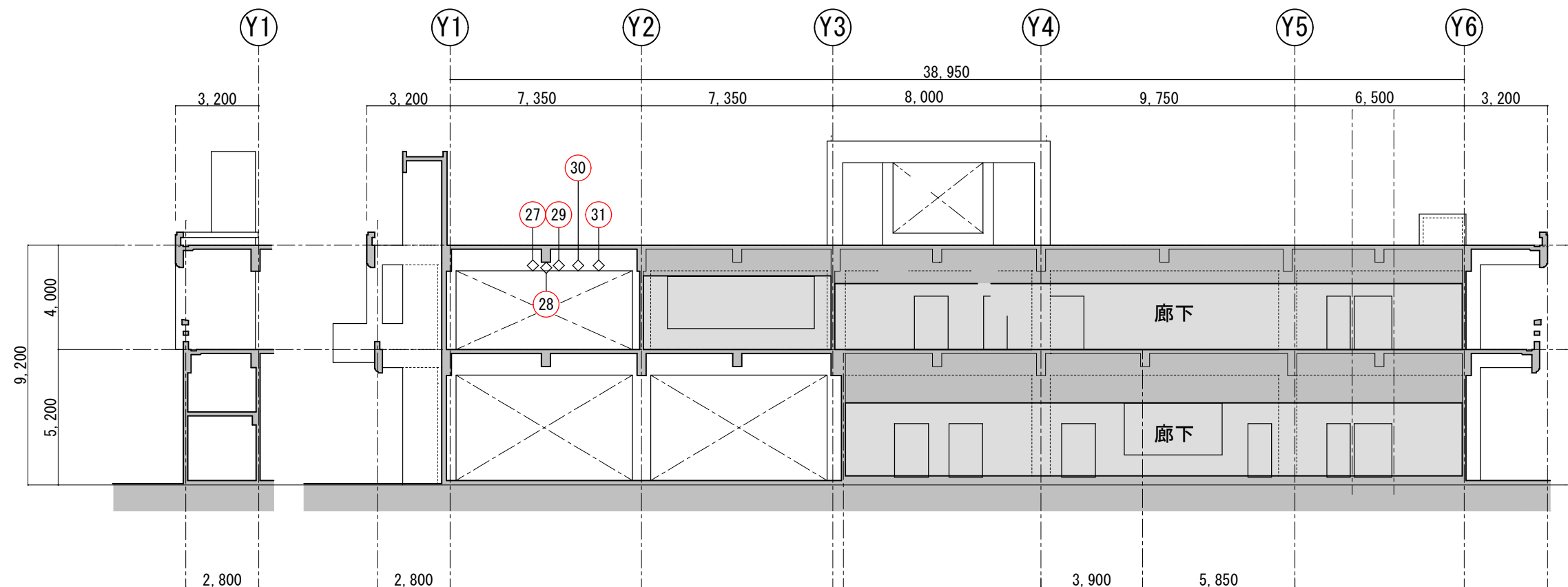


X1通り軸組 A 展開 S = 1/200

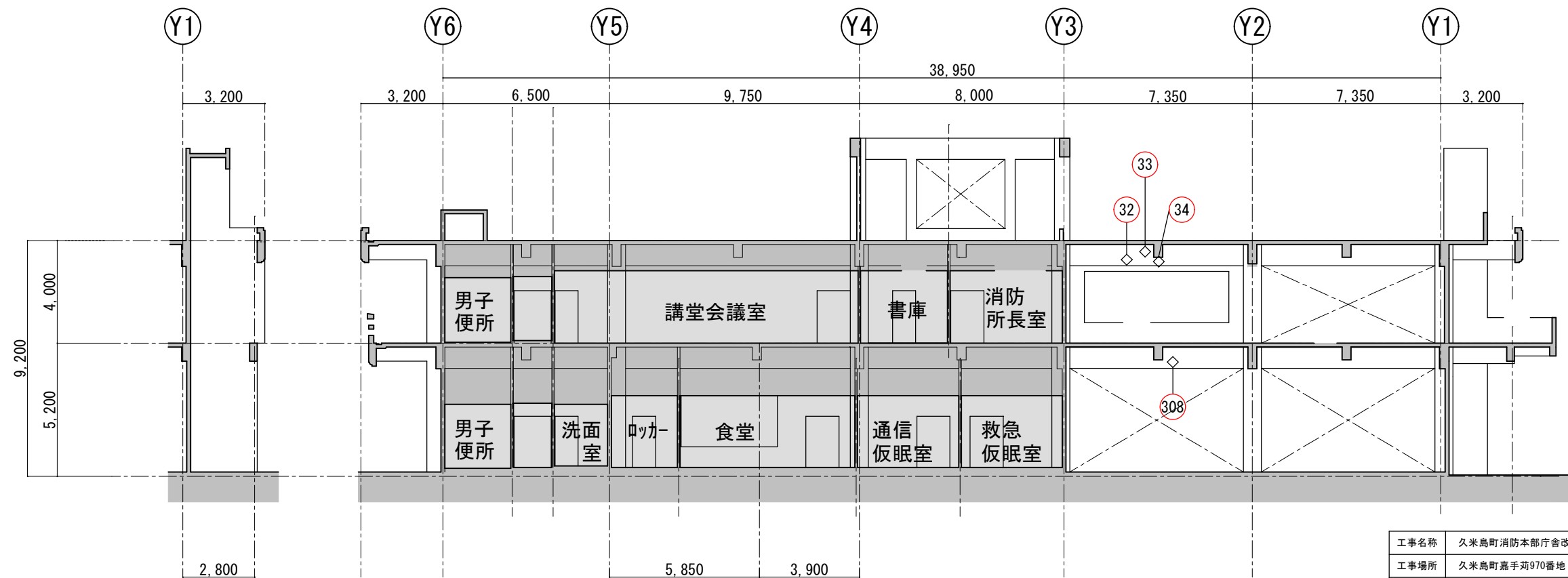


X1通り軸組 C 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 42	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

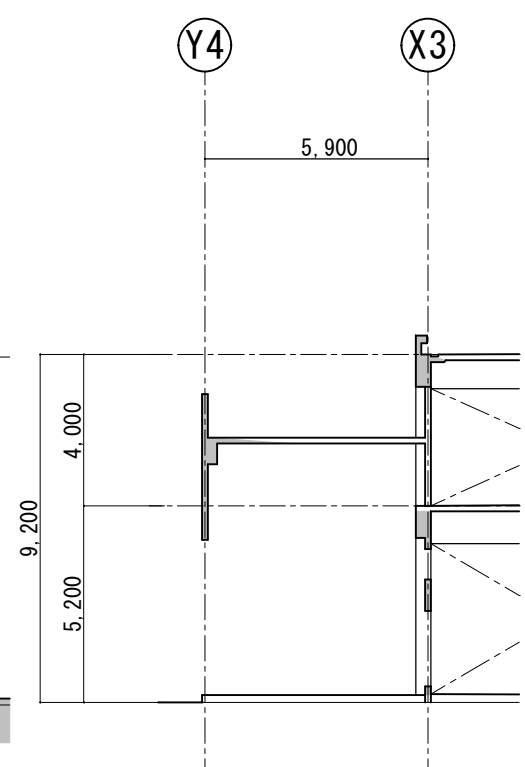
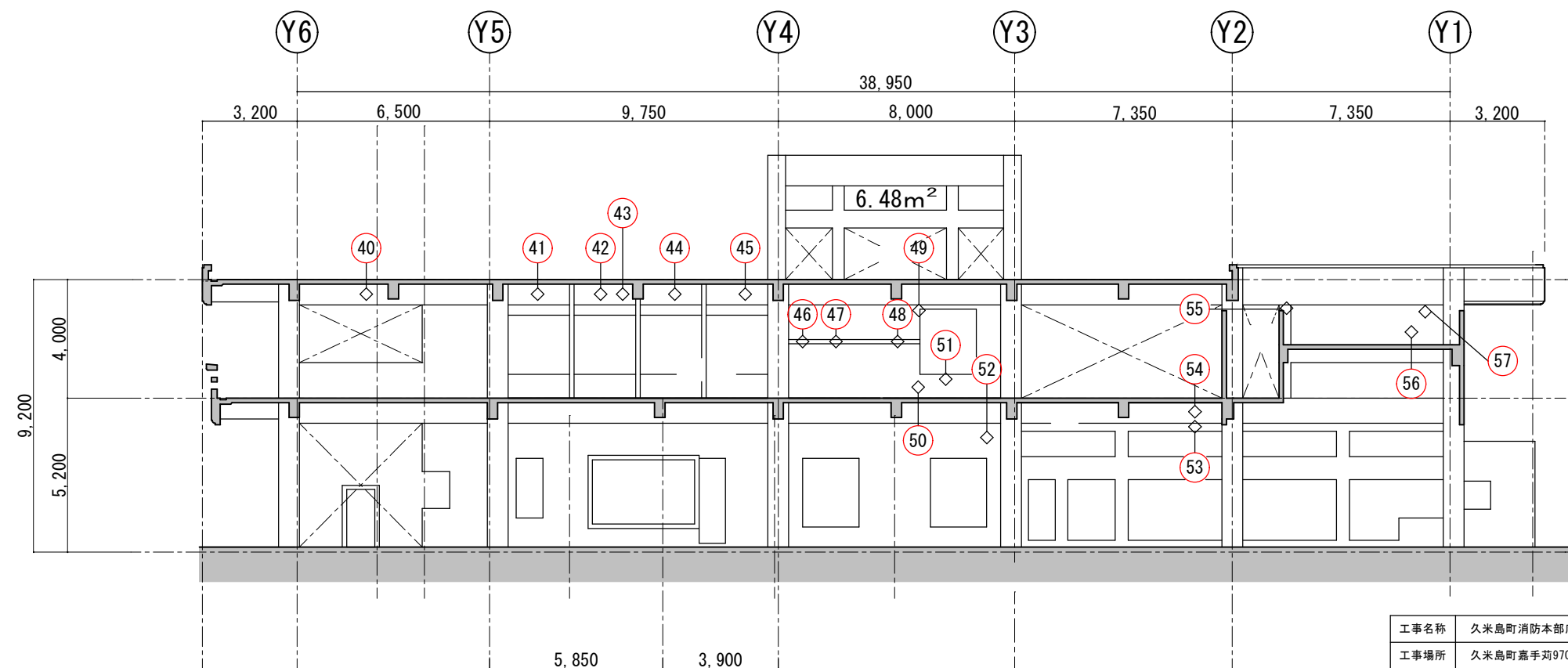
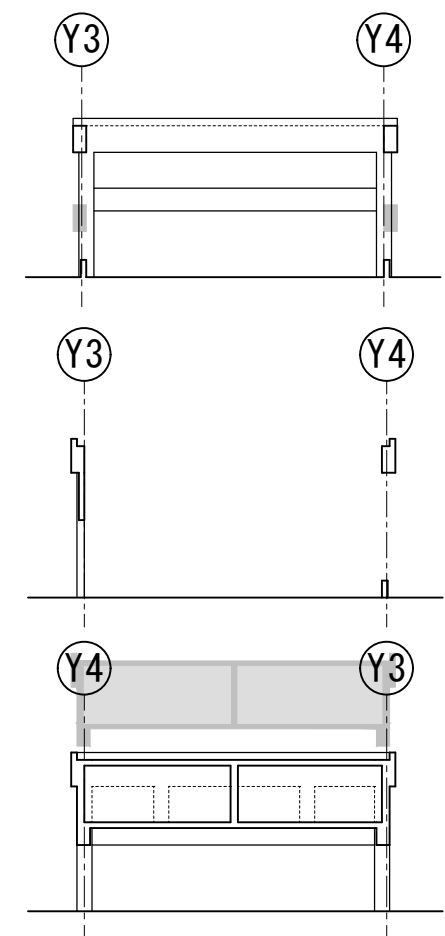
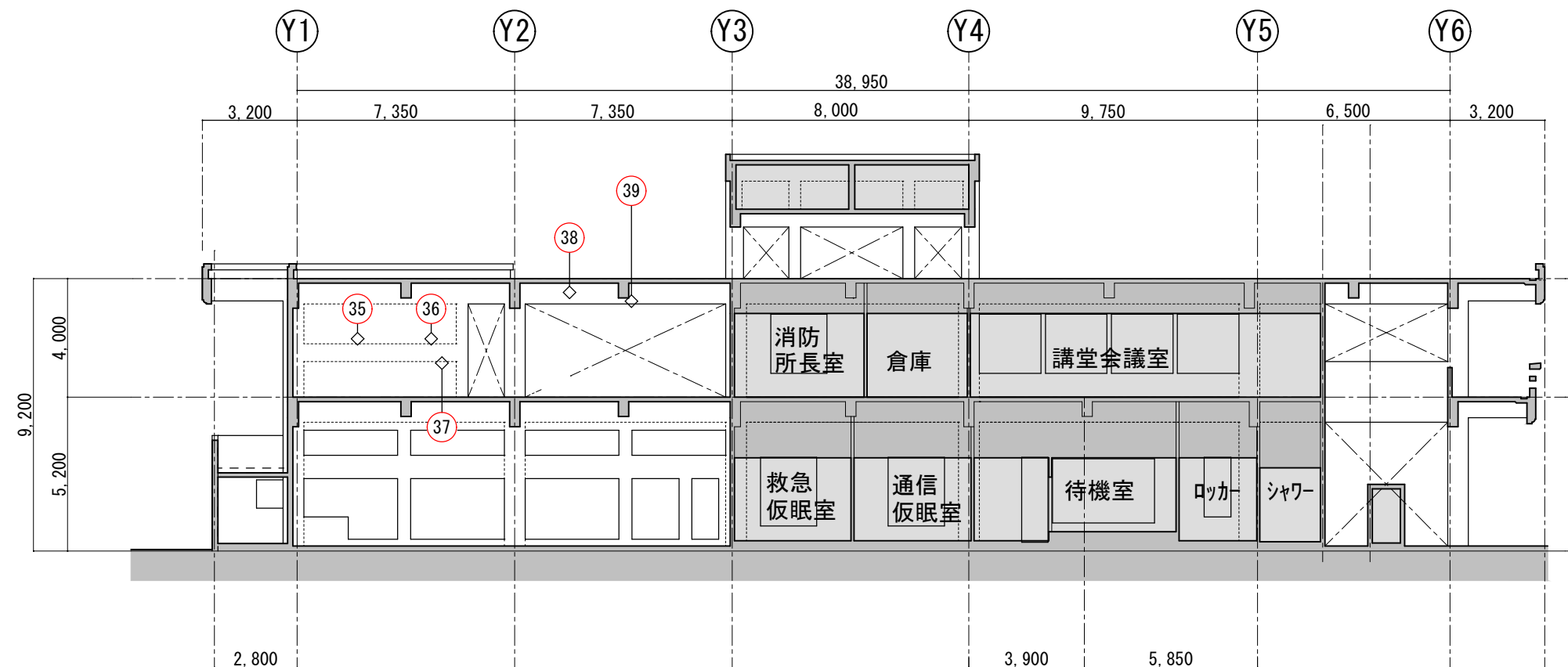


X2通り軸組 A 展開 S = 1/200

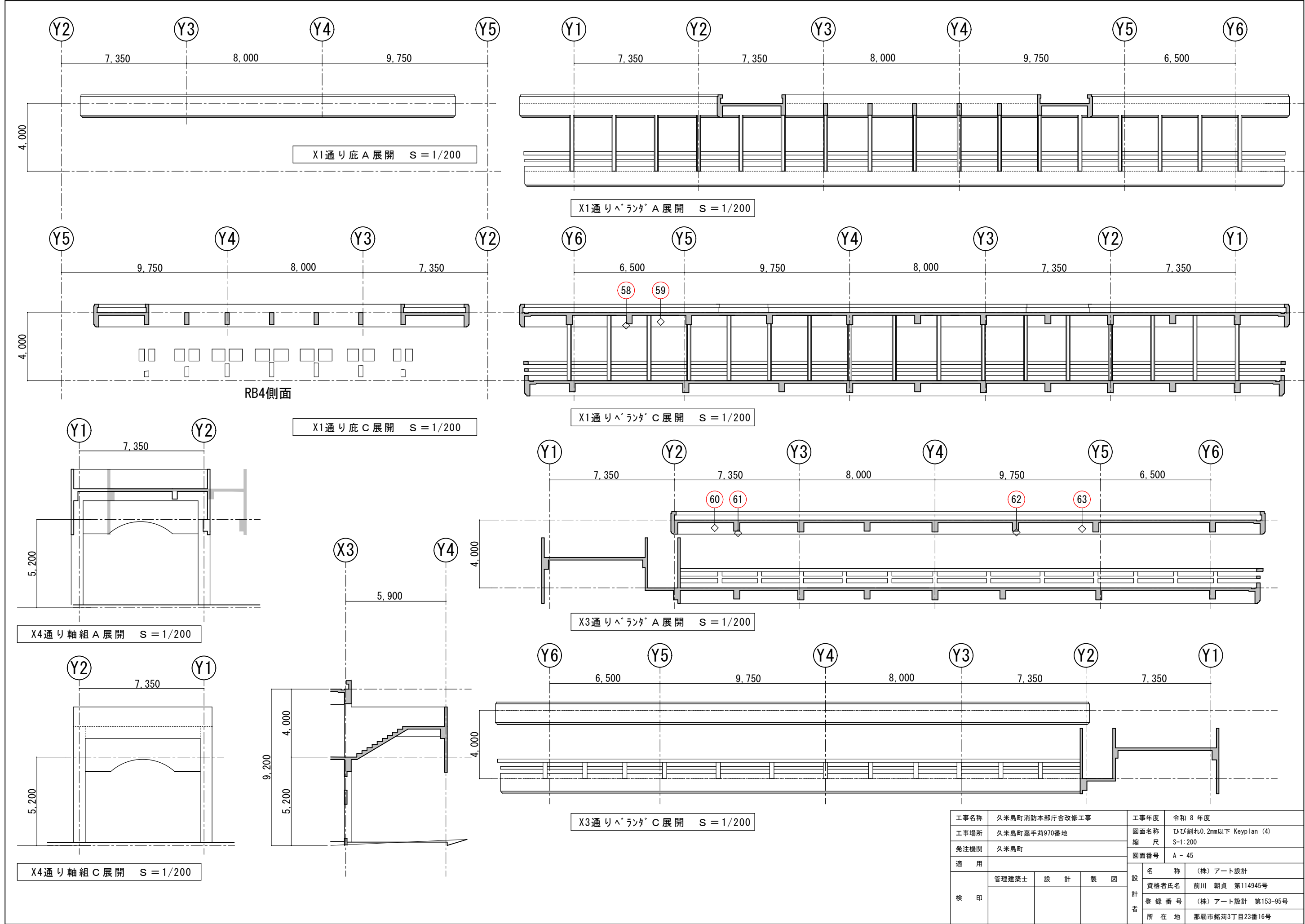


X2通り軸組 C 展開 S = 1/200

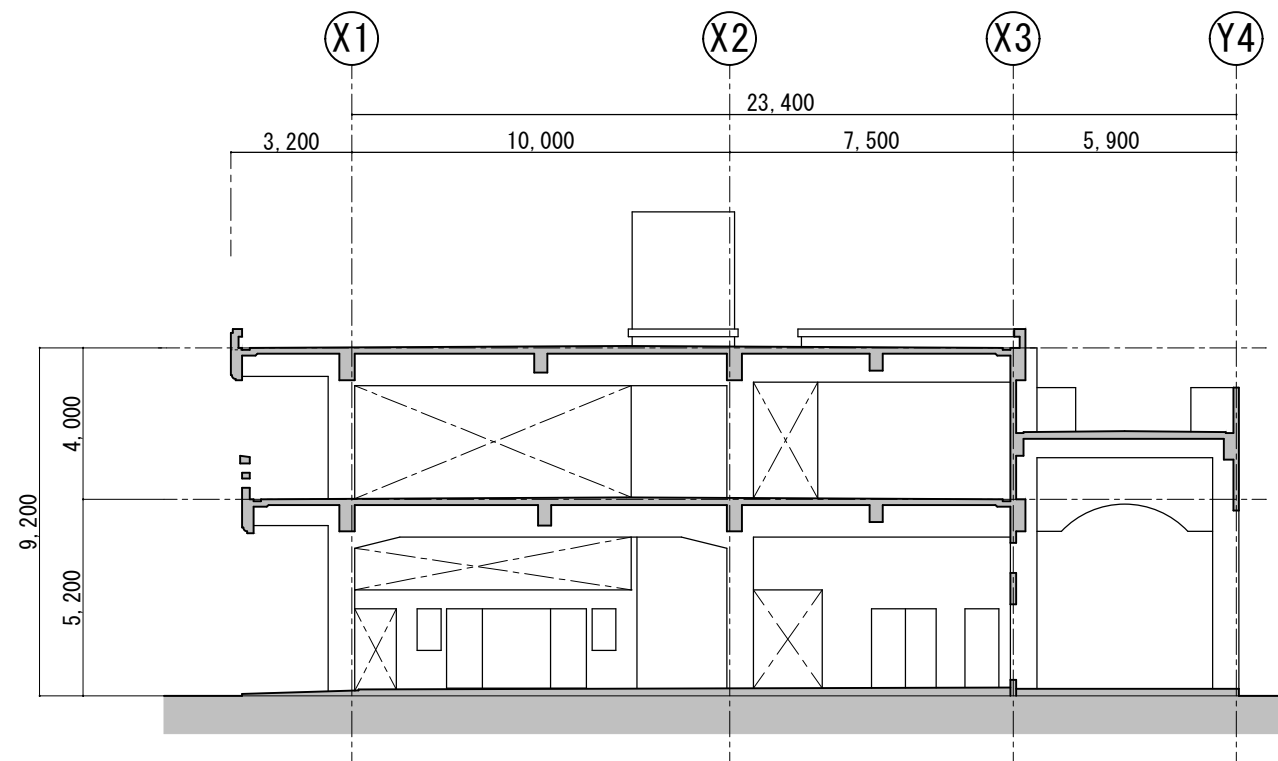
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (2)
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:200
適 用		図面番号	A - 43
検 印	管理建築士	設 計	製 図
設 計 者	名 称	(株) アート設計	
	資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
	登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
	所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



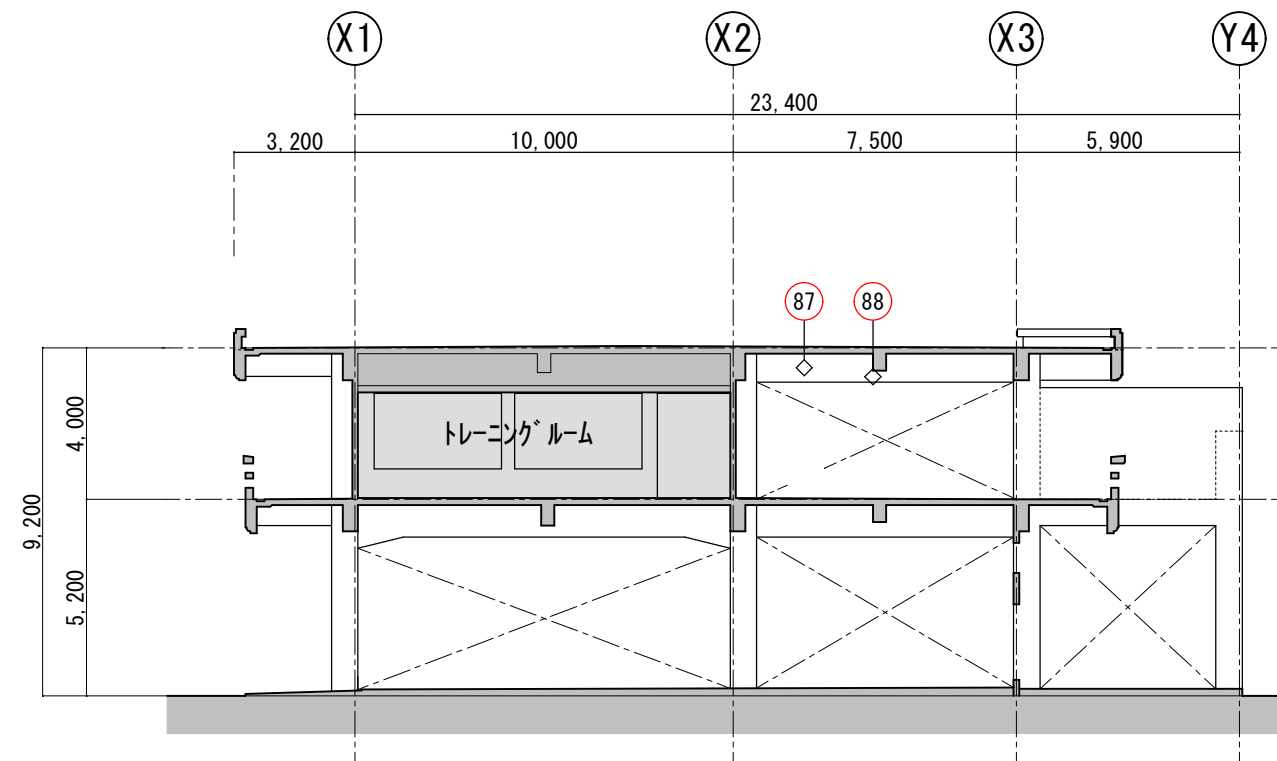
工事名称		久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所		久米島町嘉手苺970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (3)	
免注機関		久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用					図面番号	A - 44	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株)アート設計	
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
					登 録 番 号	(株)アート設計 第153-95号	
					所 在 地	那覇市銘苺3丁目23番16号	



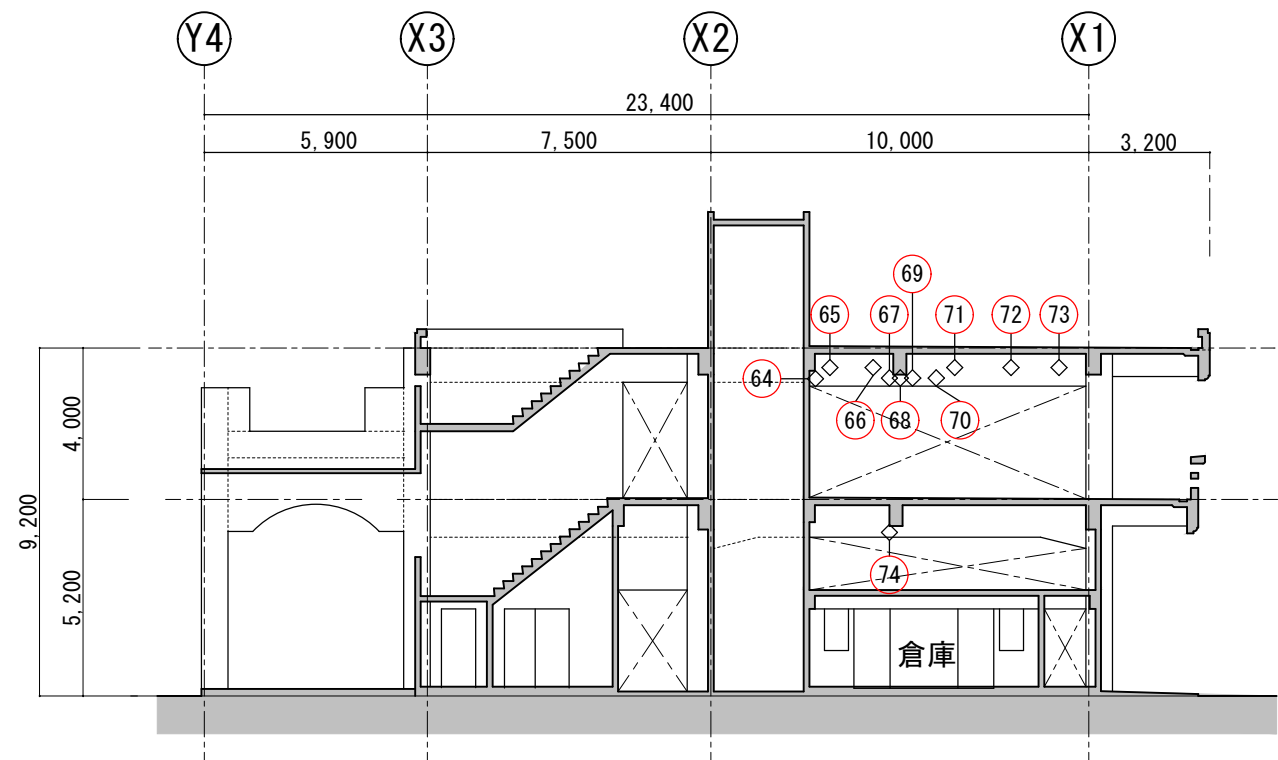
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (4)
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:200
適 用		図面番号	A - 45
検 印	管理建築士	設 計	製 図
		名 称	(株) アート設計
		資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
		登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
		所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



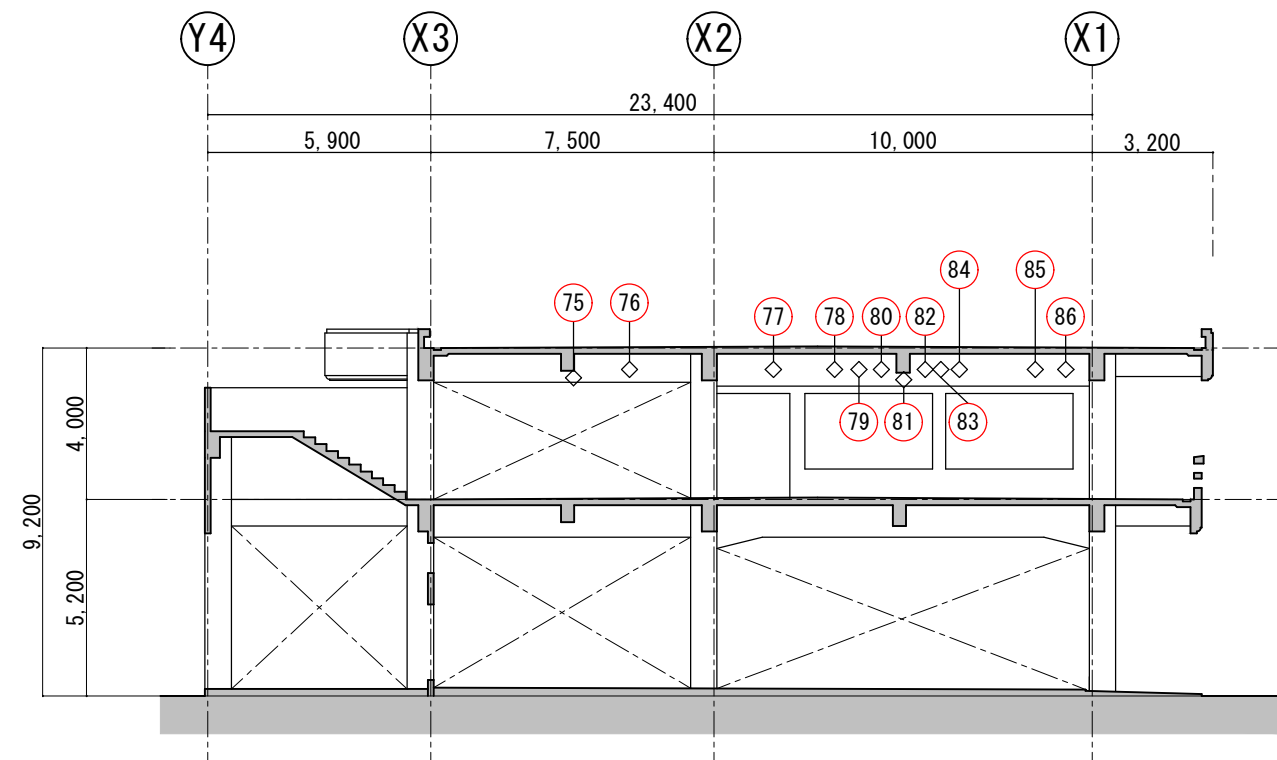
Y1通りD展開 S=1/200



Y2通りD展開 S=1/200

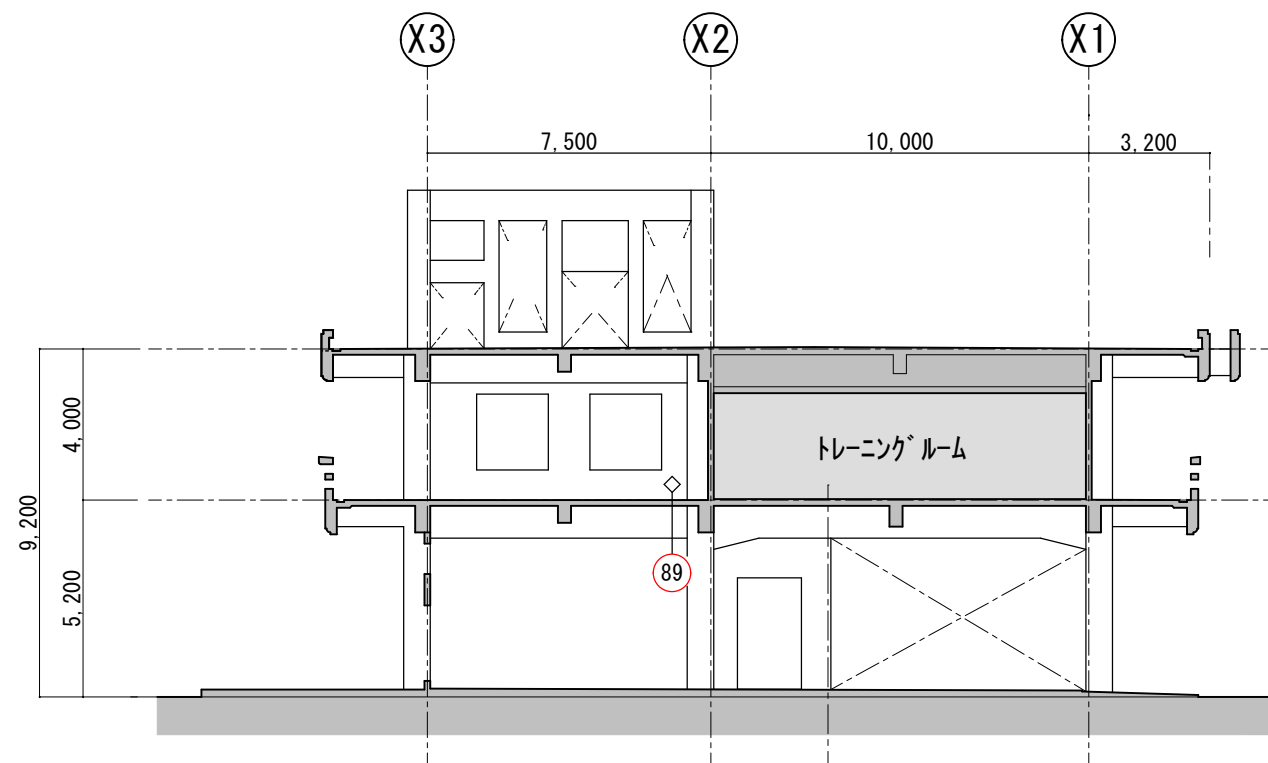


Y1通りB展開 S=1/200

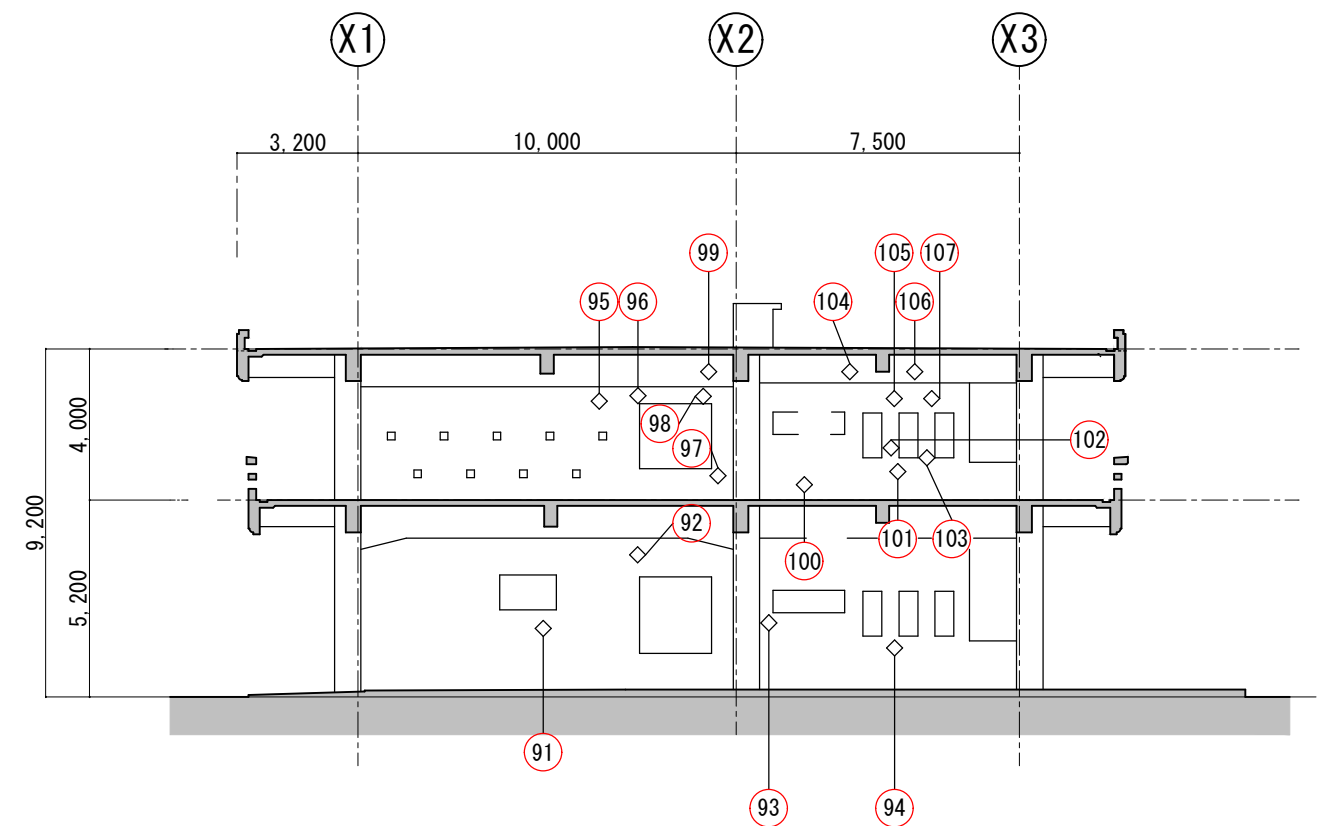


Y2通りB展開 S=1/200

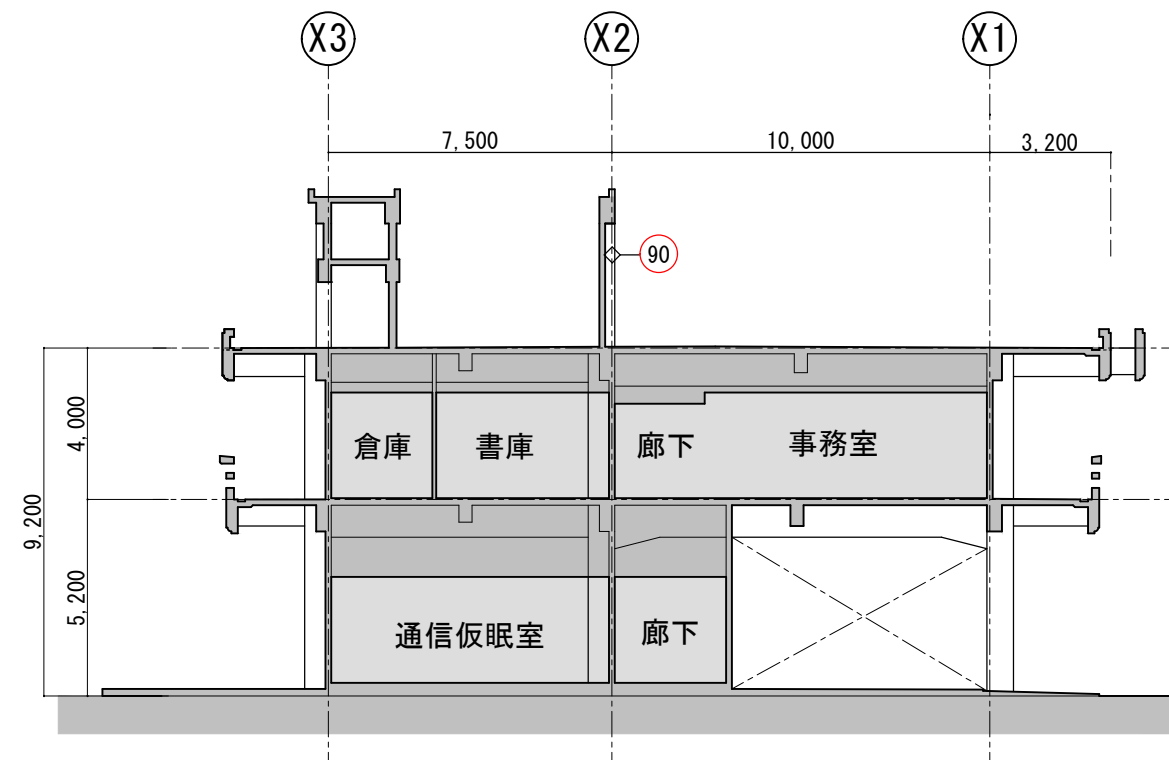
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (5)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 46	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



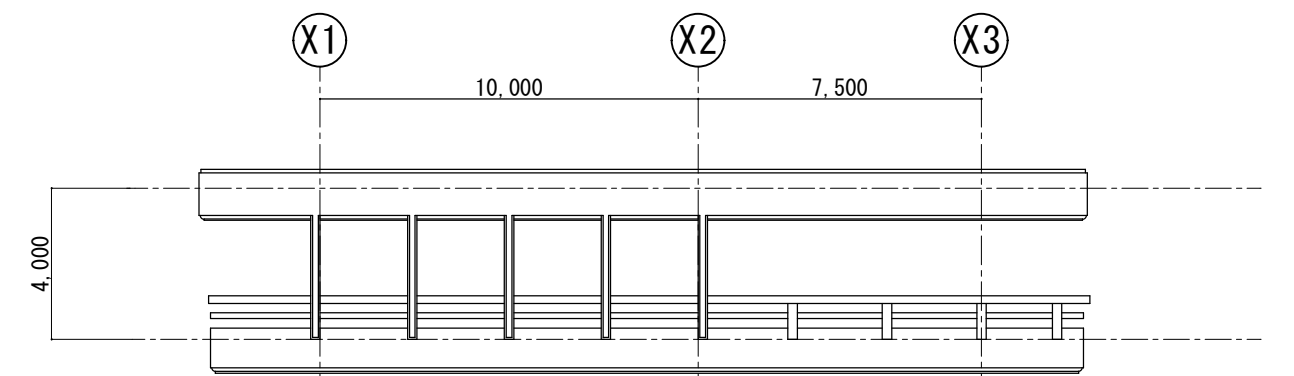
Y3通りB展開 S=1/200



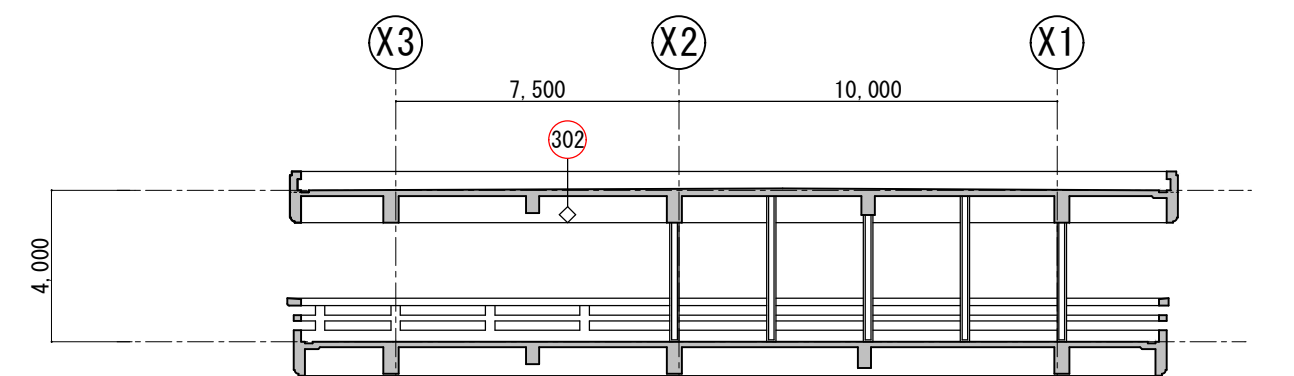
Y6通りD展開 S=1/200



Y3~Y4通りB展開 S=1/200

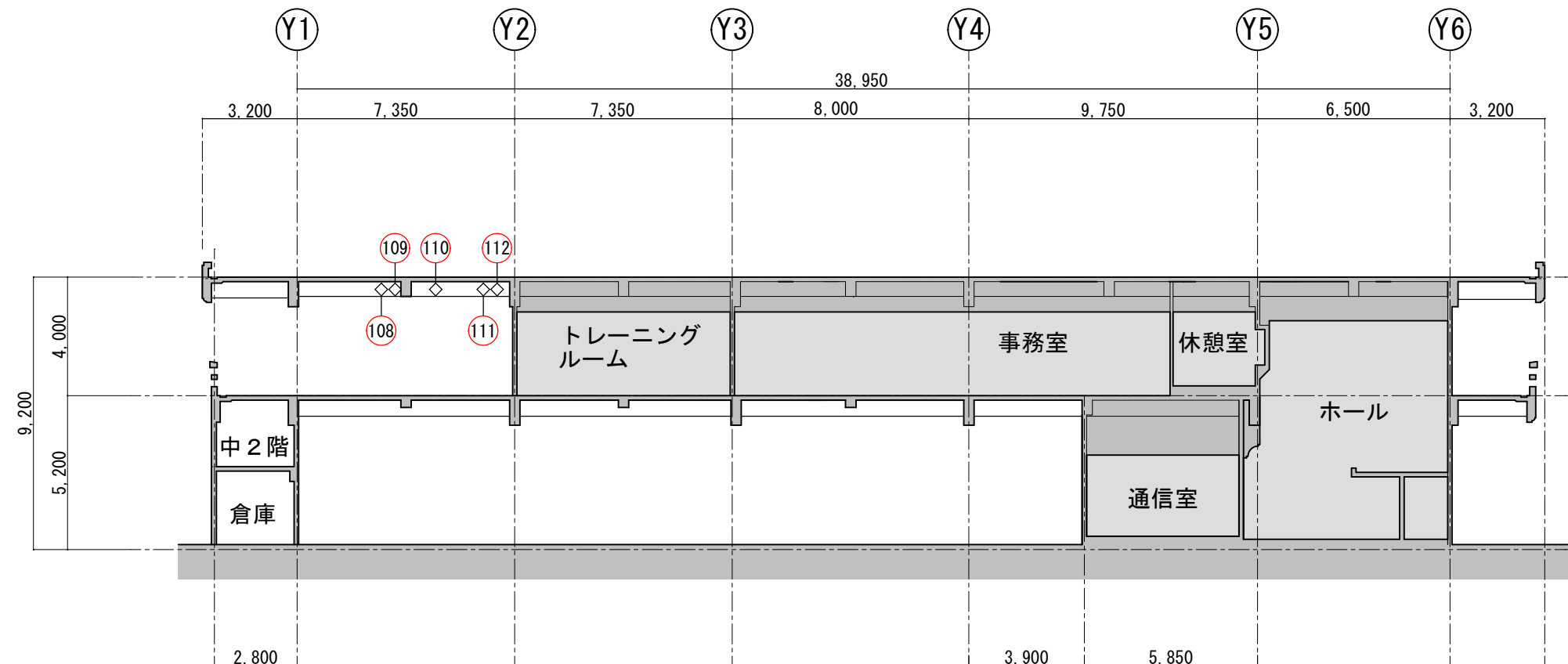


Y6通りベランダD展開 S=1/200

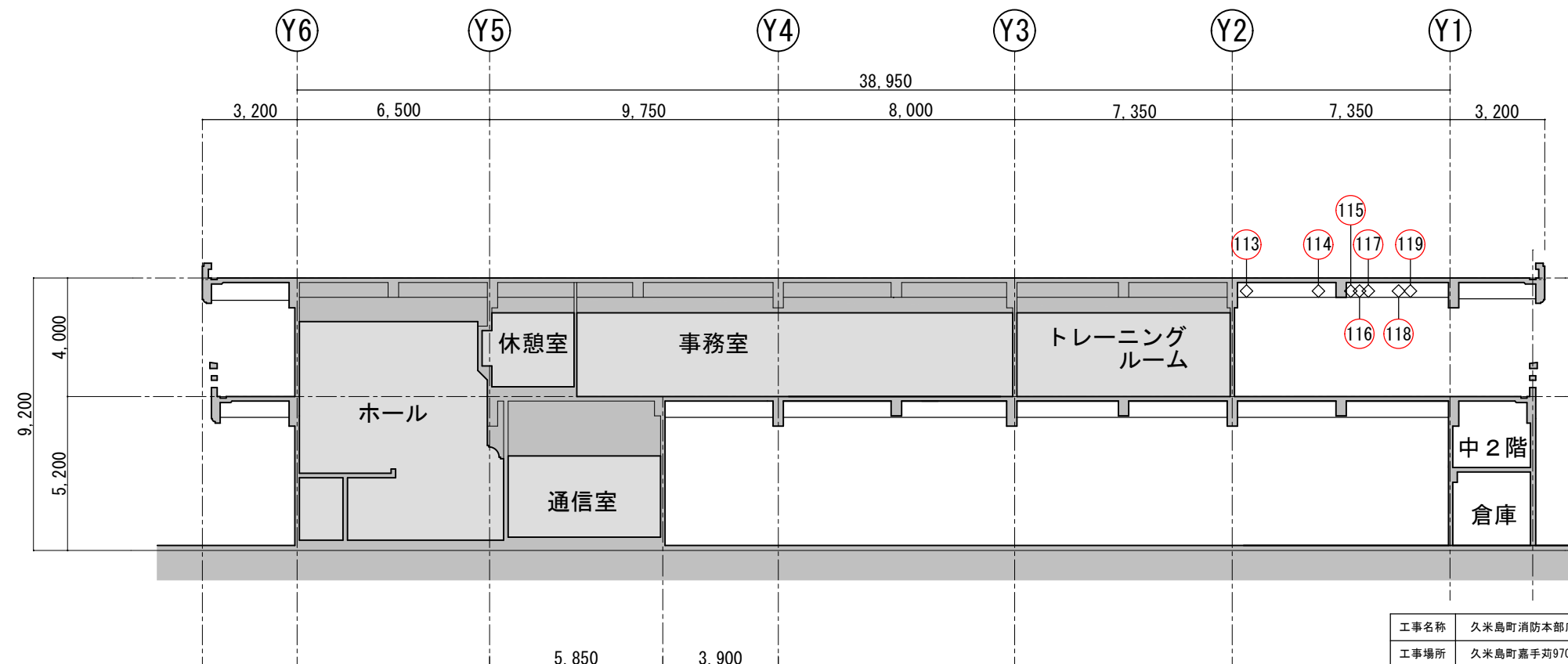


Y6通りベランダB展開 S=1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (6)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 47	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

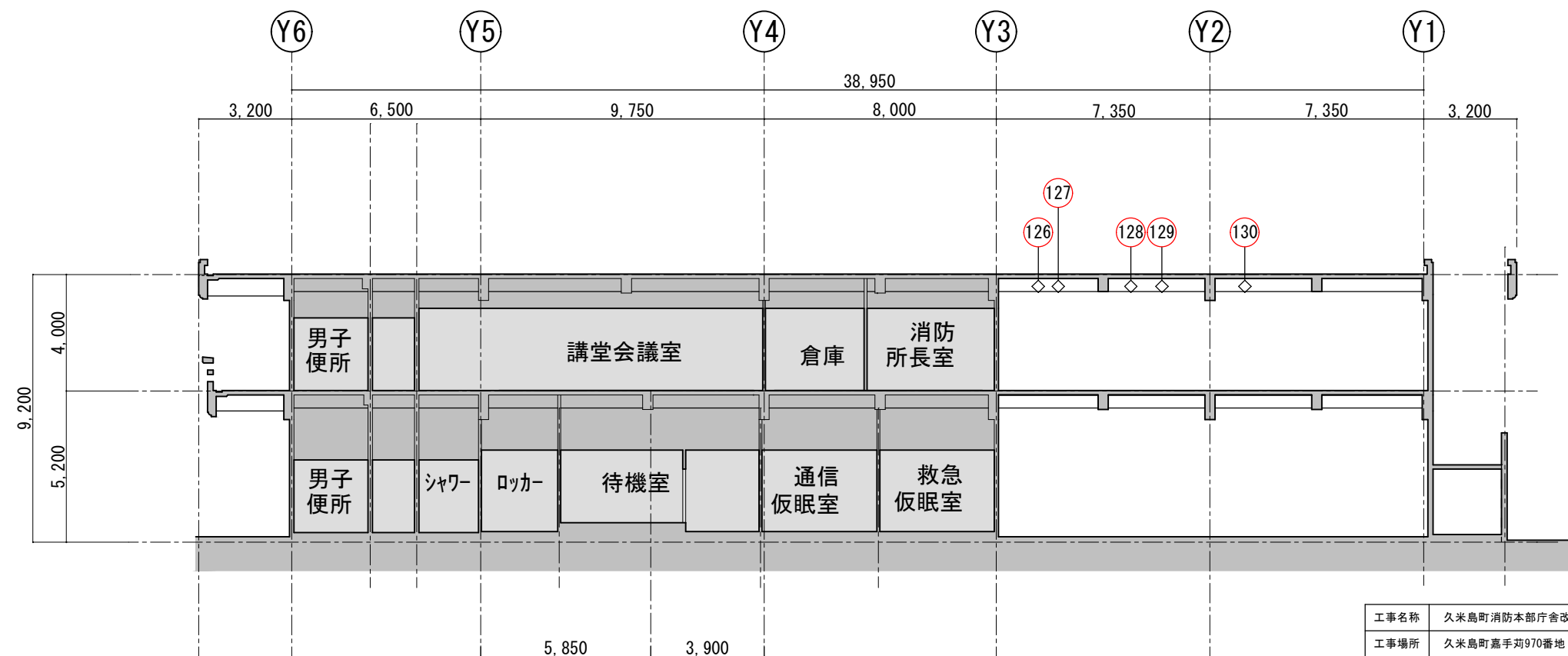
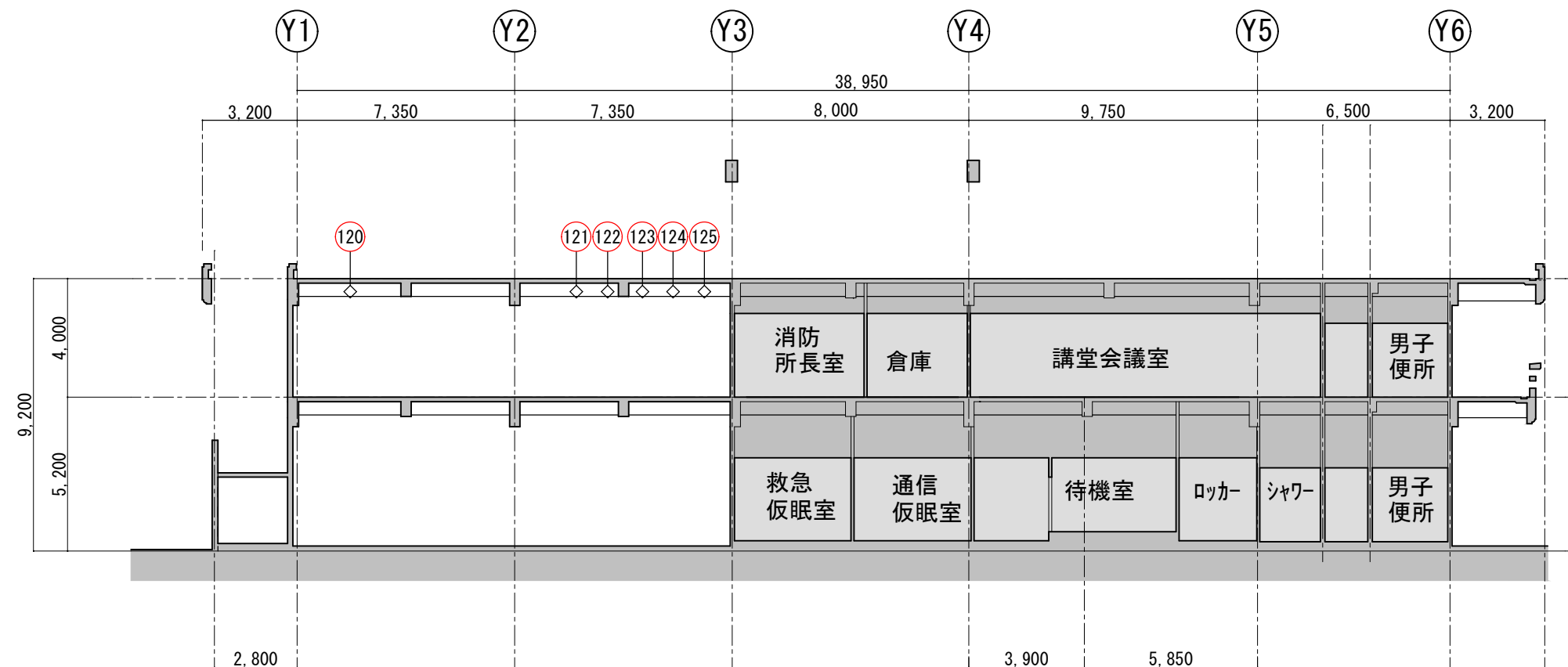


X1-X2 通り間 A 展開 S = 1/200

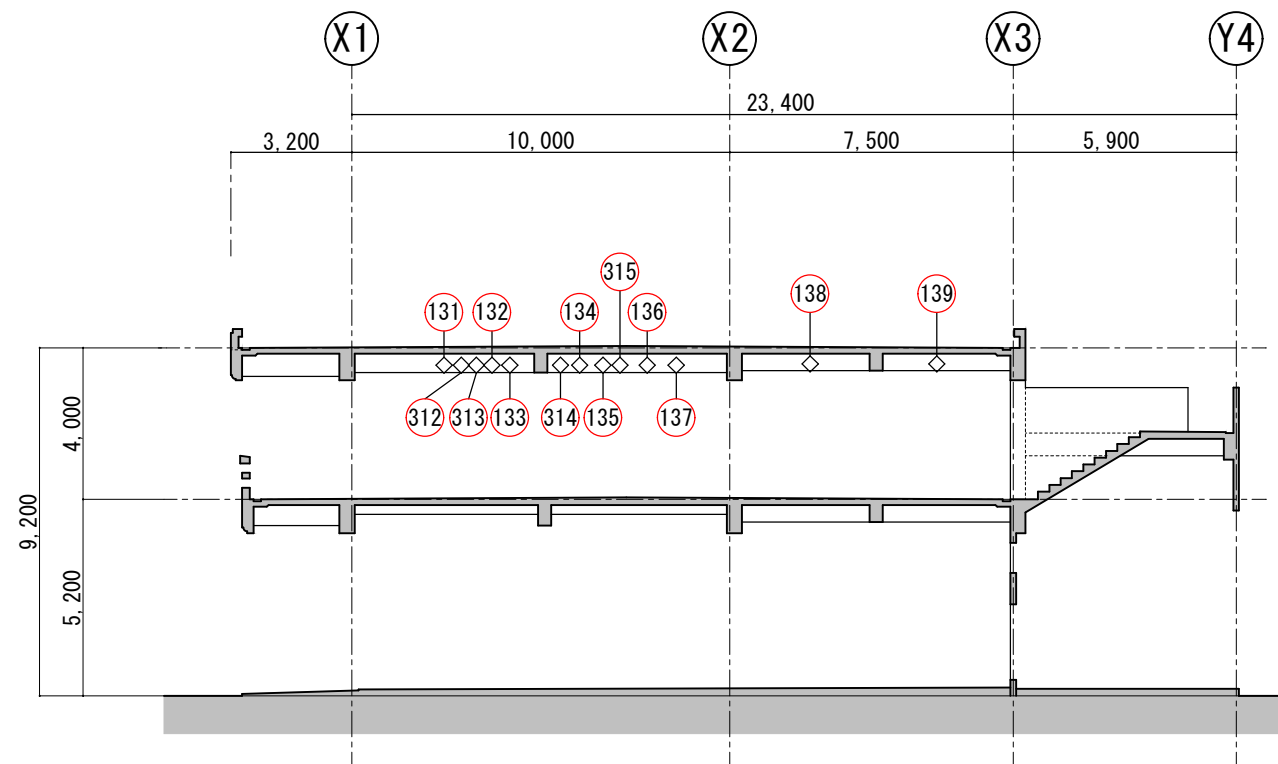


X1-X2 通り間 C 展開 S = 1/200

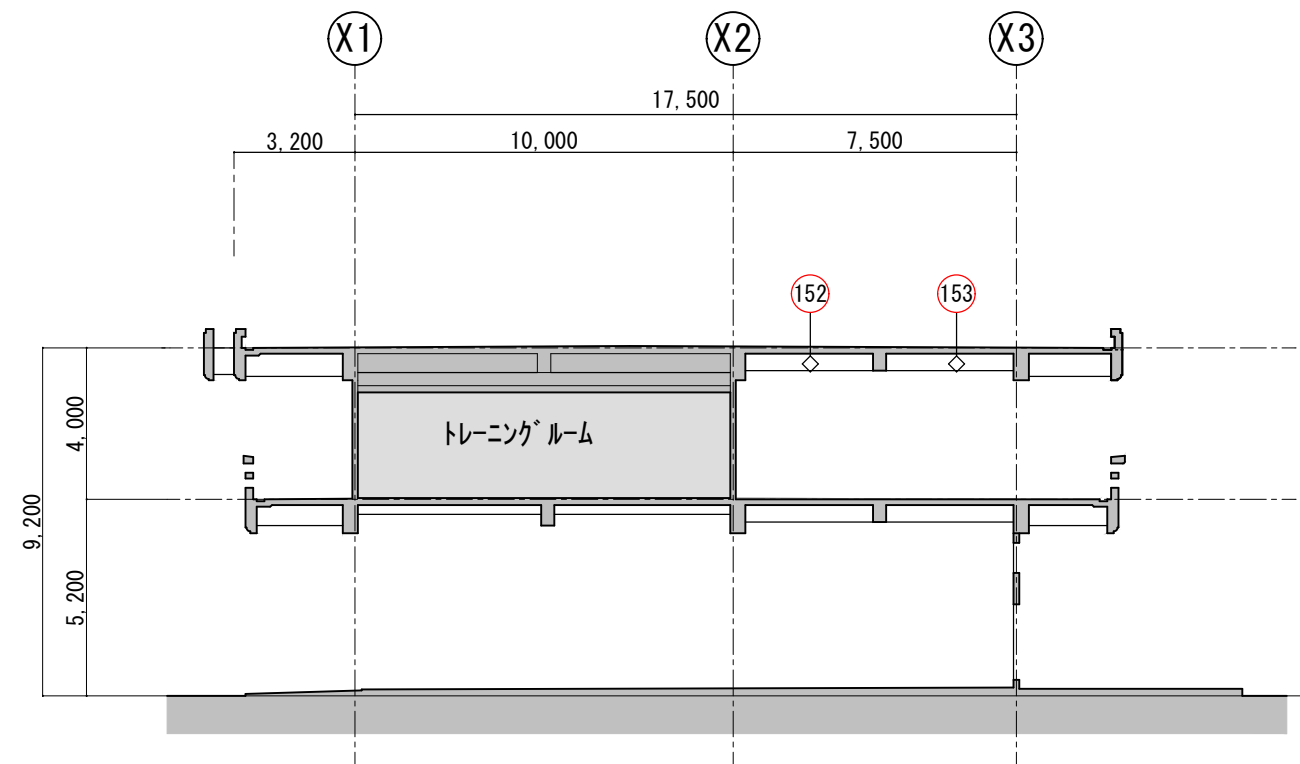
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (7)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 48	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



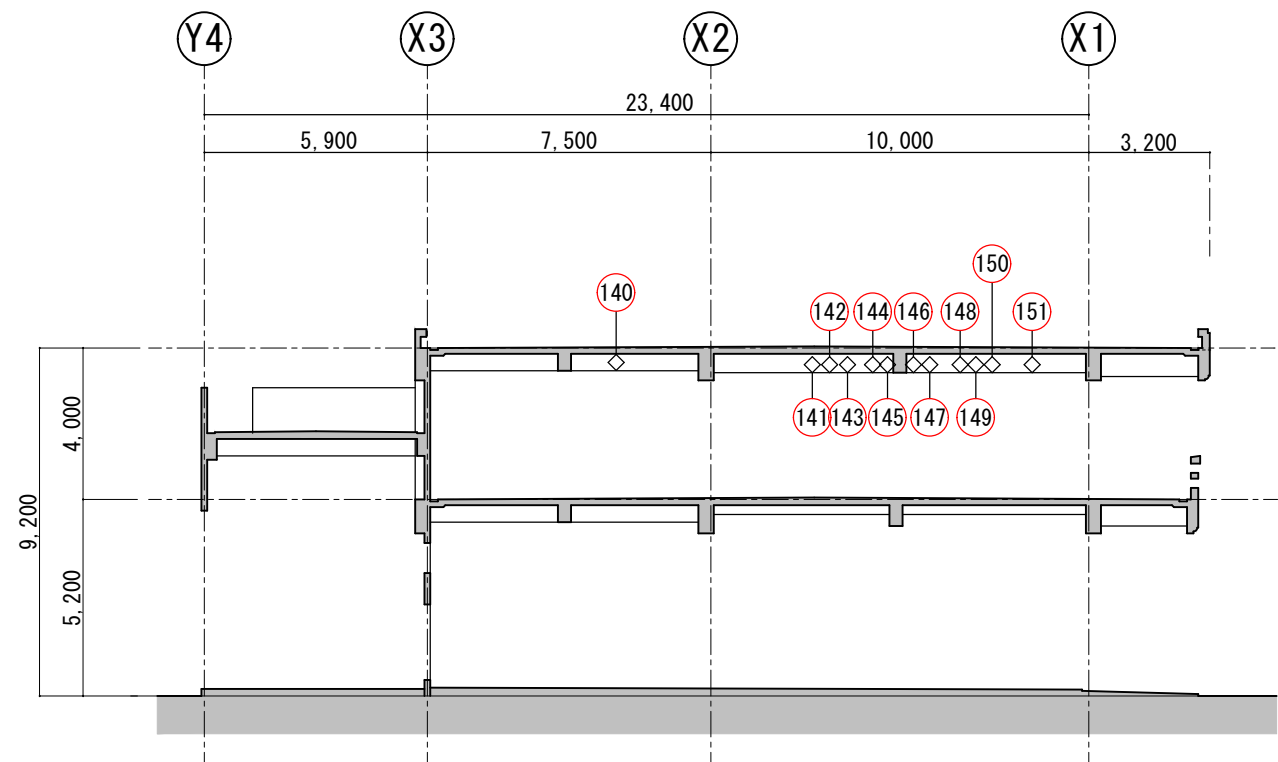
工事名称		久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度		令和 8 年度			
工事場所		久米島町嘉手苺970番地			図面名称		ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (8)			
発注機関		久米島町			縮 尺		S=1:200			
適 用					図面番号		A - 49			
検 印		管理建築士		設 計	製 図	設 計 者	名 称		(株) アート設計	
							資格者氏名		前川 朝典 第114945号	
							登 録 番 号		(株) アート設計 第153-95号	
							所 在 地		那覇市銘苺3丁目23番16号	



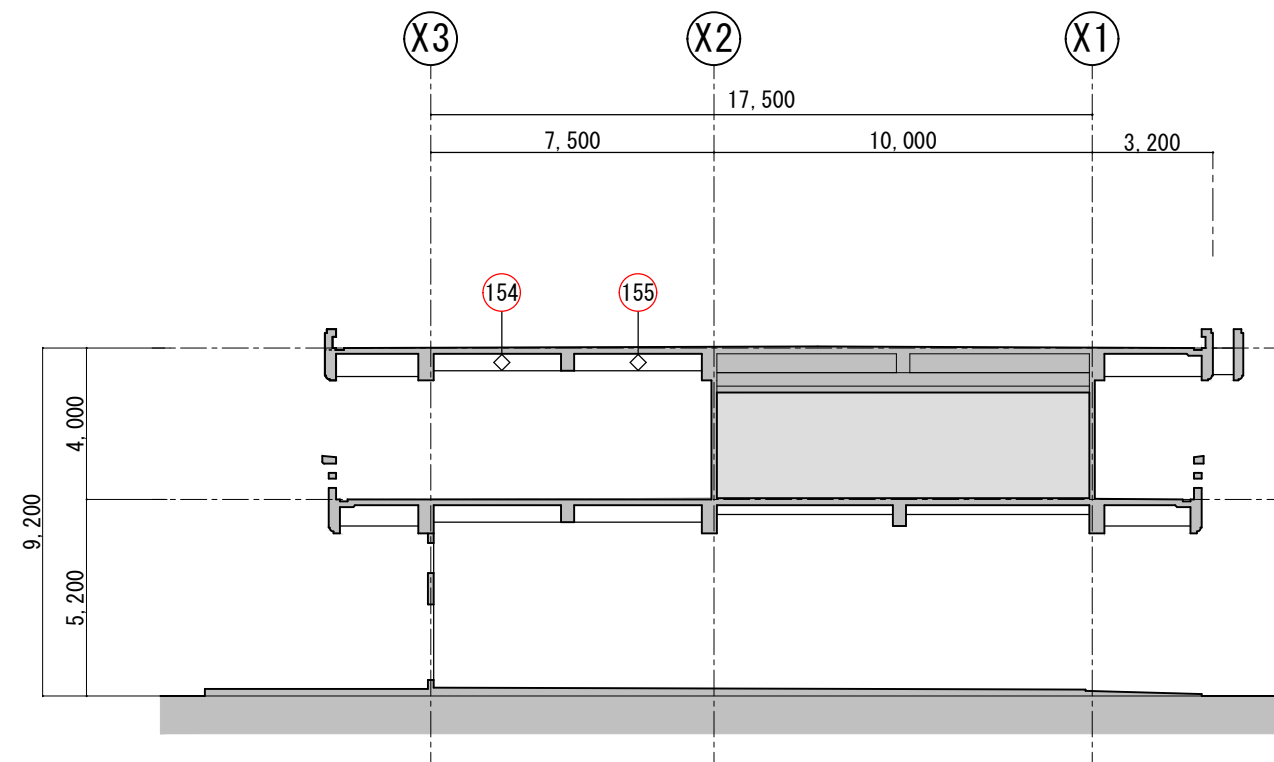
Y1-Y2通り間D展開 S = 1/200



Y2-Y3通り間D展開 S = 1/200

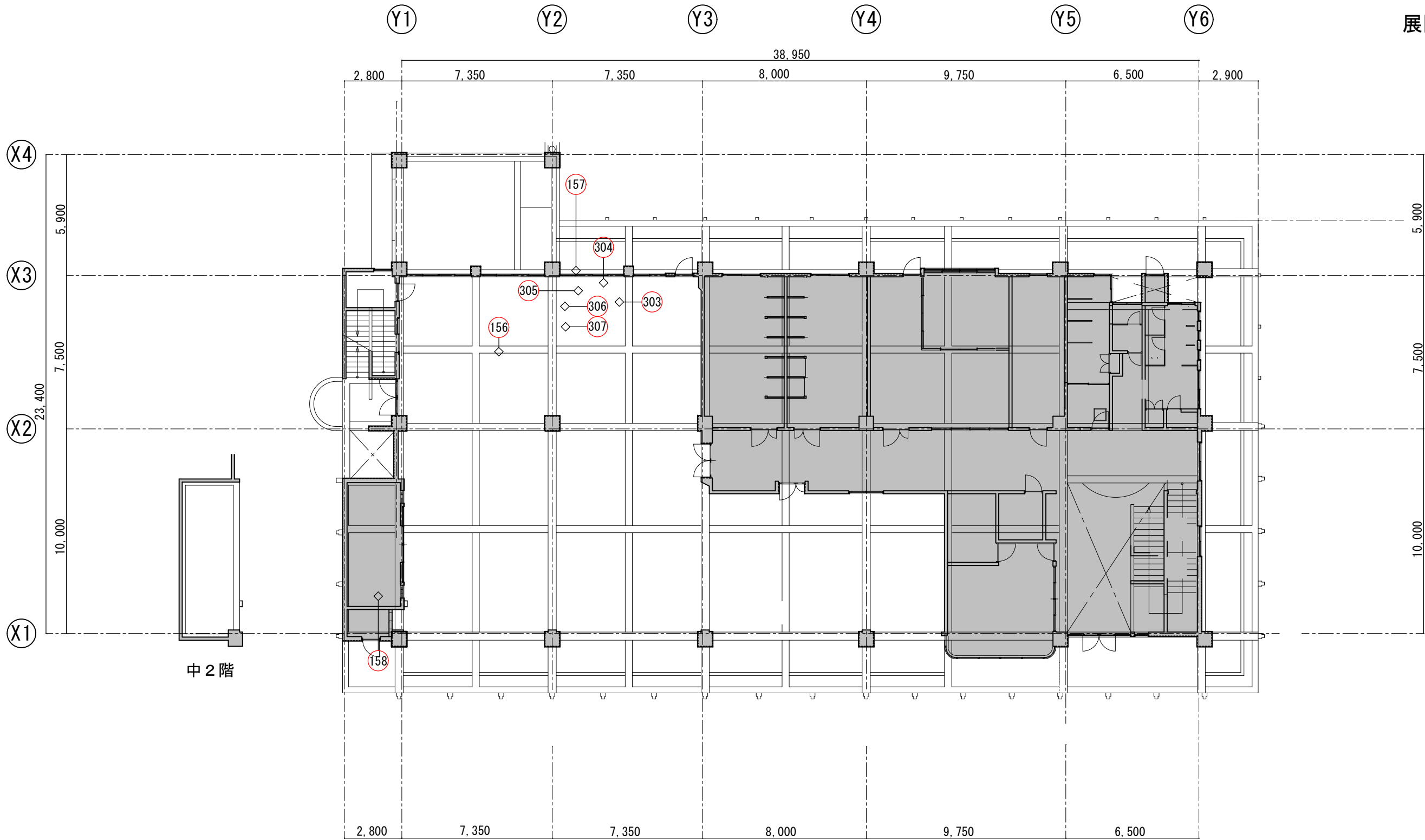
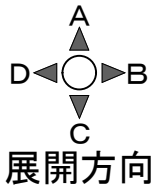


Y1-Y2通り間B展開 S = 1/200



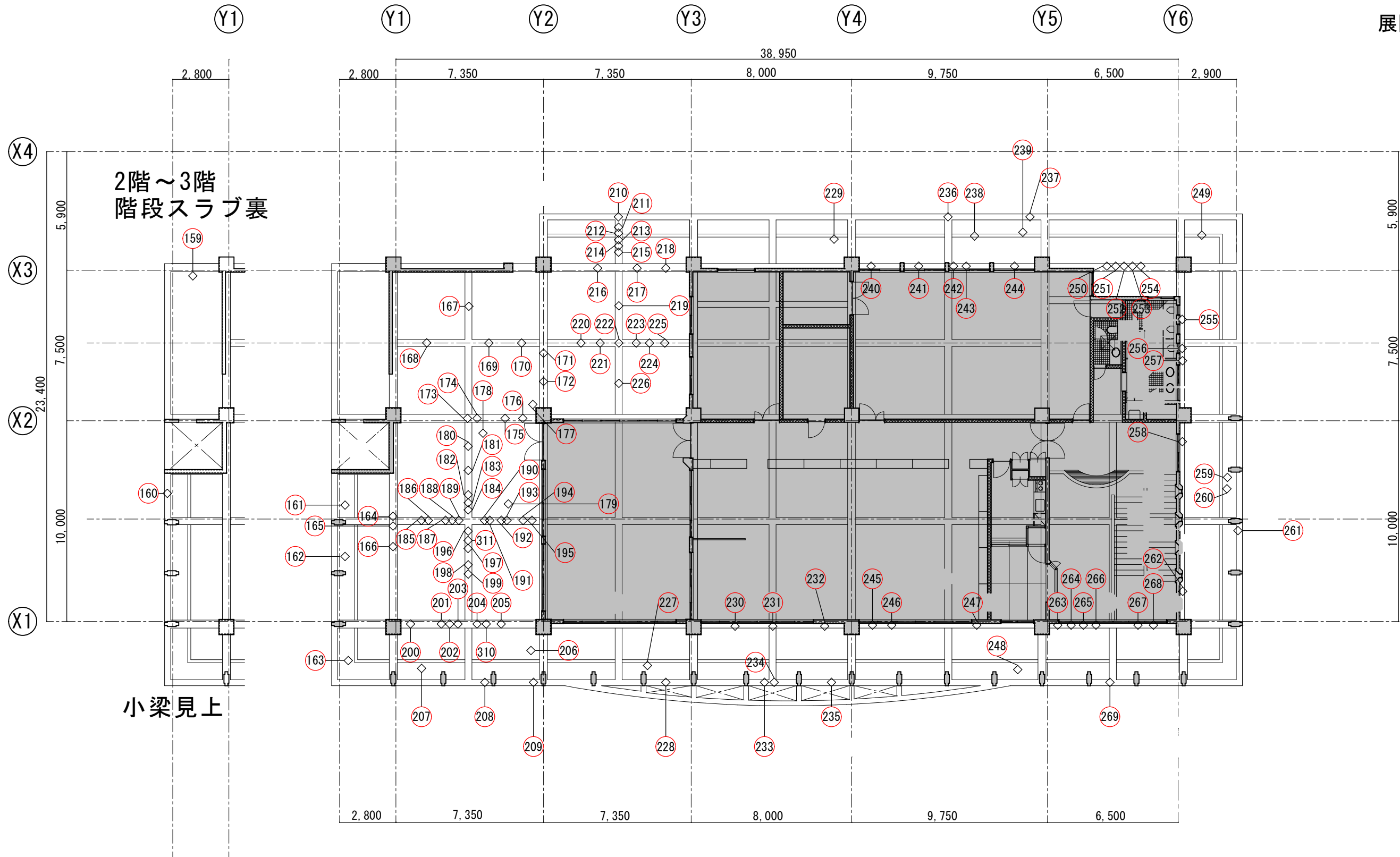
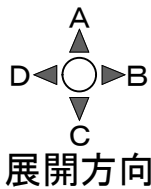
Y2-Y3通り間B展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (9)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 50	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



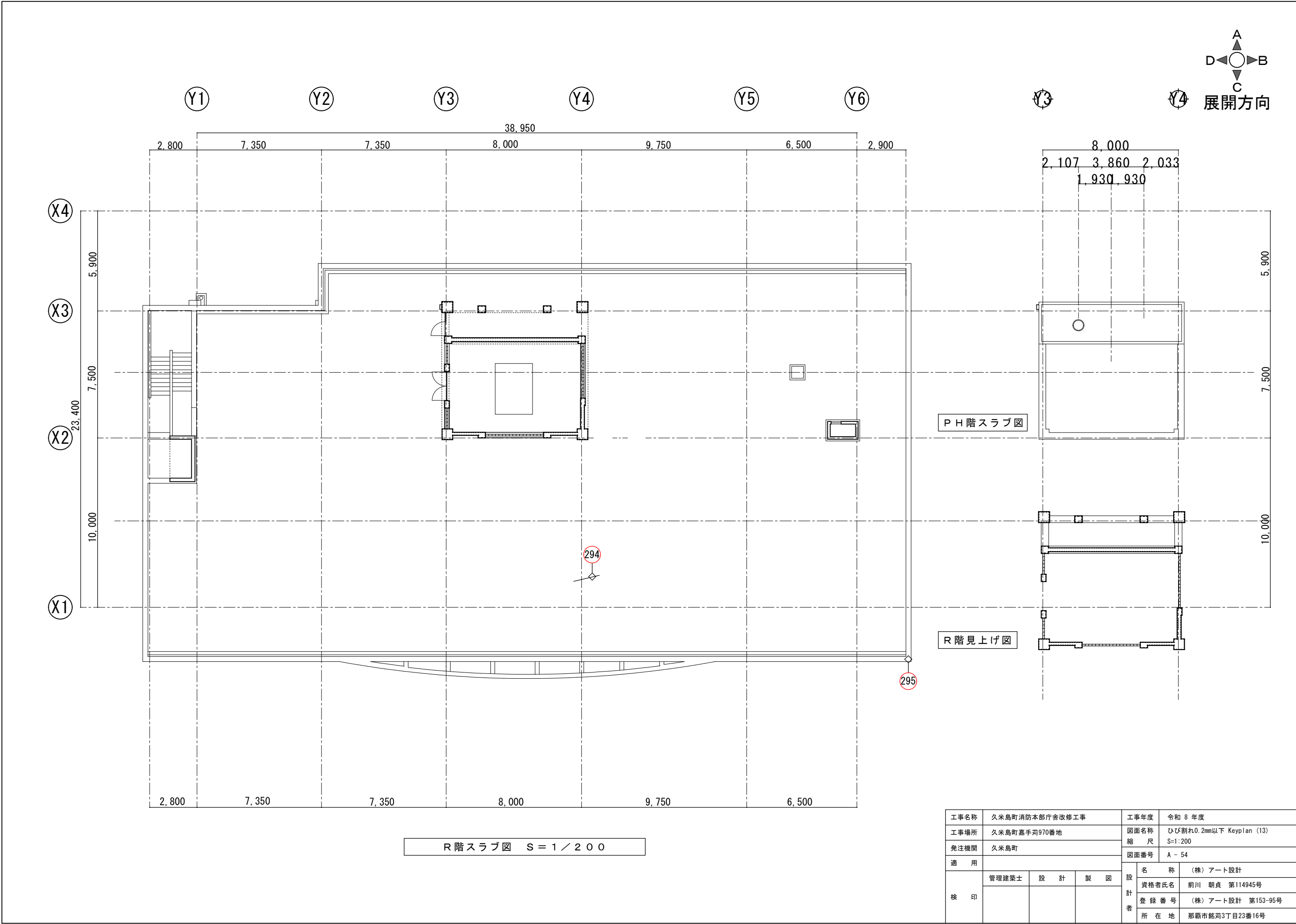
1 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (10)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 51	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



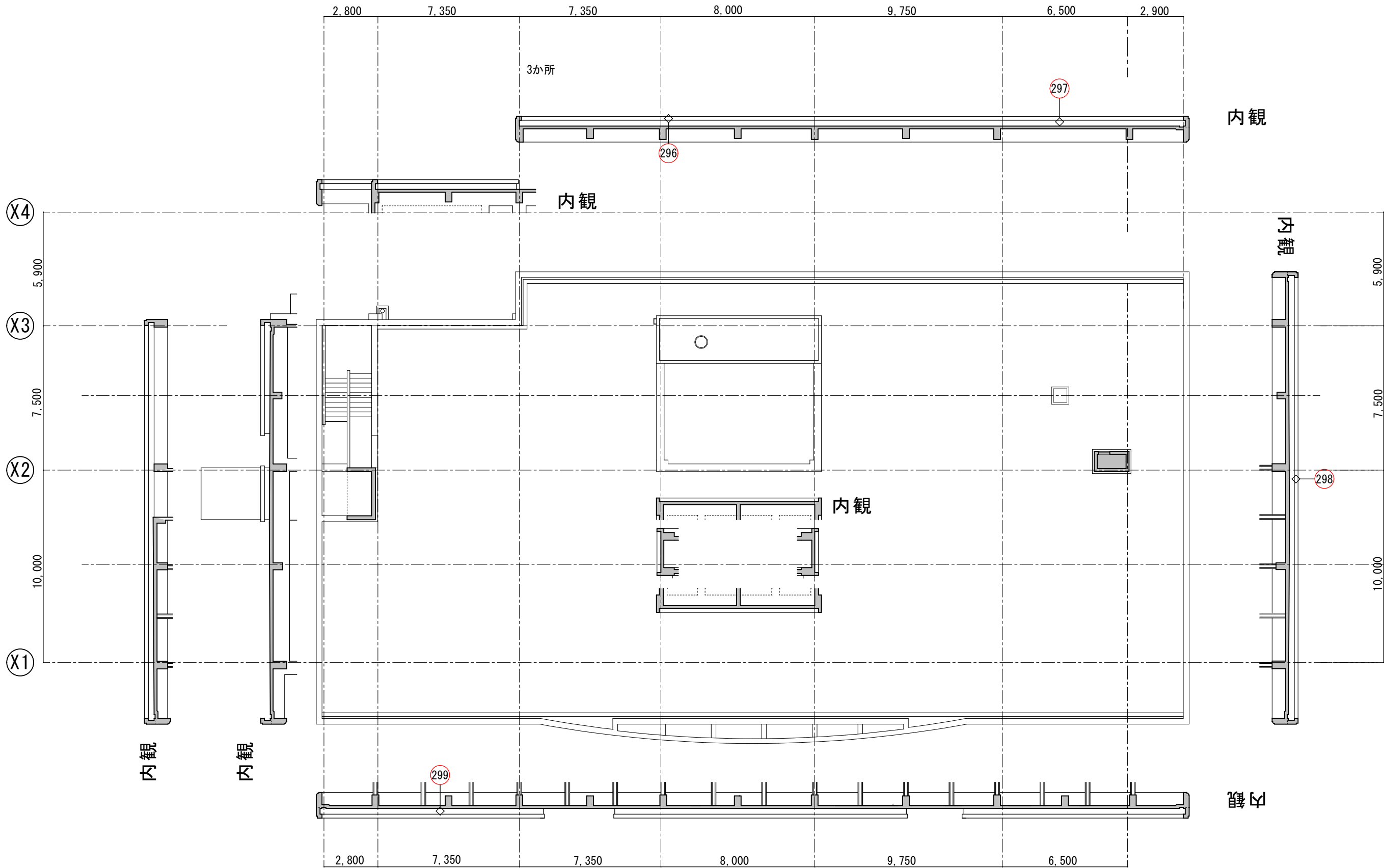
2 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (11)
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:200
適 用		図面番号	A - 52
検 印	管理建築士	設 計	製 図
設 計 者	名 称	(株) アート設計	
	資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
	登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
	所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



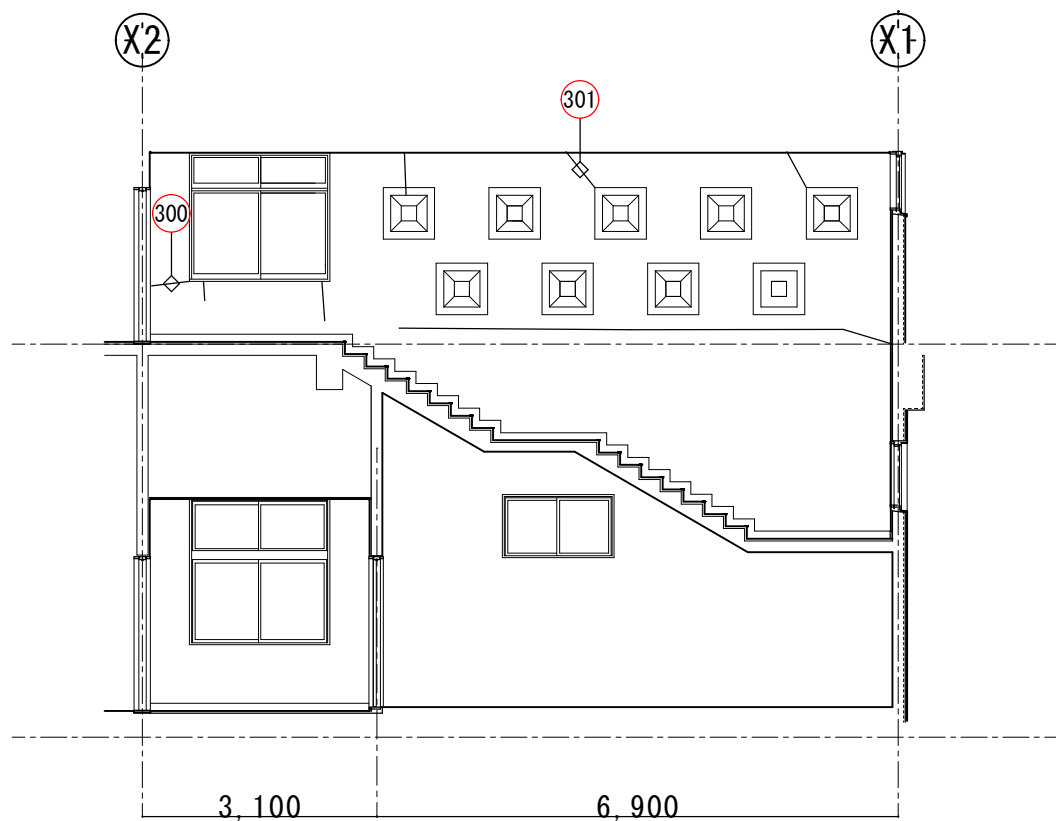
R 階スラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (13)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 54	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



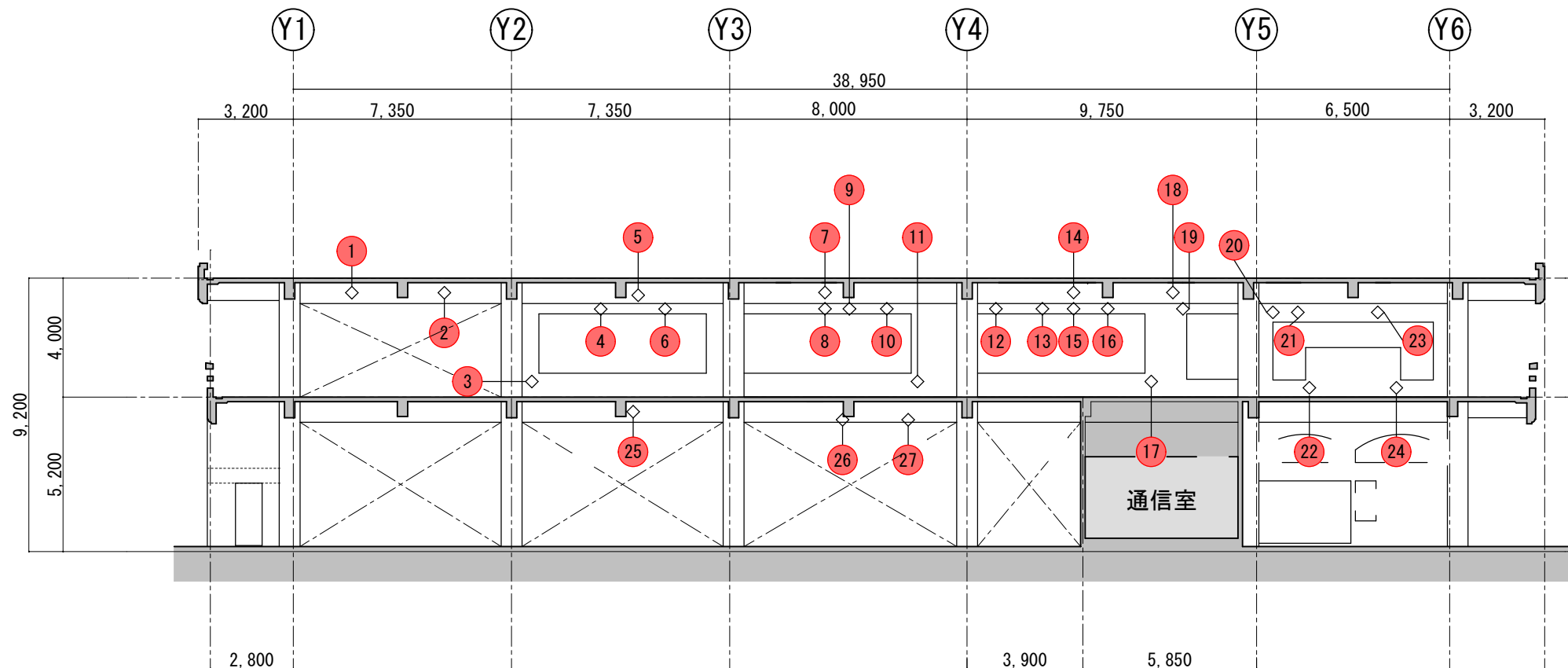
2 階平面図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (14)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 55	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

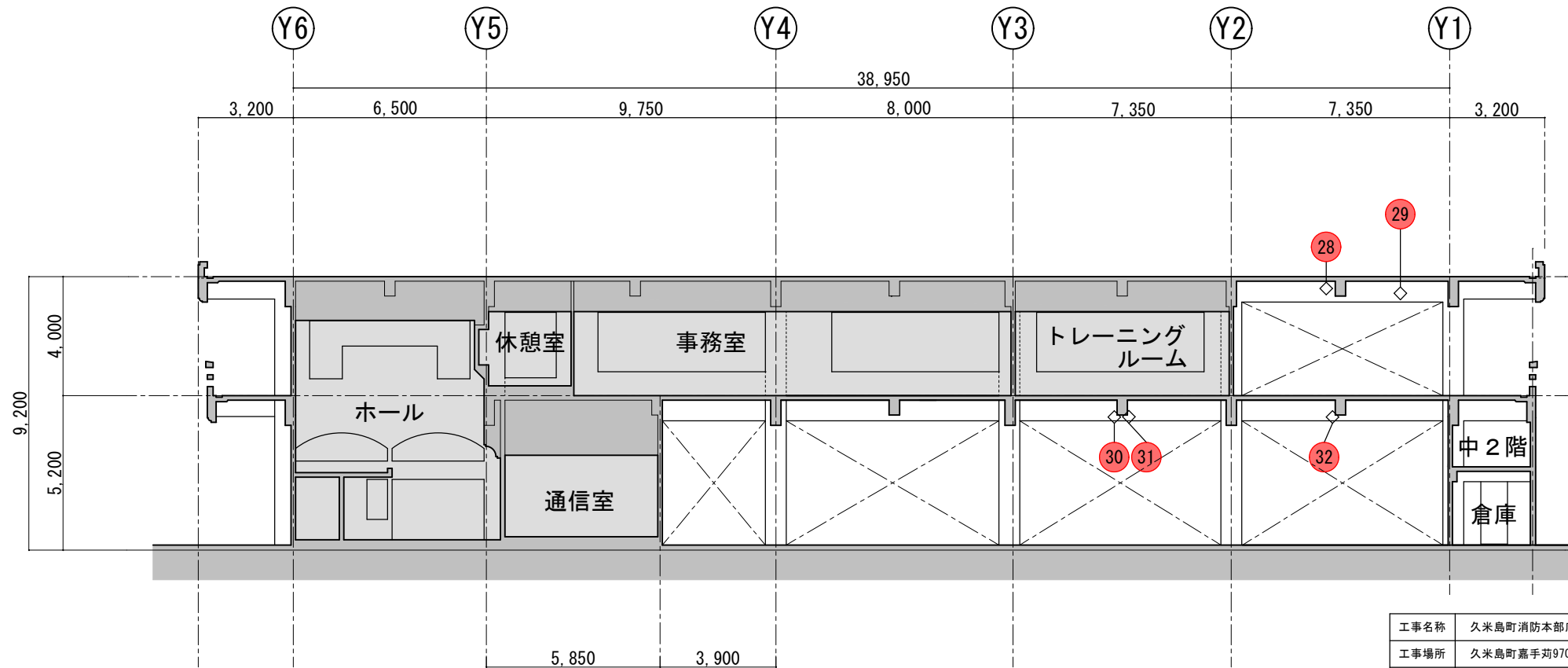


玄関ホールB展開 S = 1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm以下 Keyplan (15)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 56	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

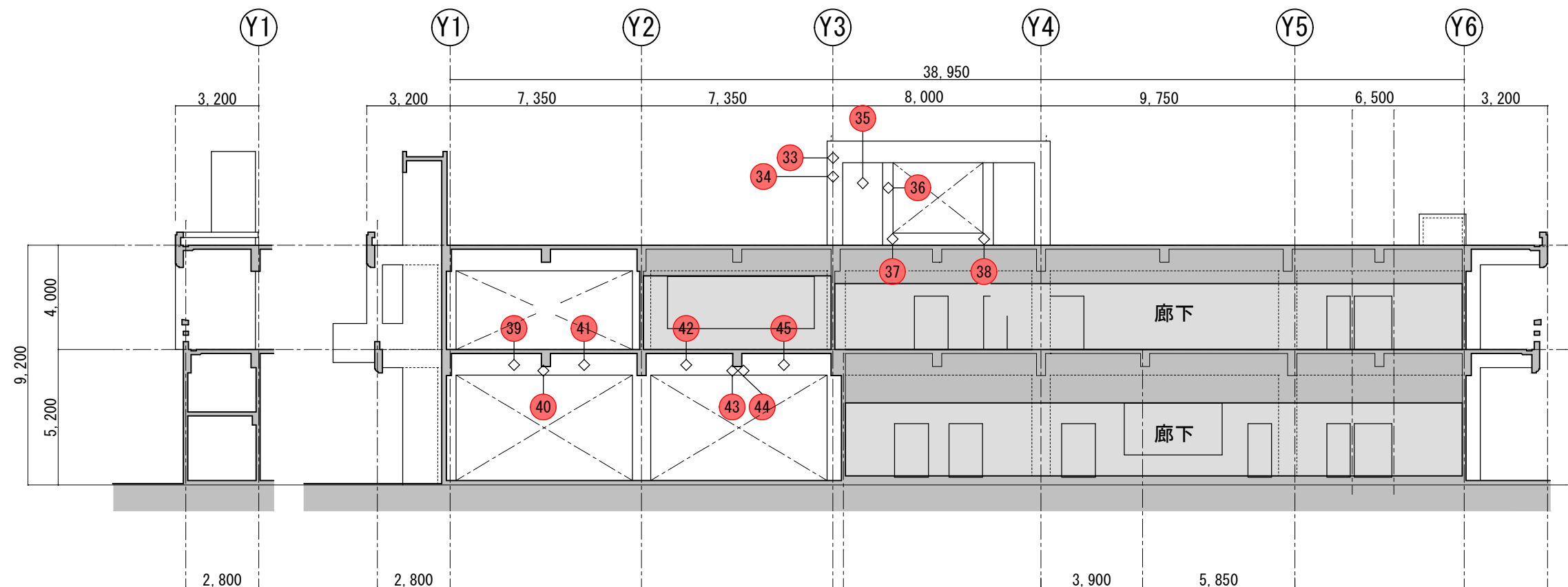


X1通り軸組 A 展開 S = 1/200

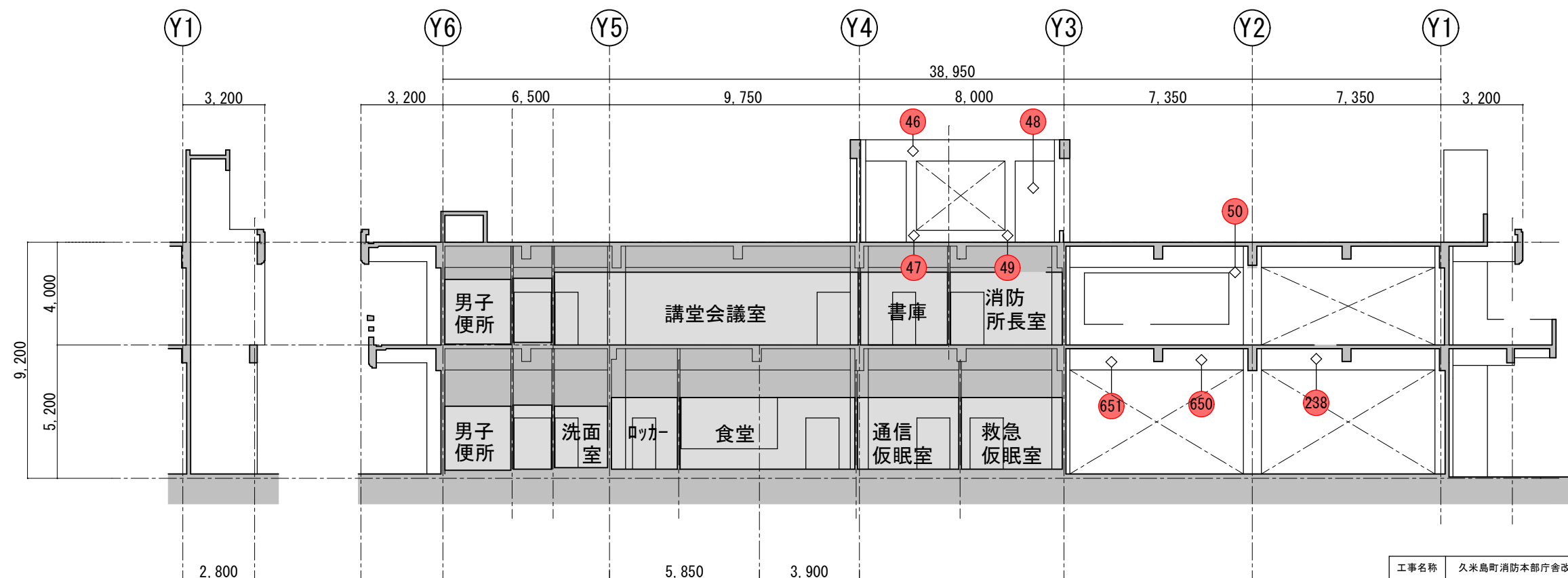


X1通り軸組 C 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 57	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

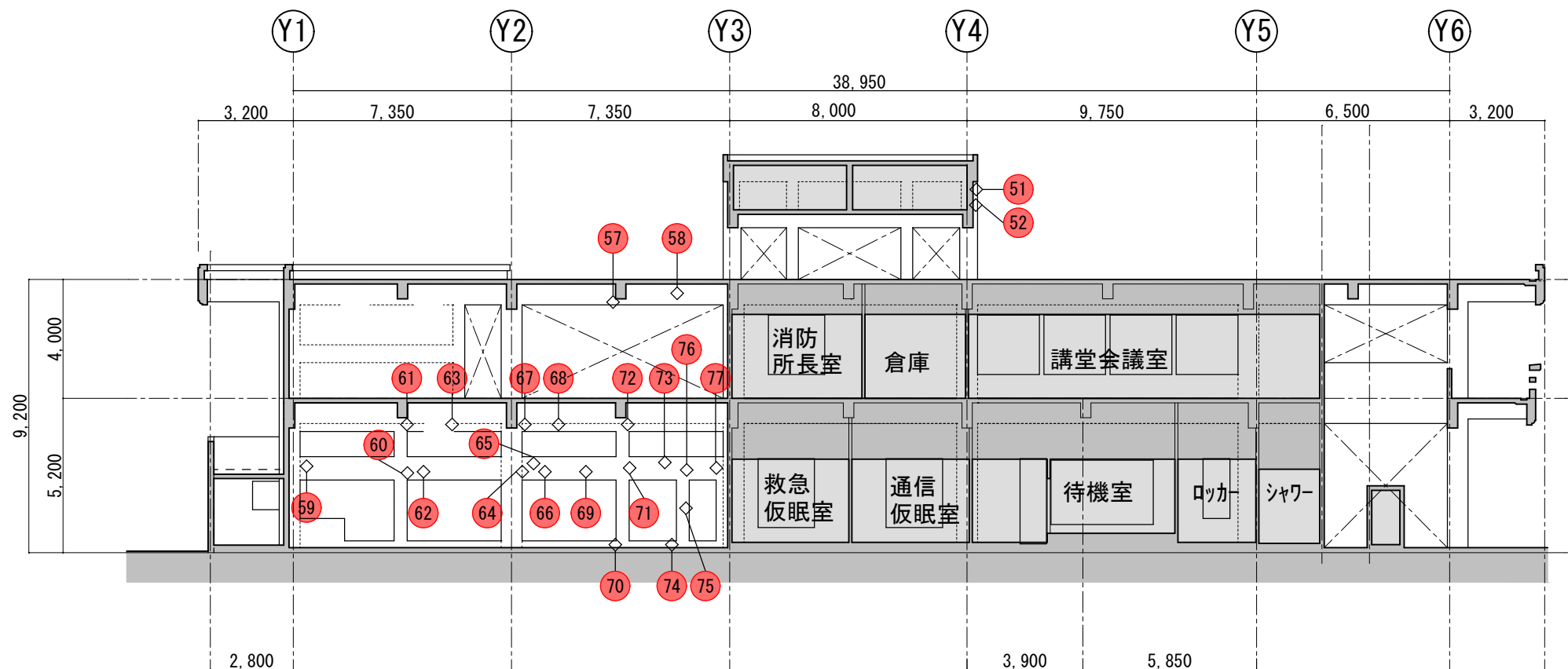


X2通り軸組 A 展開 S = 1/200

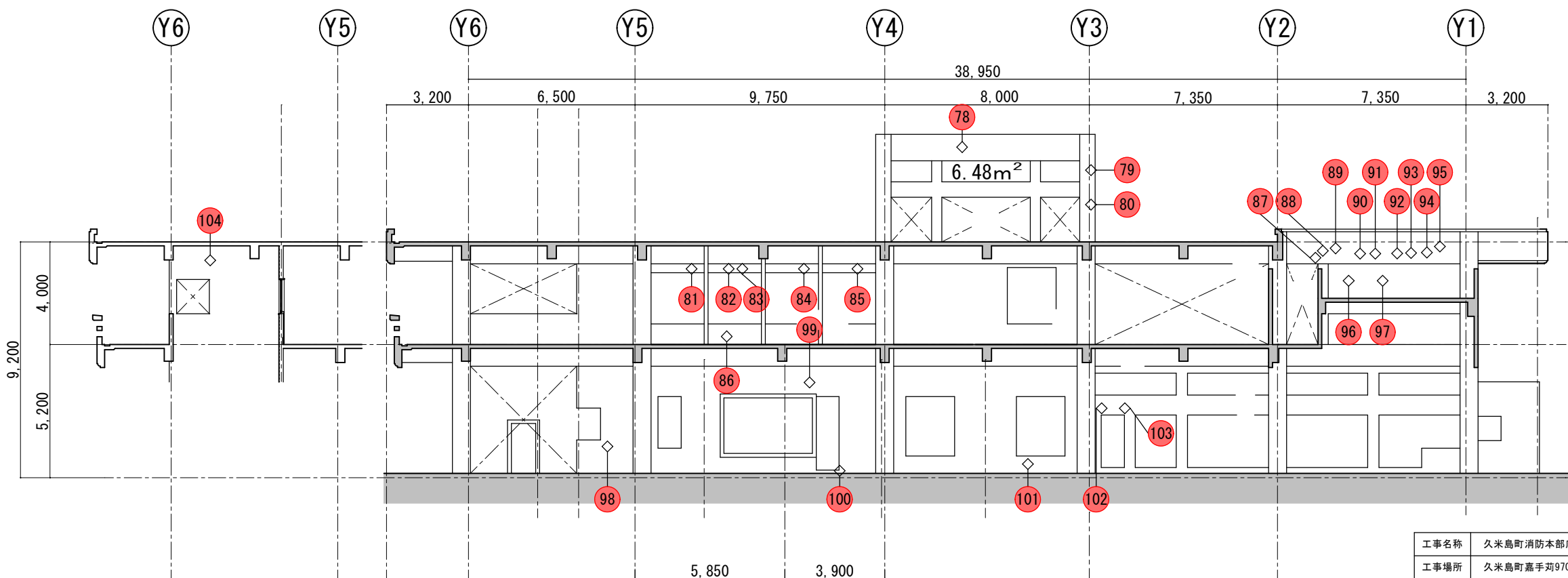
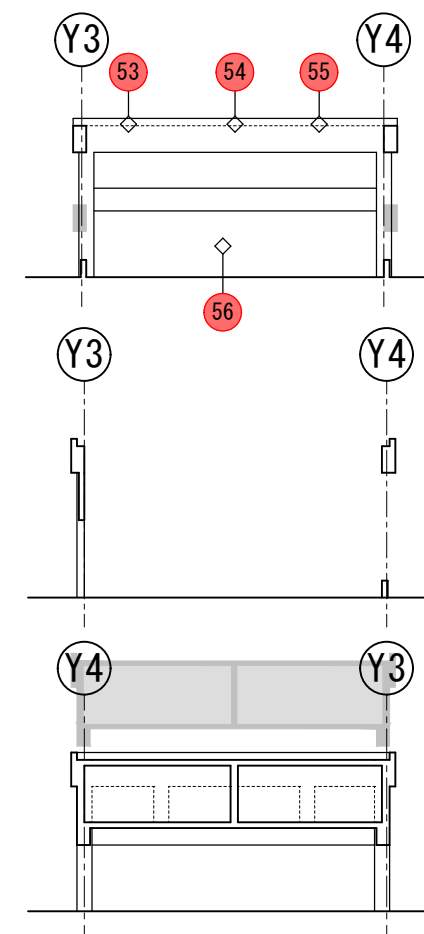


X2通り軸組 C 展開 S = 1/200

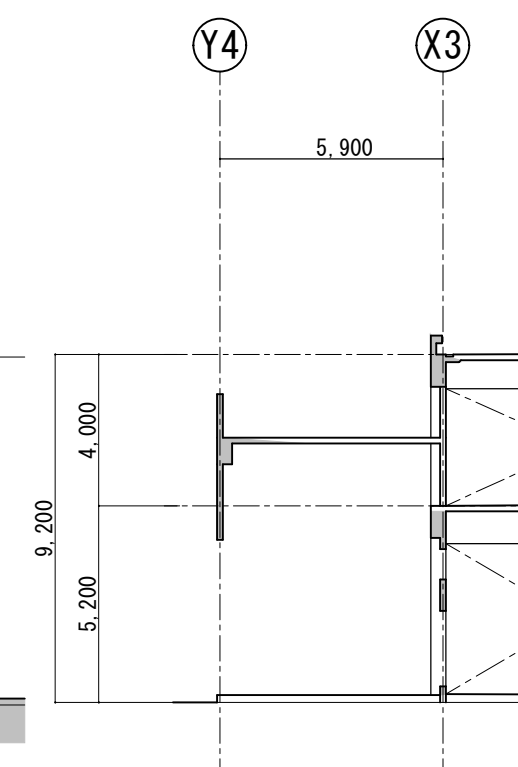
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苺970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 58	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苺3丁目23番16号	



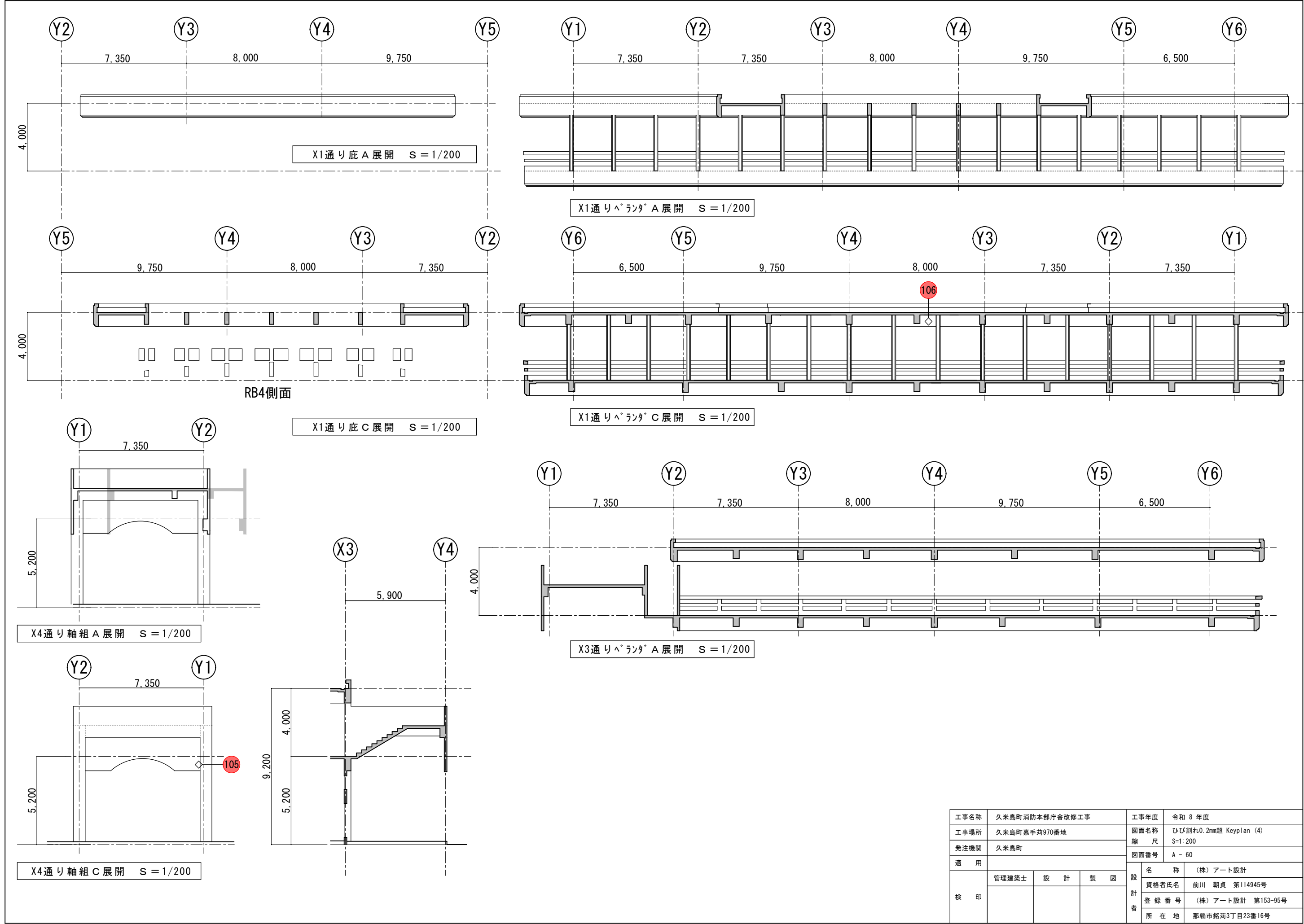
X3通り軸組A展開 S=1/200



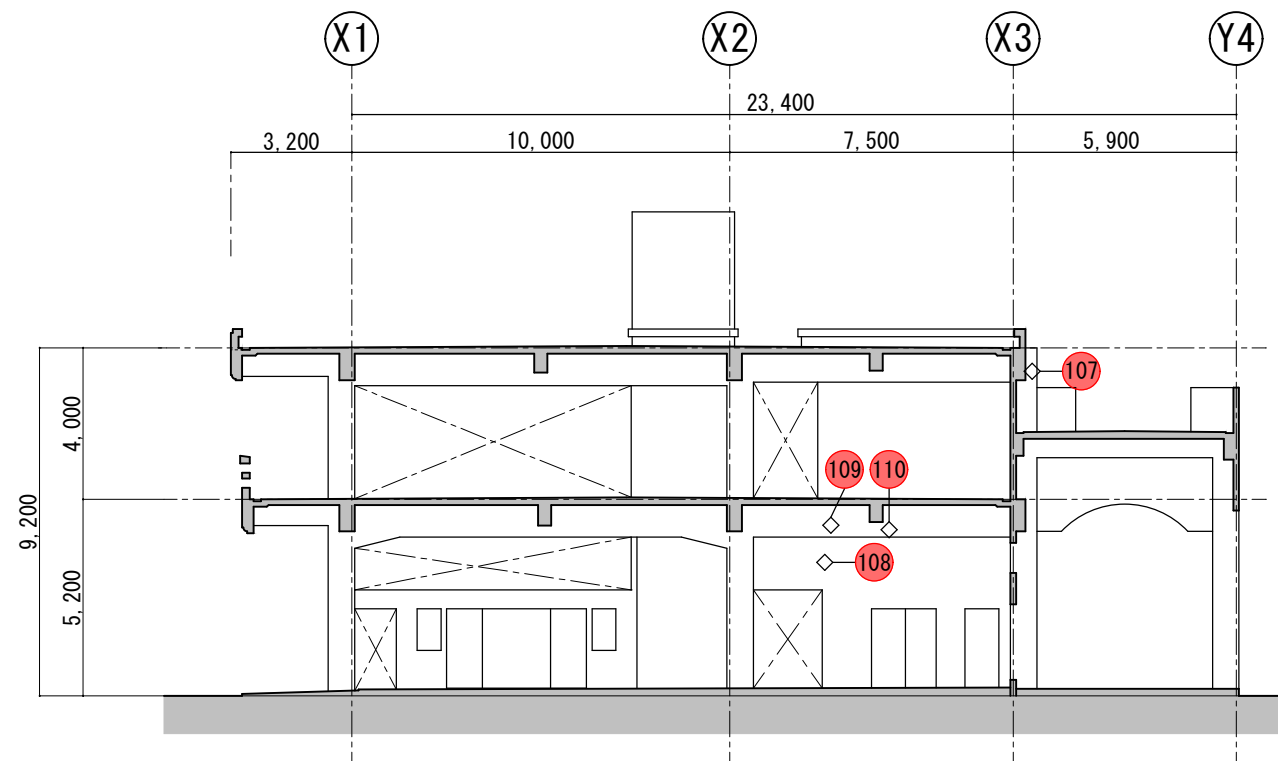
X3通り軸組C展開 S=1/200



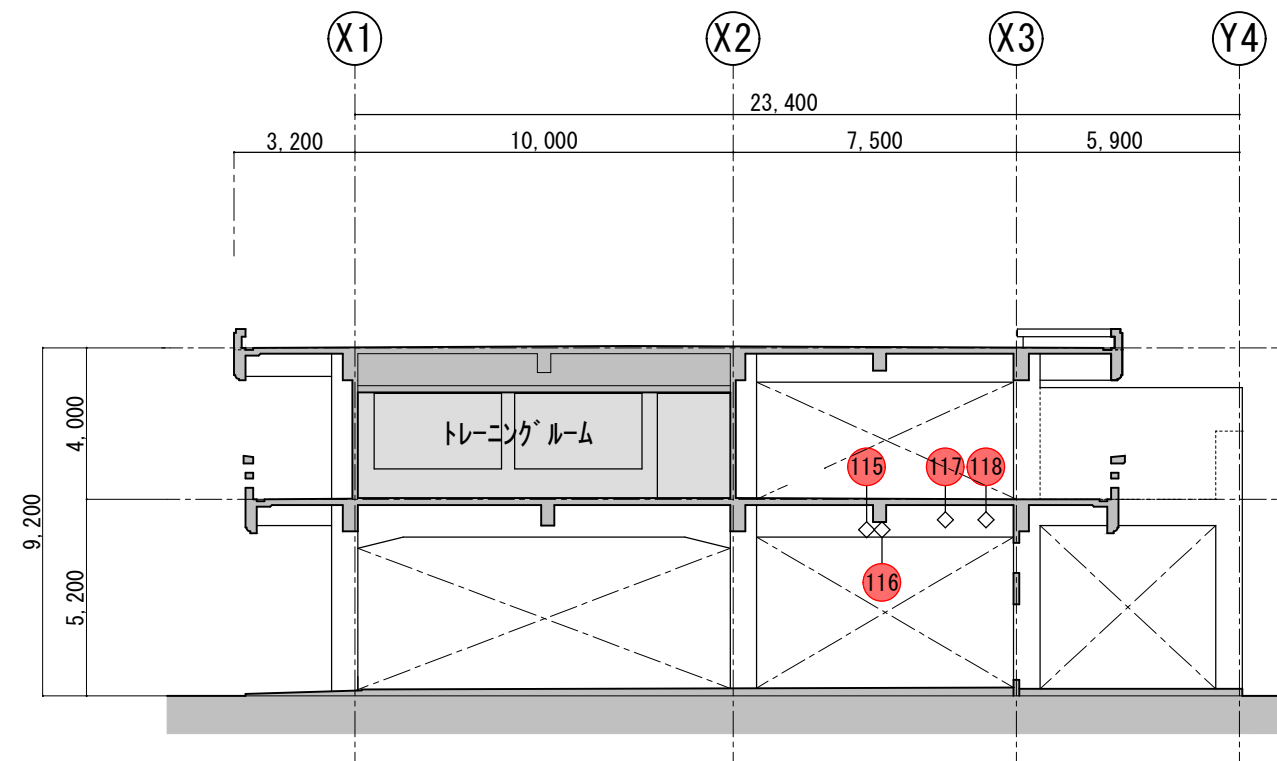
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (3)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 59	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



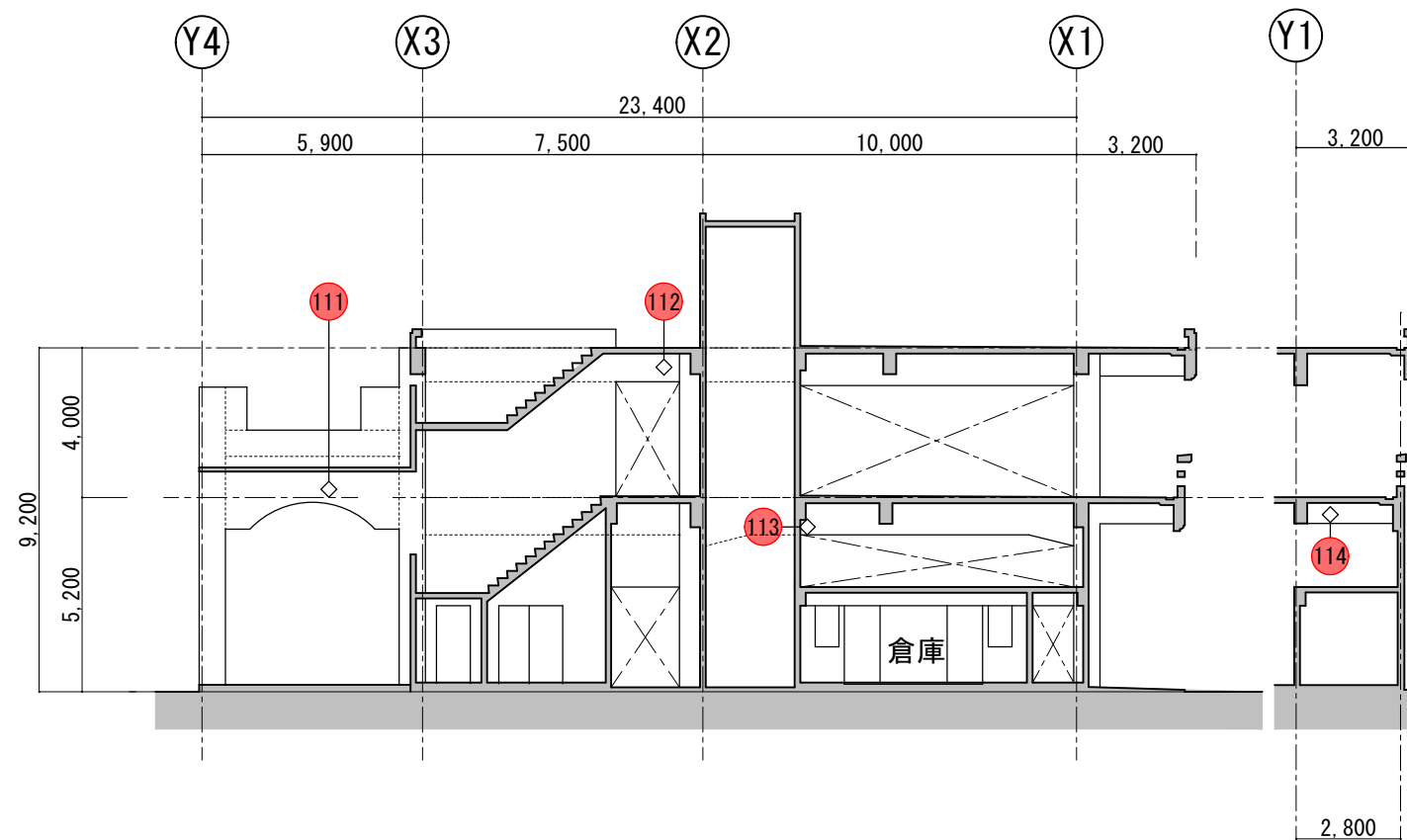
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (4)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 60	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



Y1通りD展開 S=1/200

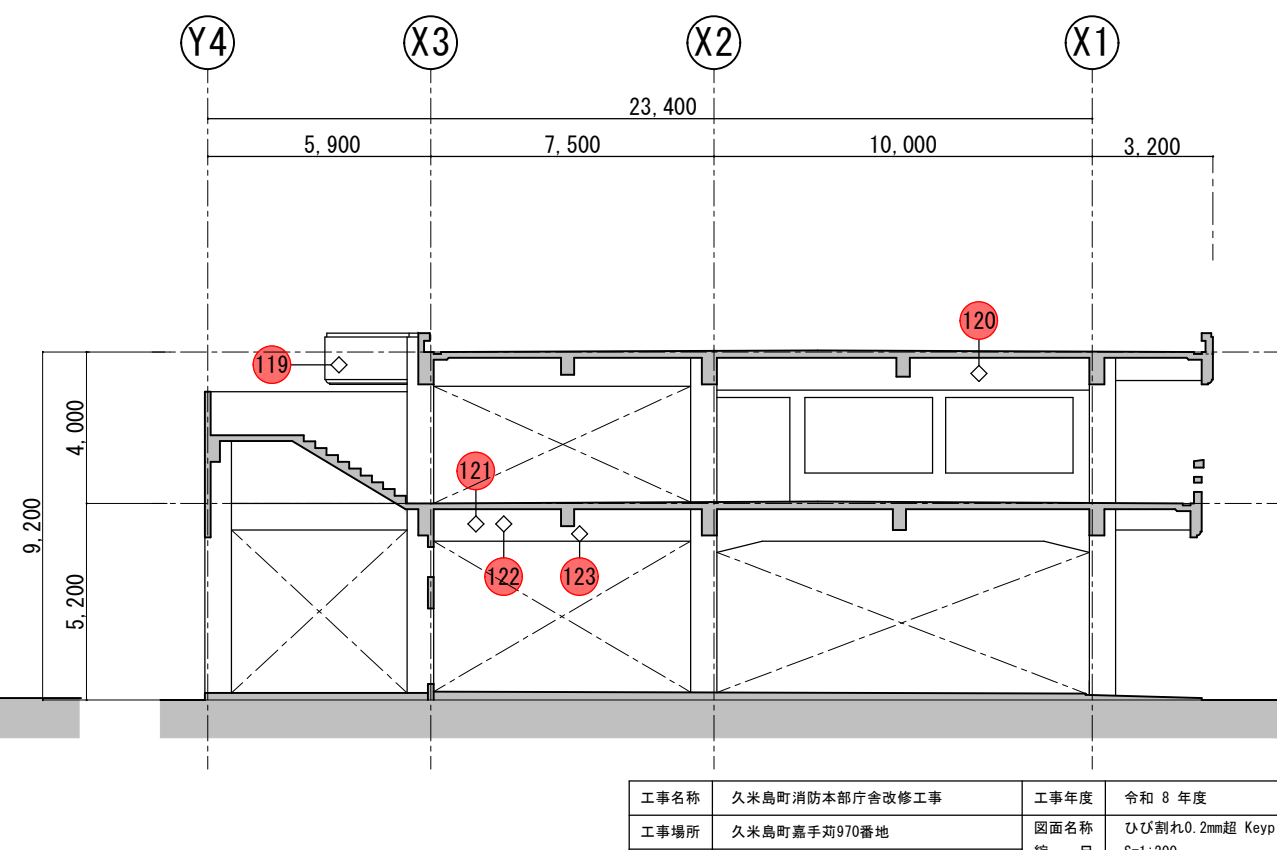


Y2通りD展開 S=1/200



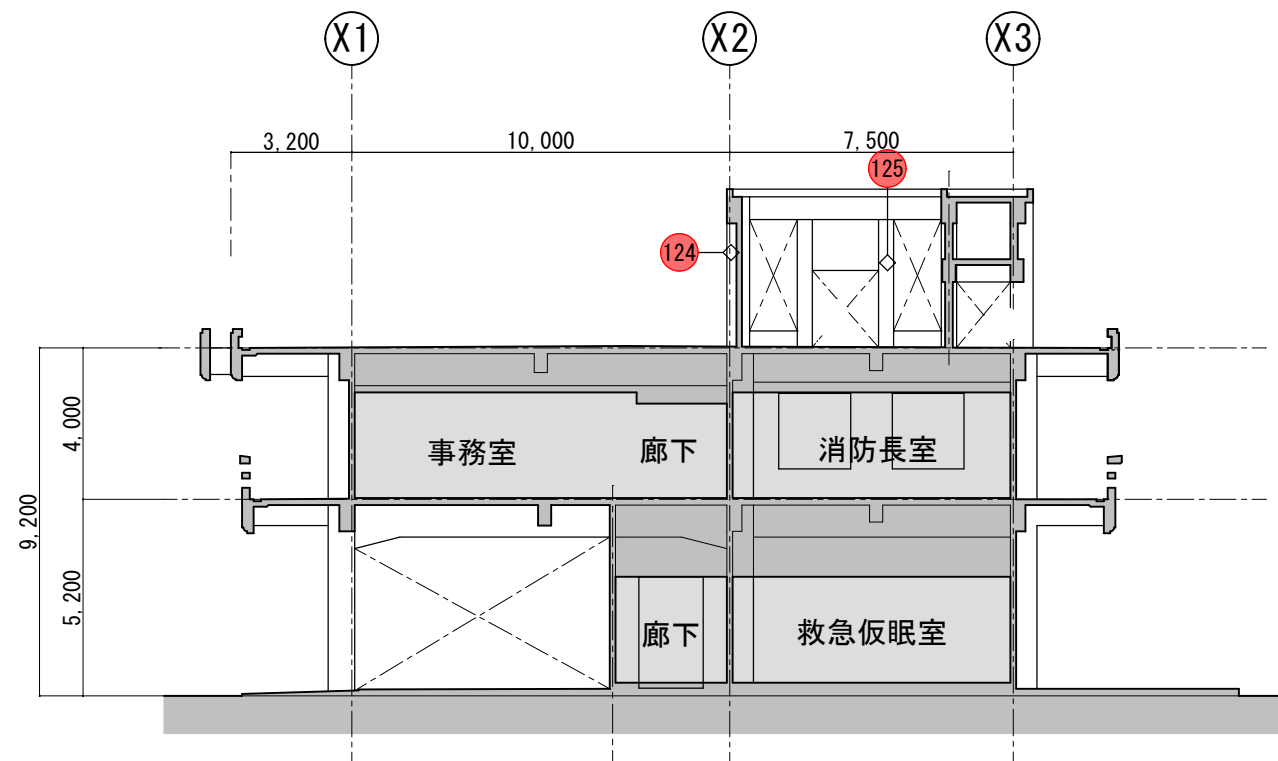
Y1通りB展開 S=1/200

X2通り軸組C展開 S=1/200

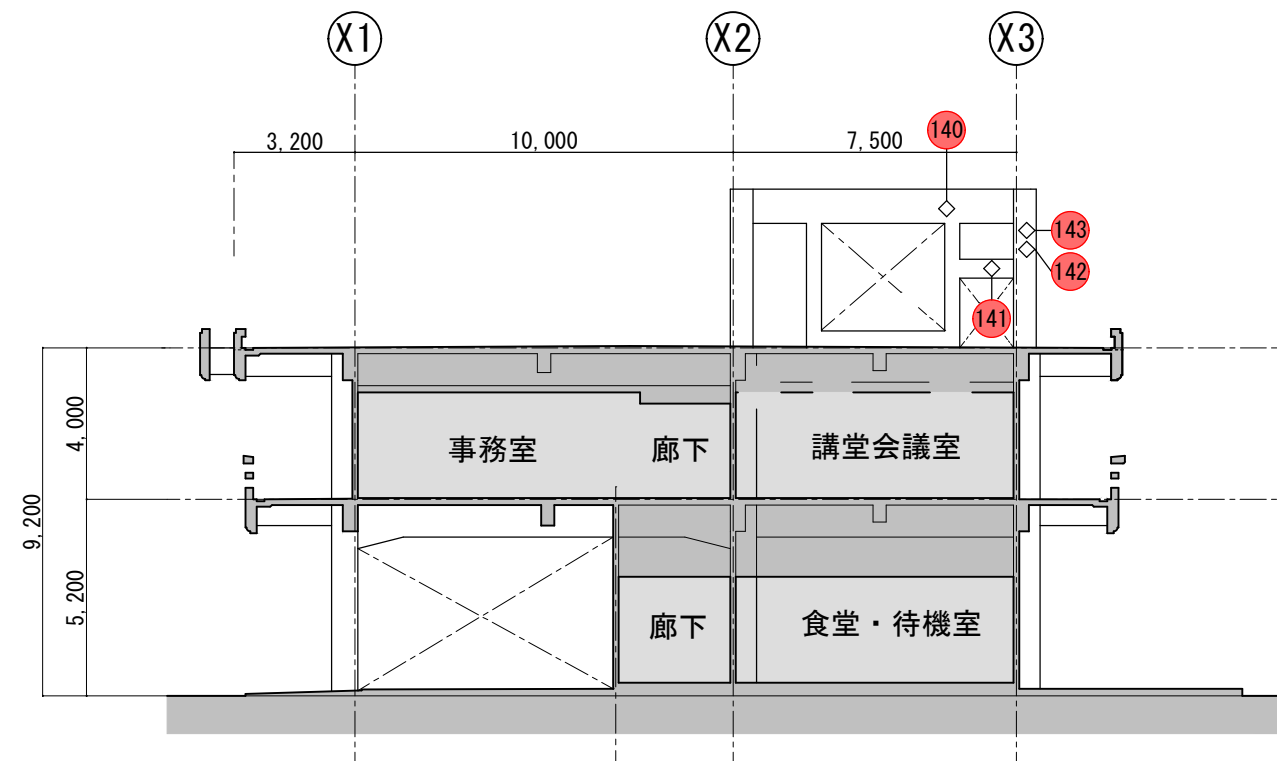


Y2通りB展開 S=1/200

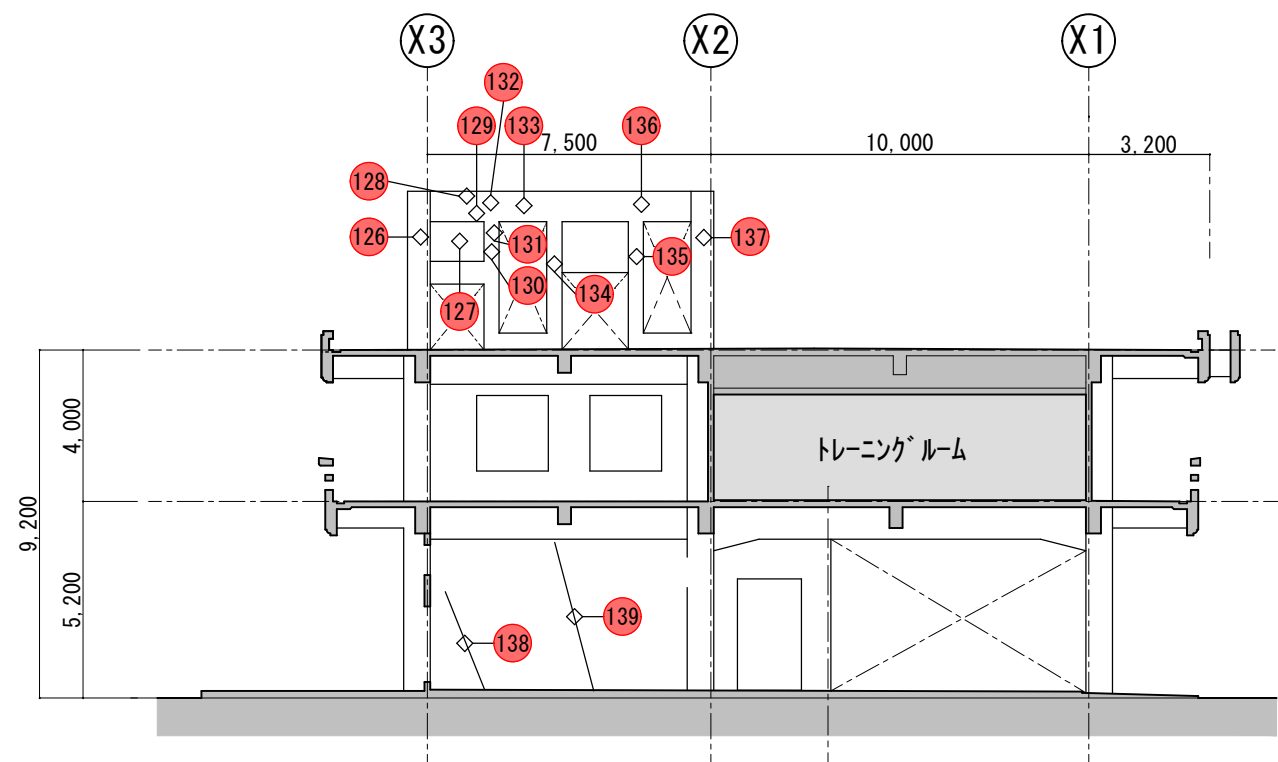
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (5)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 61	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



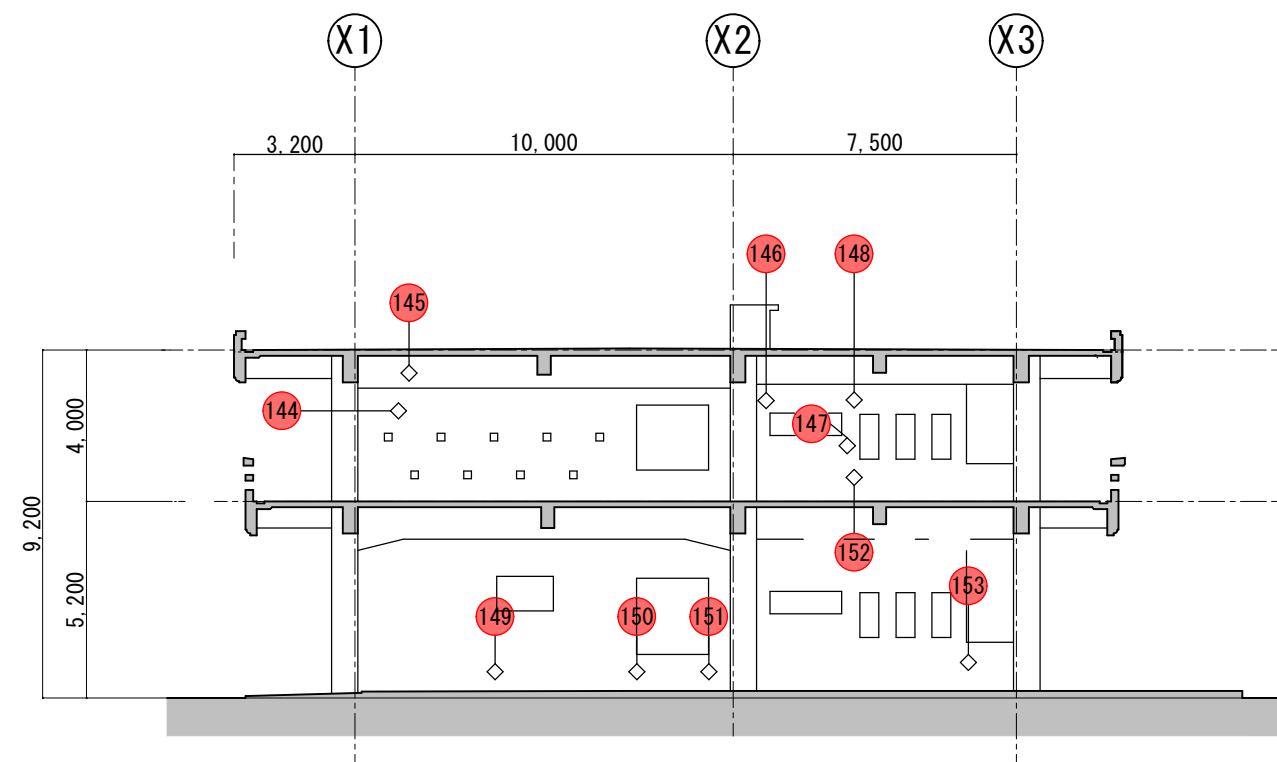
Y 3通り D 展開 S = 1/200



Y 4通り D 展開 S = 1/200

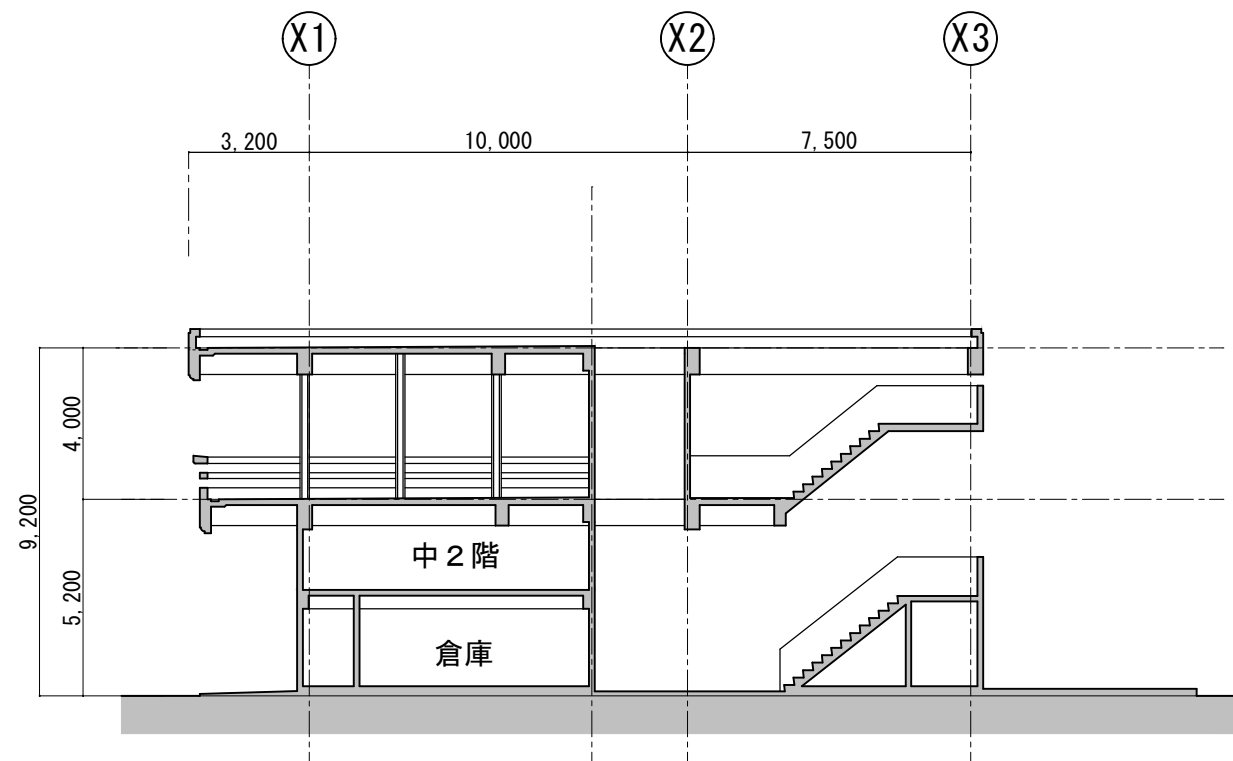


Y 3通り B 展開 S = 1/200

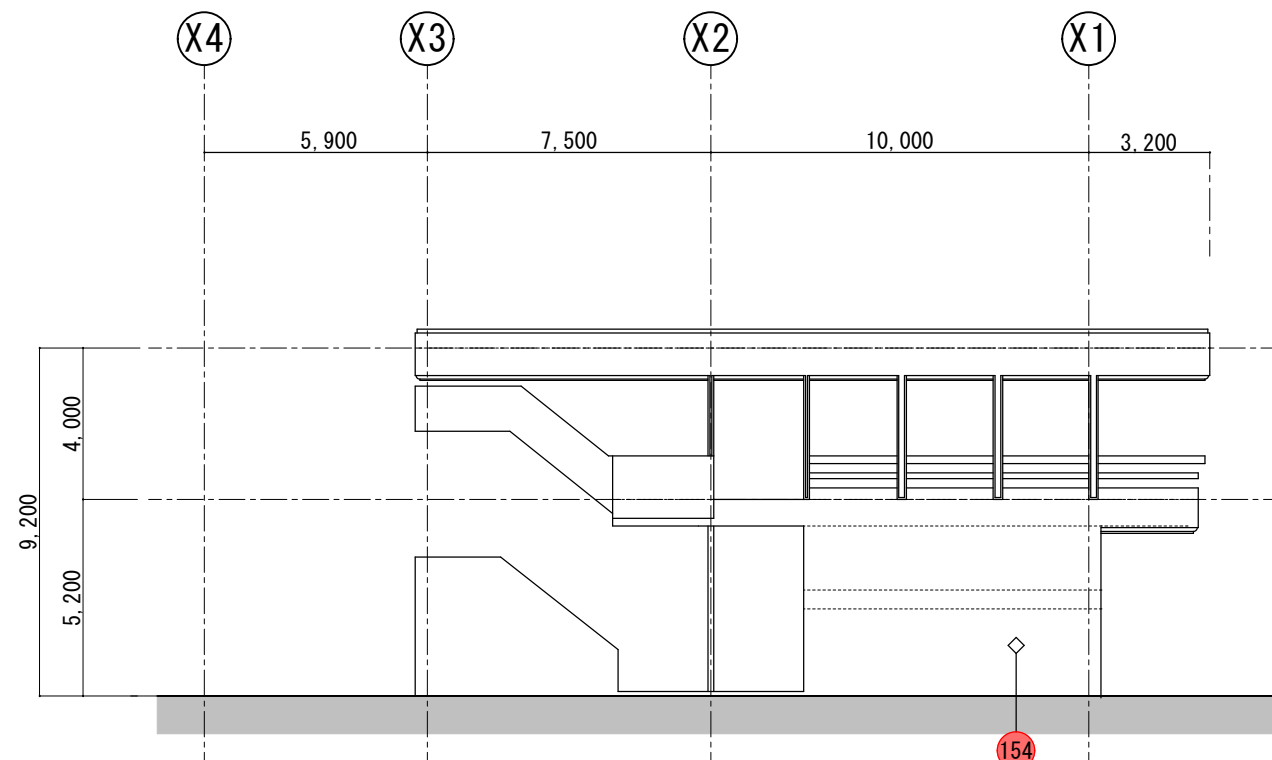


Y 6通り D 展開 S = 1/200

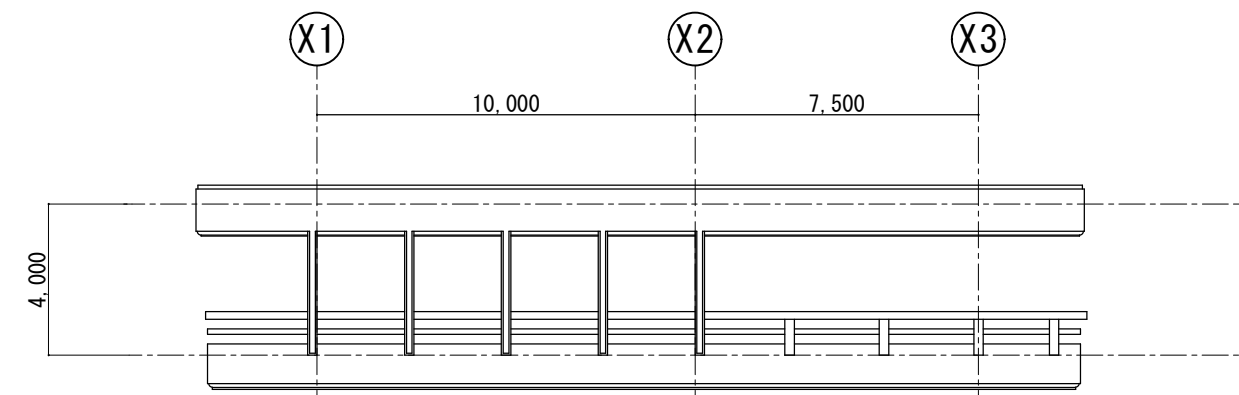
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (6)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 62	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



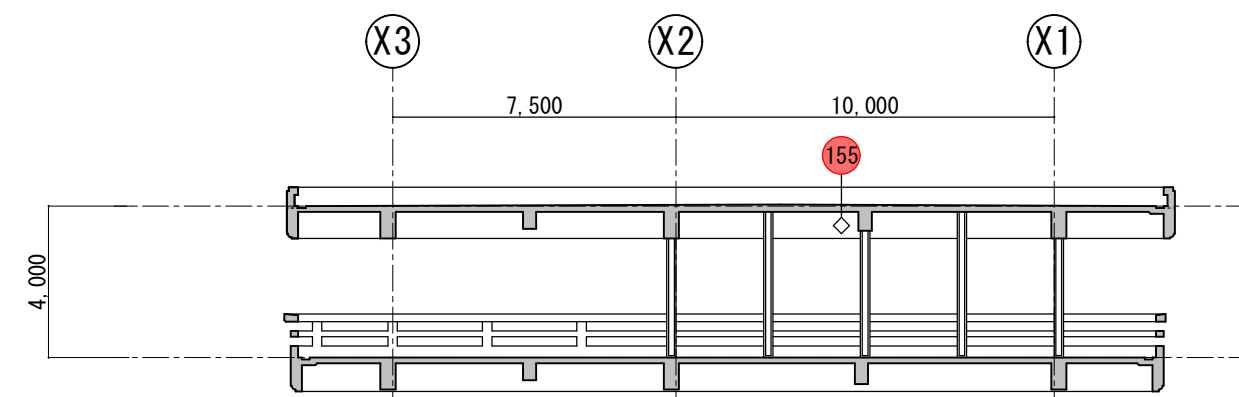
Y 1通りベランダD 展開 S = 1/200



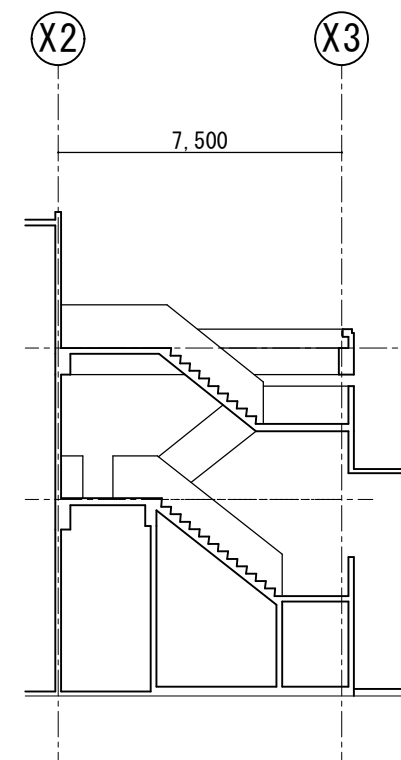
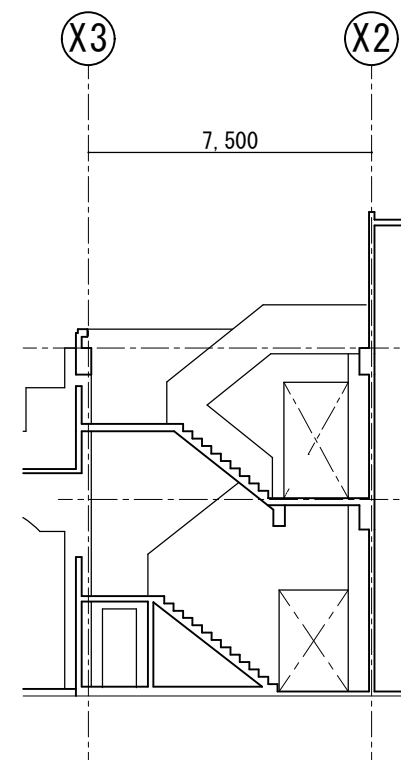
Y 1通りベランダB 展開 S = 1/200



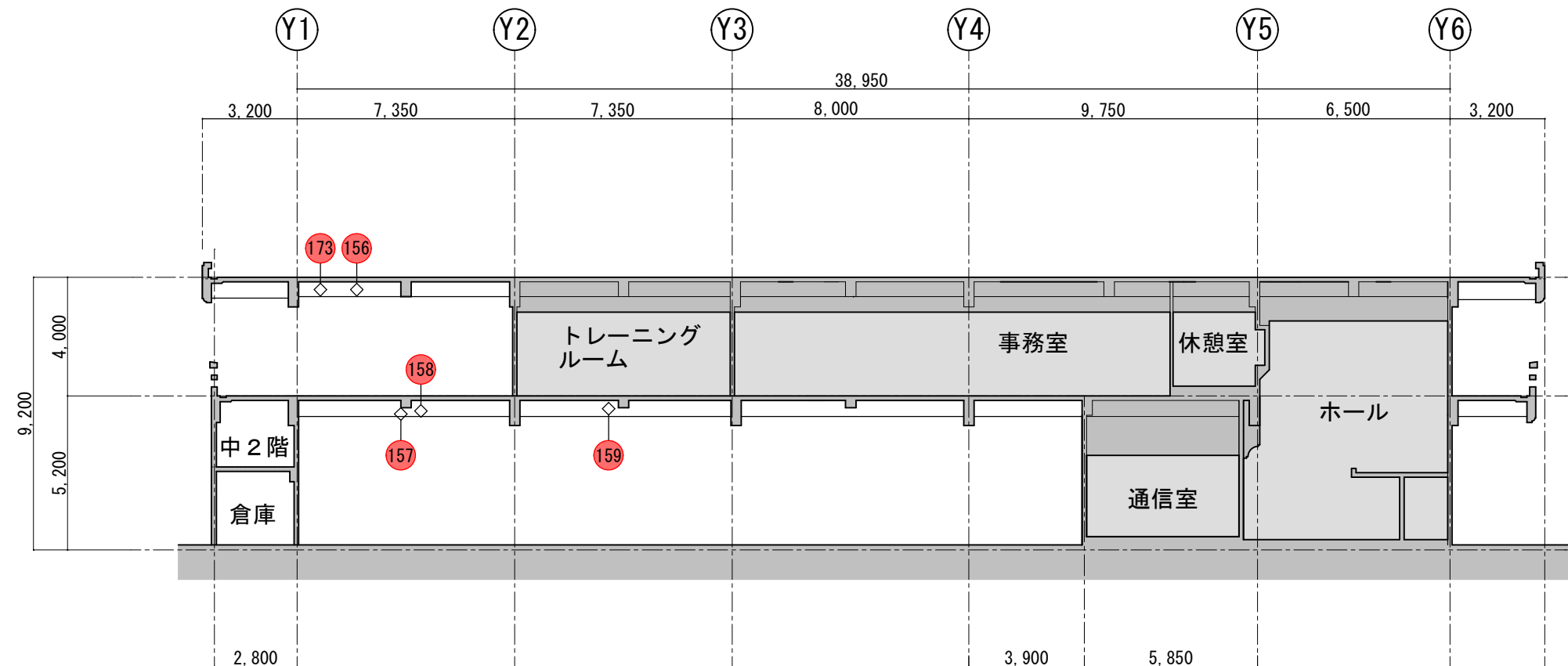
Y 6通りベランダD 展開 S = 1/200



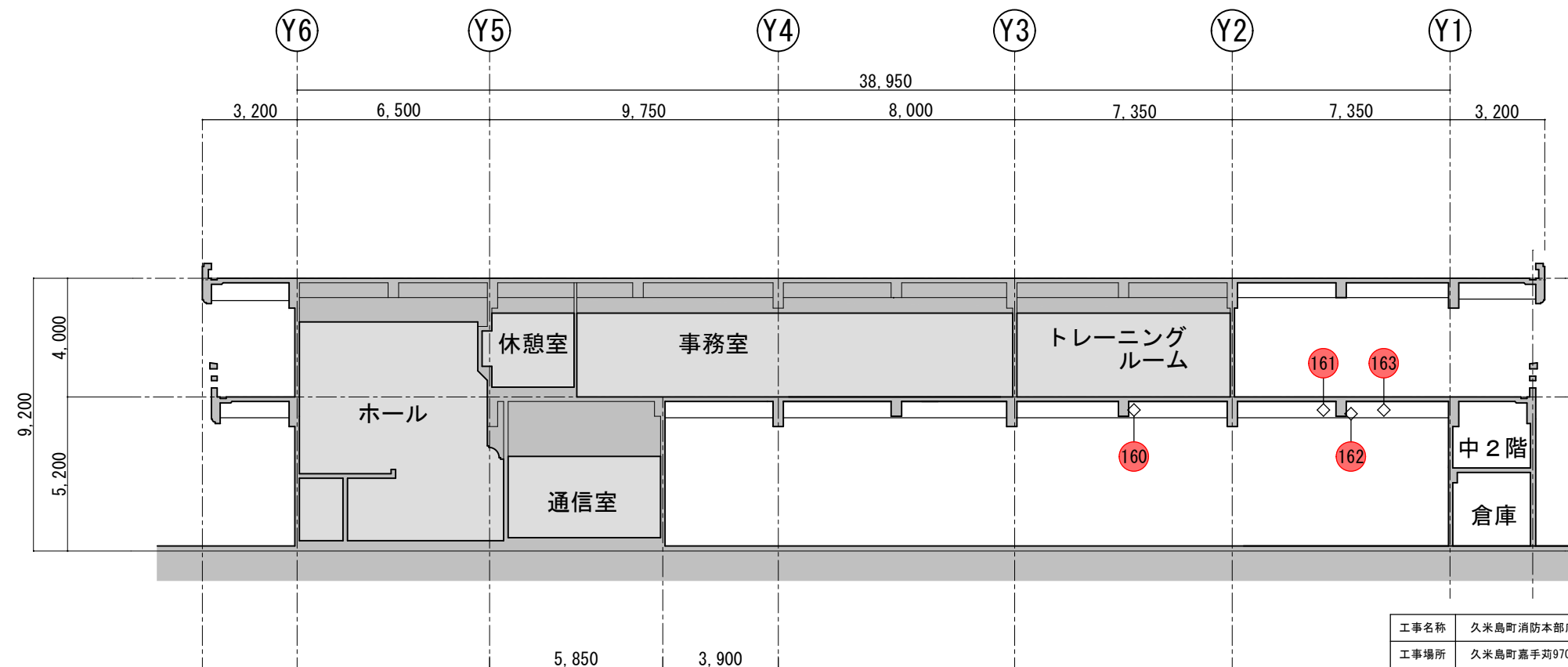
Y 6通りベランダB 展開 S = 1/200



工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (7)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 63	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

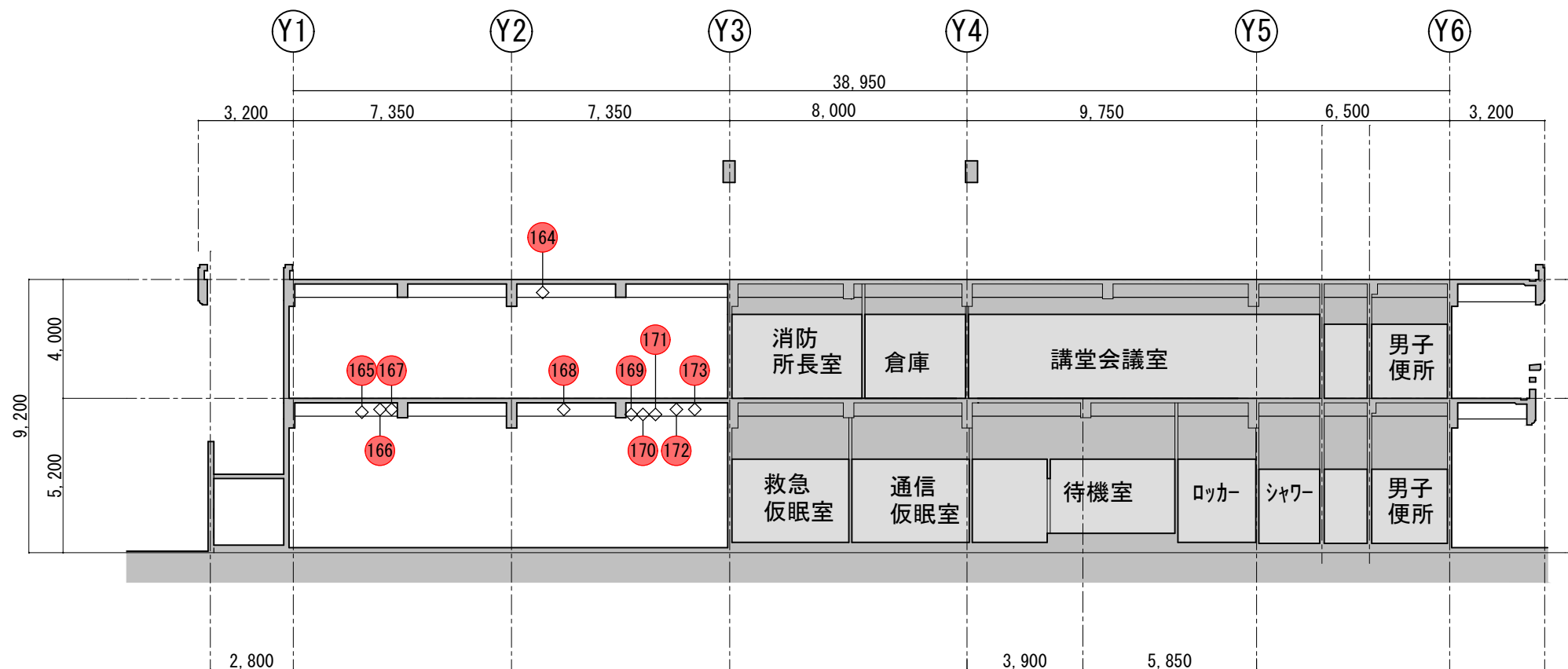


X1-X2通り間 A 展開 S = 1/200

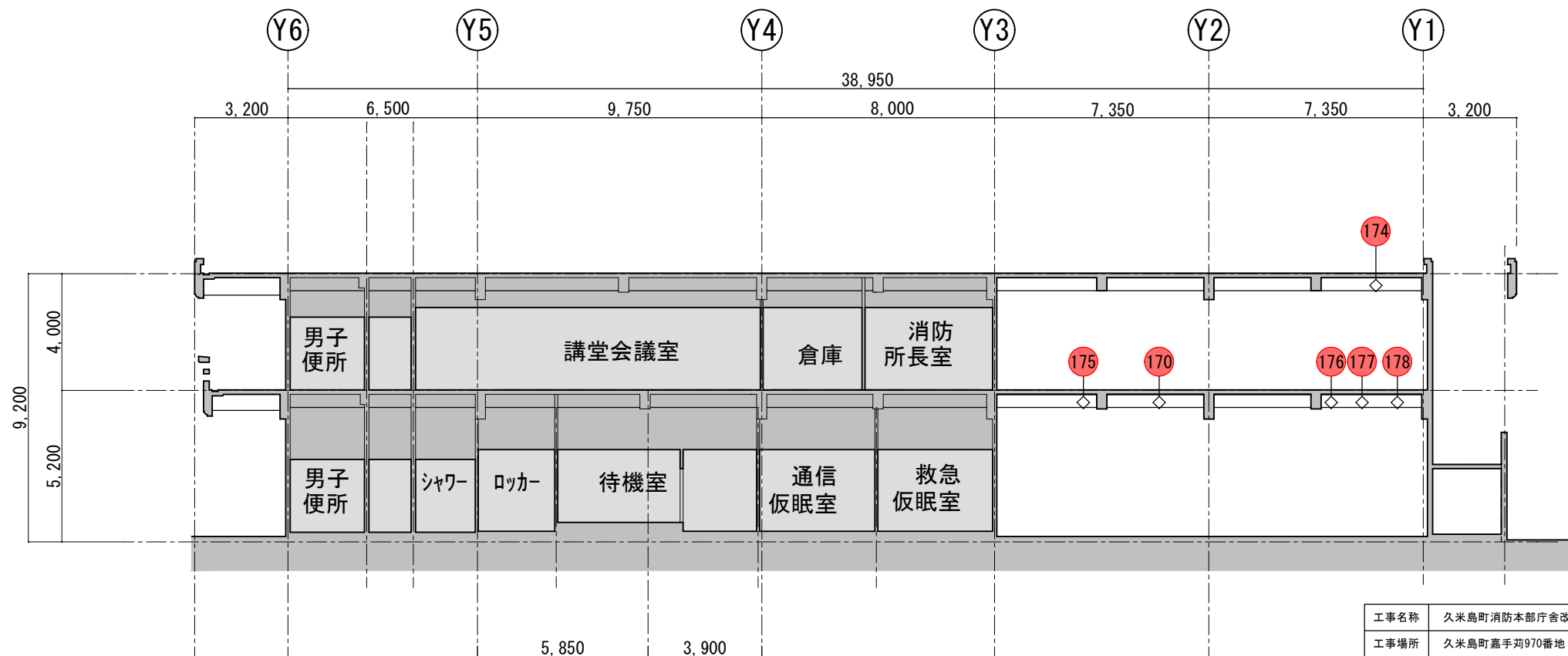


X1-X2通り間 C 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (8)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 64	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

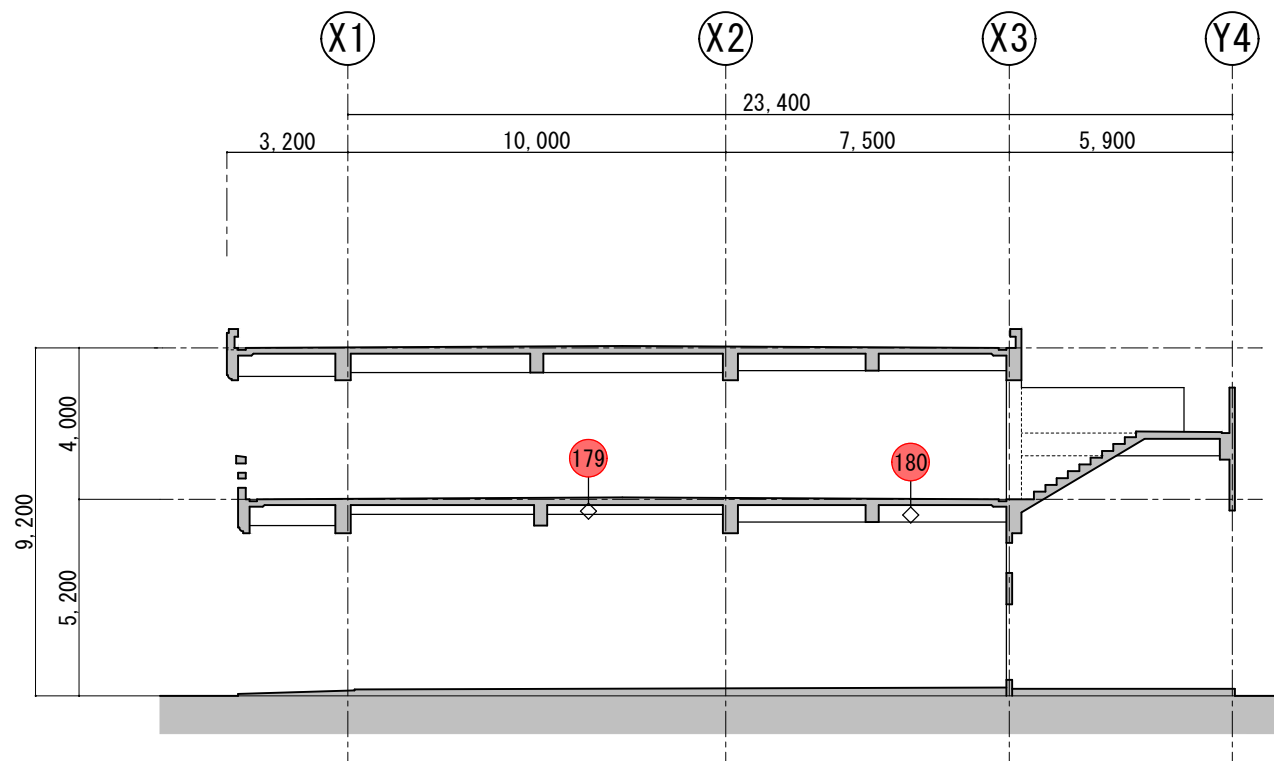


X2-X3通り間 A 展開 S = 1/200

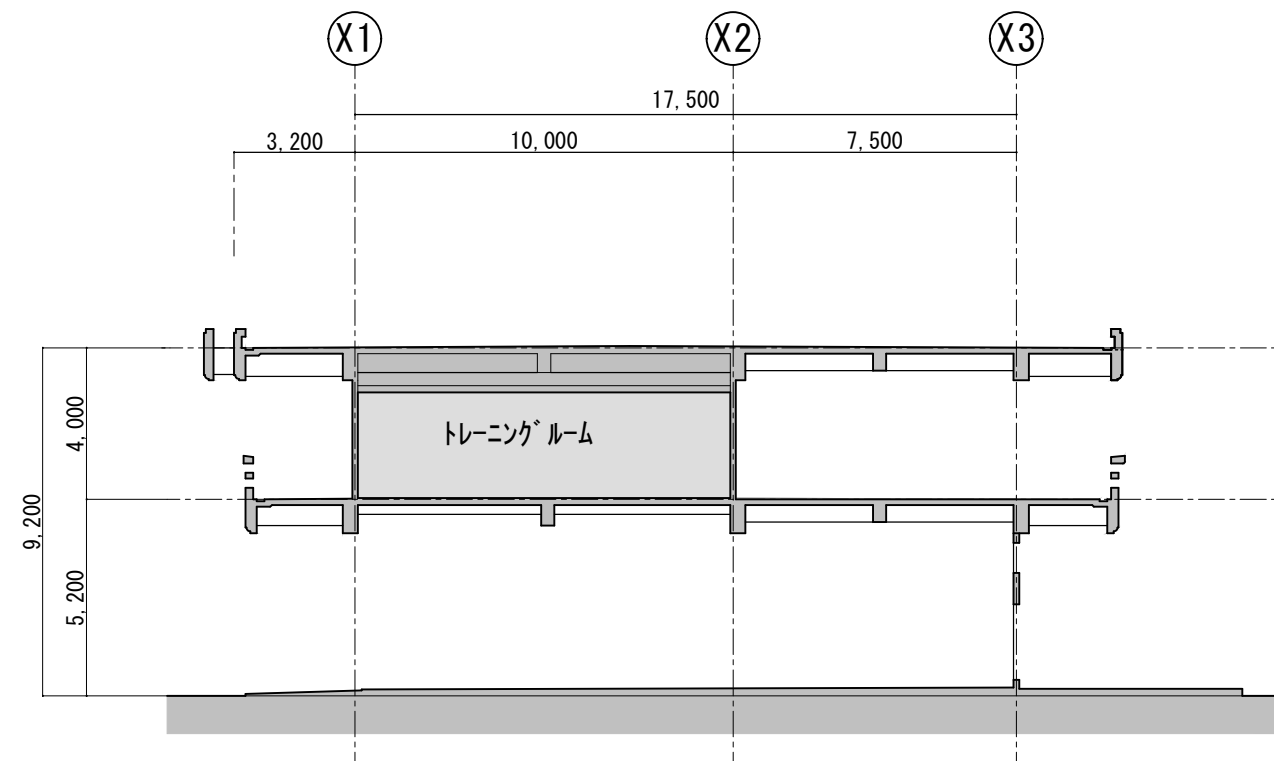


X2-X3通り間 C 展開 S = 1/200

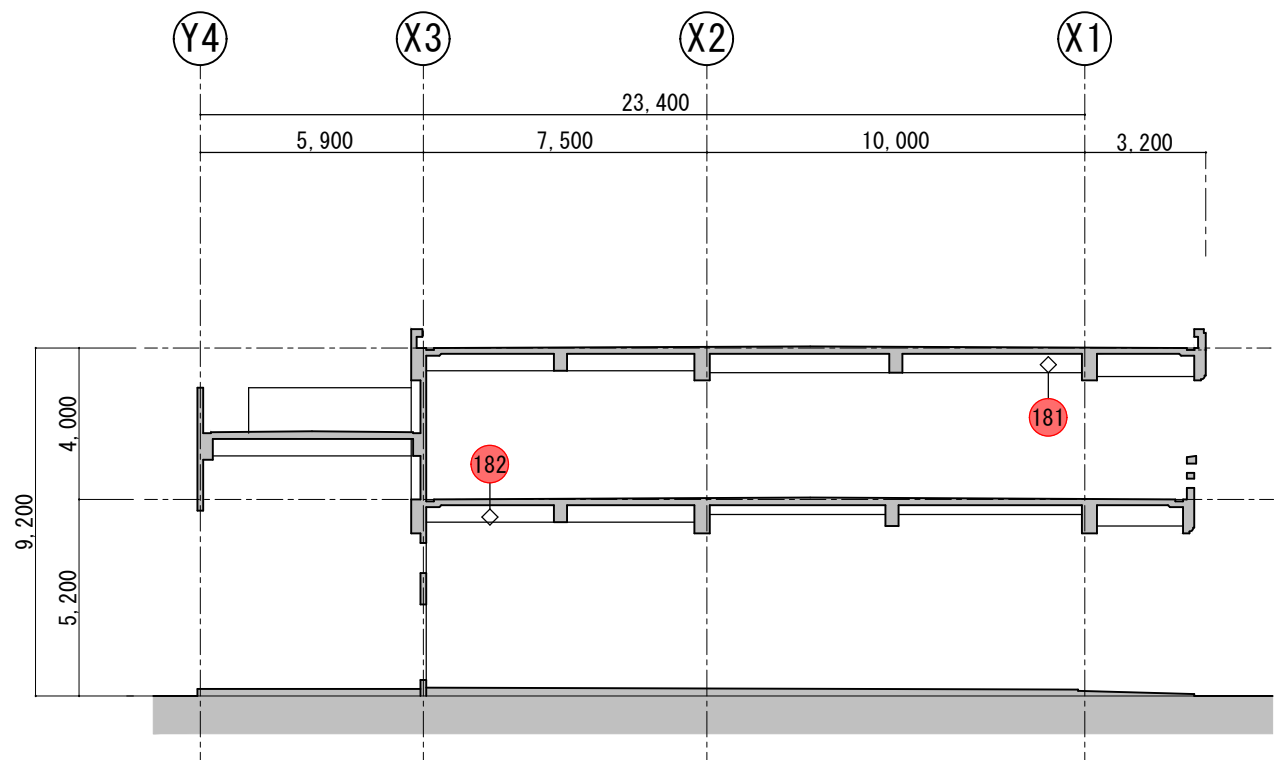
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (9)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 65	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



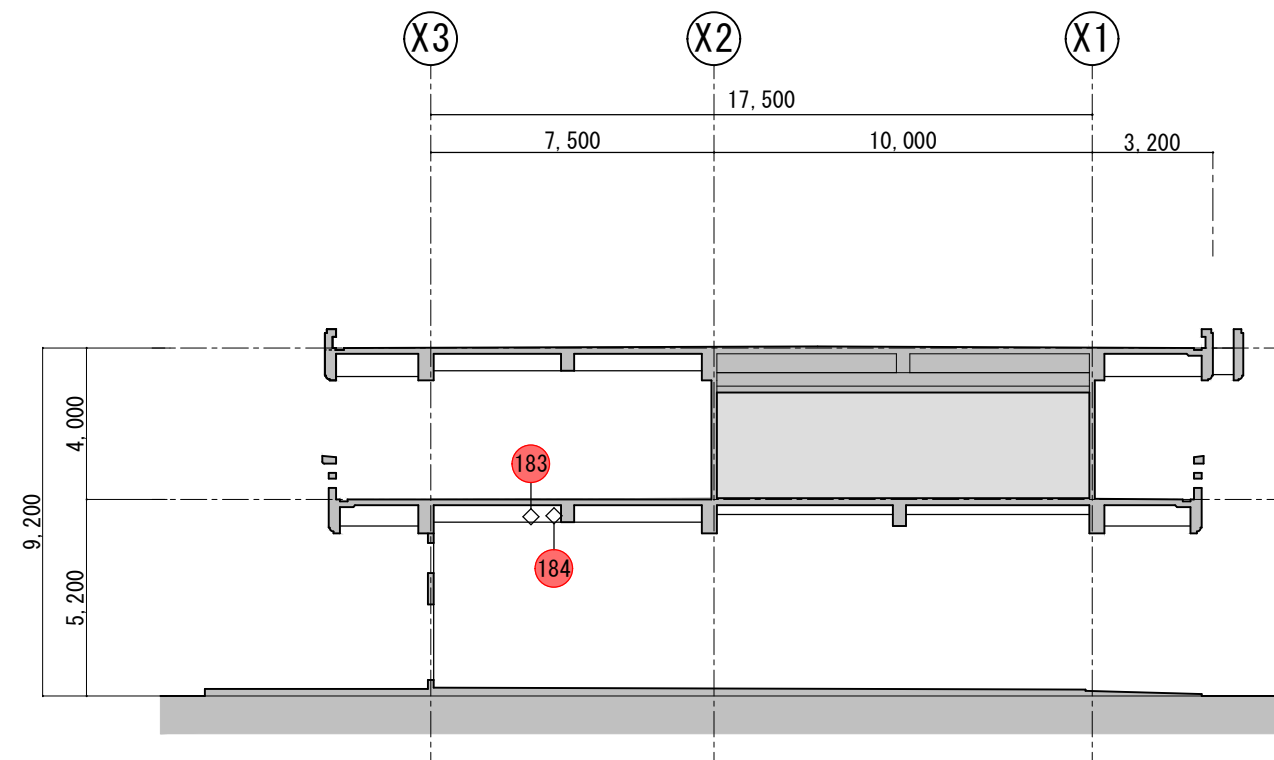
Y1-Y2通り間D展開 S = 1/200



Y2-Y3通り間D展開 S = 1/200

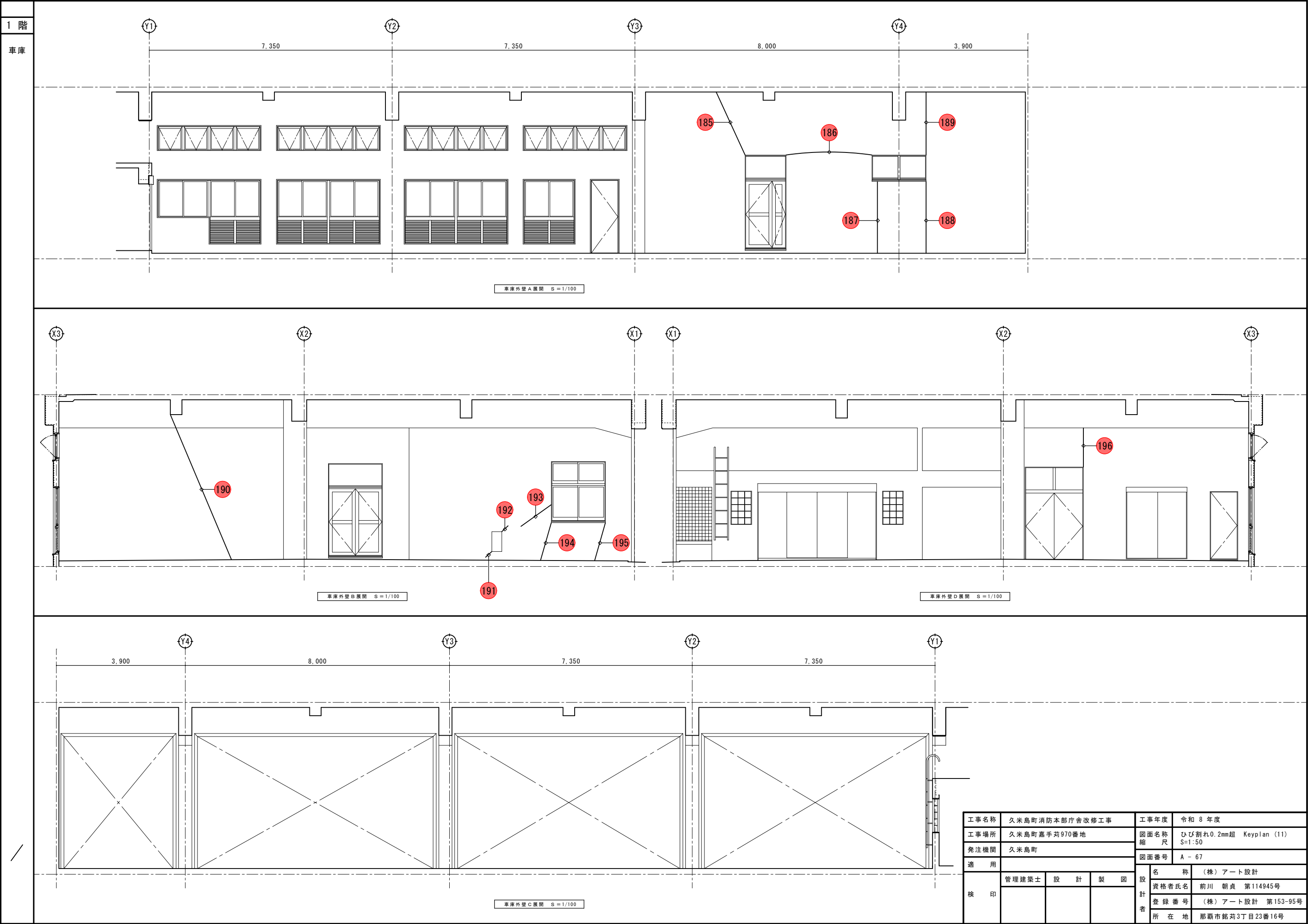


Y1-Y2通り間B展開 S = 1/200

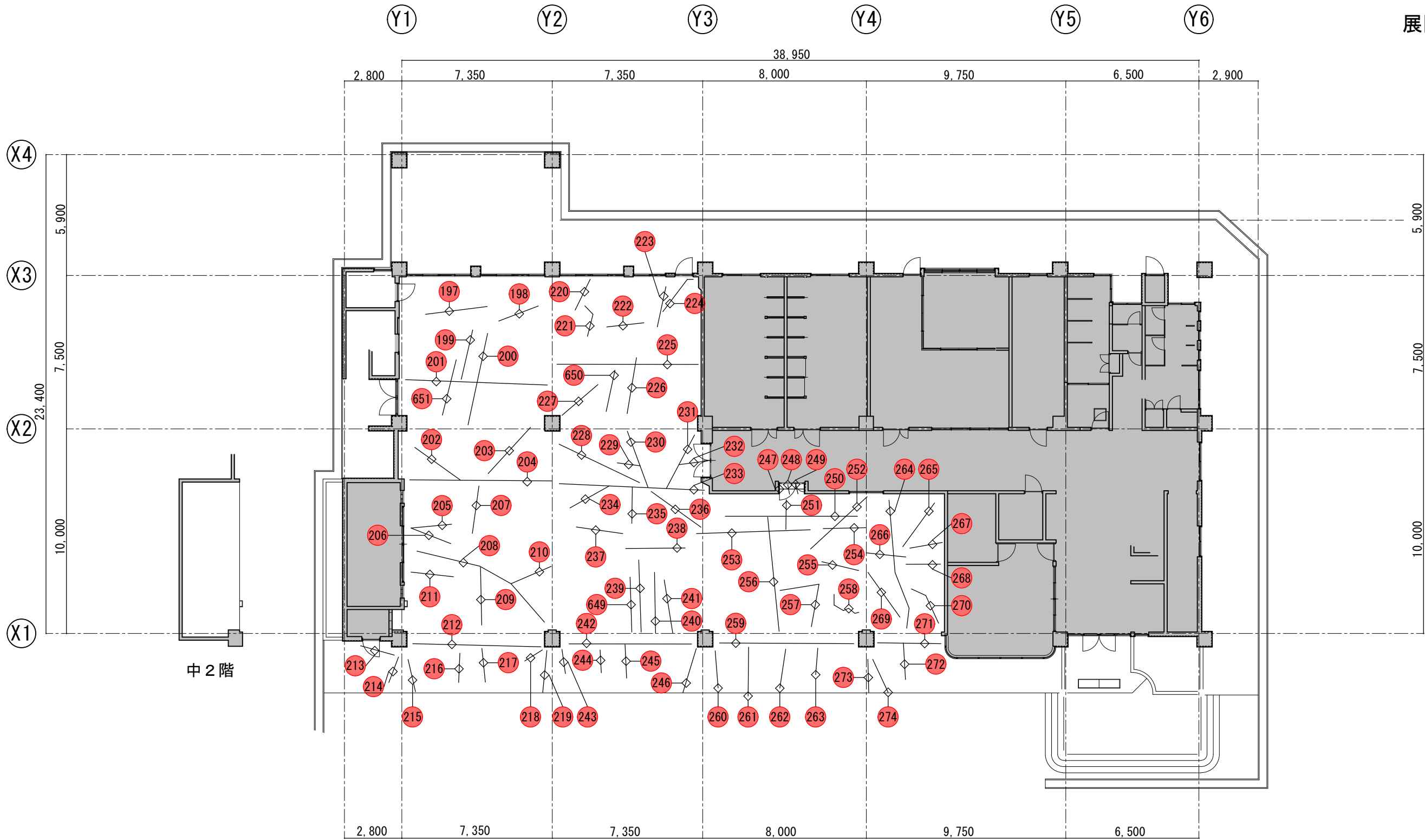
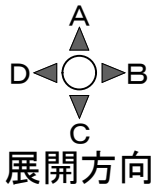


Y2-Y3通り間B展開 S = 1/200

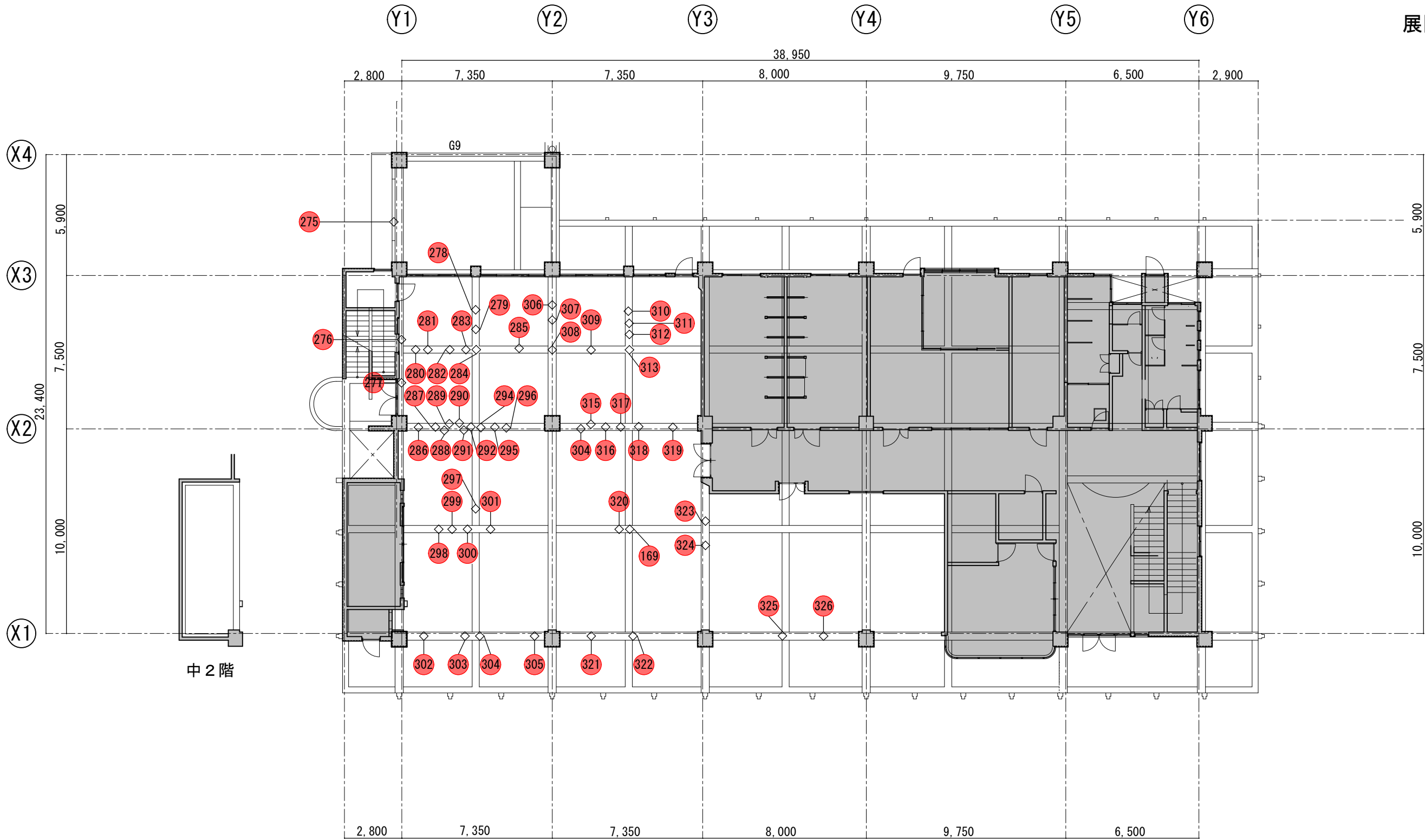
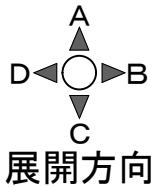
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (10)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 66	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (11)
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:50
適 用		図面番号	A - 67
検 印	管理建築士	設 計	製 図
設 計 者	名 称	(株) アート設計	
	資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
	登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
	所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

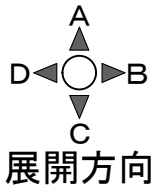


工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (12)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 68	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



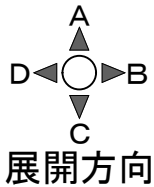
1 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (13)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 69	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



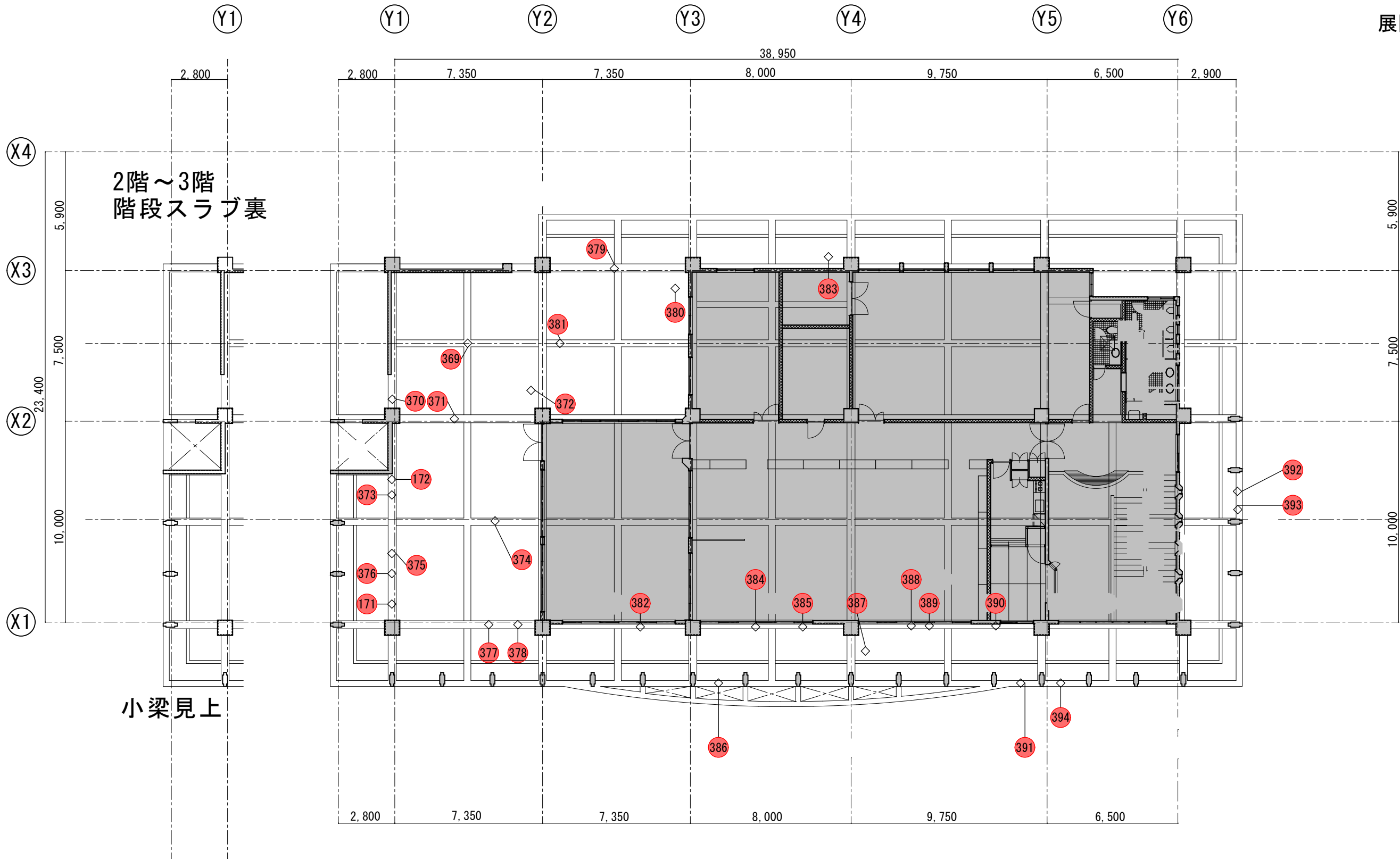
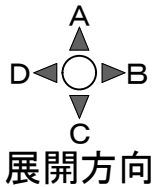
1階見上げスラブ図 S = 1 / 200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (14)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 70	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



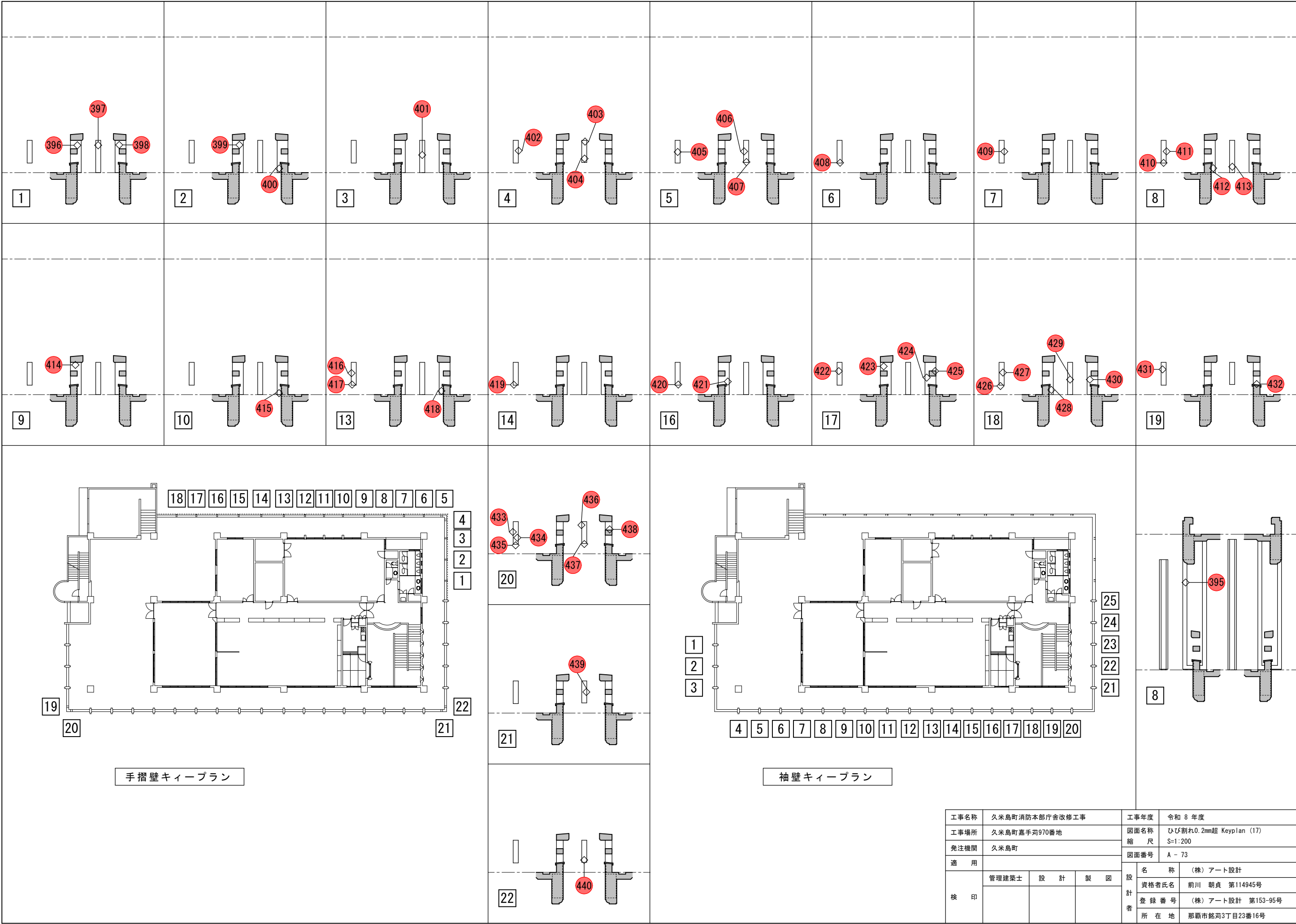
2 階スラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (15)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 71	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

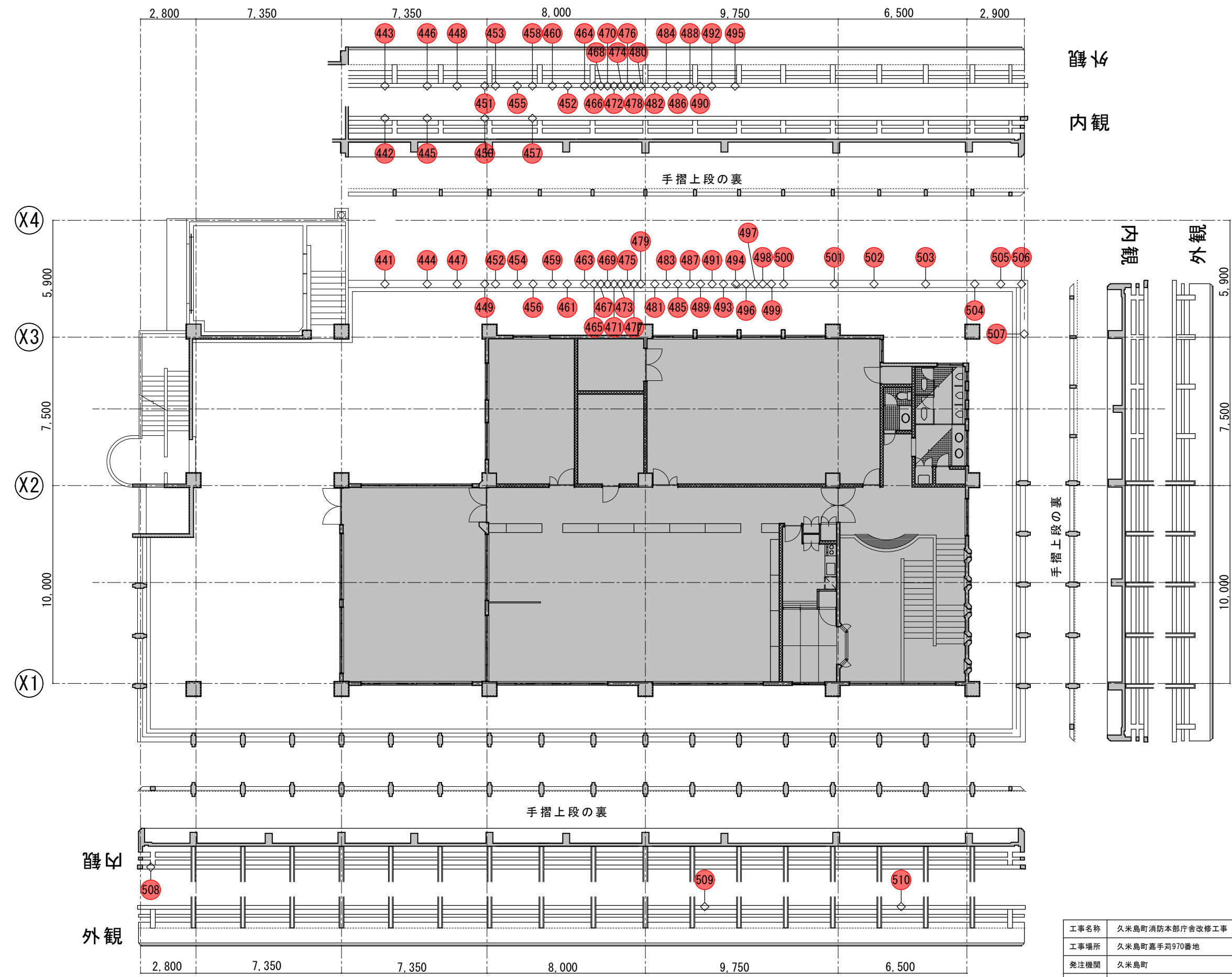


2 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (16)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 72	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (17)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 73	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



外観

内観

内観

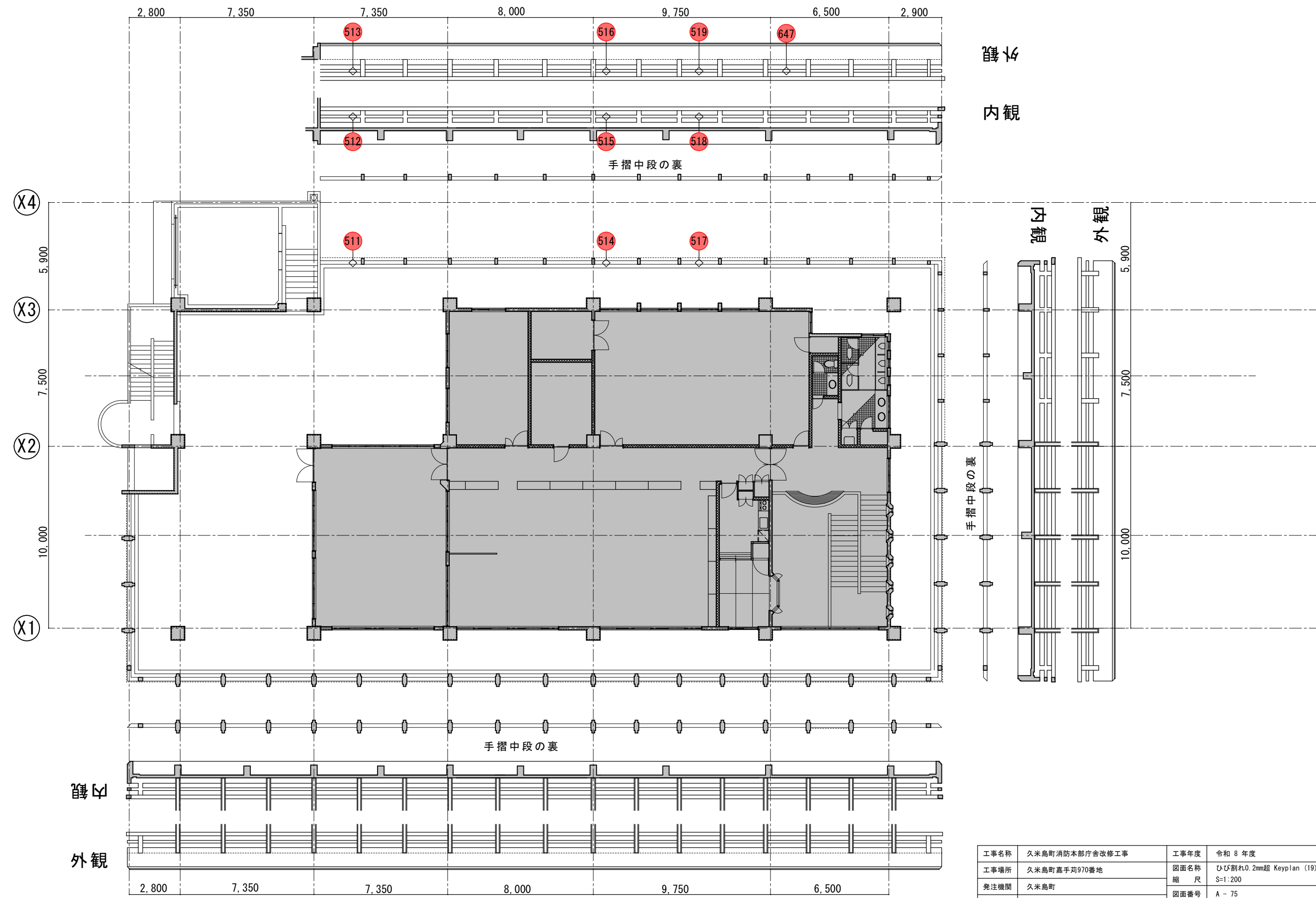
外観

内観

外観

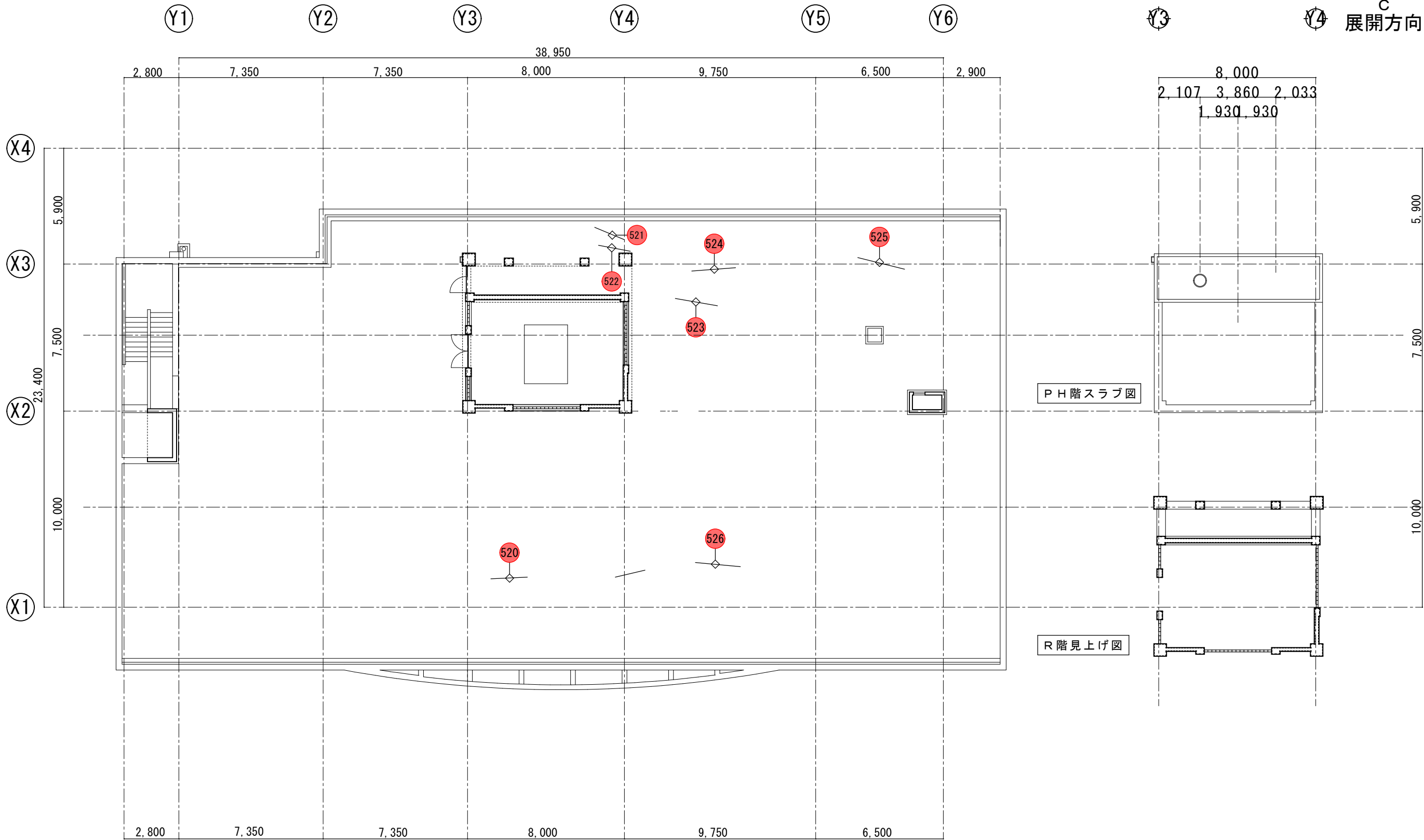
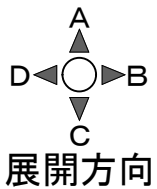
2 階平面図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (18)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 74	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



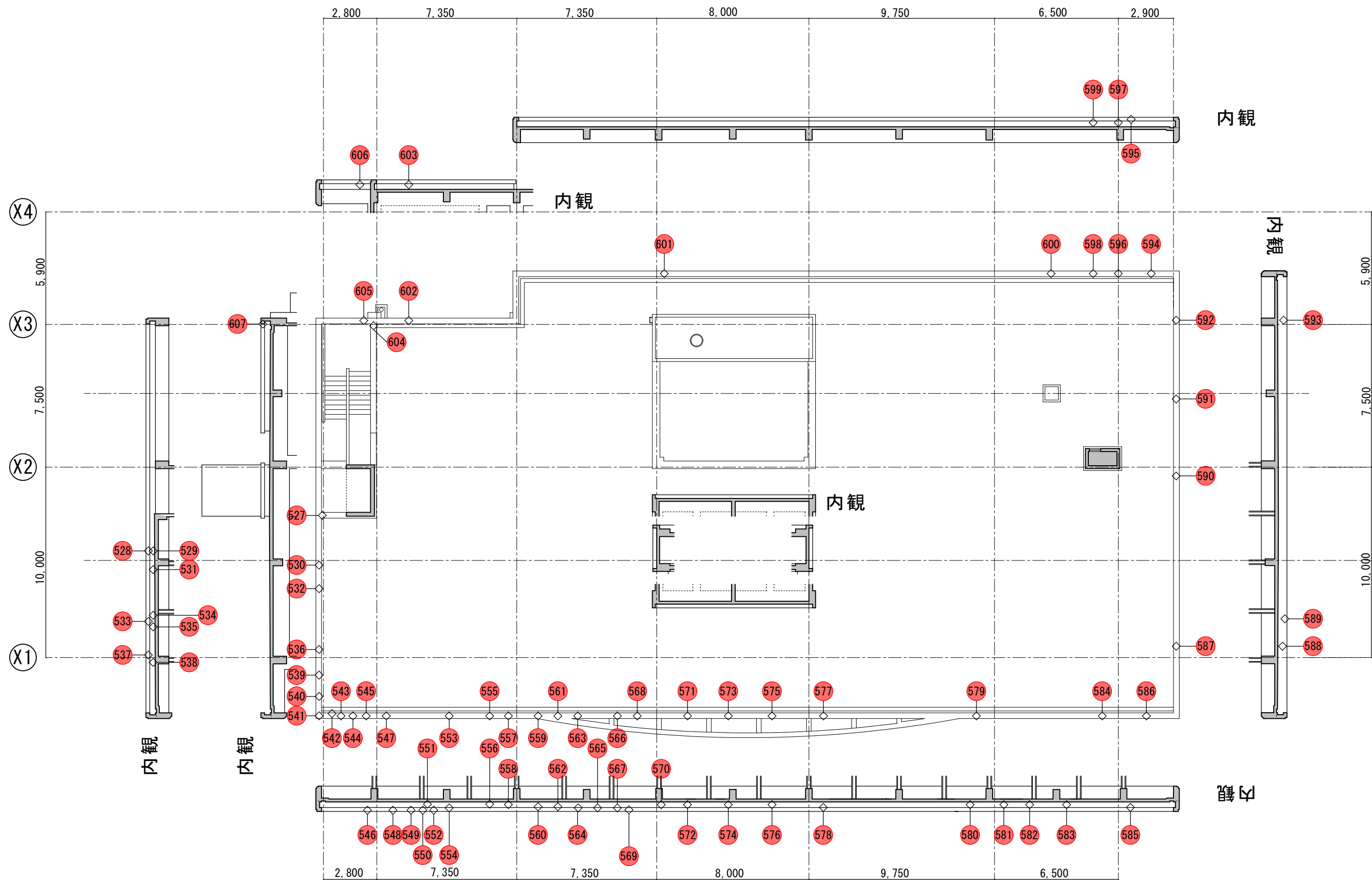
2 階平面図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (19)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 75	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



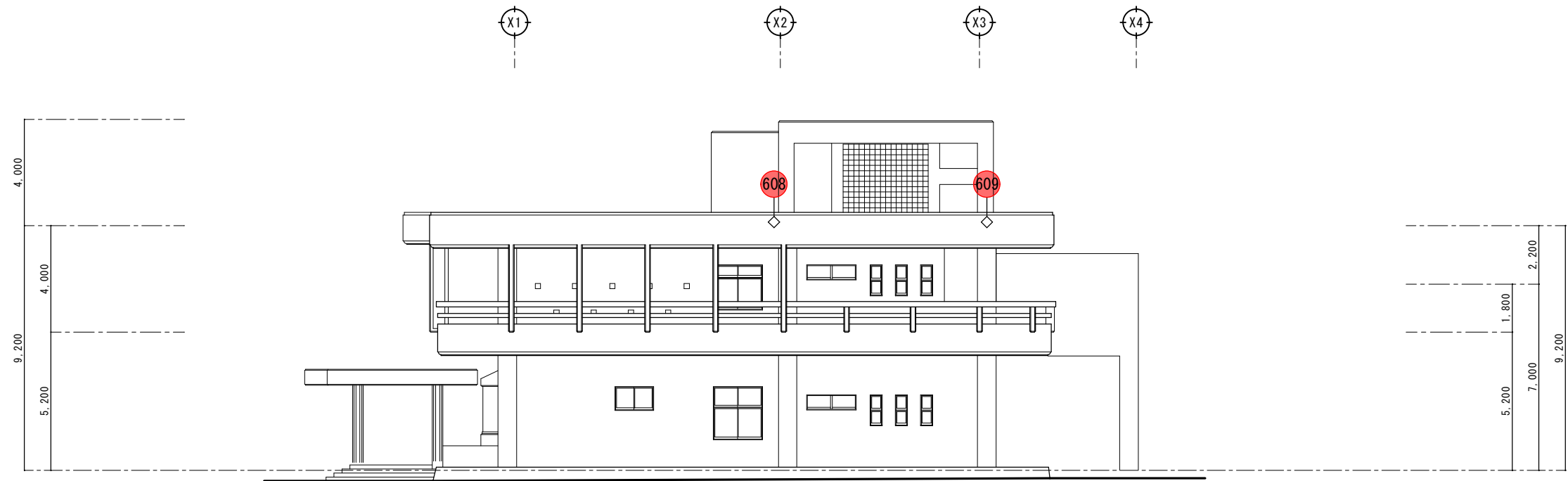
R 階スラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (20)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 76	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

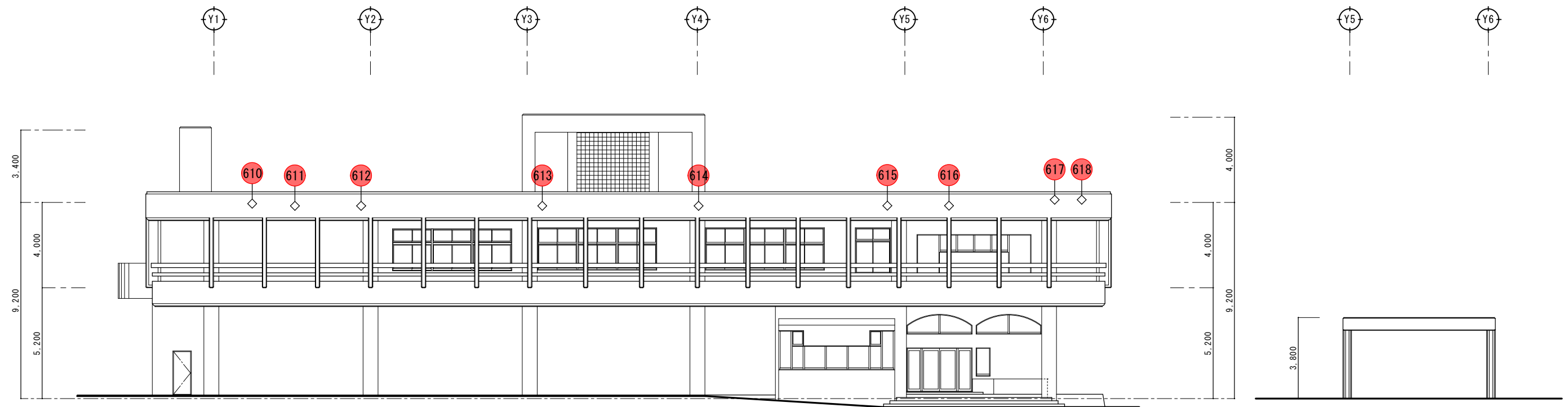


2 階平面図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (21)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 77	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

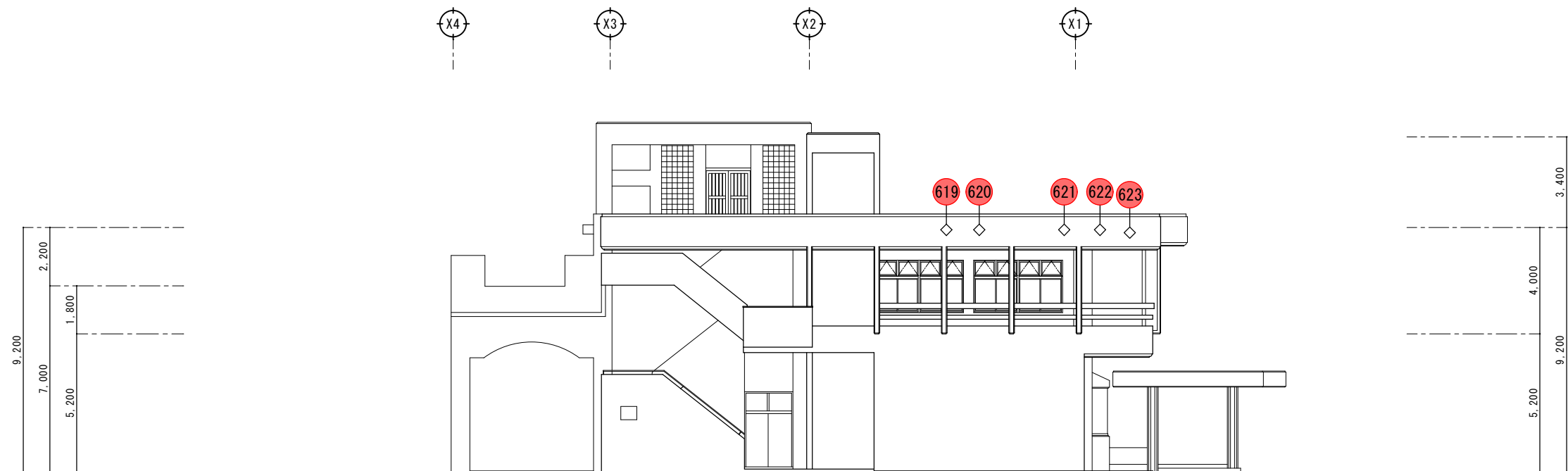


東立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (22)	
発注機関	久米島町			縮尺	S=1:100	
適用				図面番号	A - 78	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第103-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

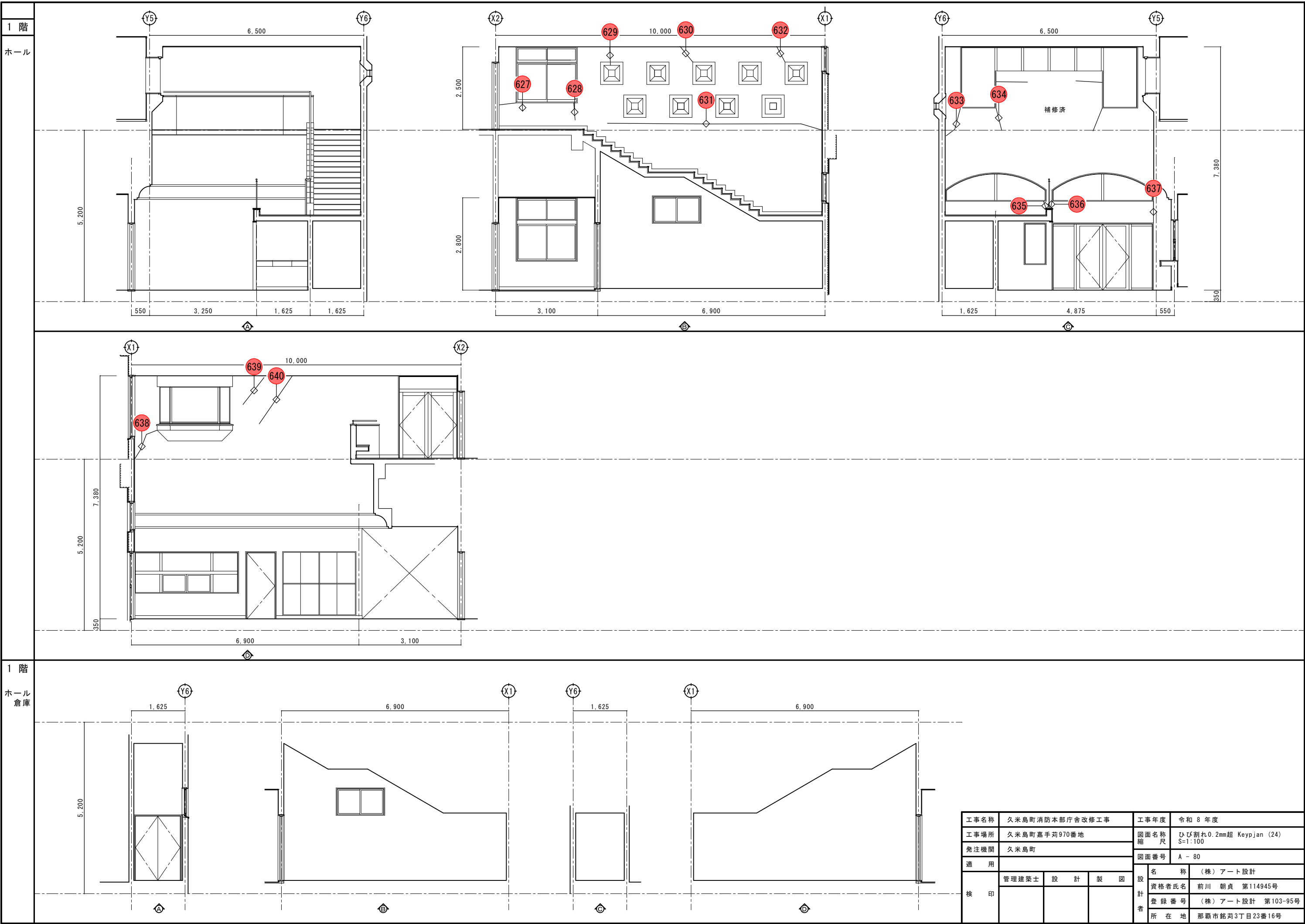


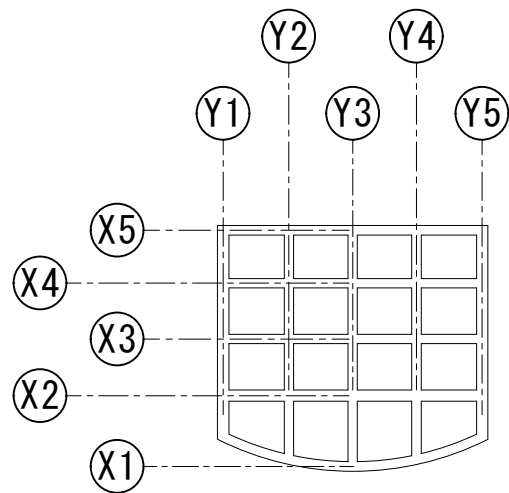
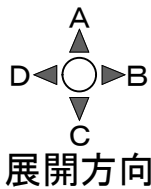
西立面图 S=1/100



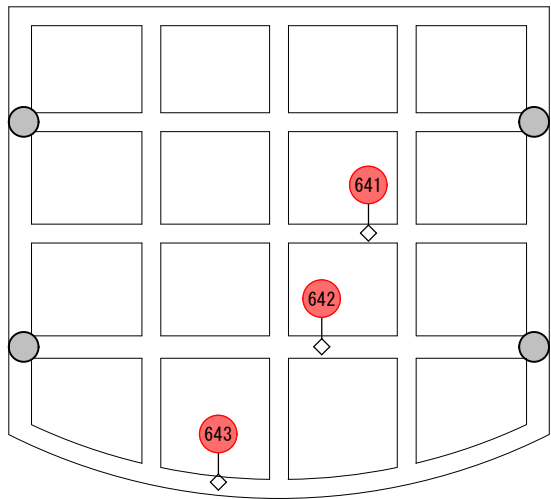
北立面图 S=1/100

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (23)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 79	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第103-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

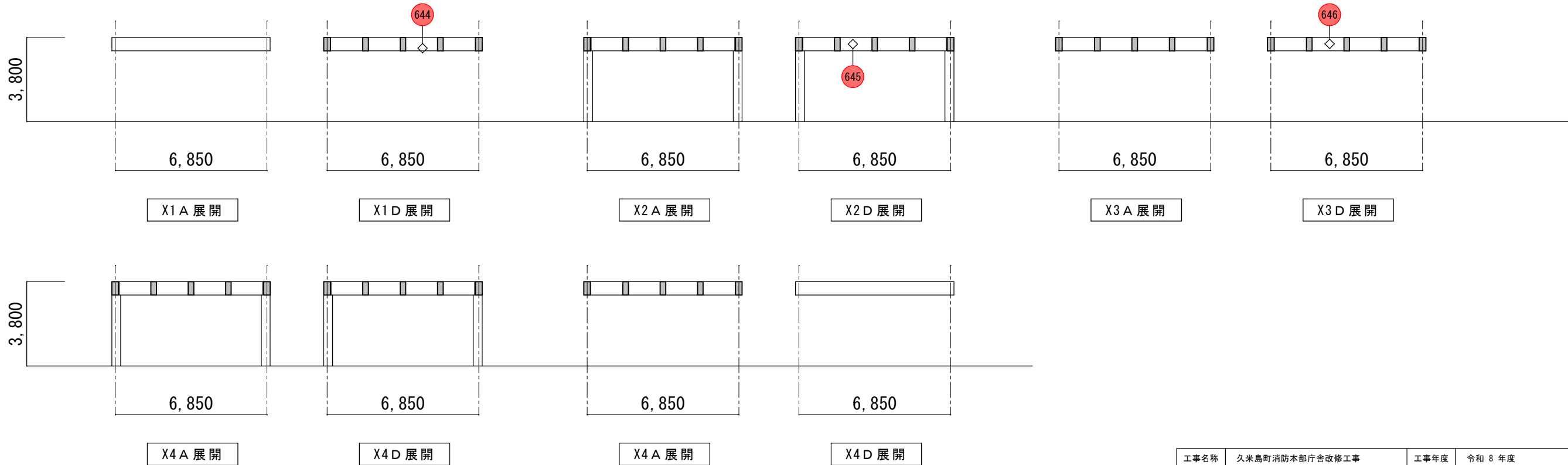




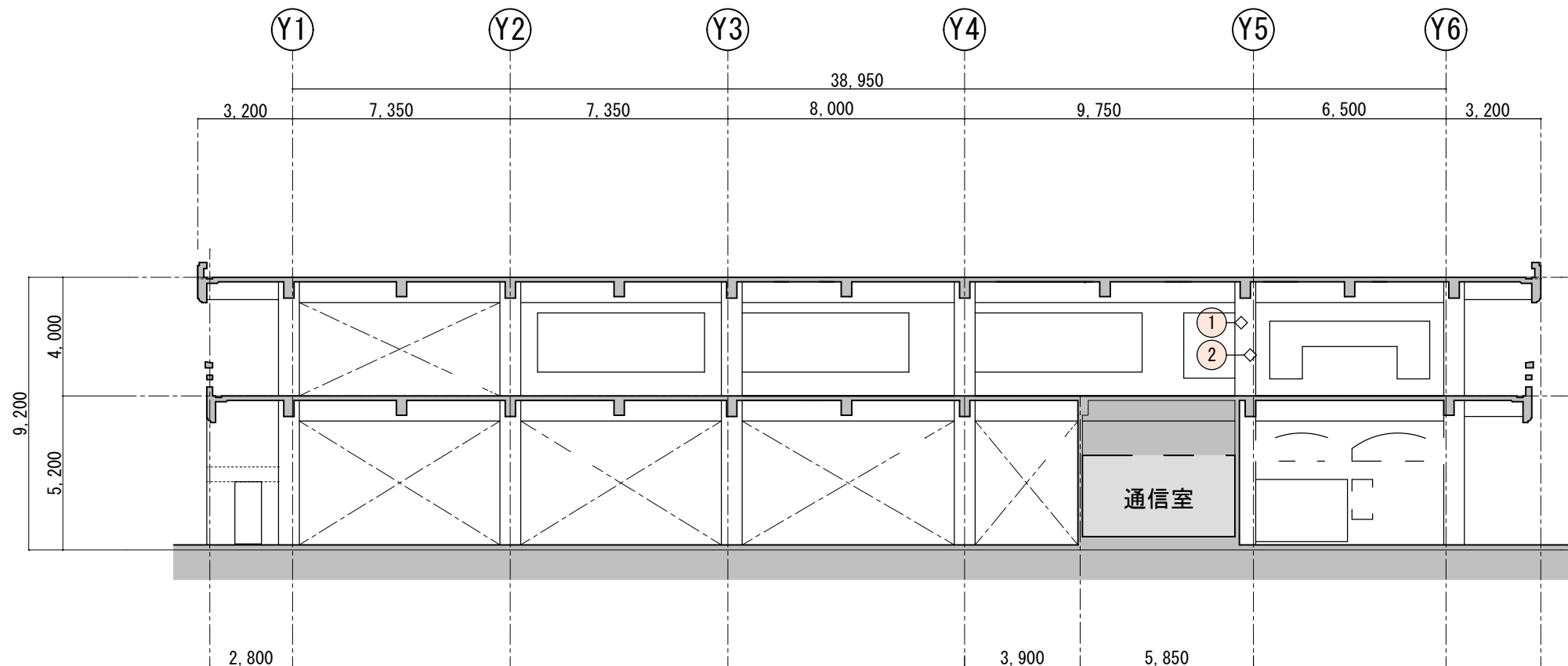
ポーチキープラン S = 1/200



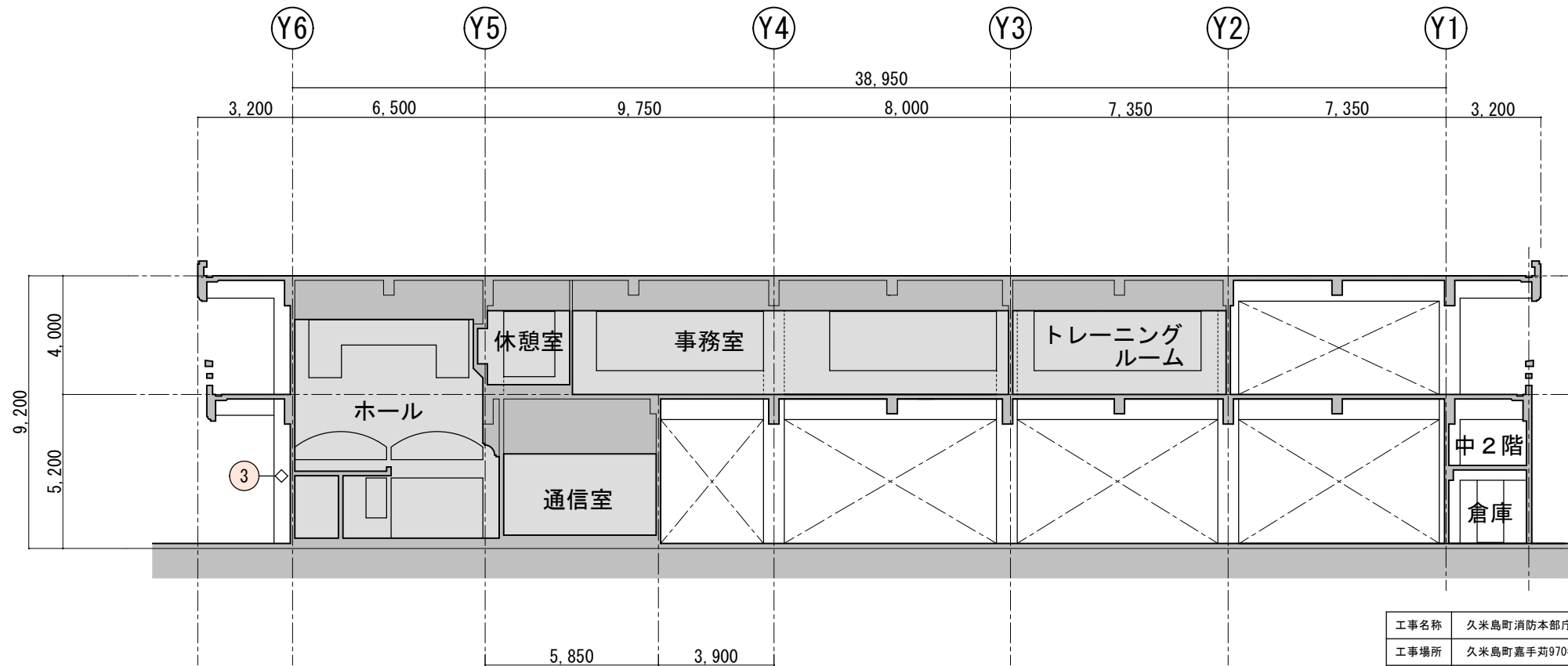
見上図 S = 1/100



工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ひび割れ0.2mm超 Keyplan (25)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 81	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

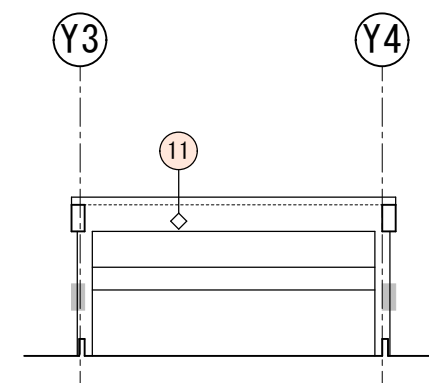
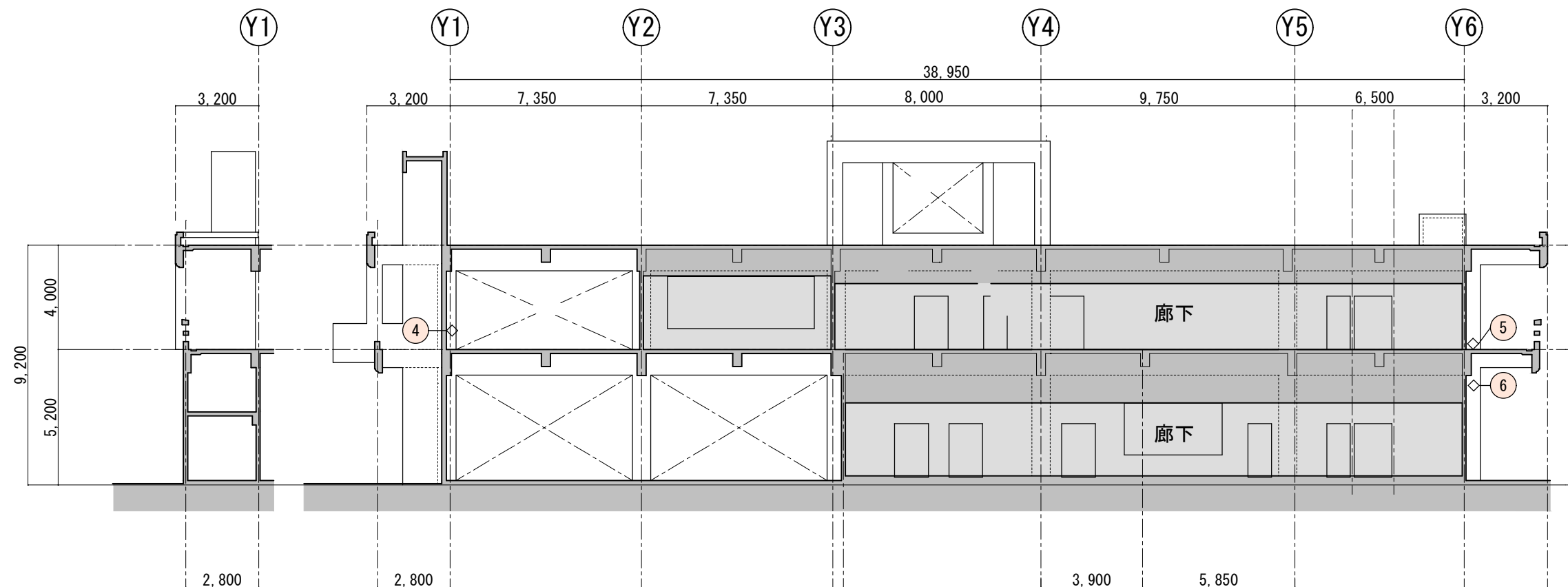


X1通り軸組 A 展開 S = 1/200



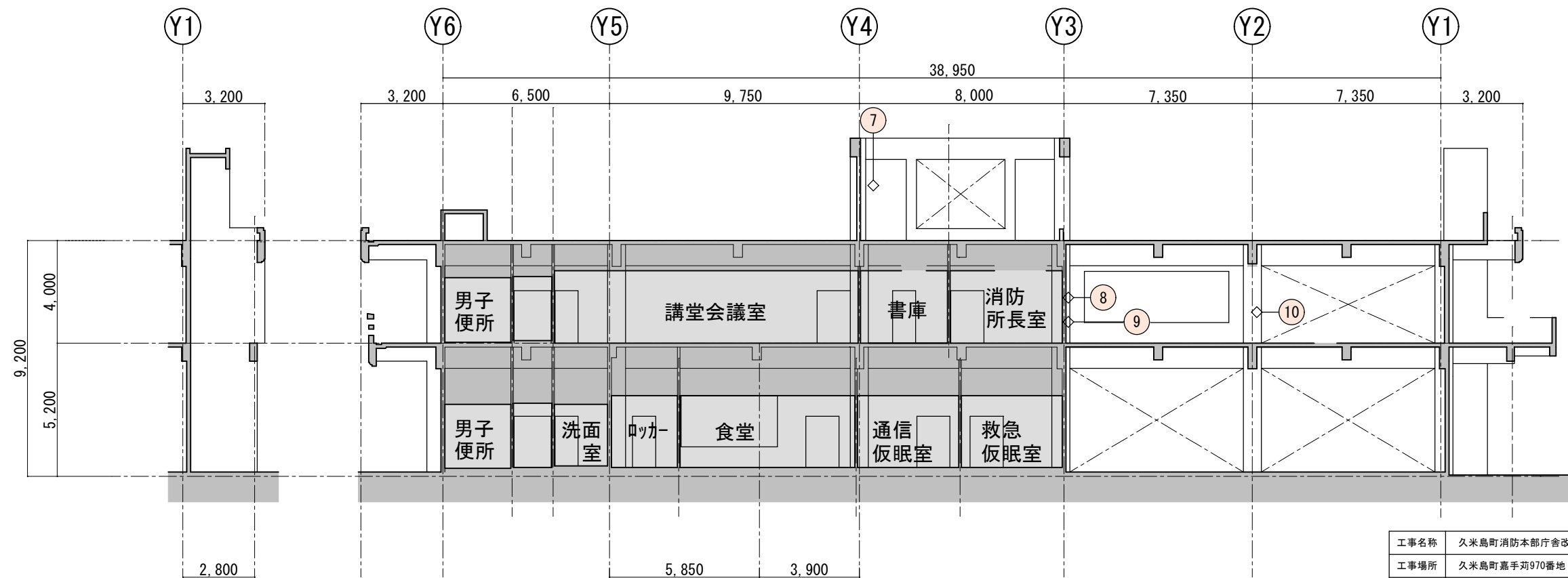
X1通り軸組 C 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 82	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



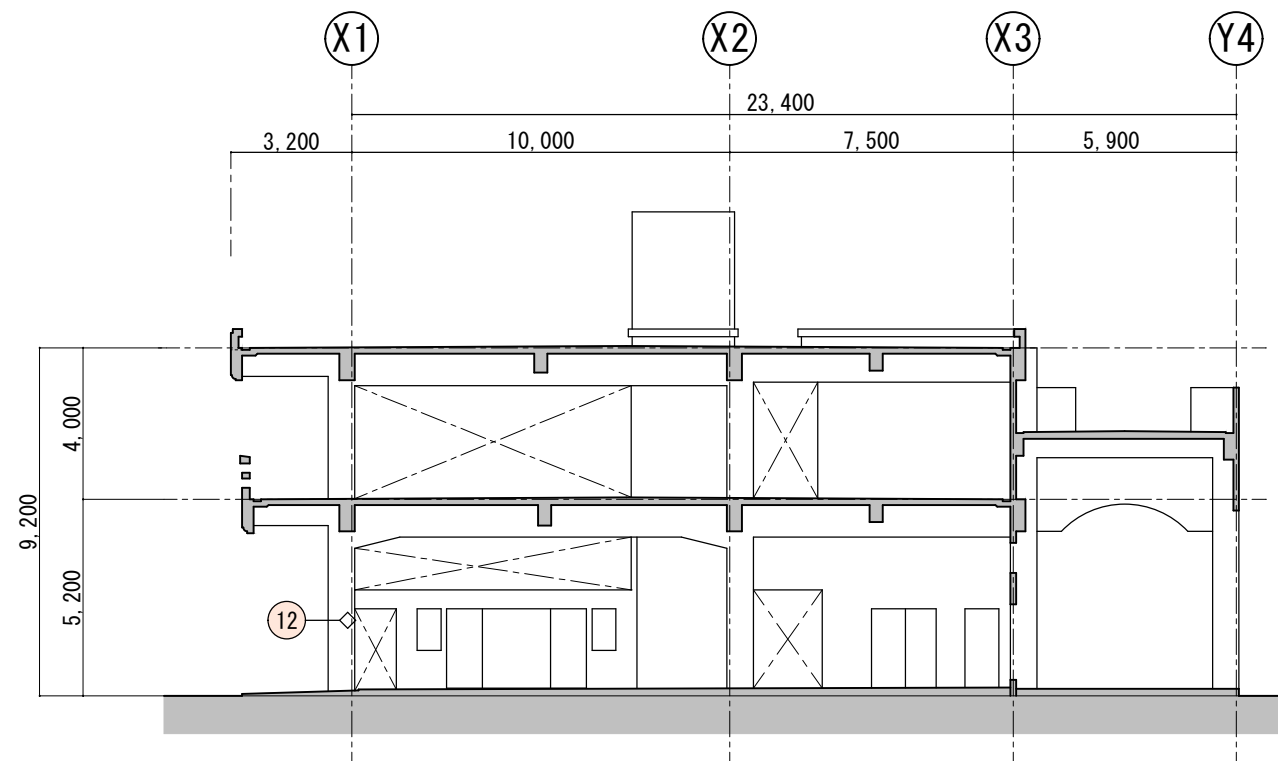
X3通り軸組 A 展開 S = 1/200

X2通り軸組 A 展開 S = 1/200

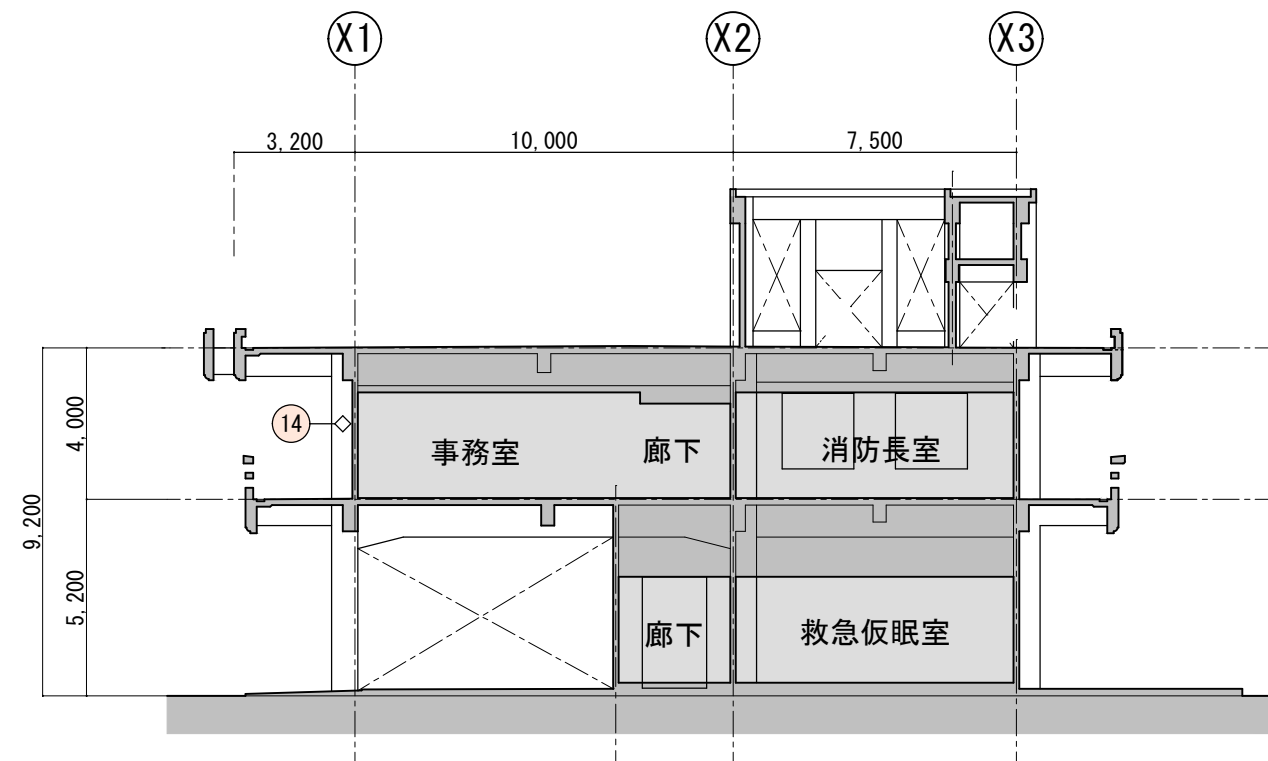


X2通り軸組 C 展開 S = 1/200

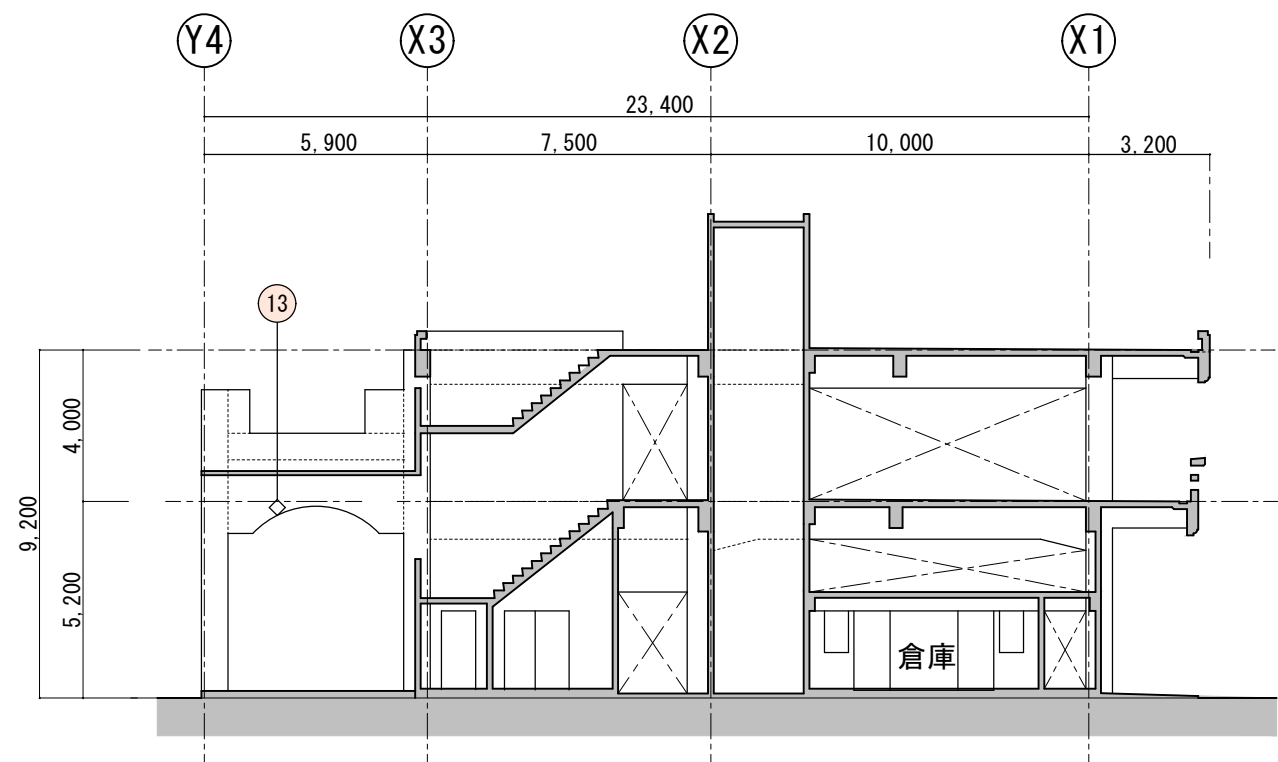
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 83	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



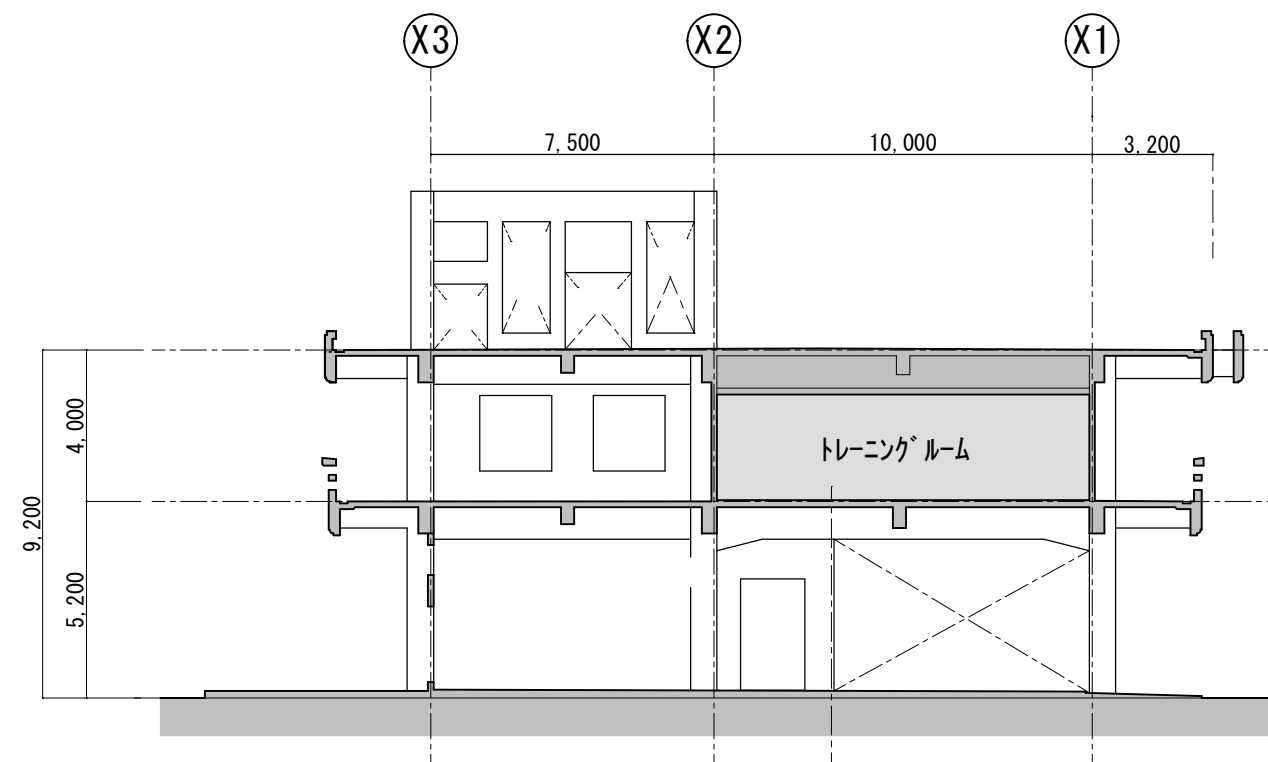
Y1通りD展開 S=1/200



Y3通りD展開 S=1/200

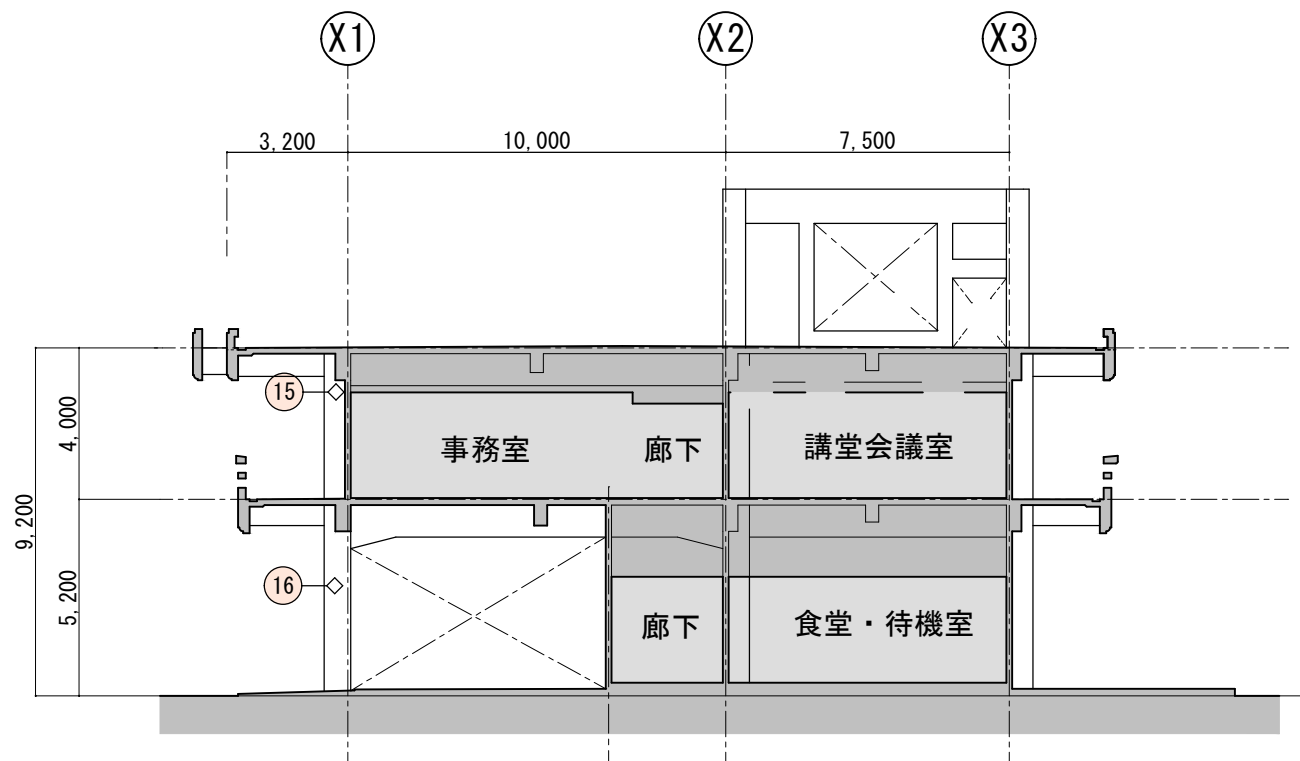


Y1通りB展開 S=1/200

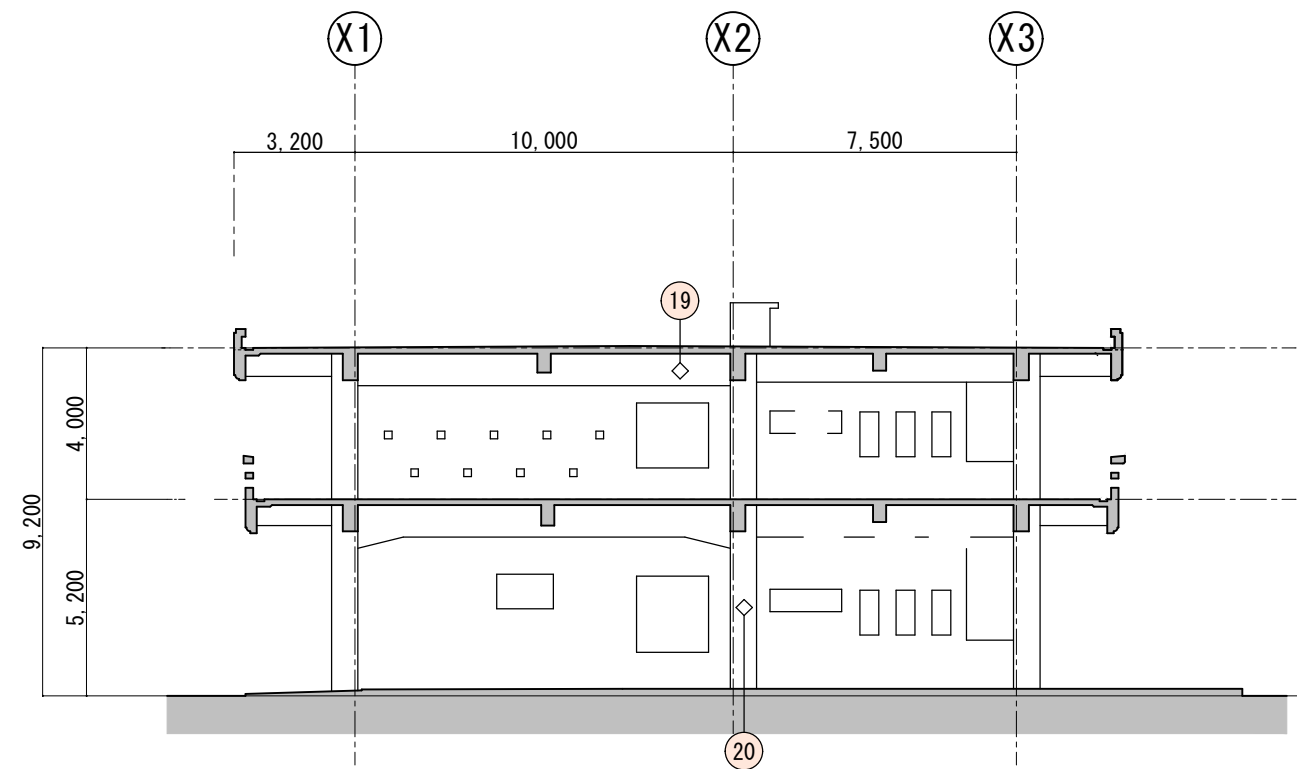


Y3通りB展開 S=1/200

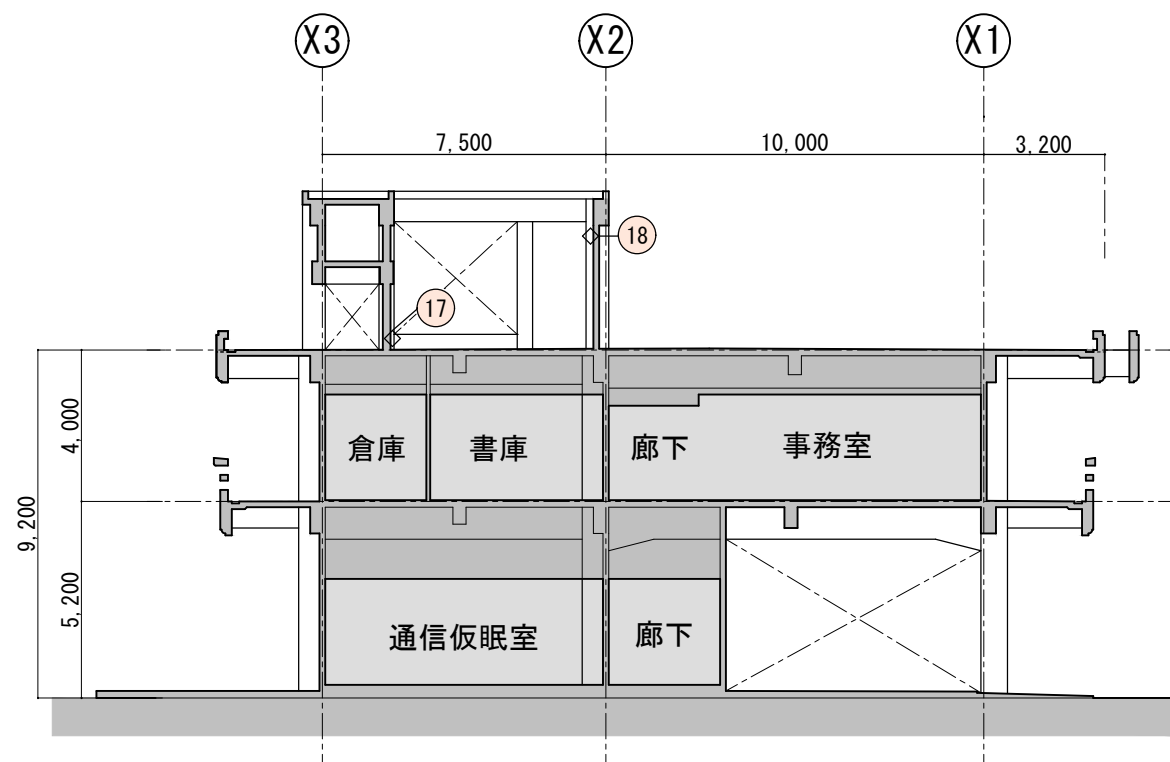
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (3)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 84	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



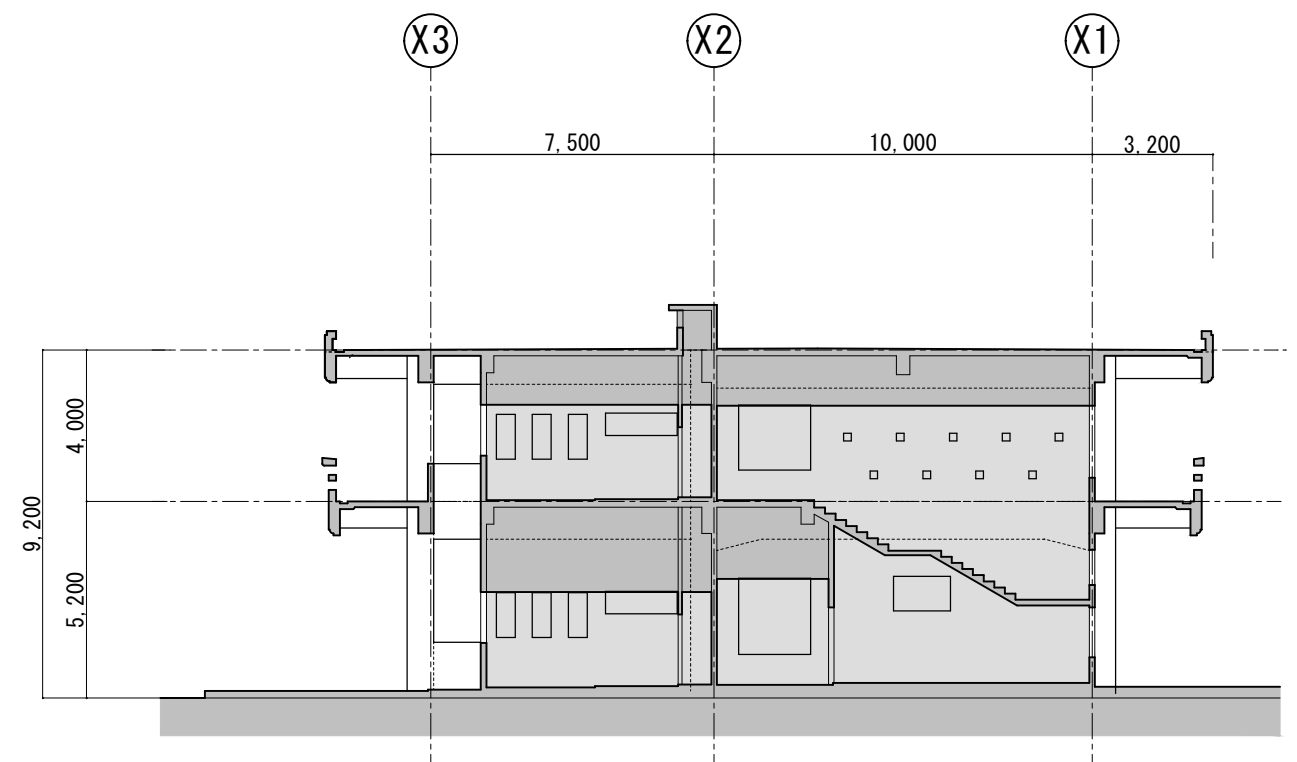
Y 4通り D 展開 S = 1/200



Y 6通り D 展開 S = 1/200

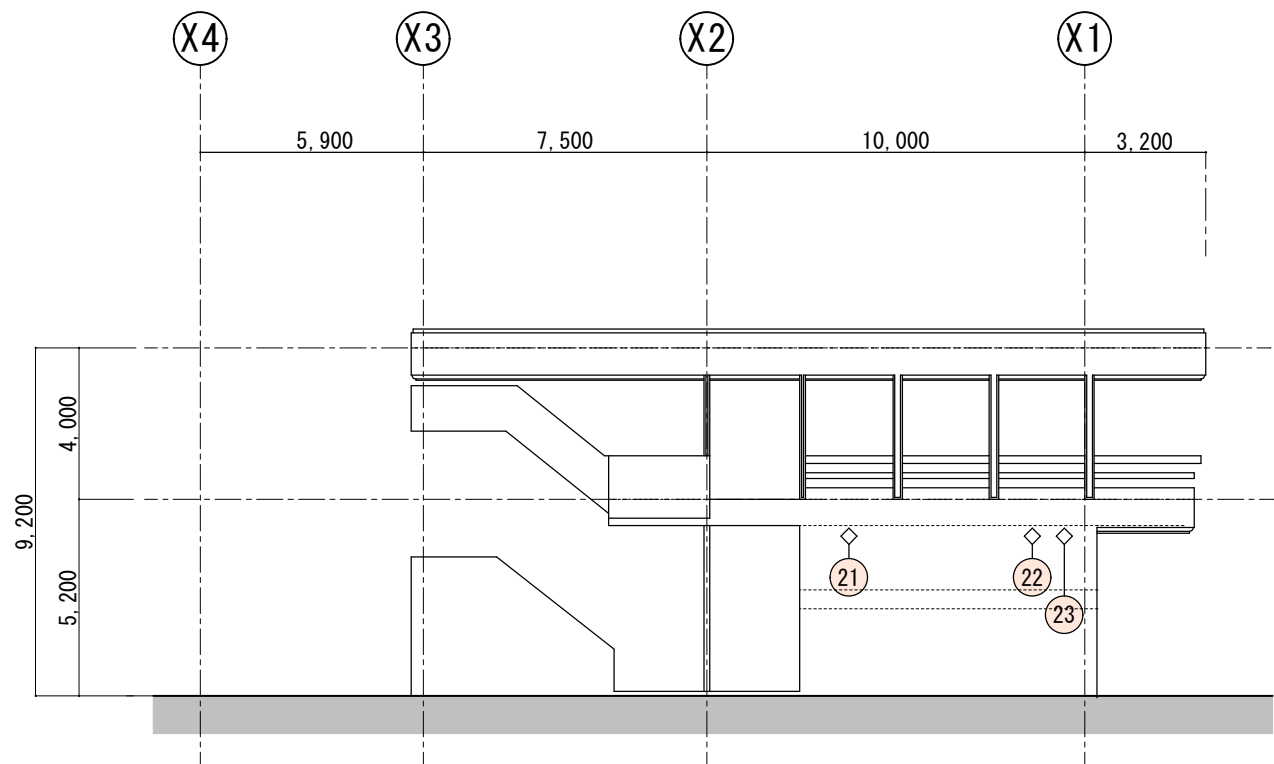


Y 4通り B 展開 S = 1/200

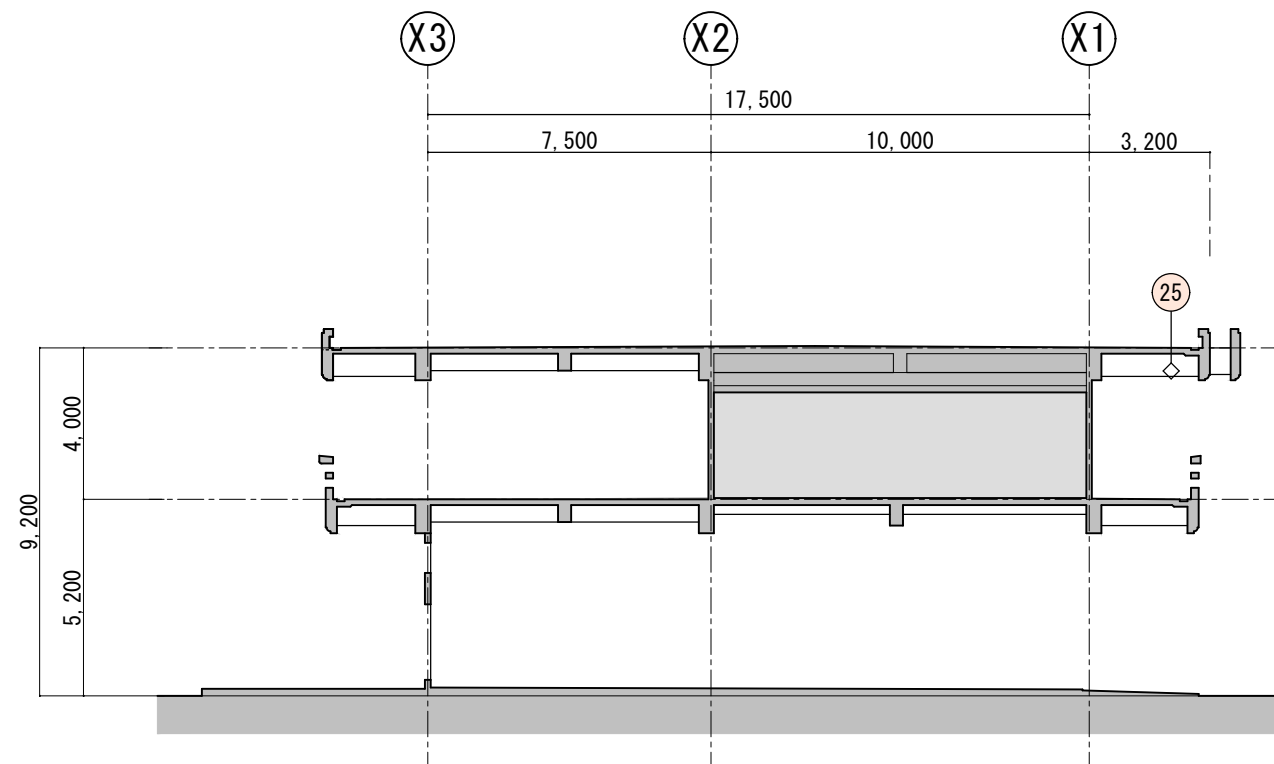


Y 6通り B 展開 S = 1/200

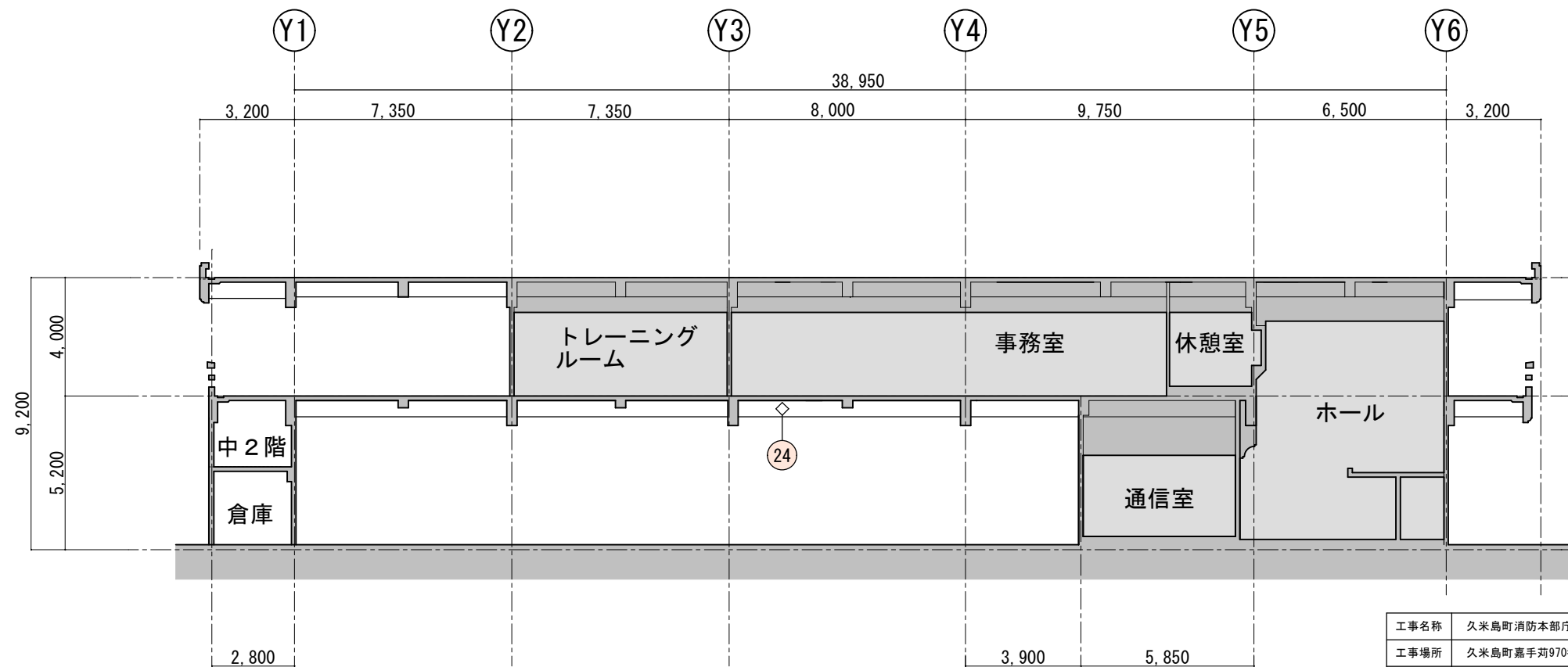
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (4)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 85	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



Y1通りベランダB展開 S=1/200

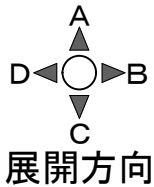


Y2-Y3通り間B展開 S=1/200



X1-X2通り間A展開 S=1/200

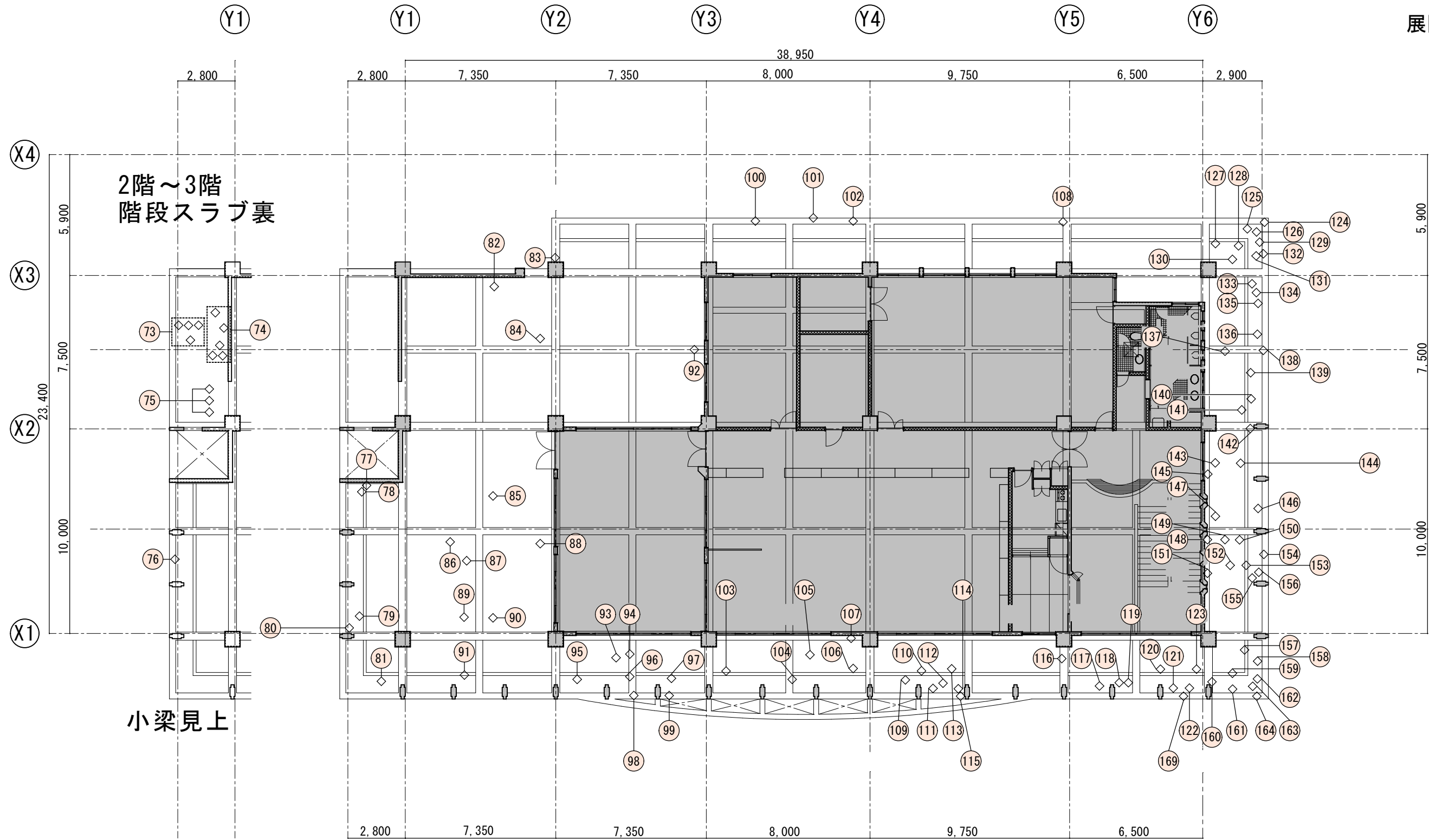
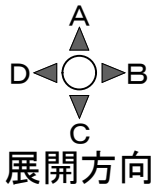
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (5)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 86	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



中2階

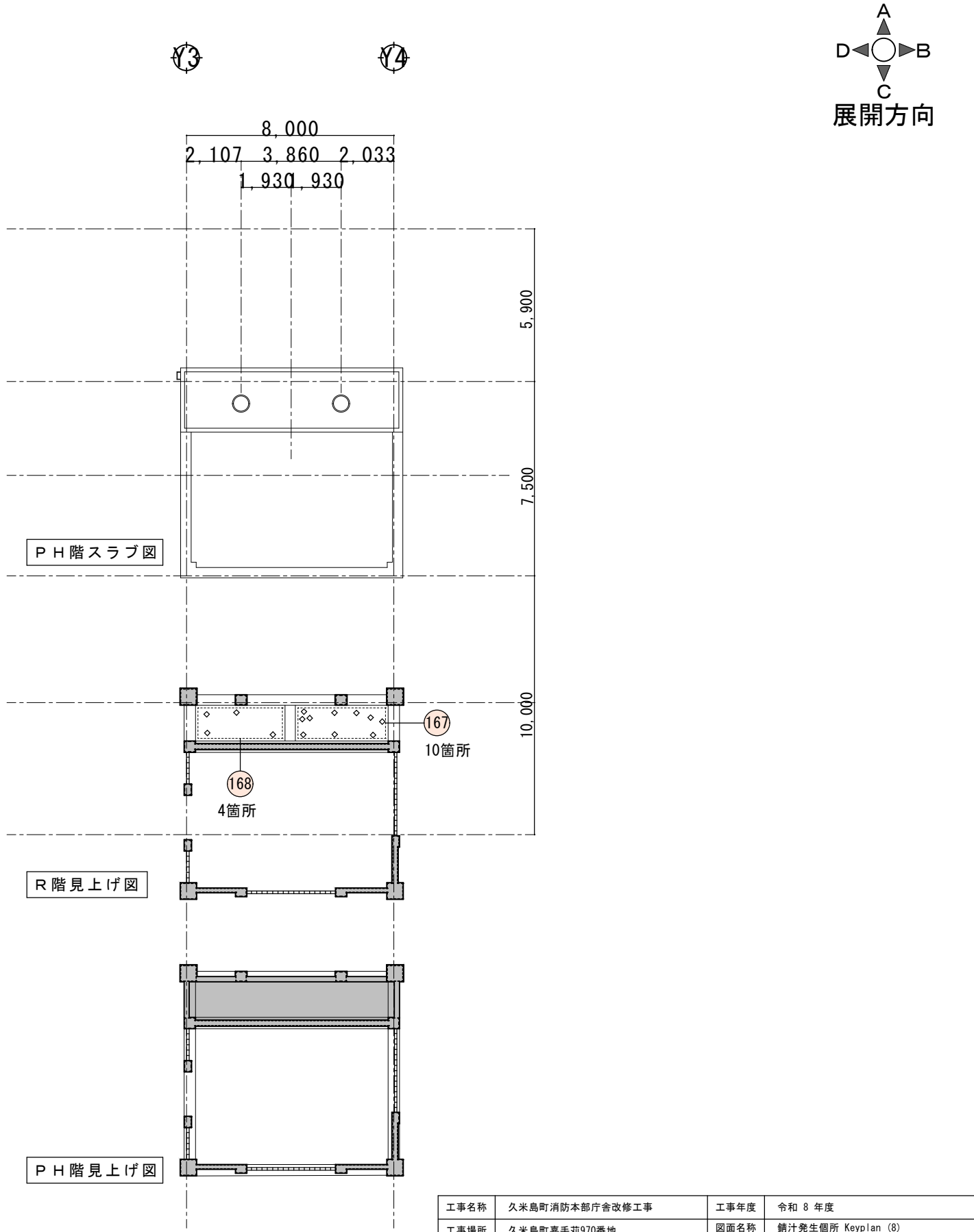
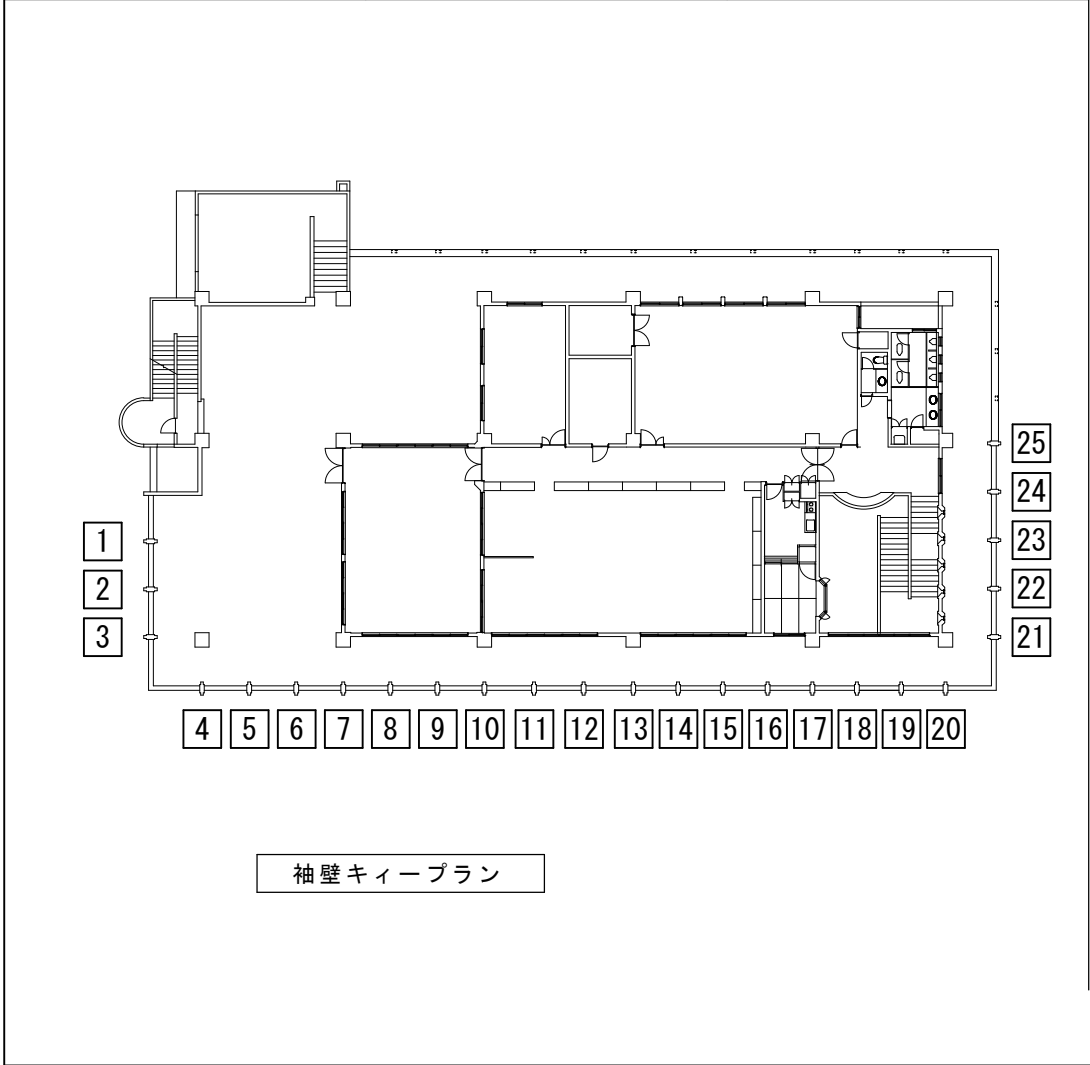
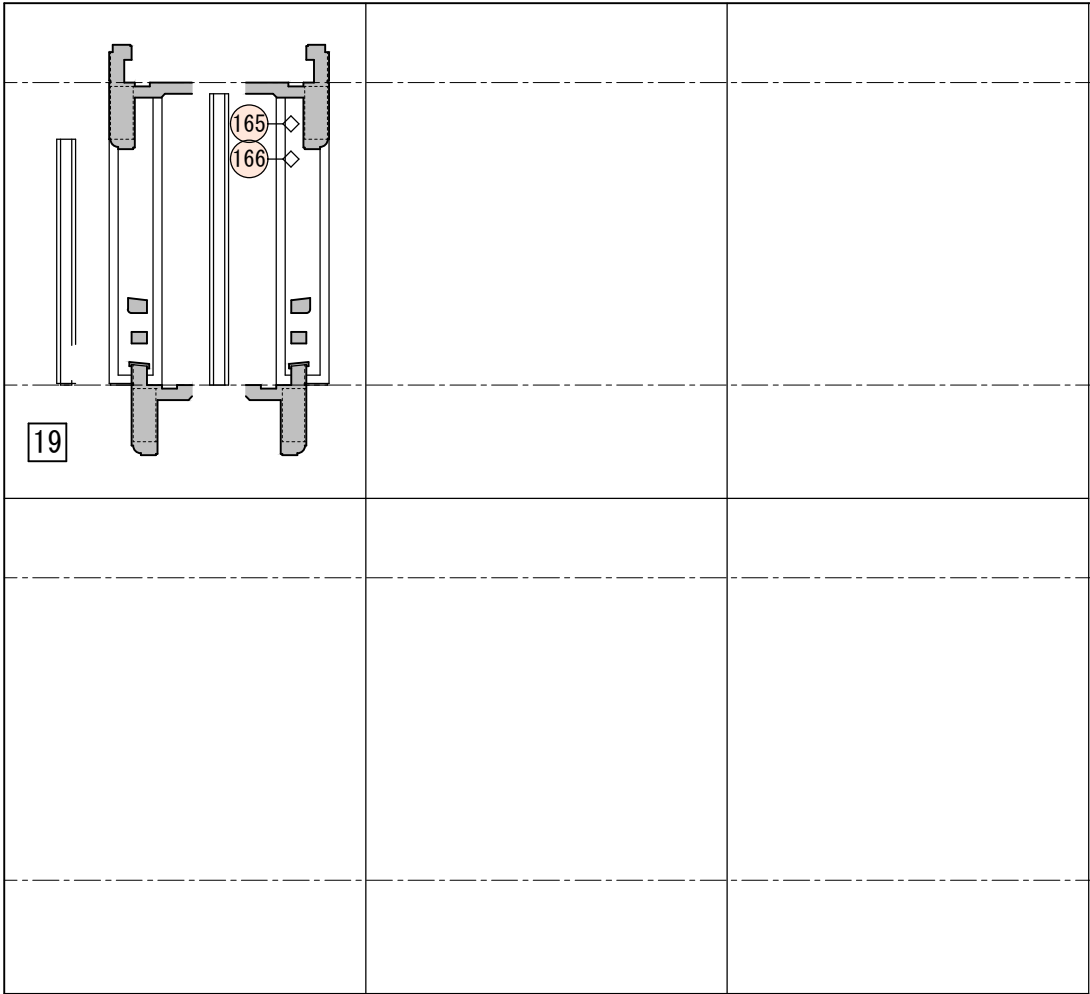
1階見上げスラブ図 S = 1 / 200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (6)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 87	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

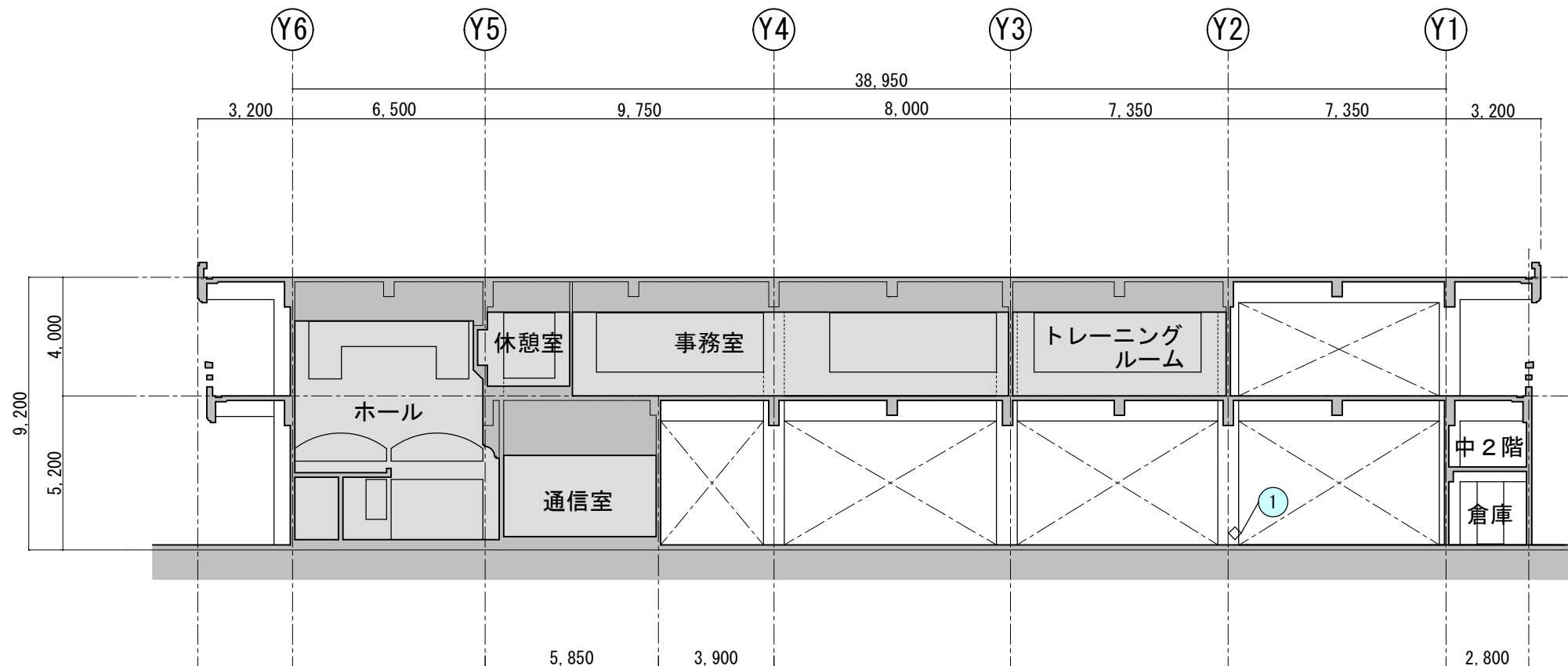


2 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

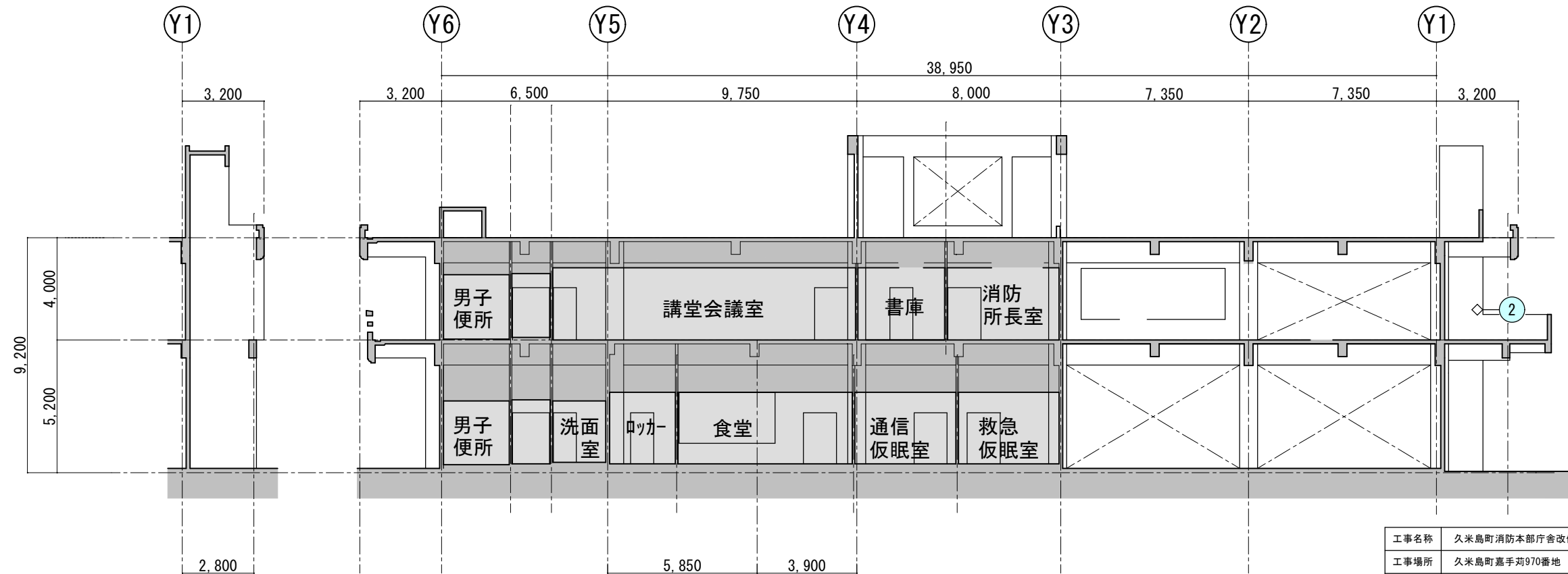
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (7)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 88	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	錆汁発生箇所 Keyplan (8)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 89	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

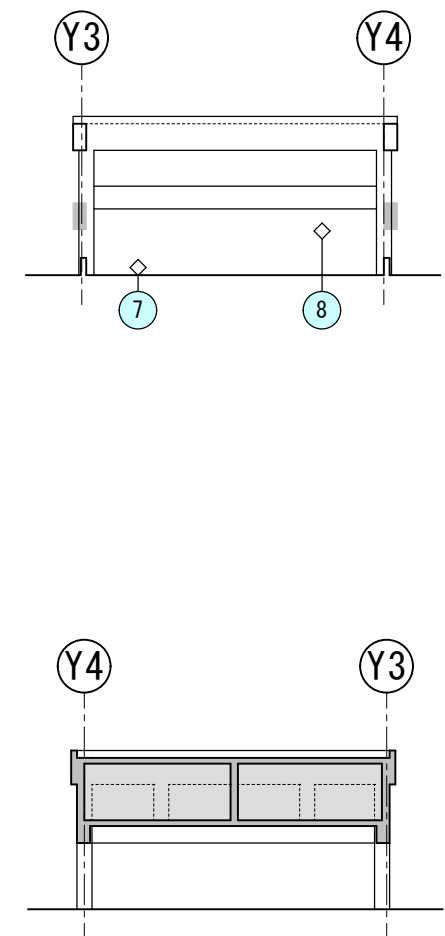
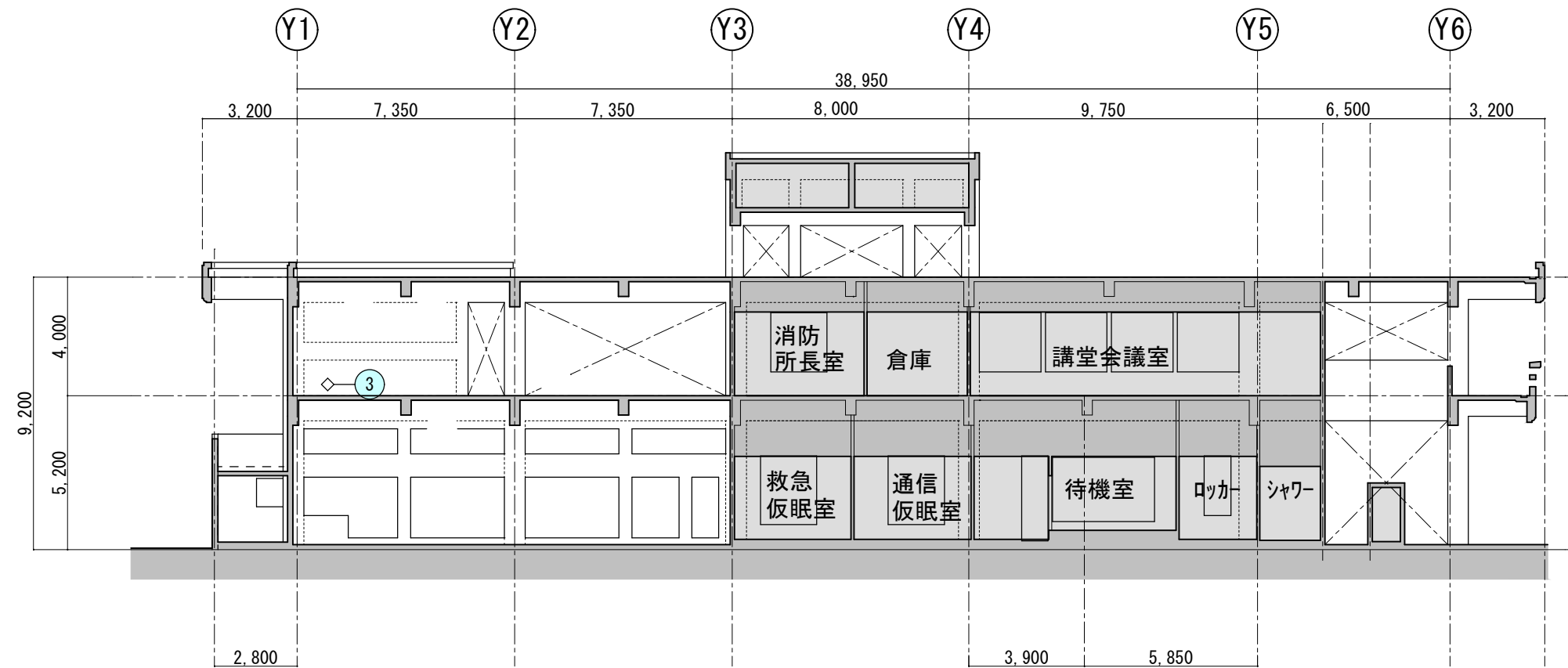


X1通り軸組C展開 S = 1/200

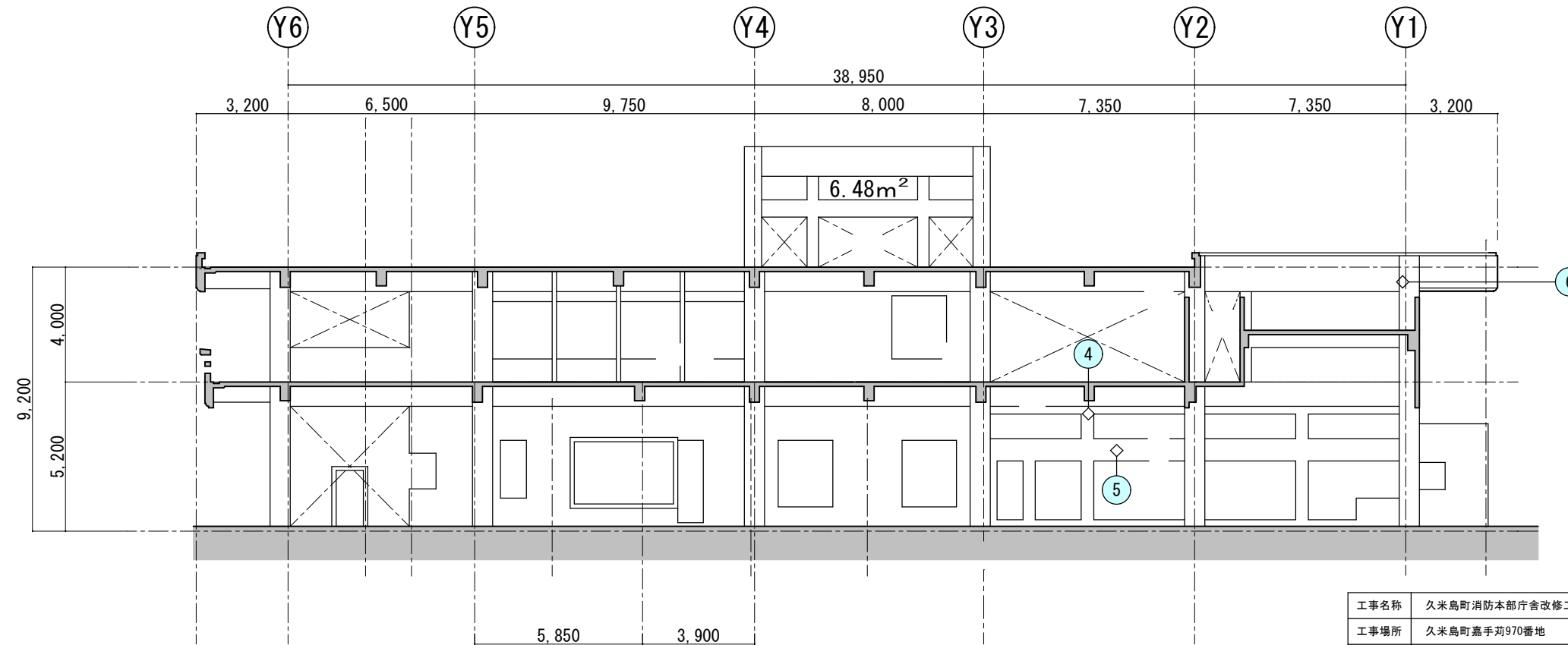


X2通り軸組C展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体浮きの発生箇所 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 90	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

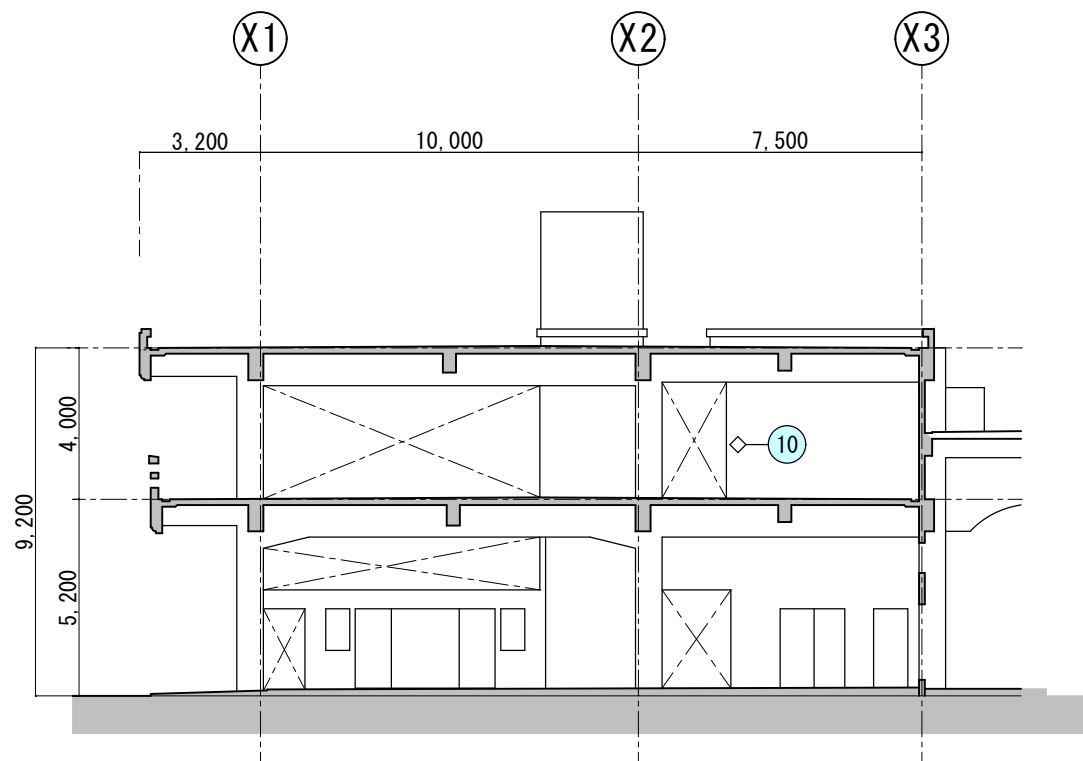


X3 通り軸組 A 展開 S = 1/200

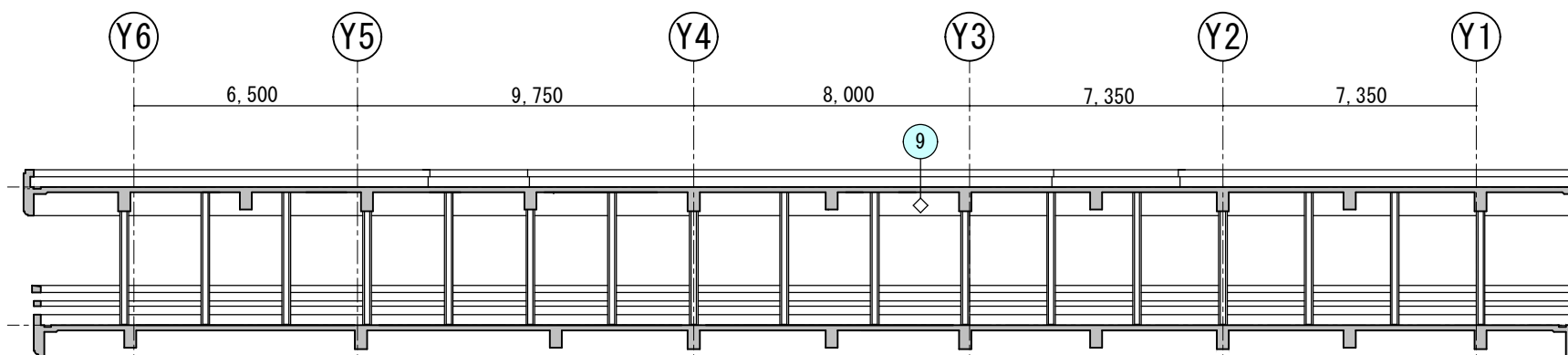


X3 通り軸組 C 展開 S = 1/200

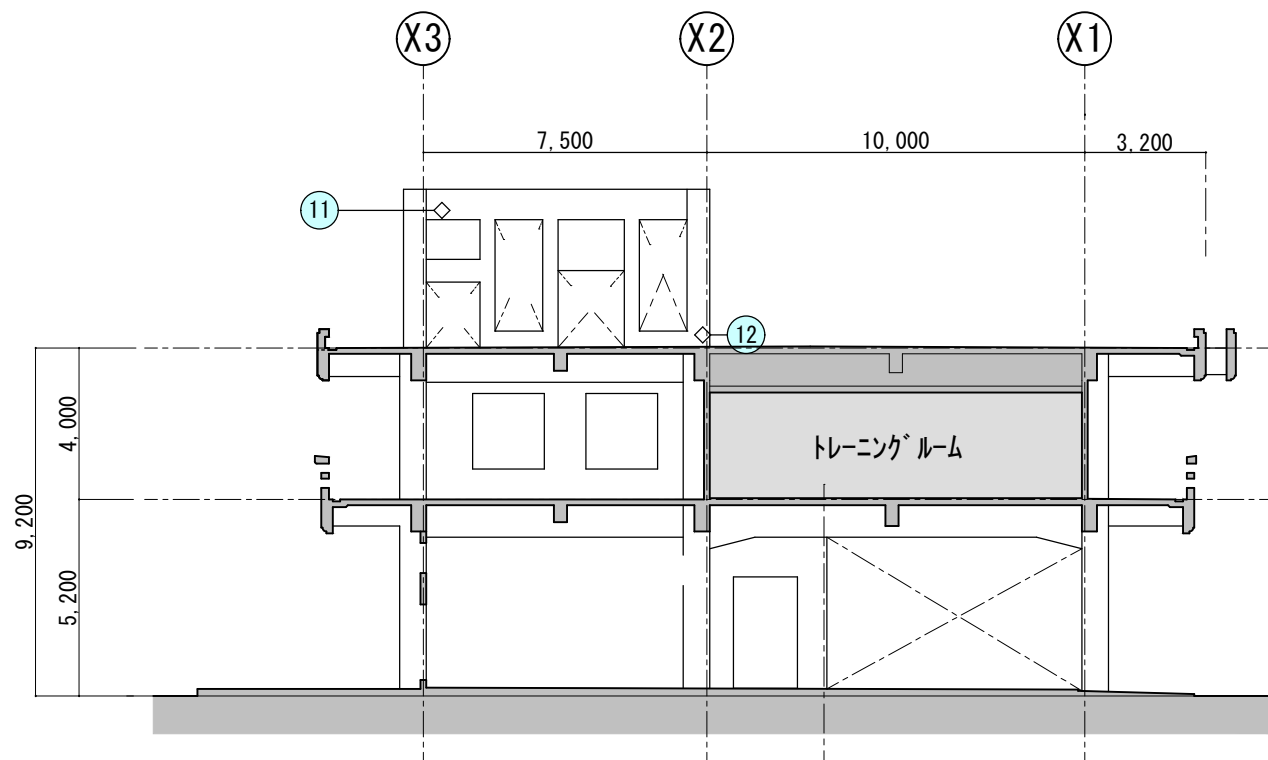
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	躯体浮きの発生箇所 Keyplan (2)
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:200
適 用		図面番号	A - 91
検 印	管理建築士	設 計	製 図



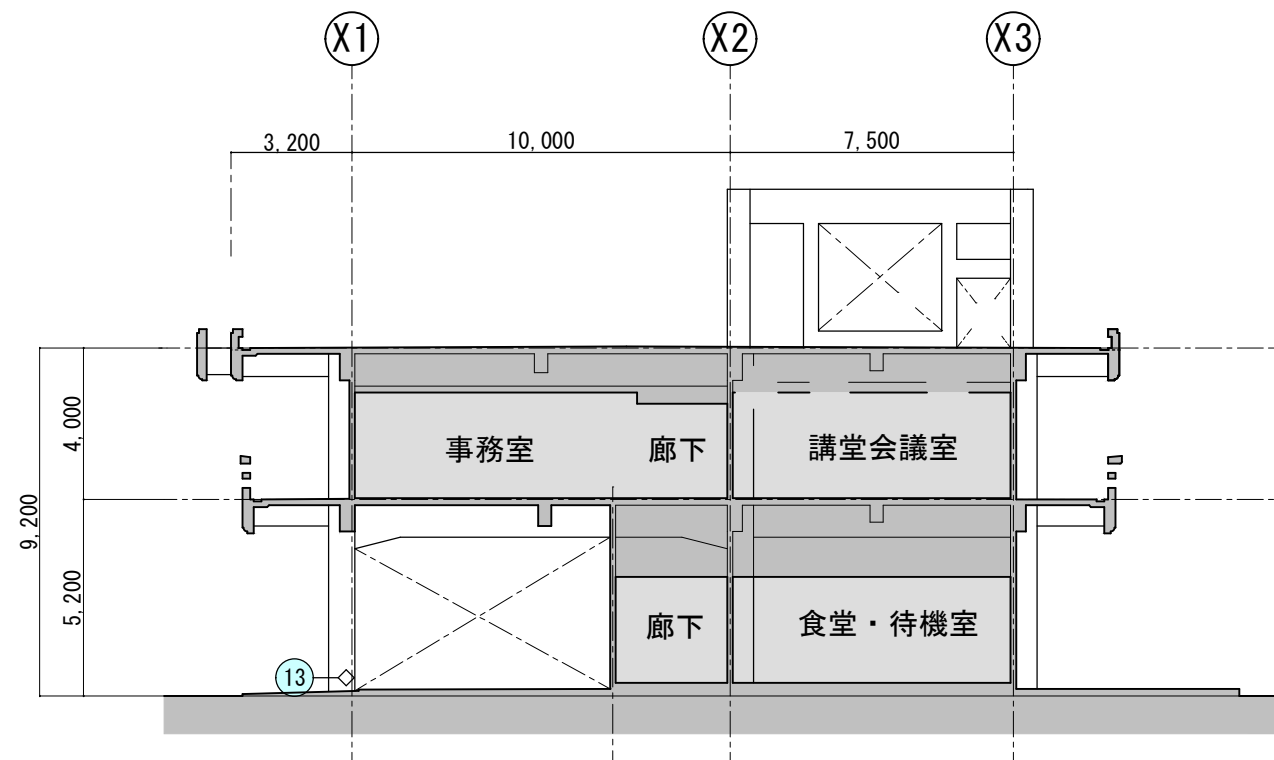
Y1通りD展開 S=1/200



X1通りC展開 S=1/200

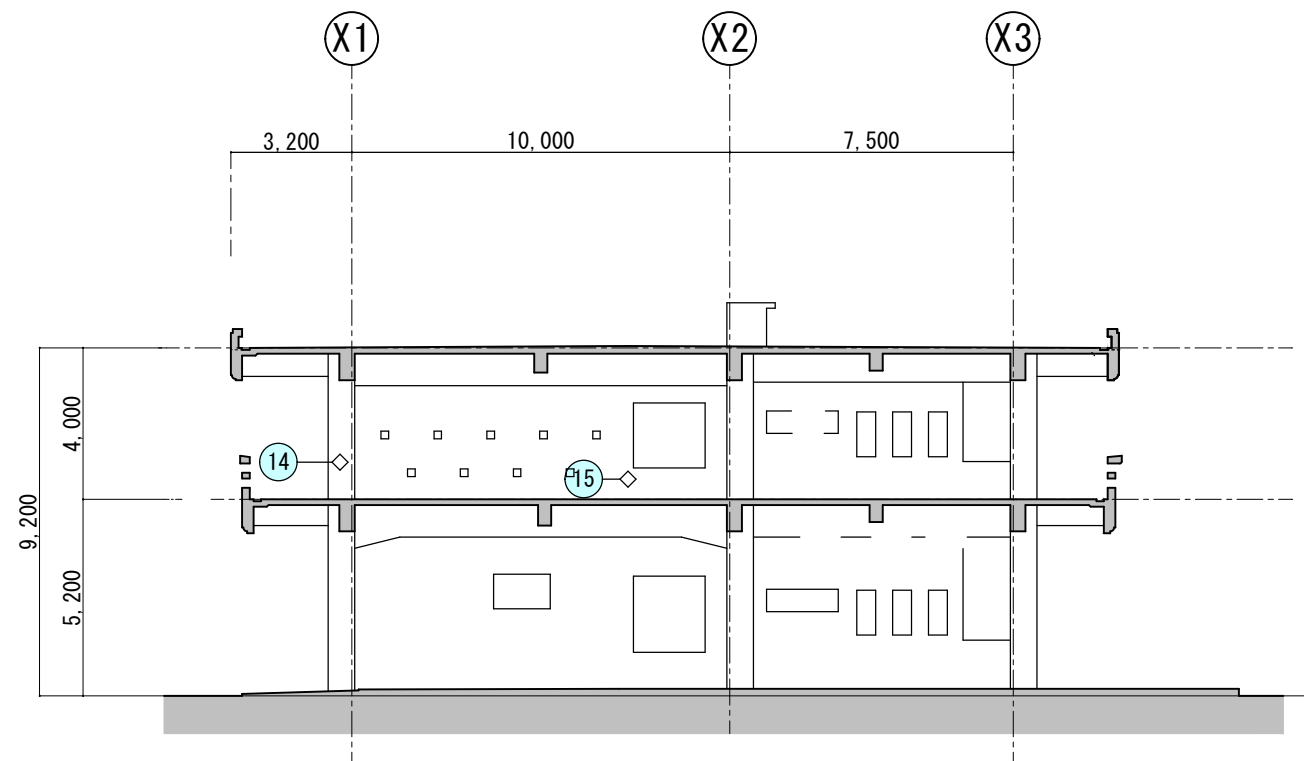


Y3通りB展開 S=1/200

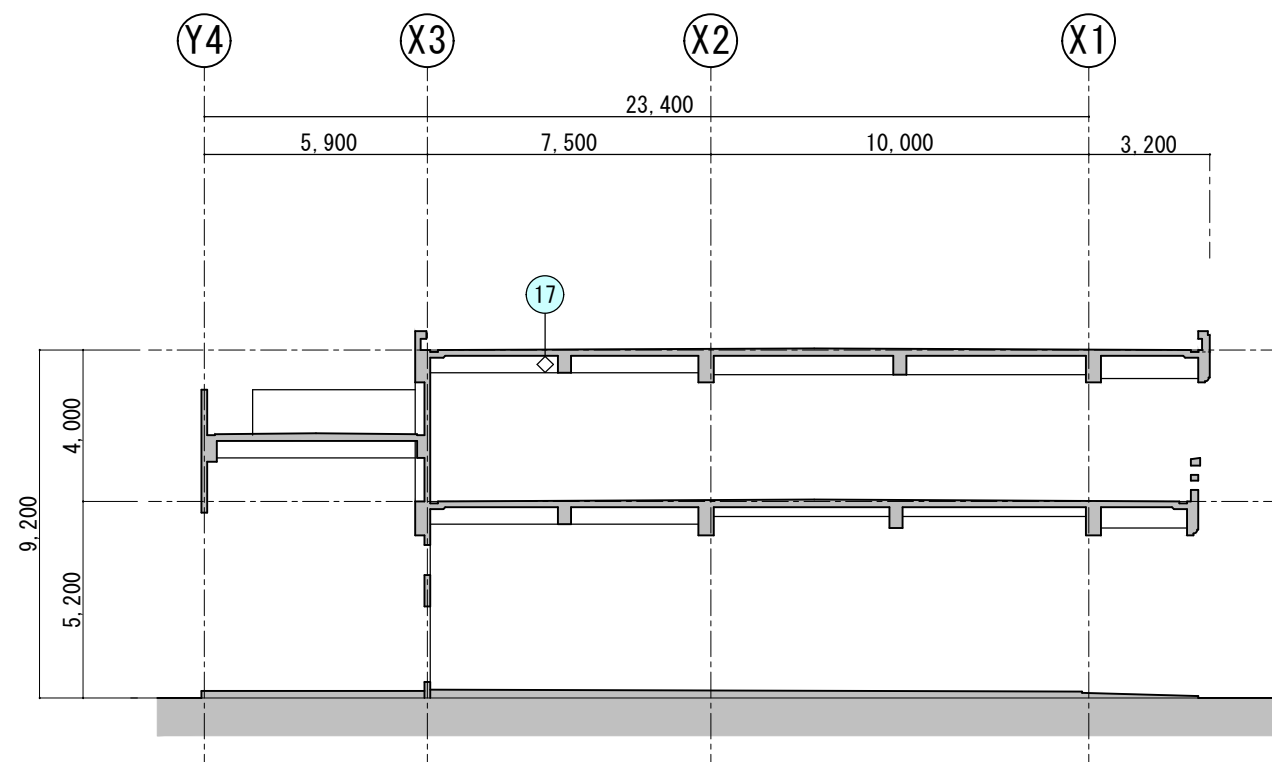


Y4通りD展開 S=1/200

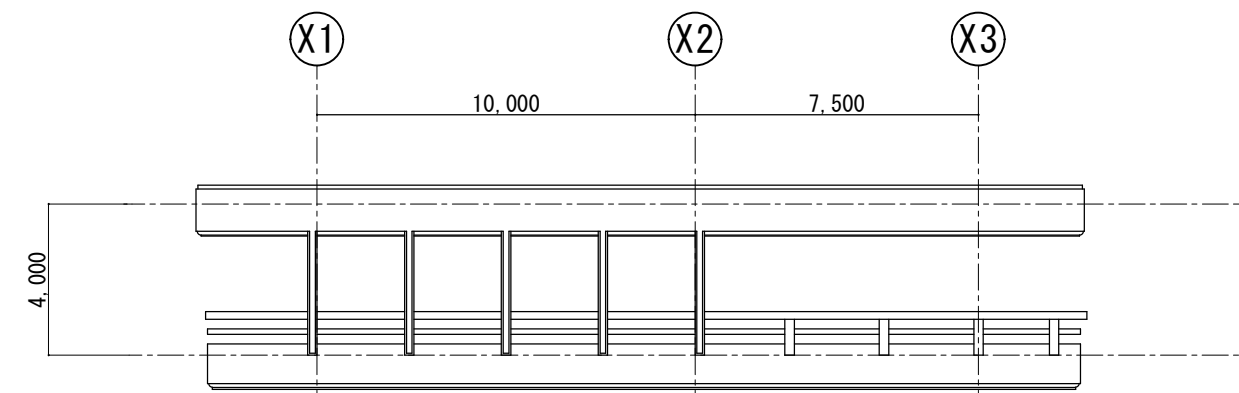
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体浮きの発生箇所 Keyplan (3)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 92	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



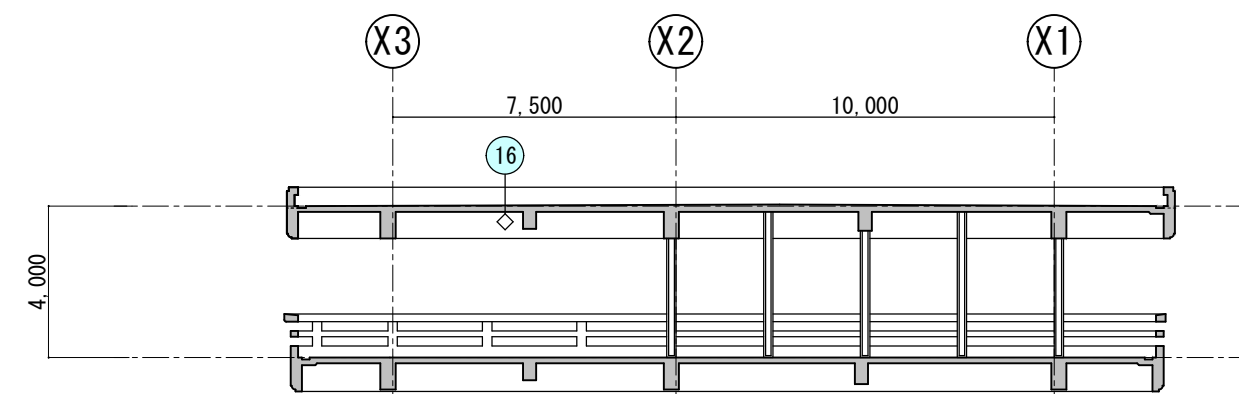
Y 6通り D 展開 S = 1/200



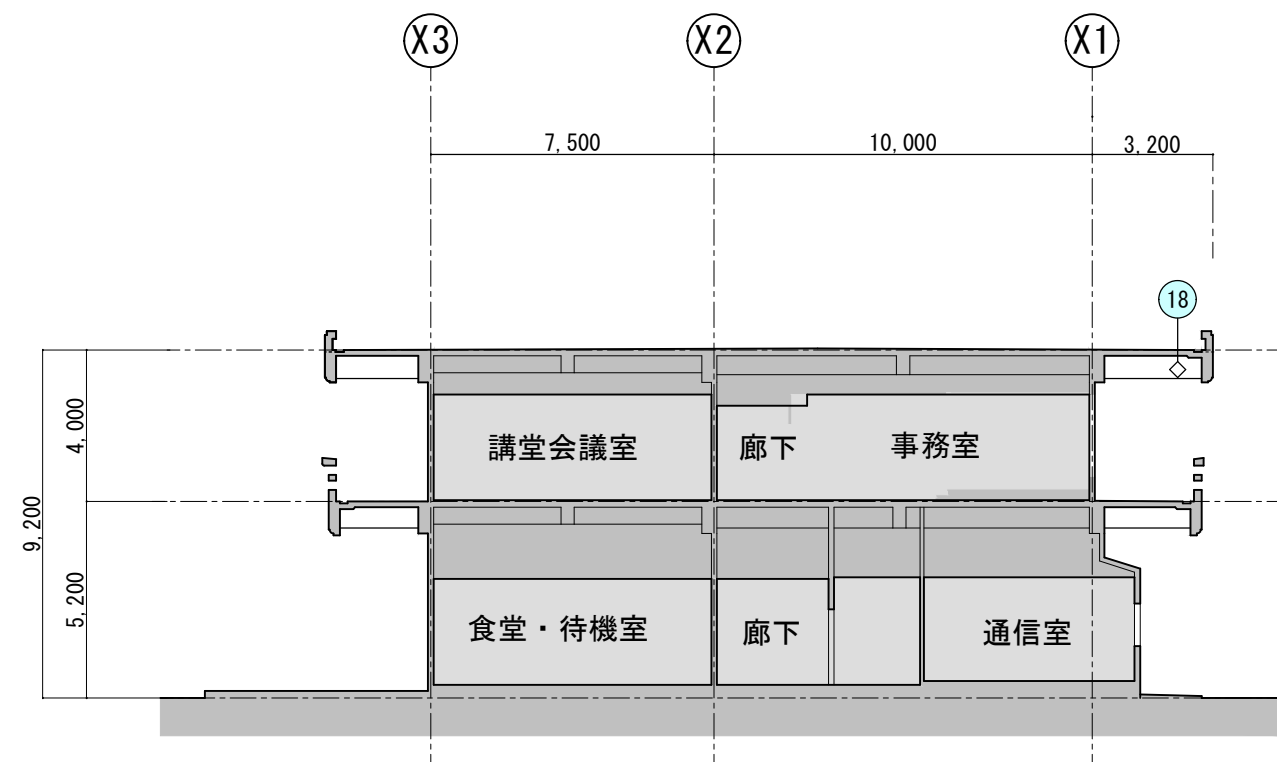
Y1-Y2通り間 B 展開 S = 1/200



Y 6通りヘ'ラシタ' D 展開 S = 1/200

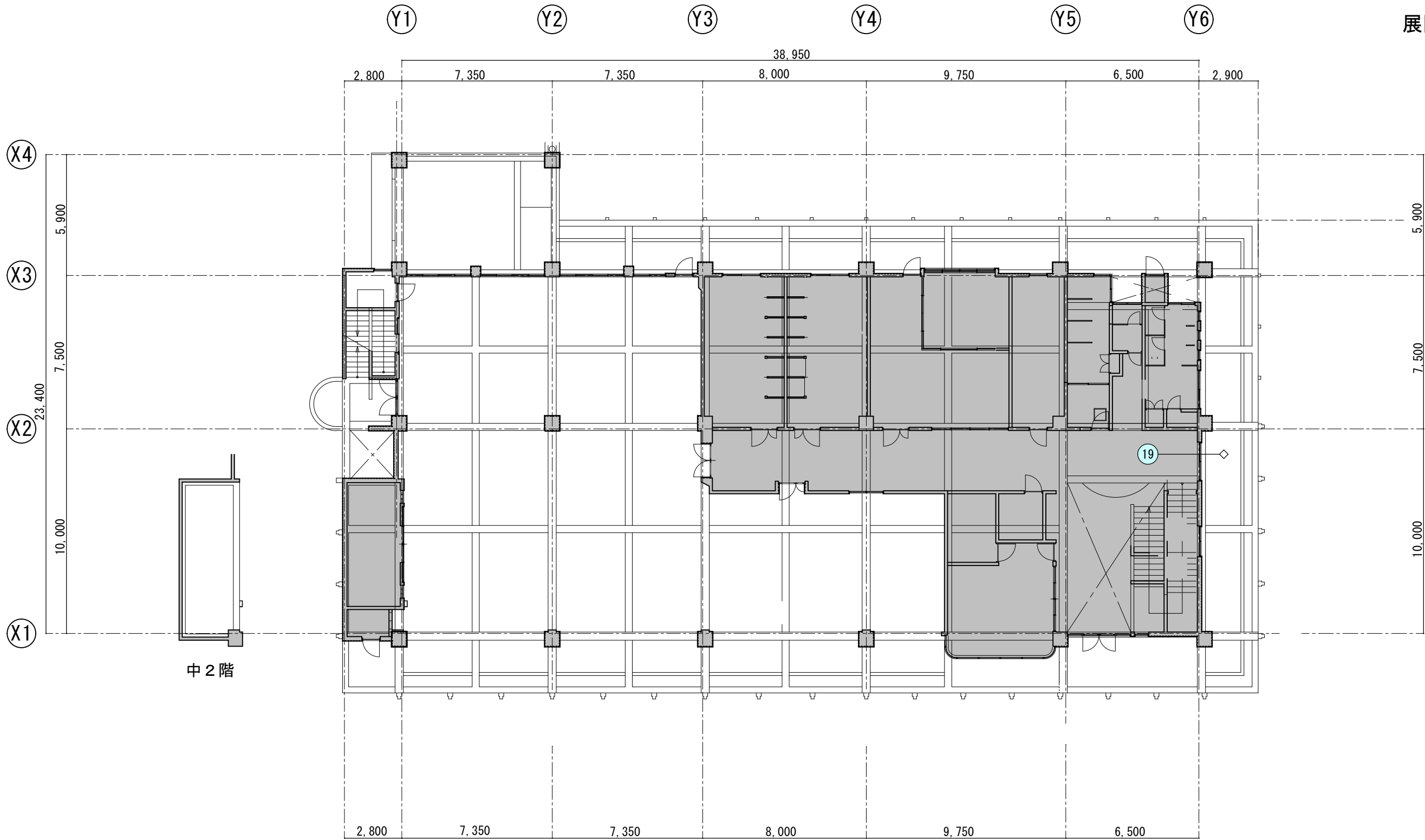
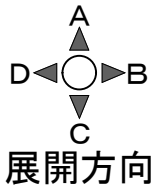


Y 6通りヘ'ラシタ' B 展開 S = 1/200



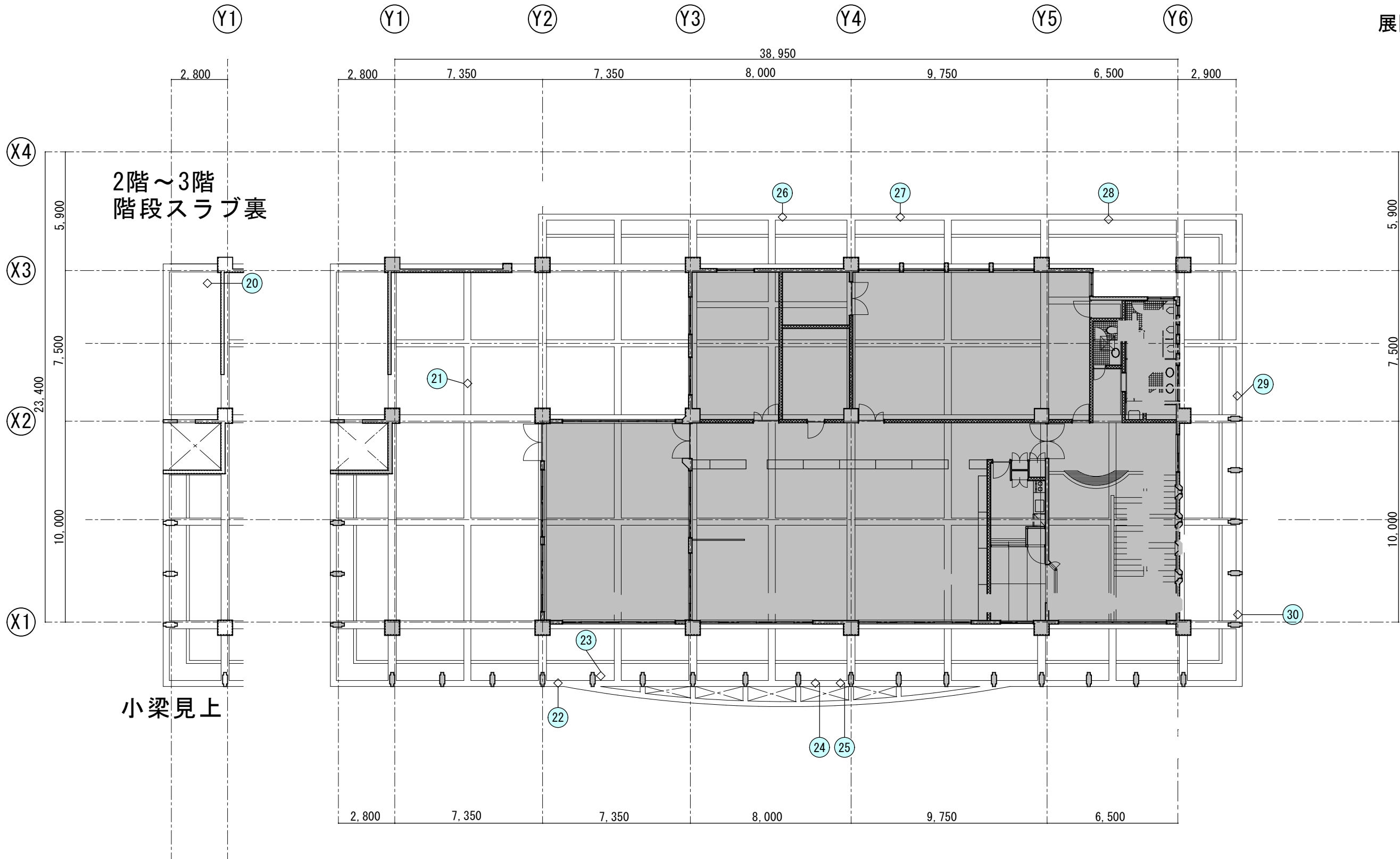
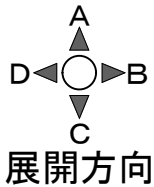
Y4-Y5通り間 B 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体浮きの発生箇所 Keyplan (4)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 93	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



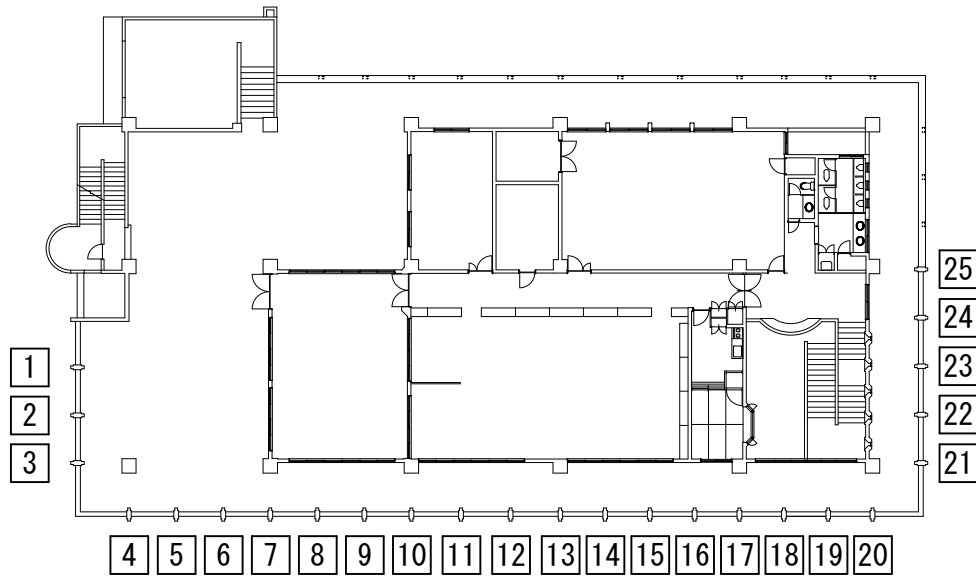
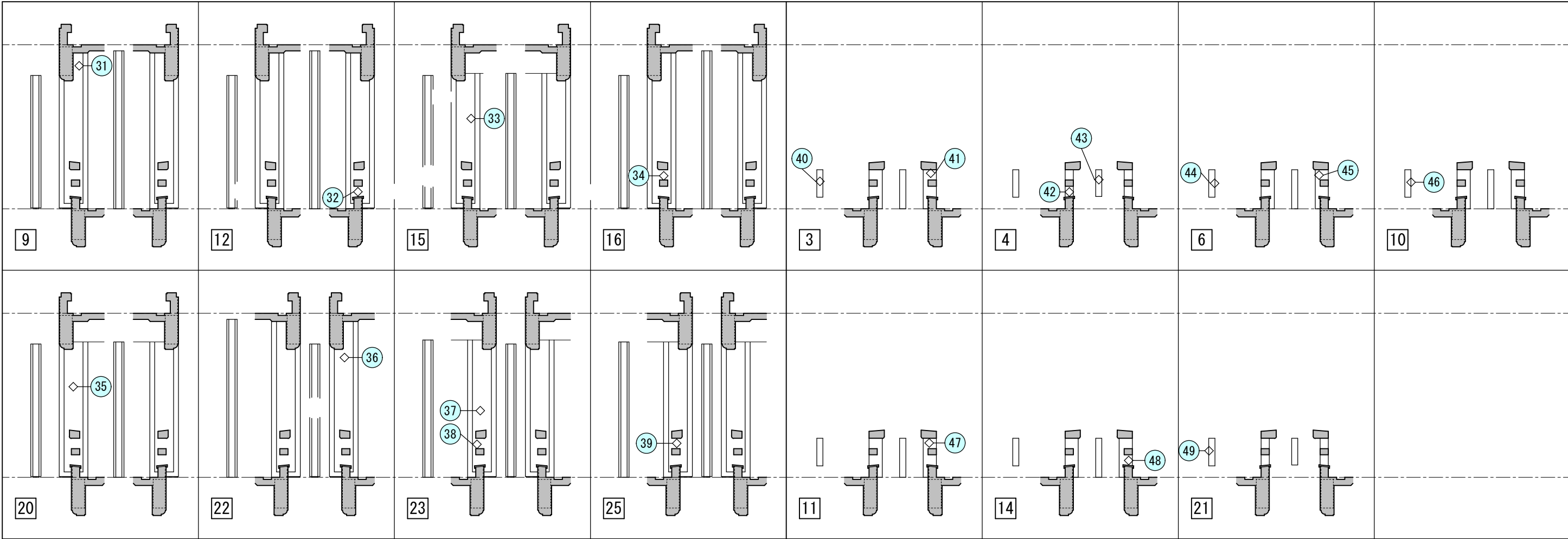
1 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体浮きの発生箇所 Keyplan (5)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 94	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

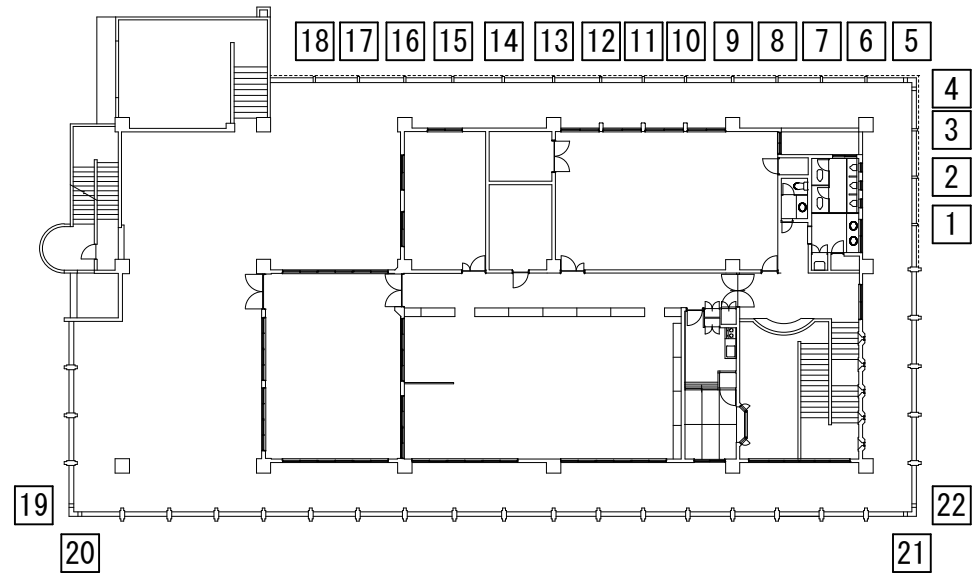


2 階見上げスラブ図 S = 1 / 200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体浮きの発生箇所 Keyplan (6)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 95	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

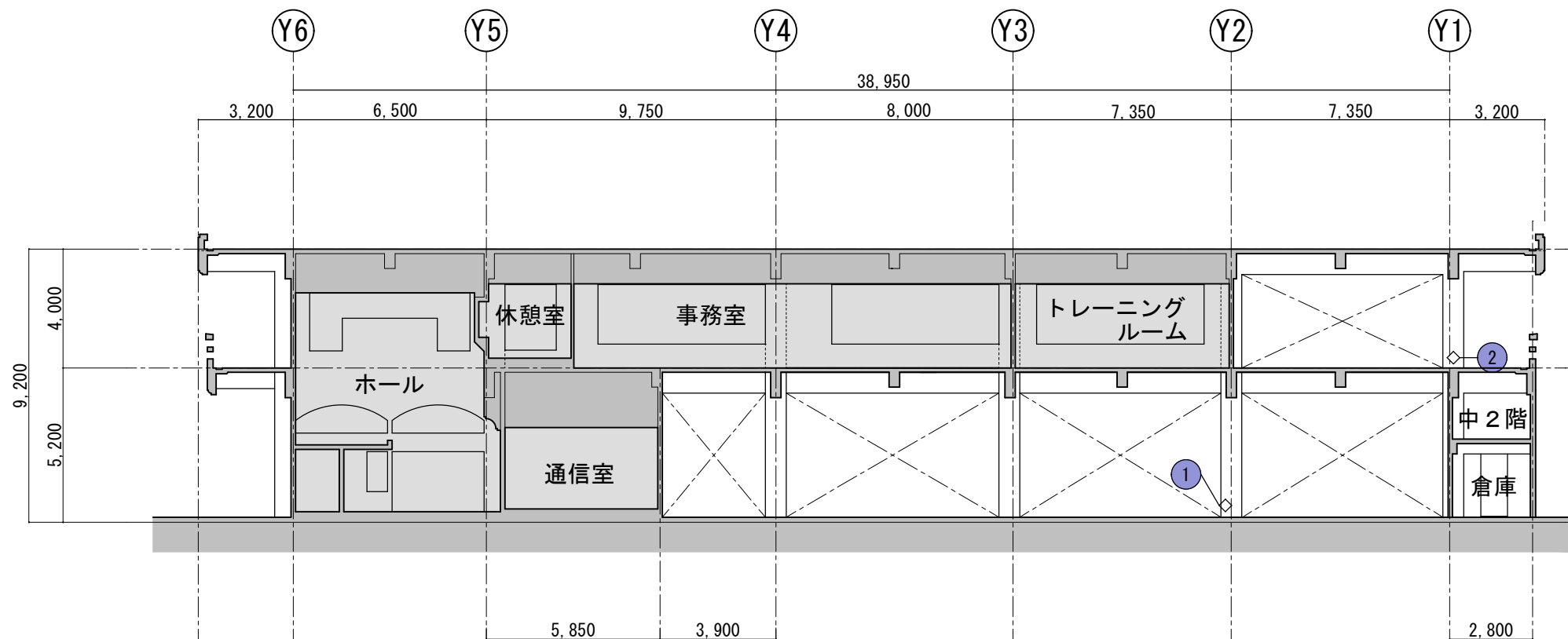


袖壁キープラン

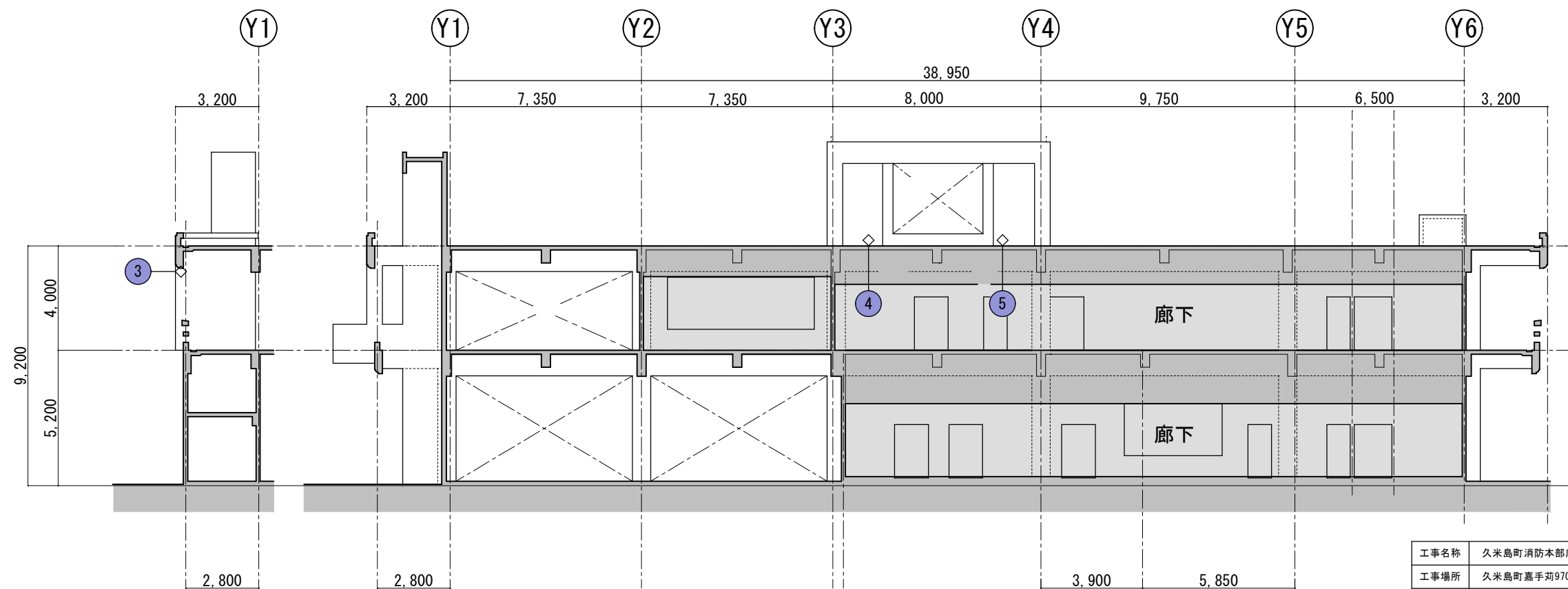


手摺壁キープラン

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体浮きの発生箇所 Keyplan (7)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 96	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

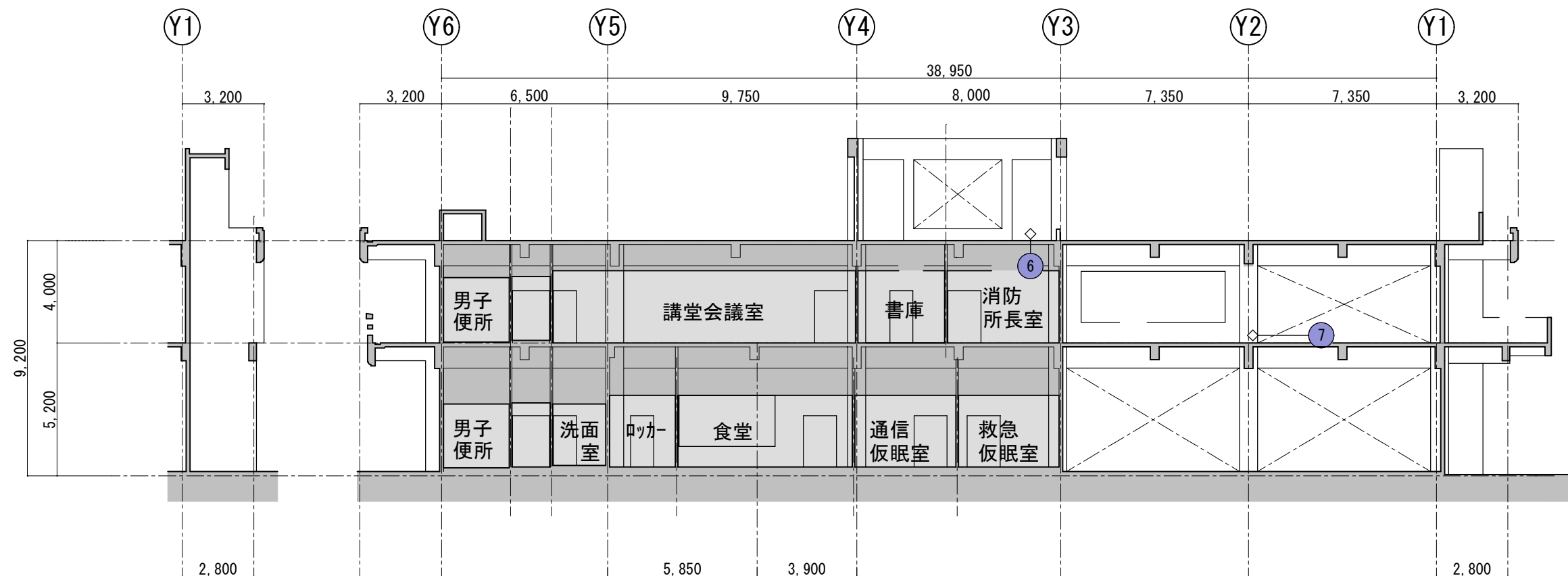


X1通り軸組C展開 S = 1/200

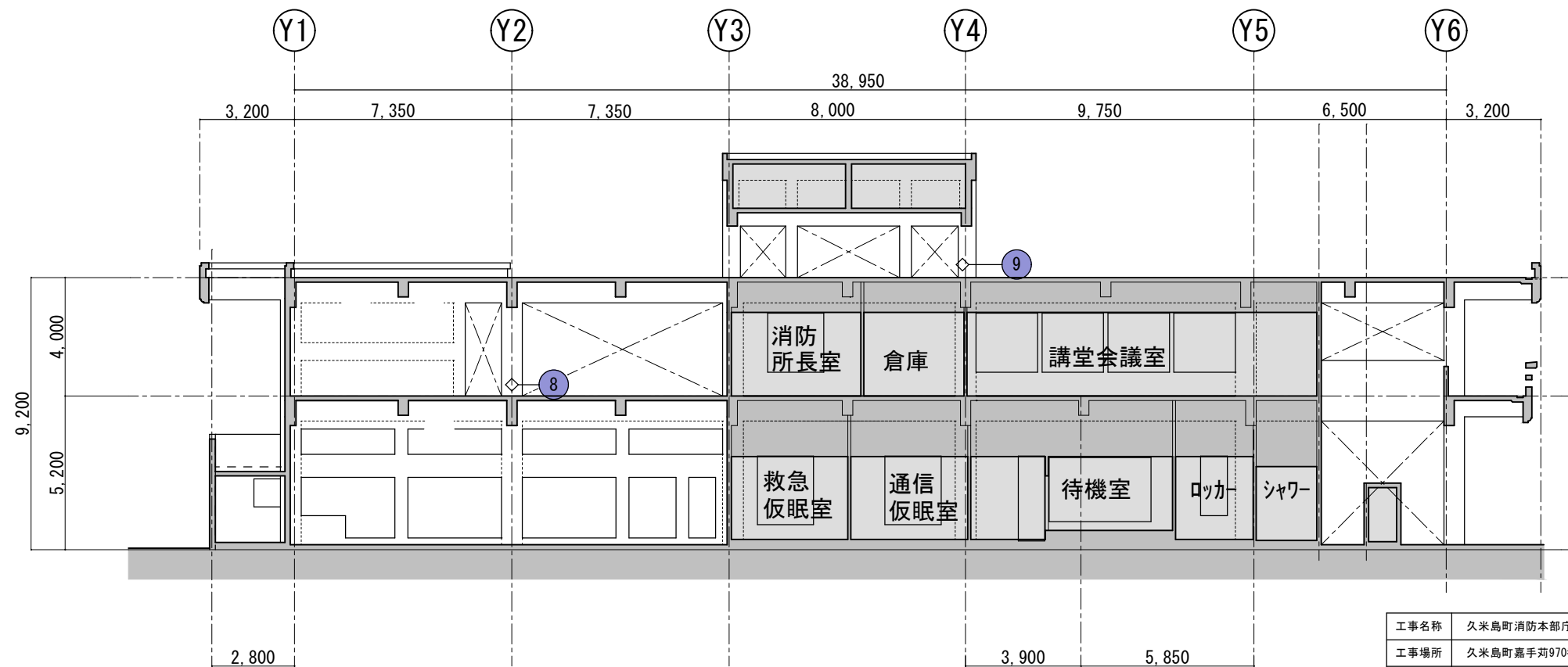


X2通り軸組A展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 97	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

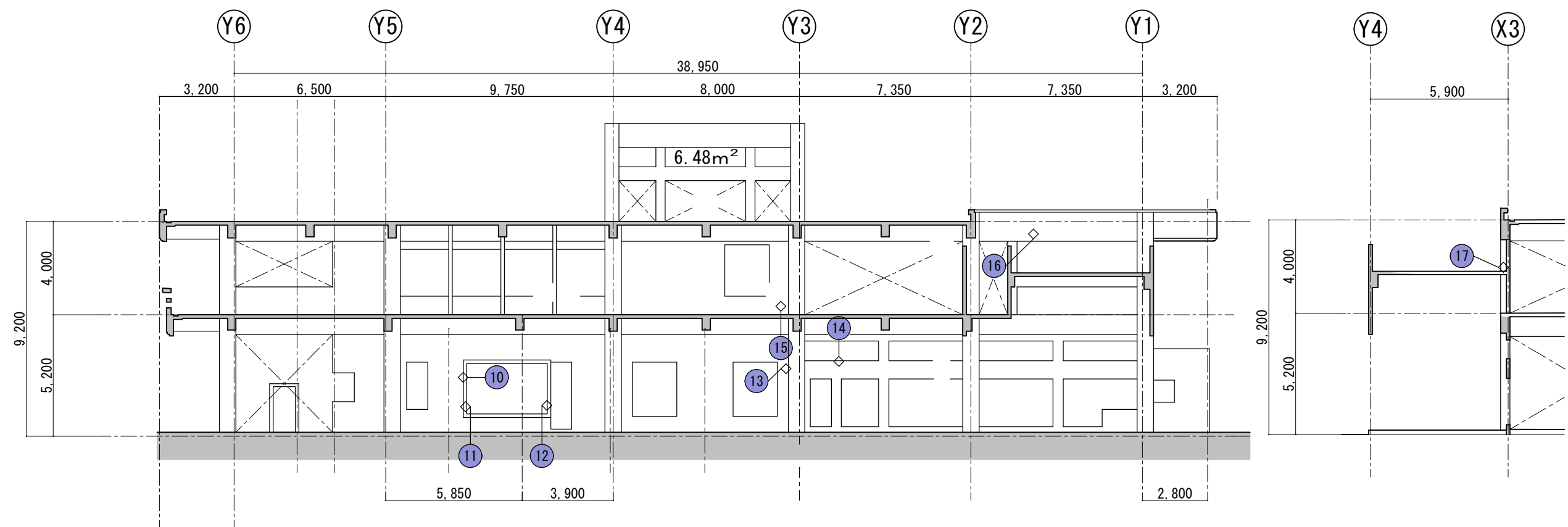


X2通り軸組C展開 S=1/200

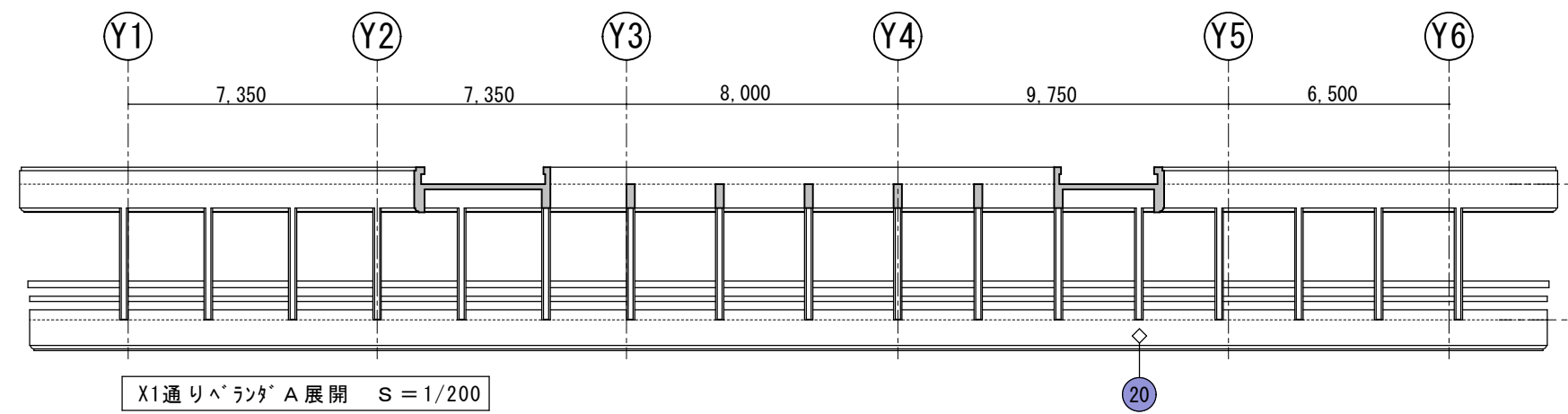


X3通り軸組A展開 S=1/200

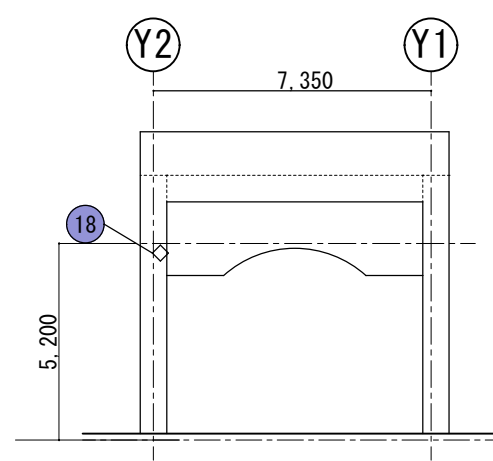
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 98	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



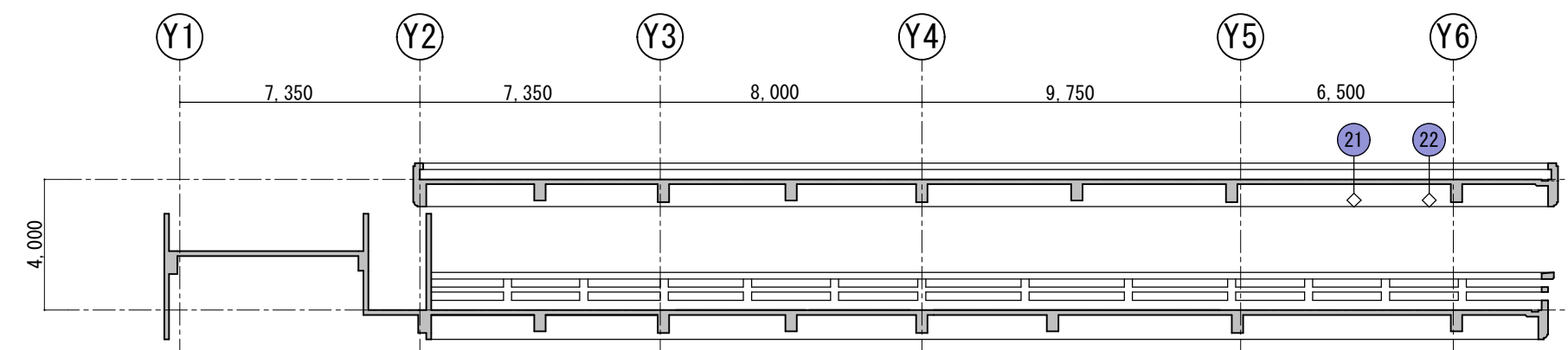
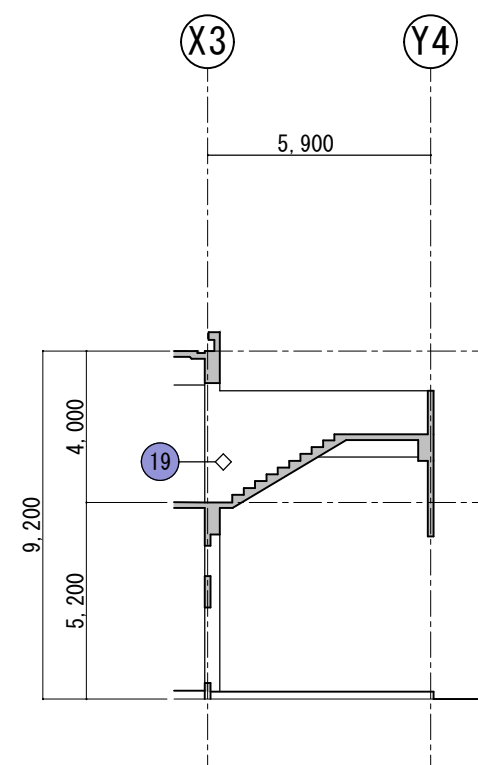
X3通り軸組C展開 S = 1/200



X1通りベランダA展開 S = 1/200

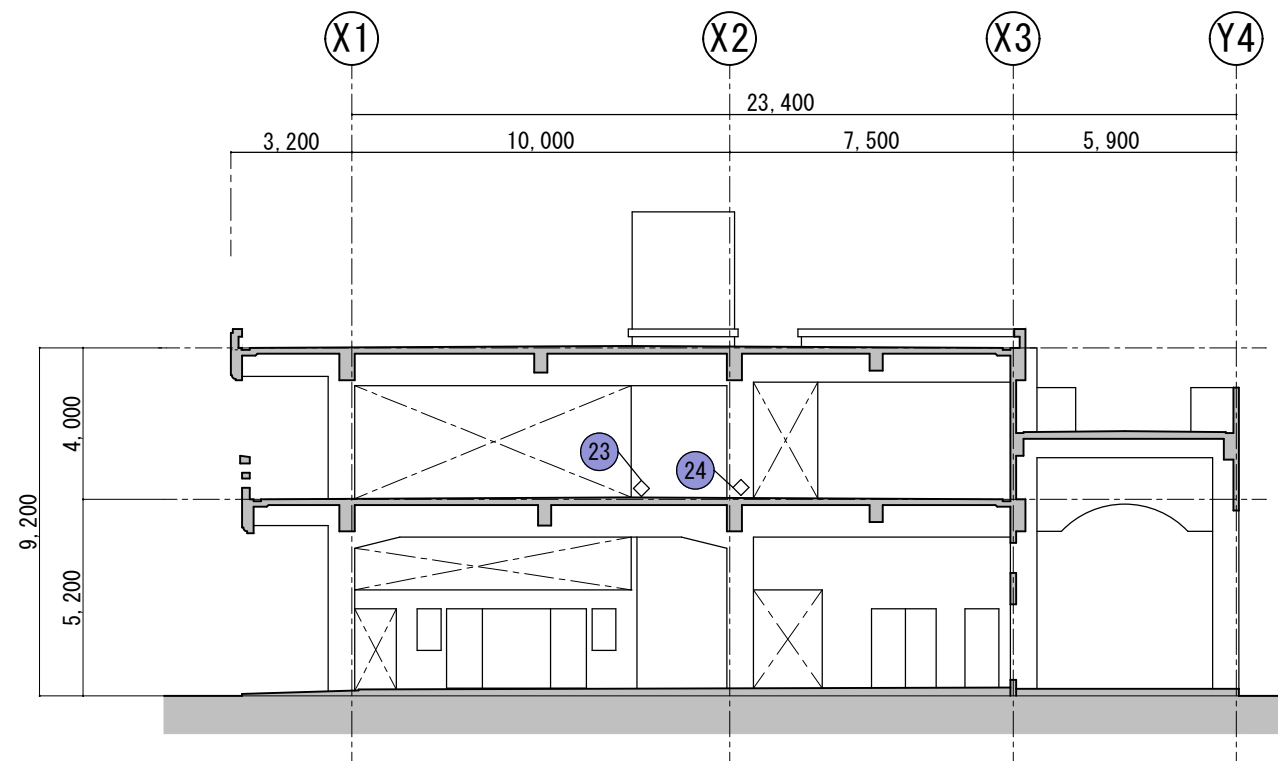


X4通り軸組C展開 S = 1/200

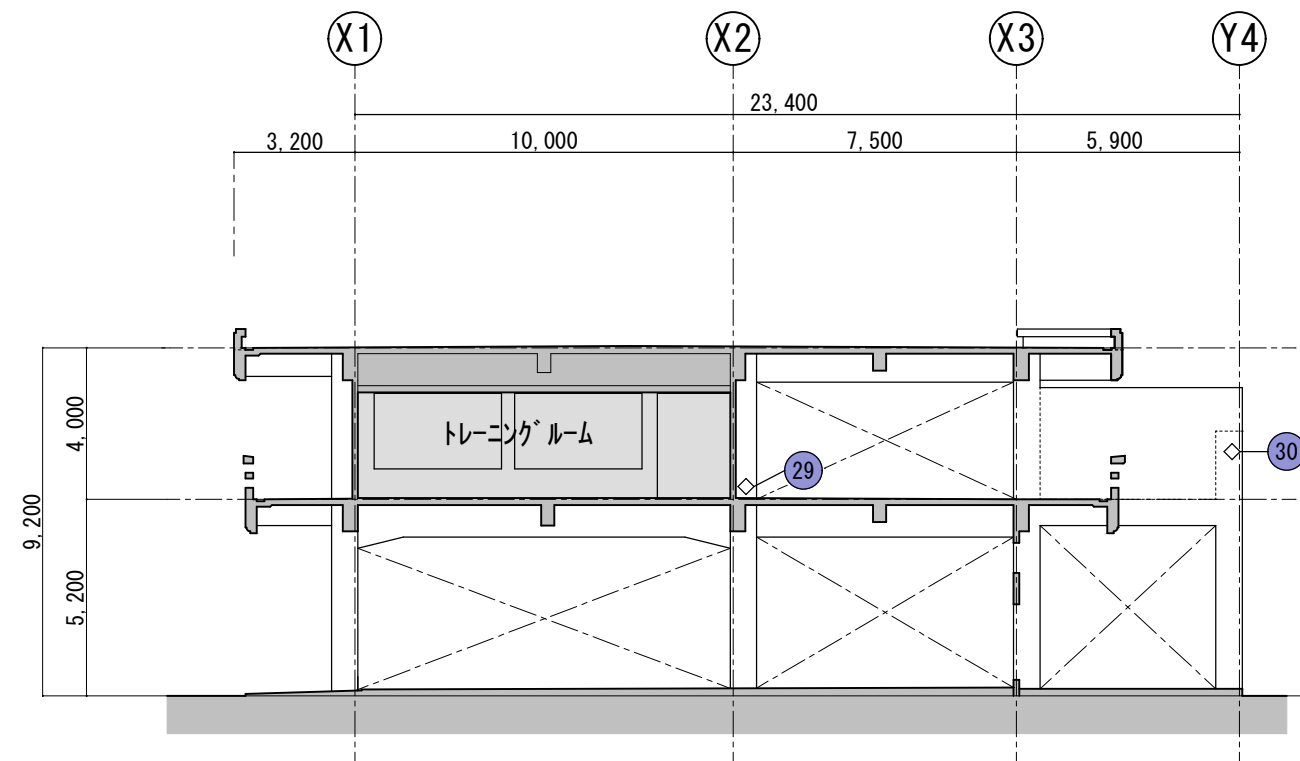


X3通りベランダA展開 S = 1/200

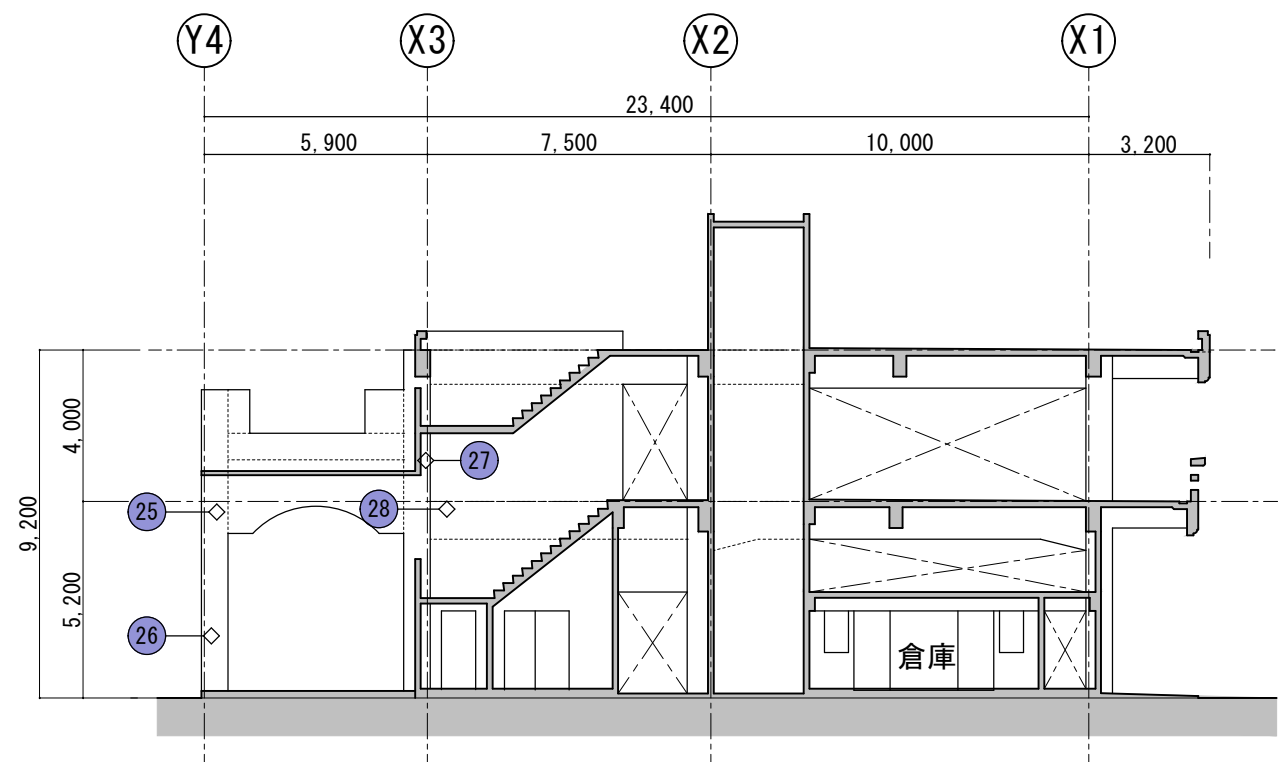
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (3)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 99	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



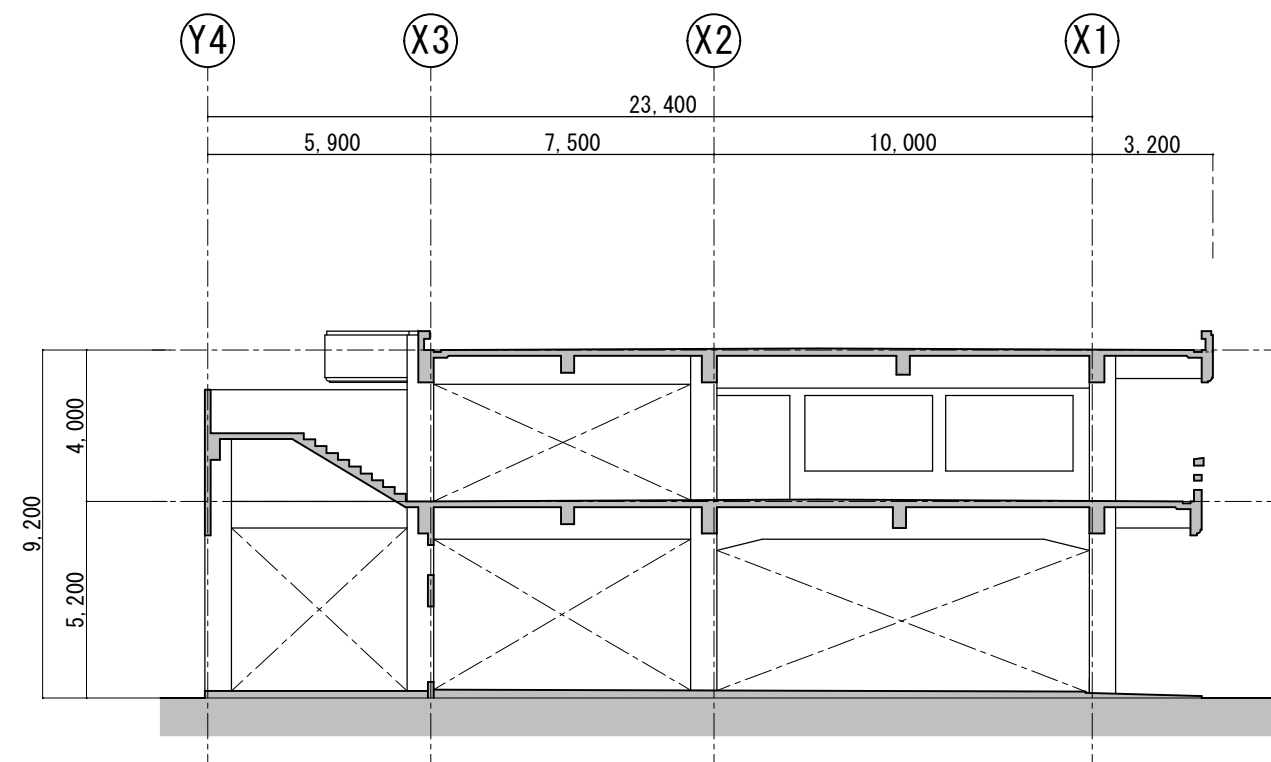
Y1通りD展開 S=1/200



Y2通りD展開 S=1/200

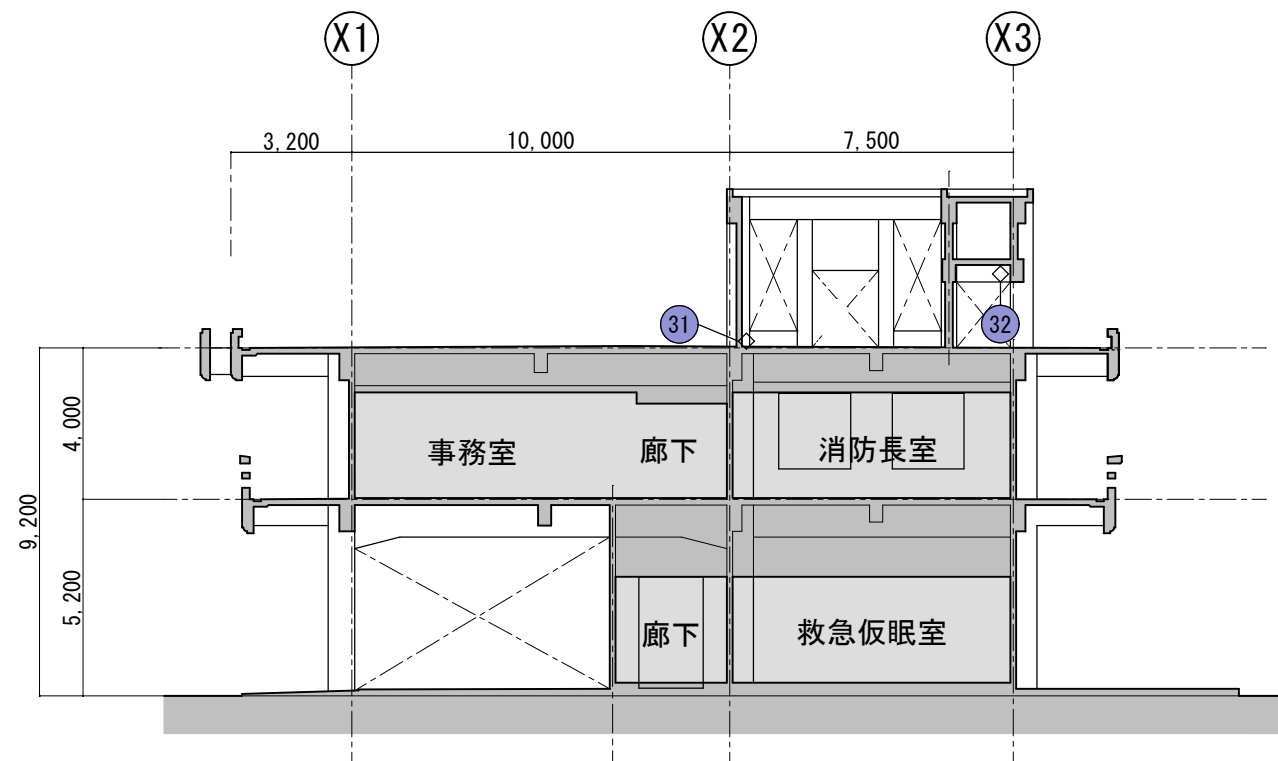


Y1通りB展開 S=1/200

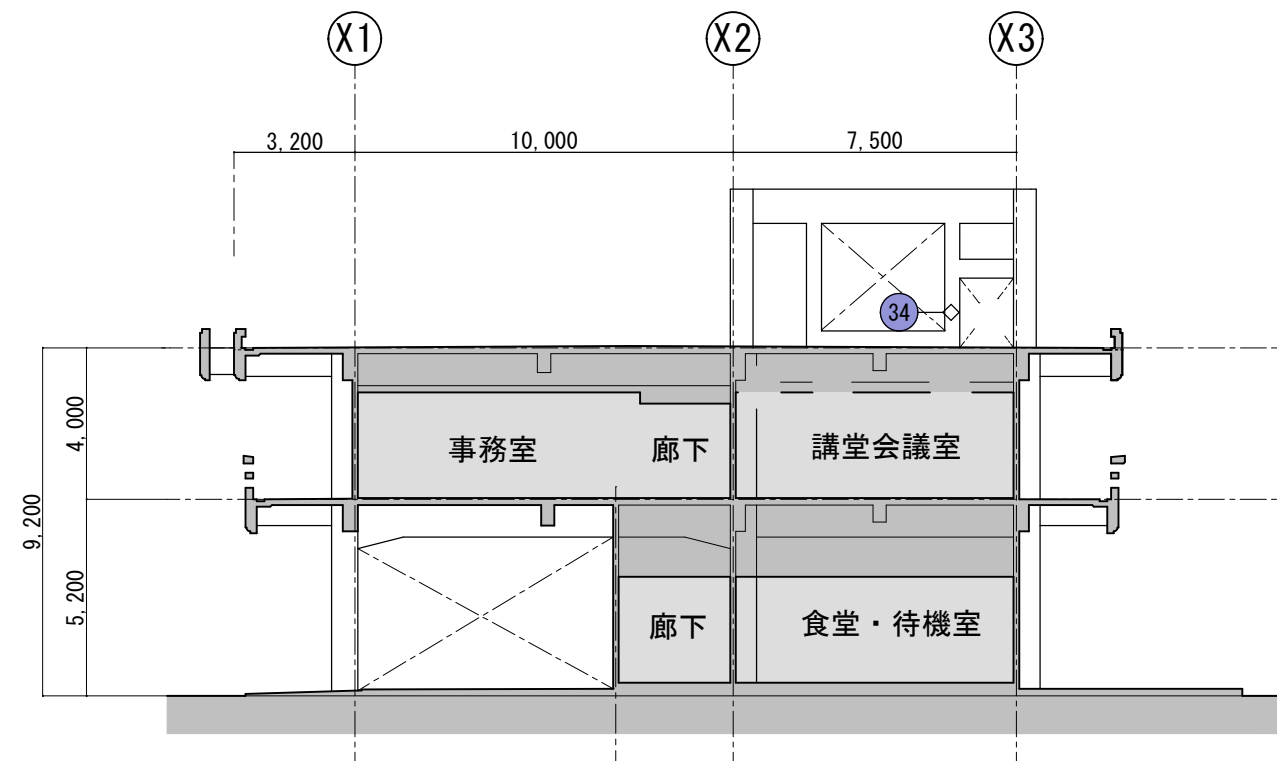


Y2通りB展開 S=1/200

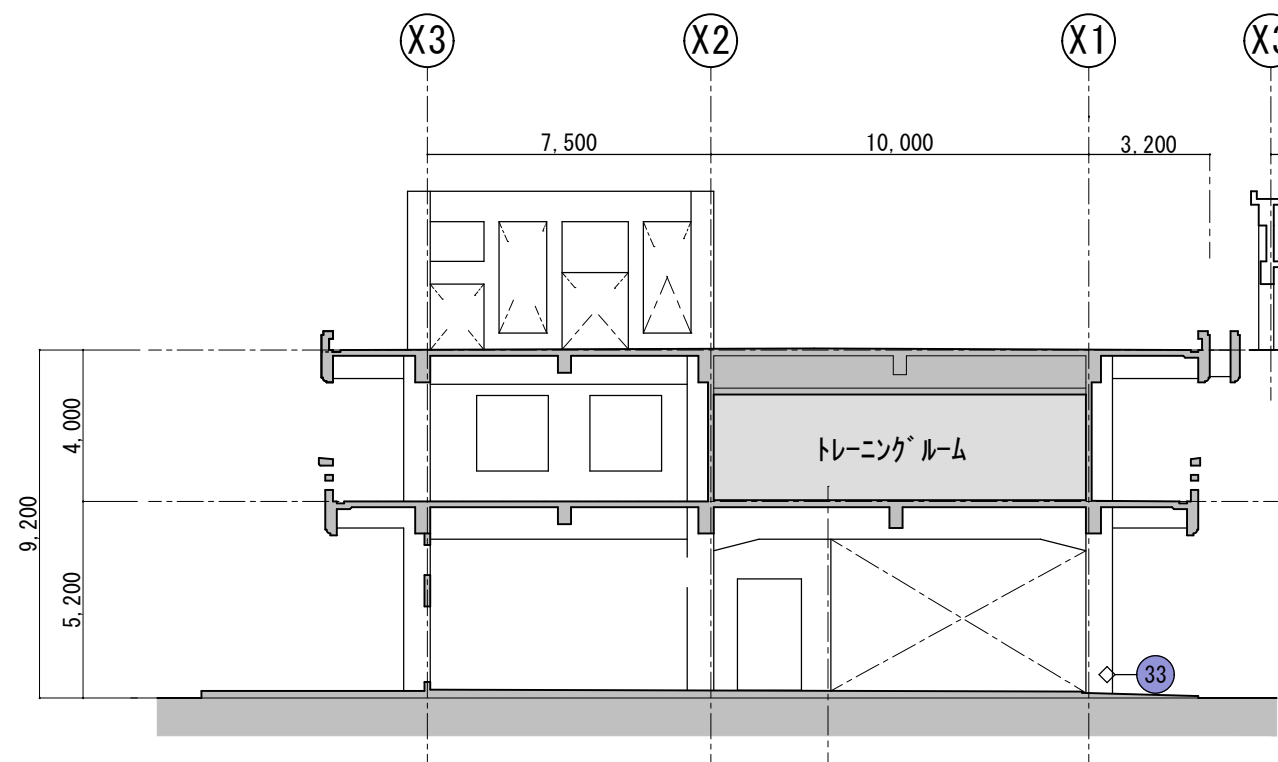
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (4)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 100	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



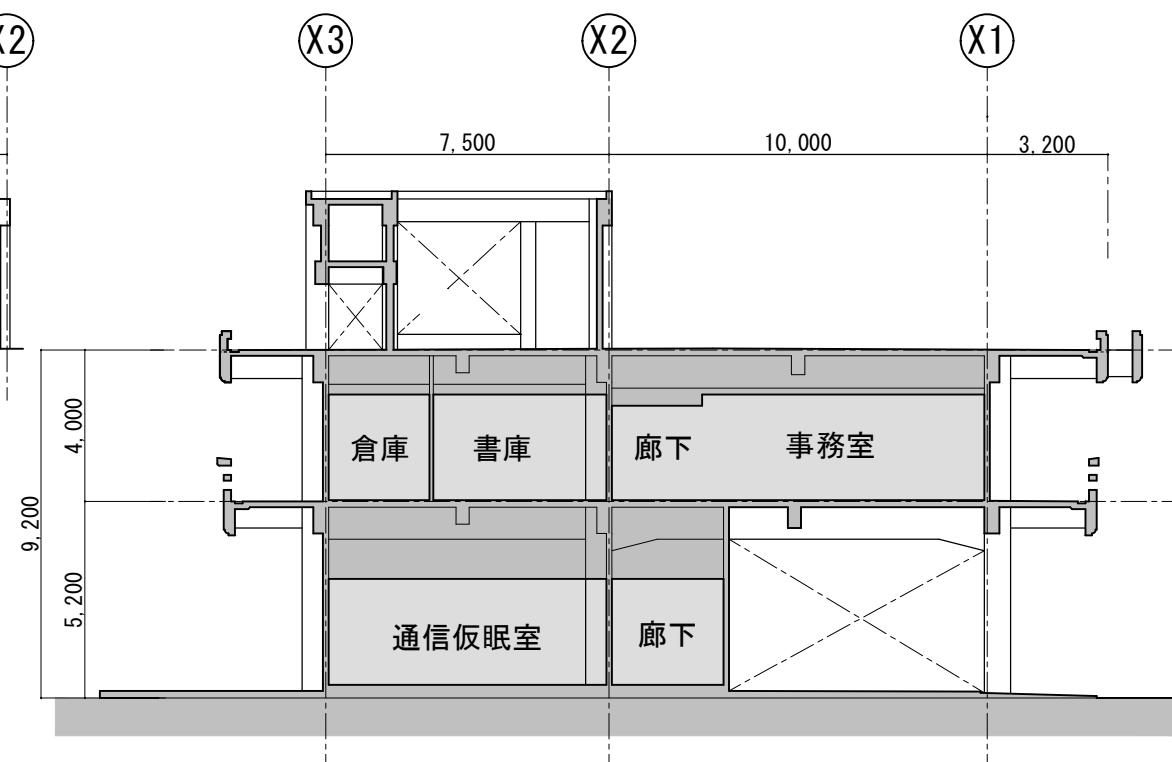
Y 3通り D 展開 S = 1/200



Y 4通り D 展開 S = 1/200

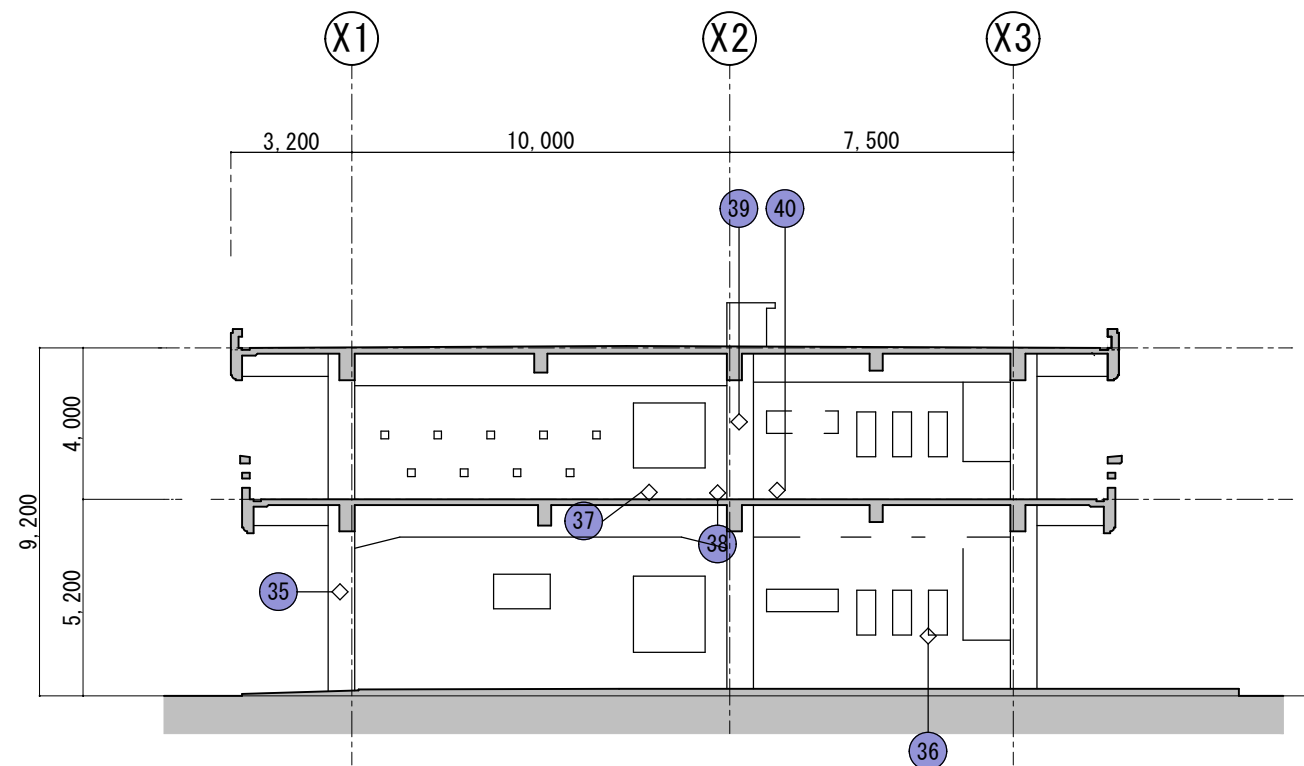


Y 3通り B 展開 S = 1/200

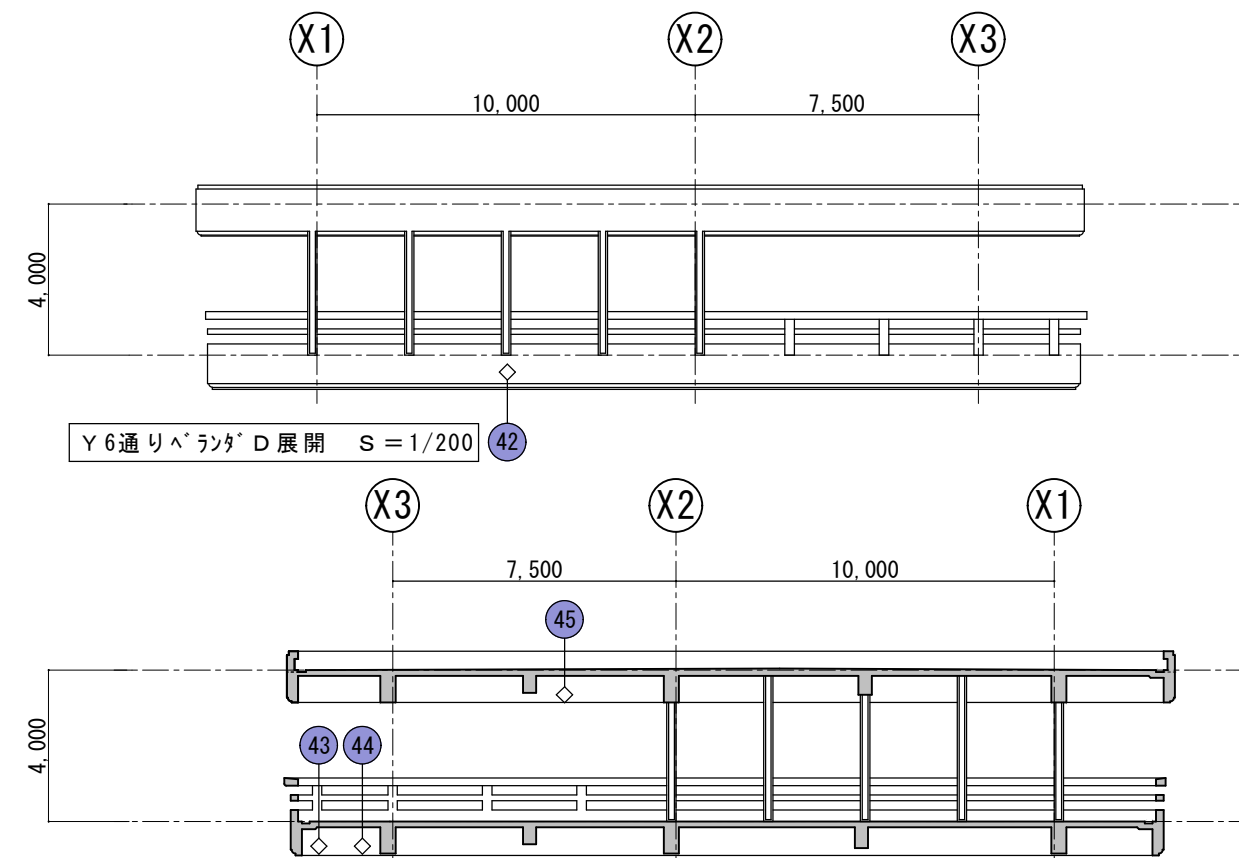


Y 4通り B 展開 S = 1/200

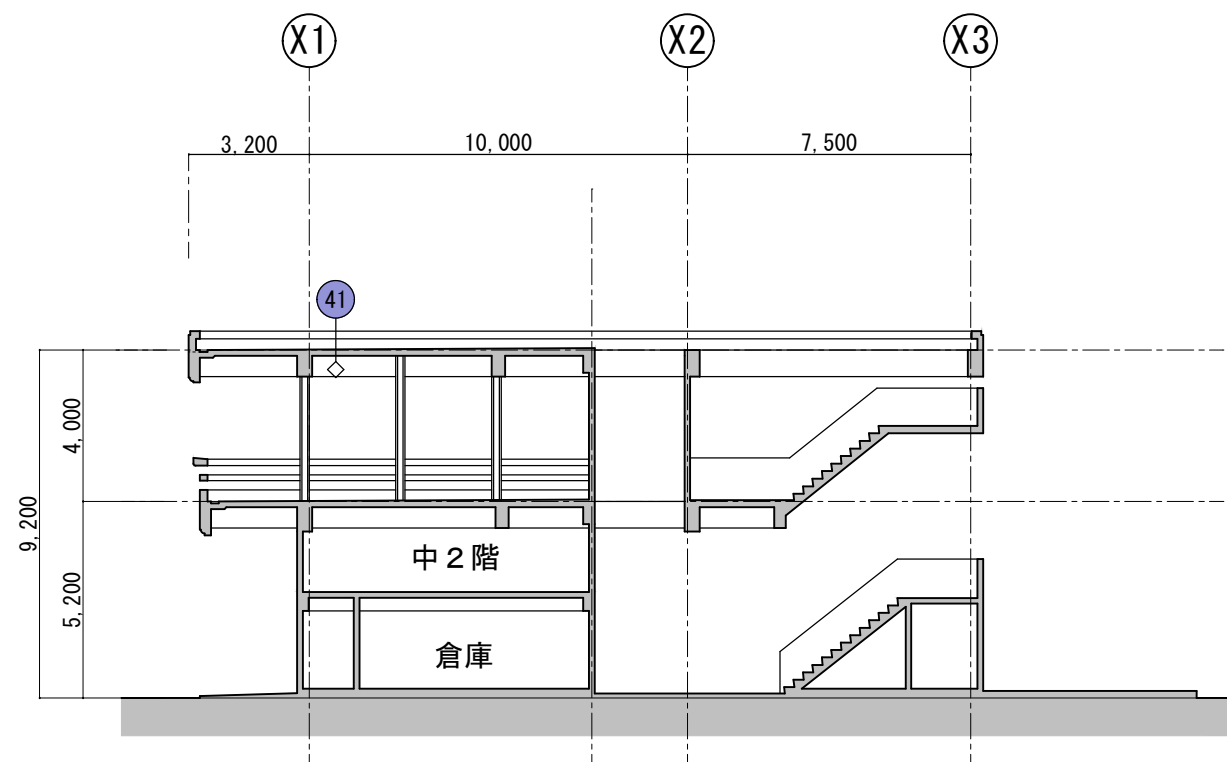
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (5)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 101	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



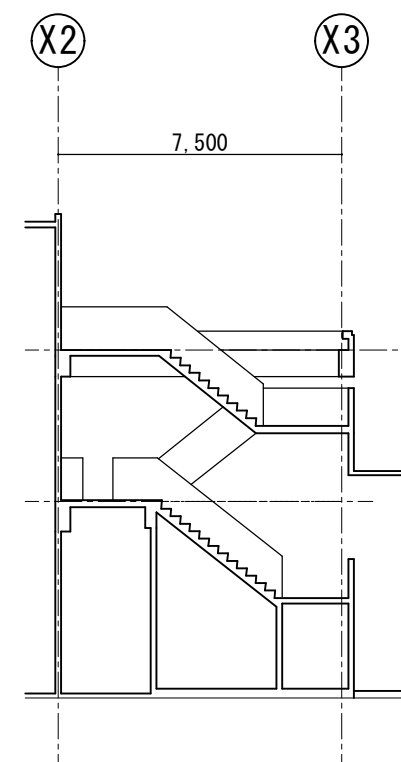
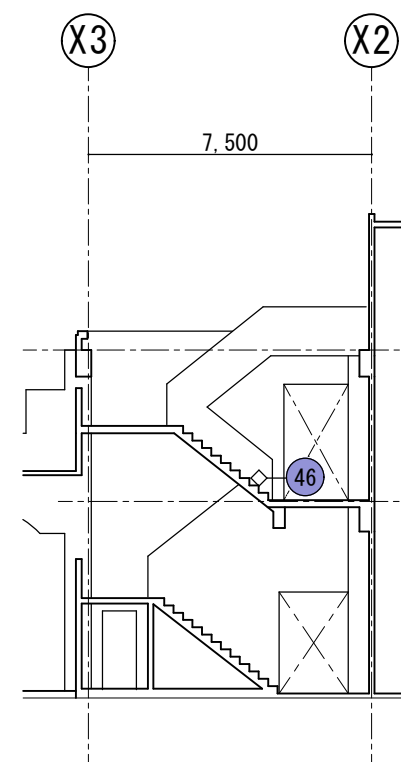
Y 6通り D 展開 S = 1/200



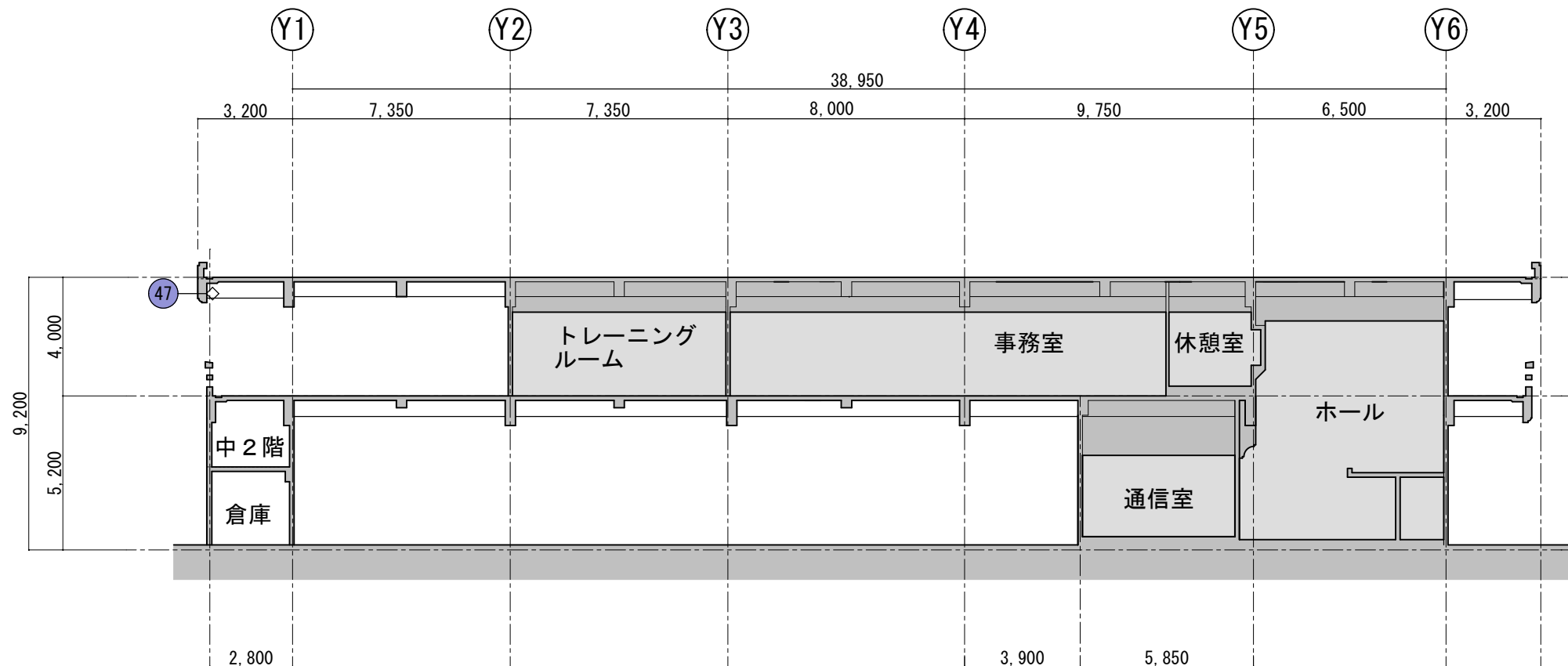
Y 6通り ヘ'ランタ' B 展開 S = 1/200



Y 1通り ヘ'ランタ' D 展開 S = 1/200

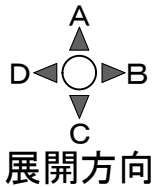


工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (6)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 102	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



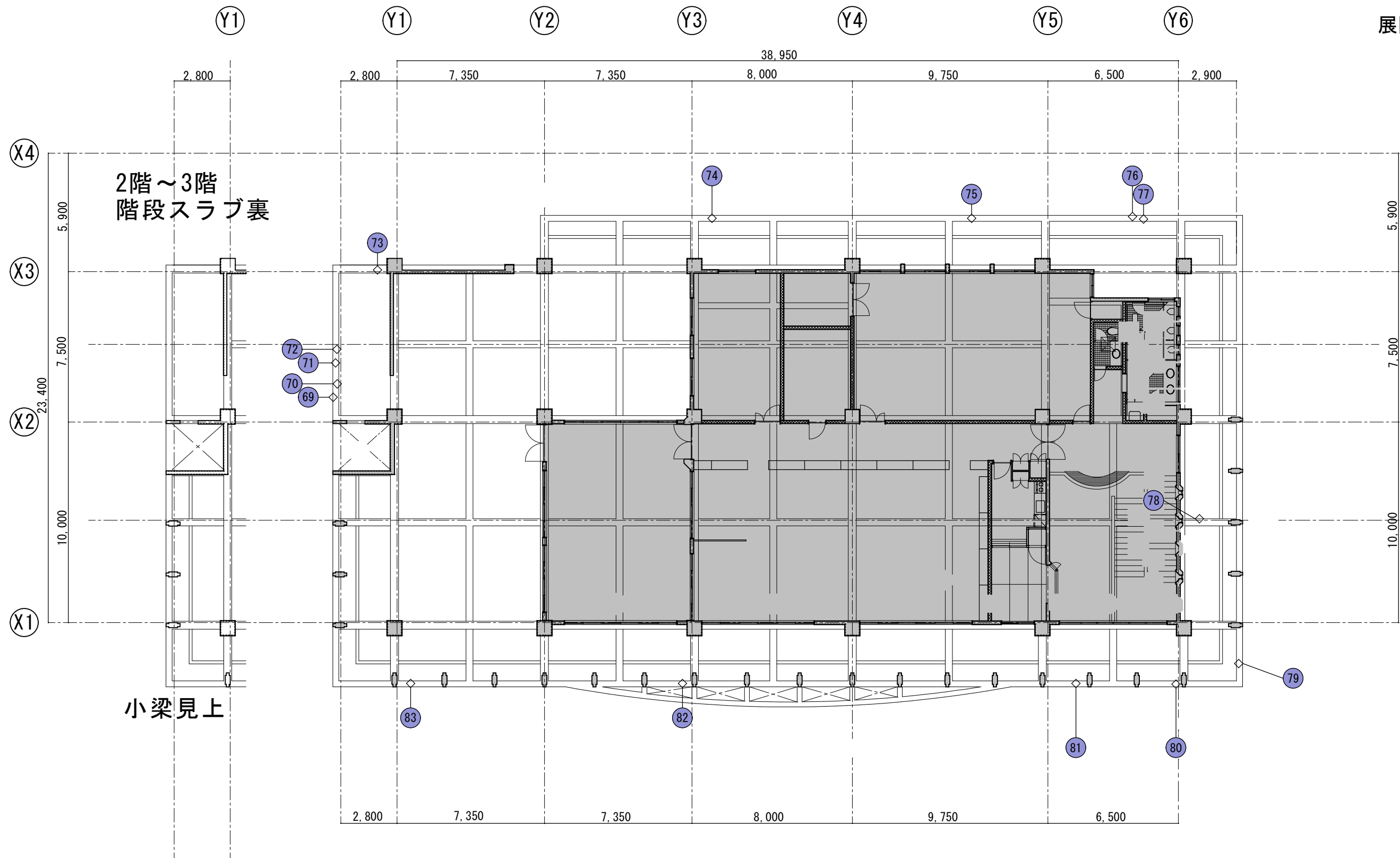
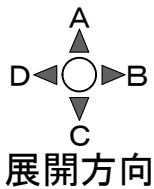
X1-X2通り間 A 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (7)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 103	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



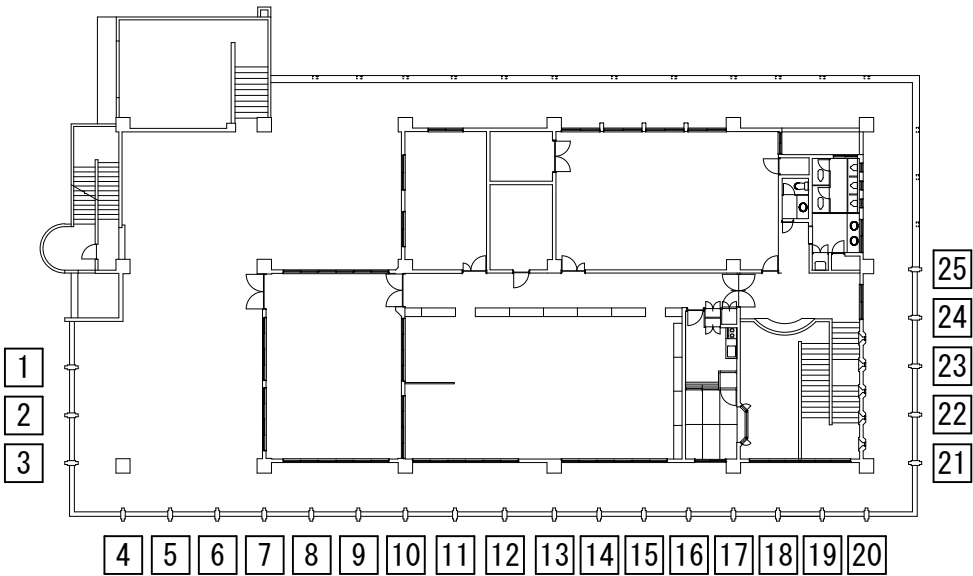
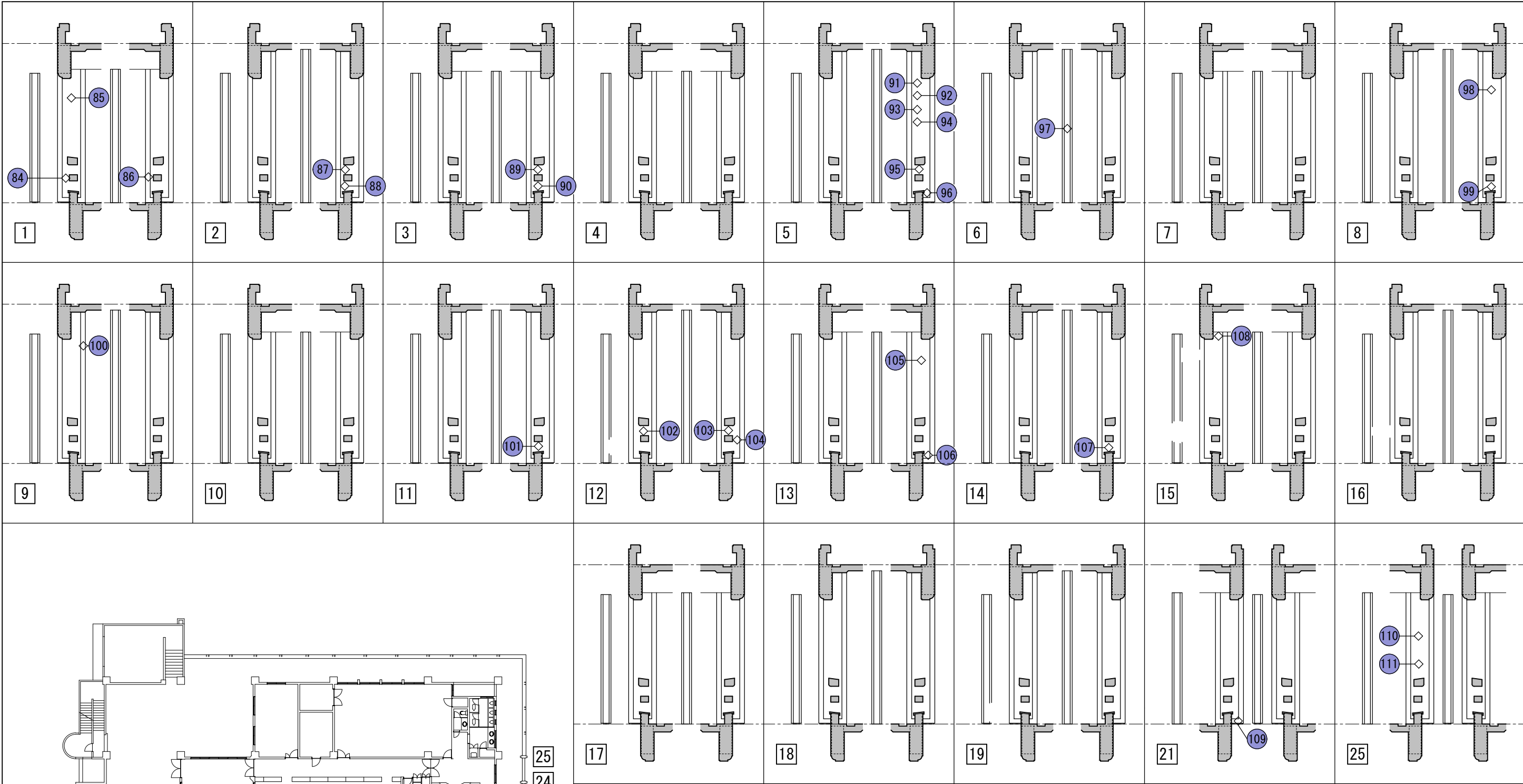
1 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (8)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 104	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



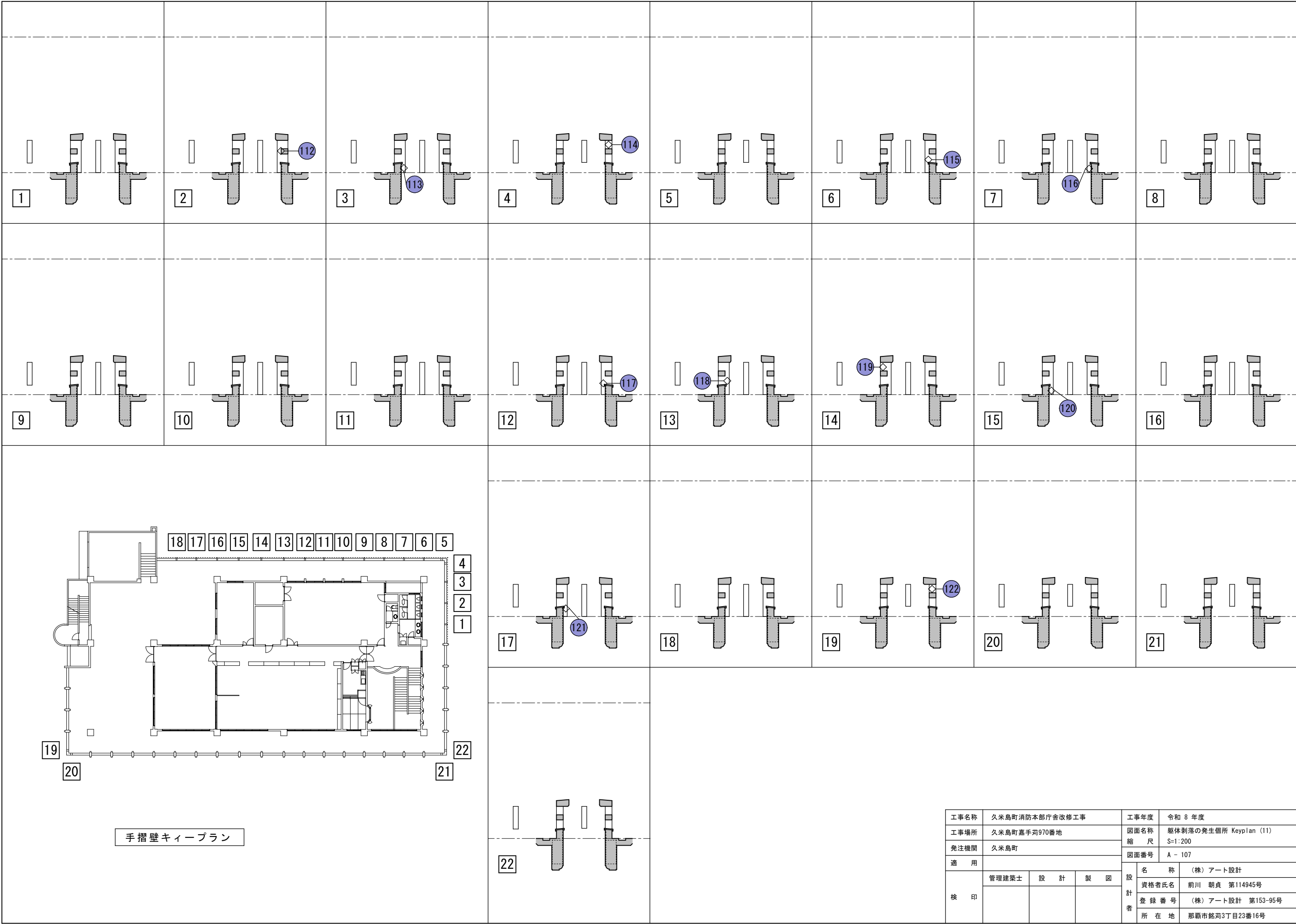
2 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (9)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 105	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

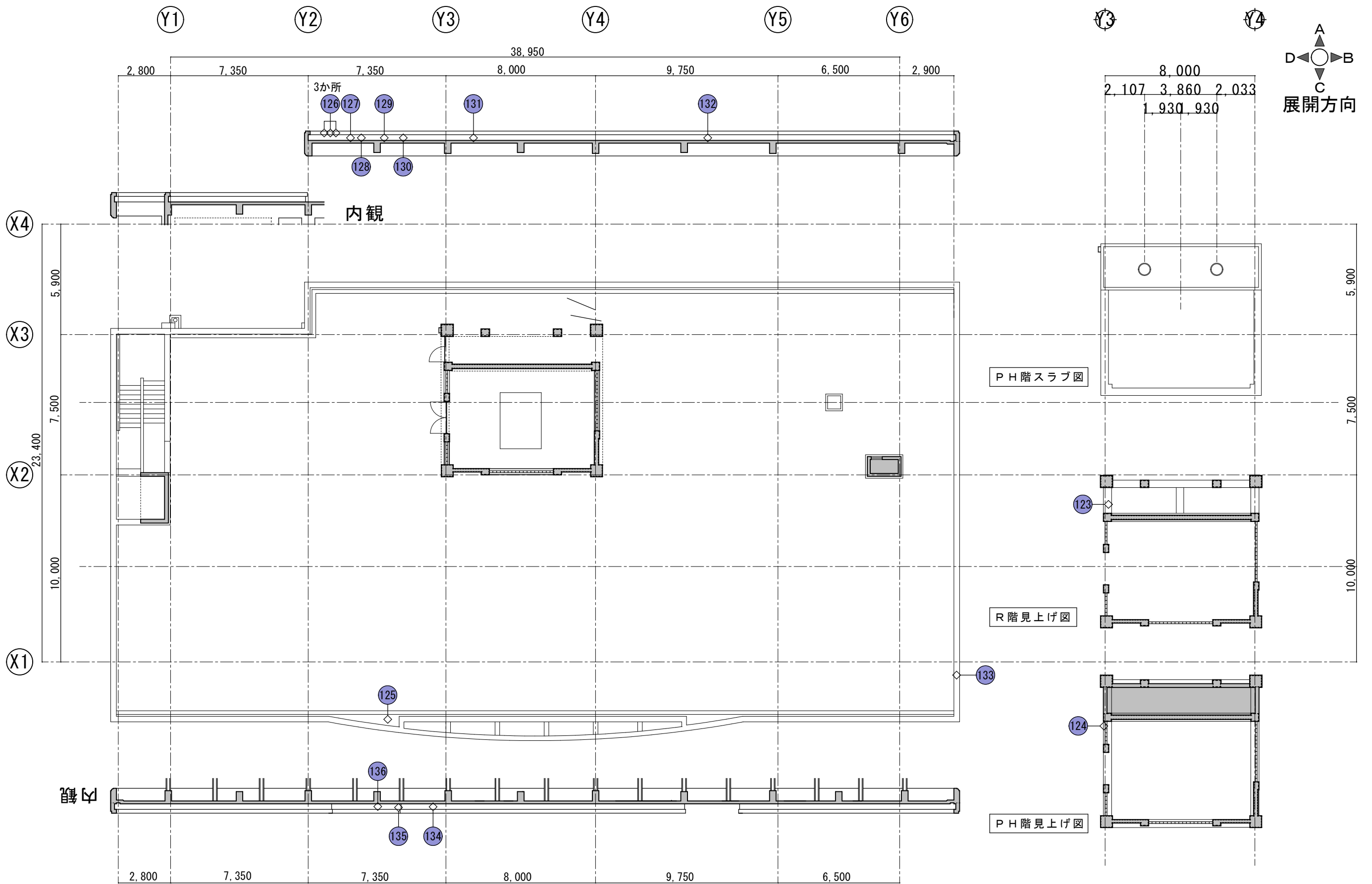


袖壁キープラン

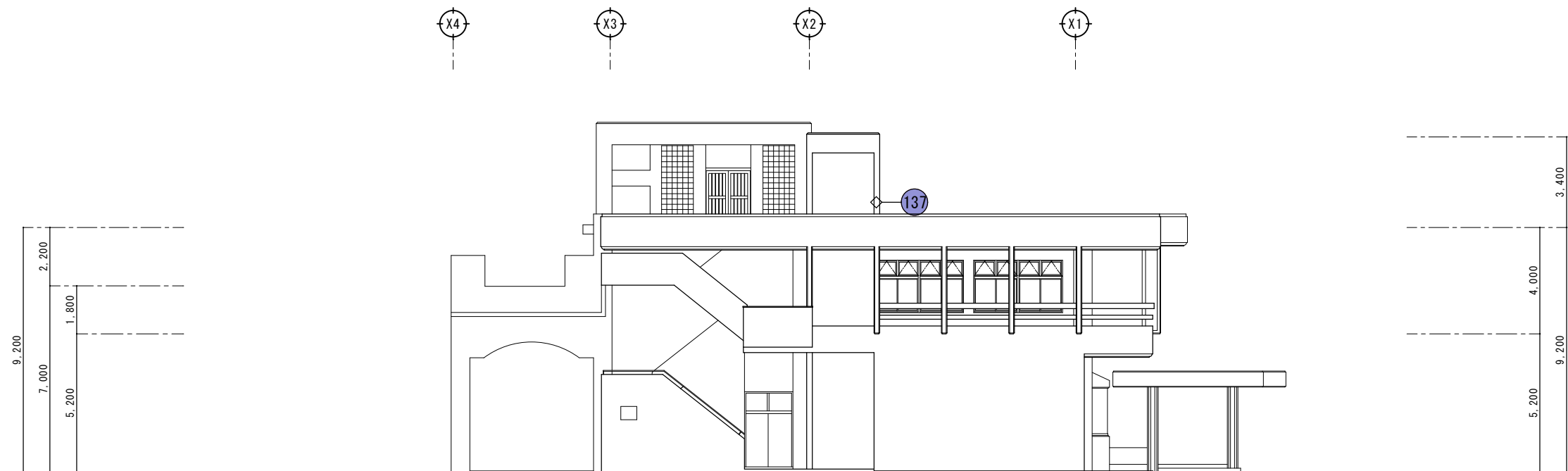
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苺970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (10)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 106	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苺3丁目23番16号	



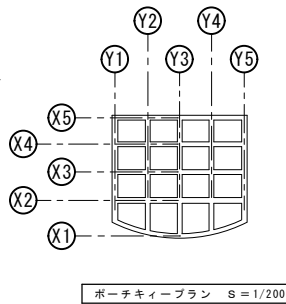
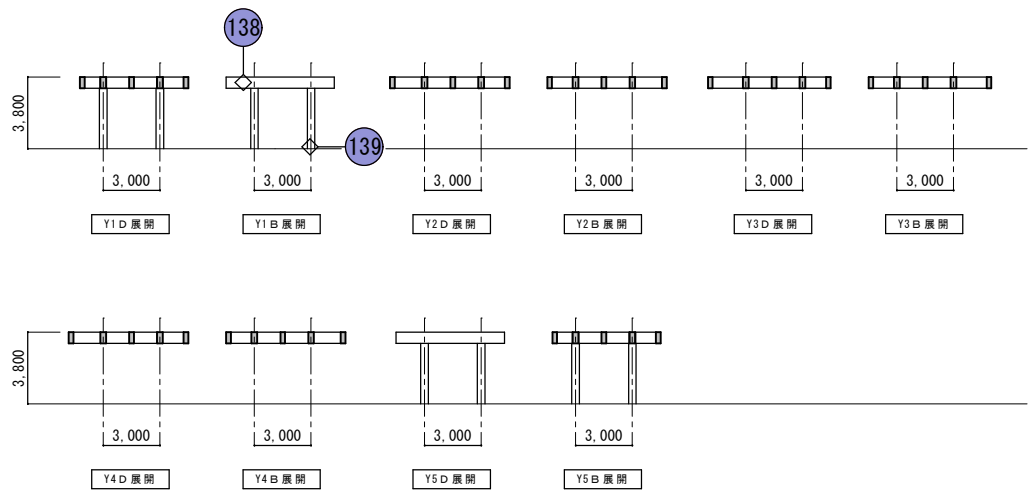
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (11)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 107	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



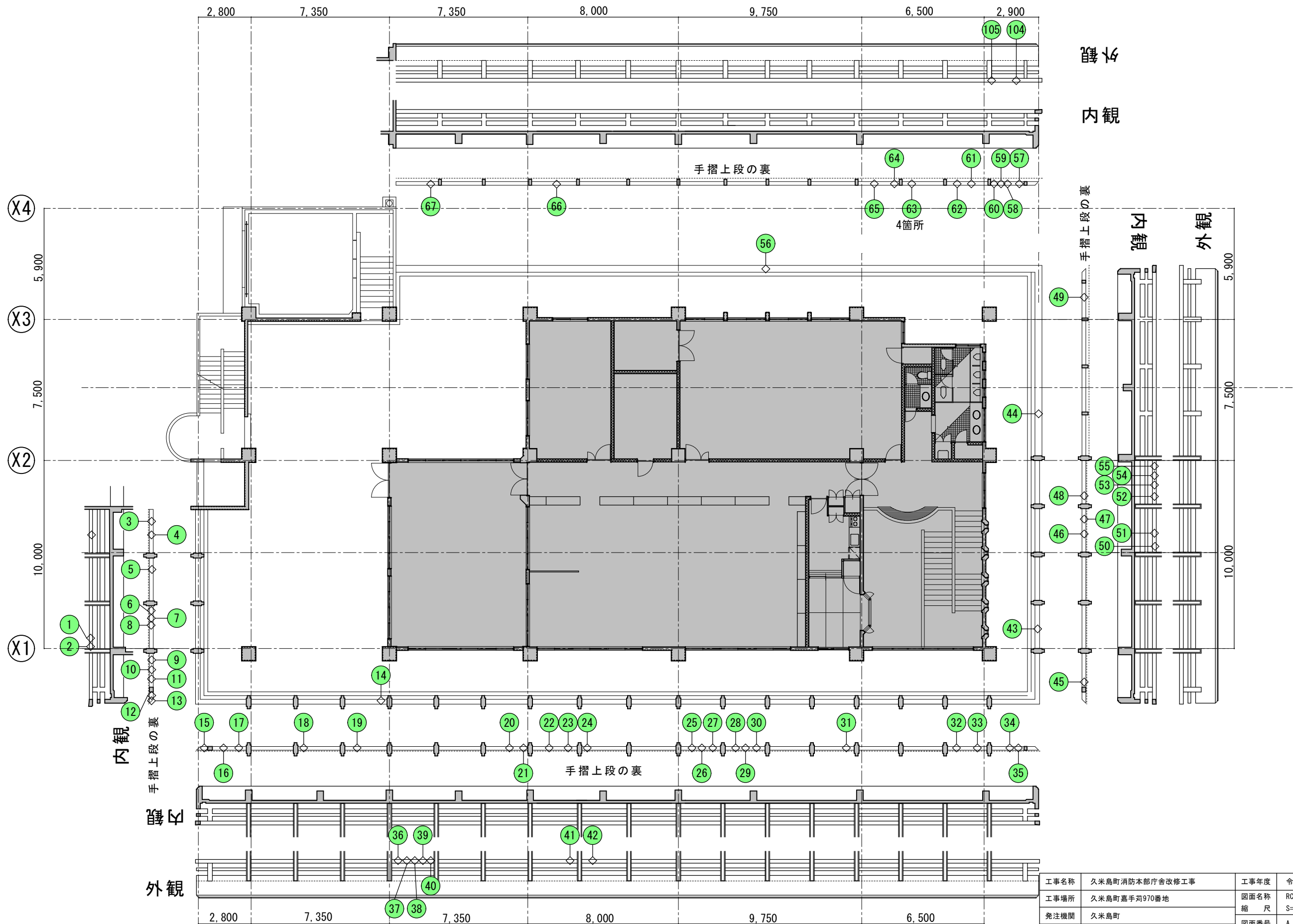
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (12)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 108	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



西立面图 S=1/100

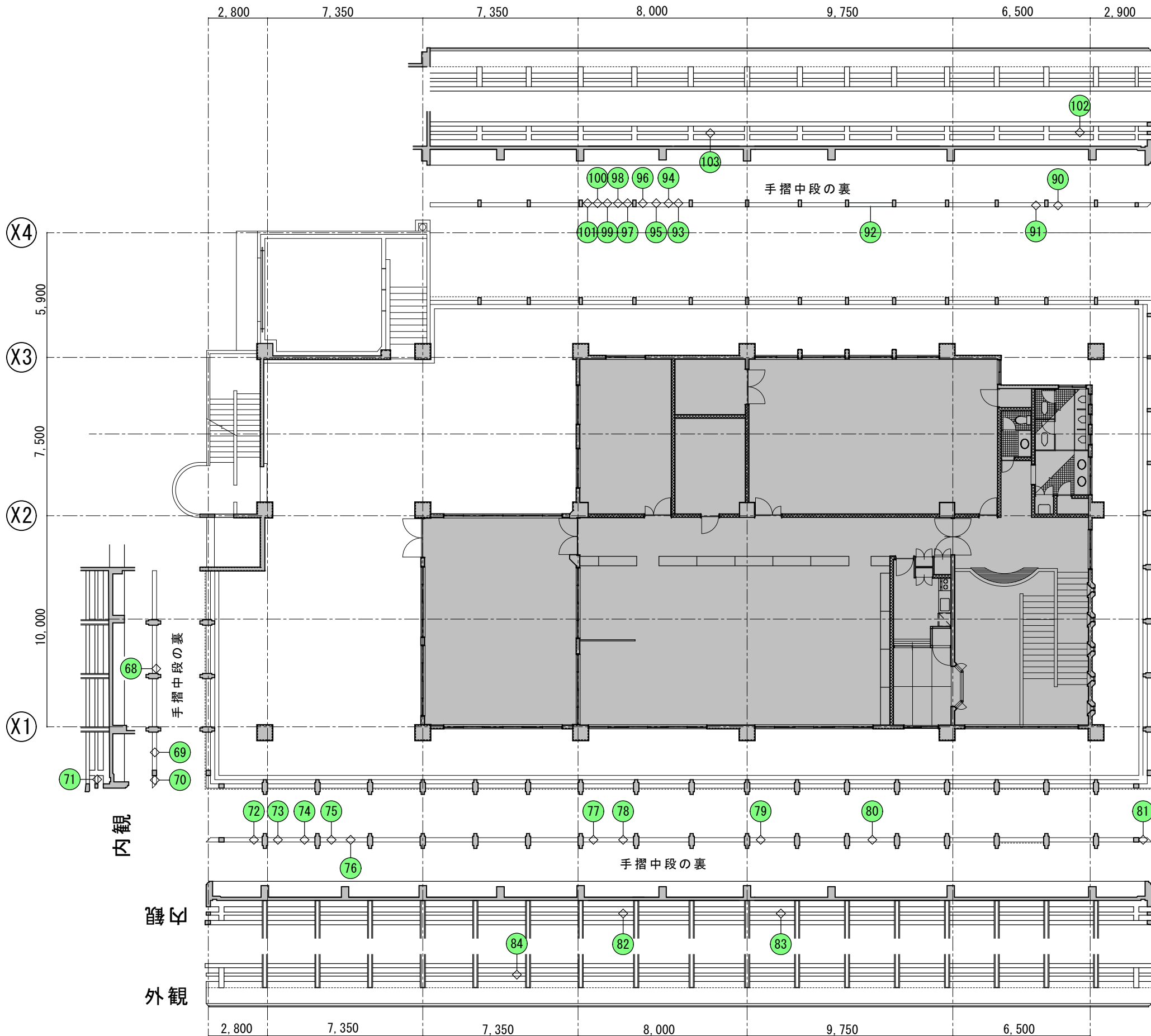


工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体剥落の発生箇所 Keyplan (13)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 109	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第103-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

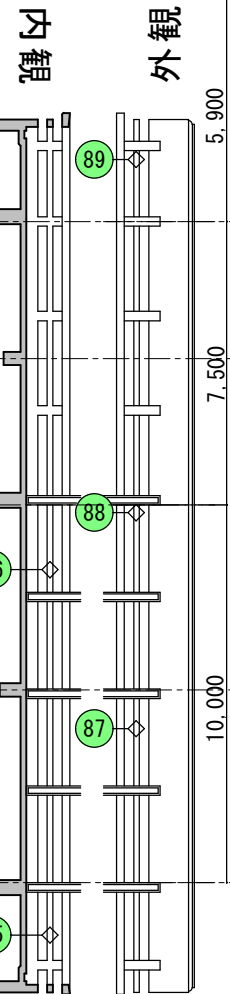


2階平面図 S = 1 / 200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	RC手摺 錆汁・浮き・剥落部 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 110	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

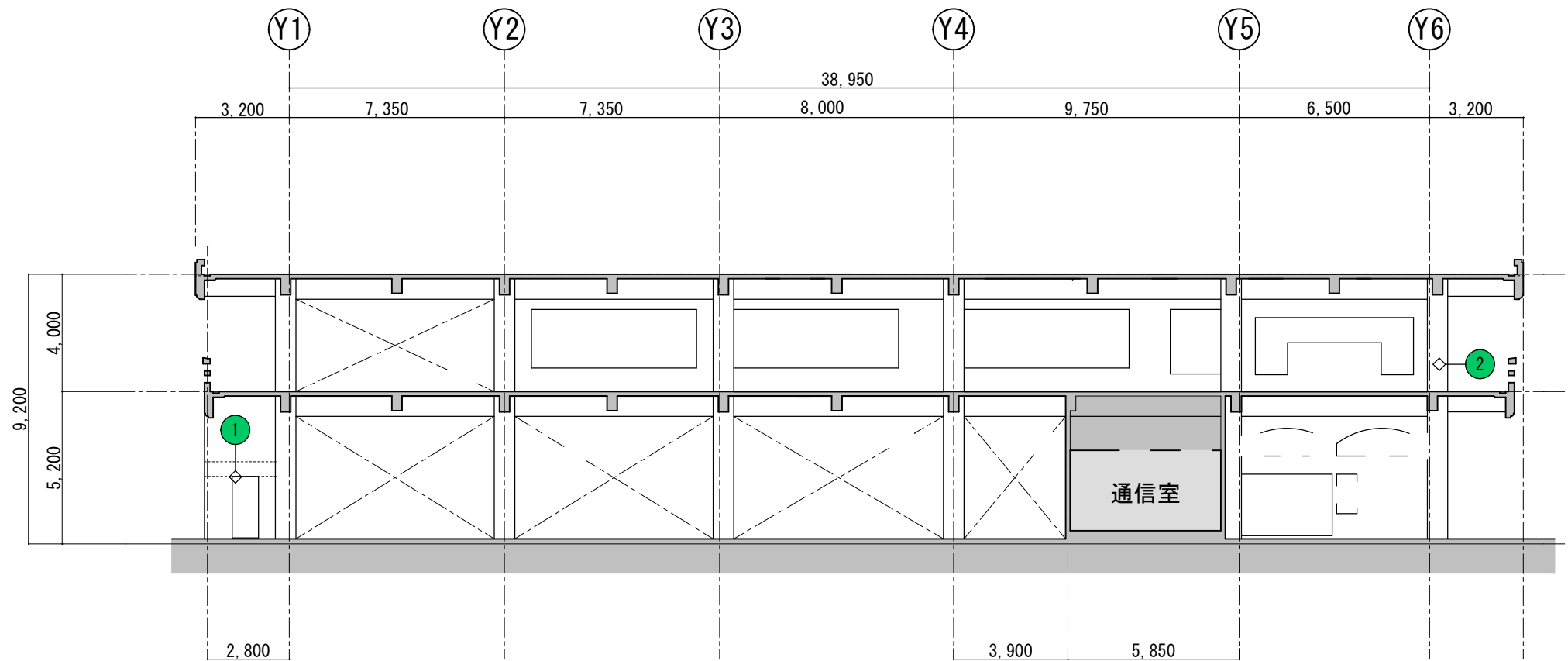


外観
内観

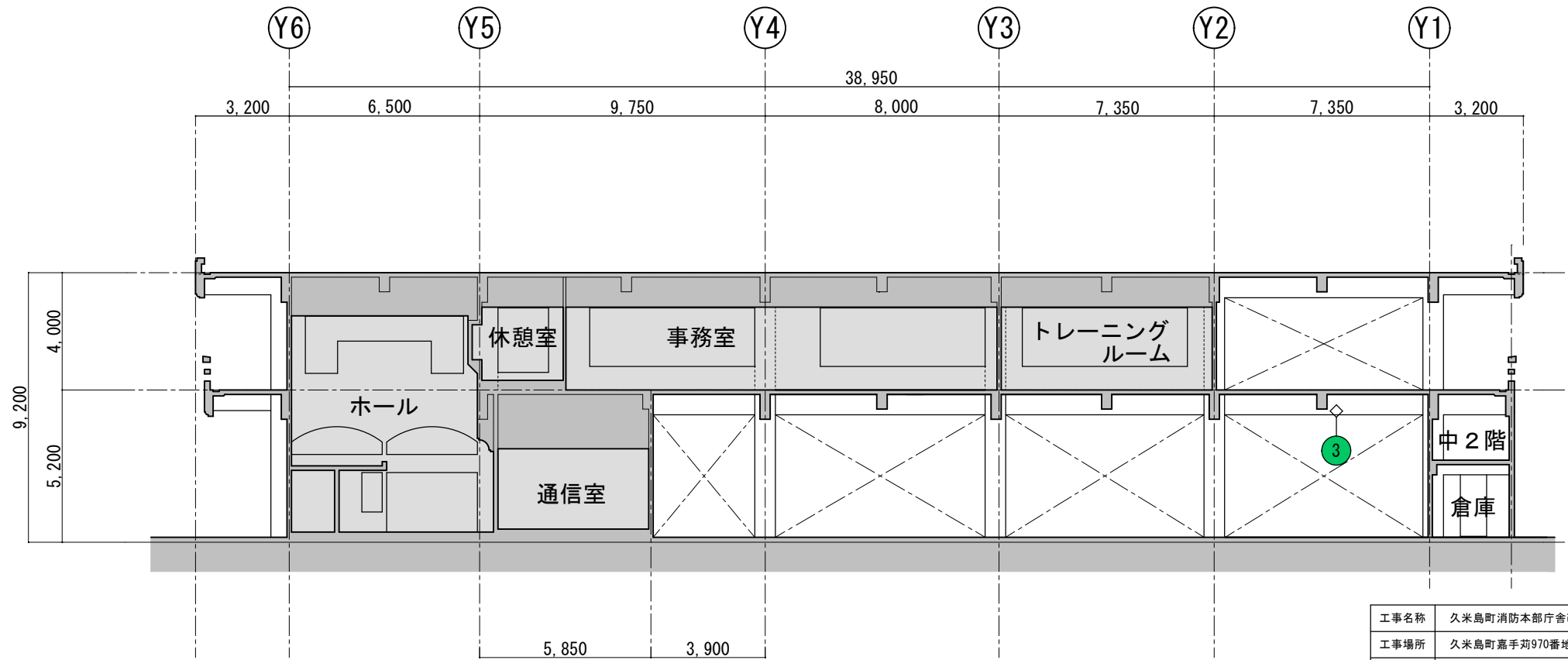


工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	RC手摺 錆汁・浮き・剥落部 Keyplan (2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 111	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

2 階平面図 S = 1 / 2 0 0

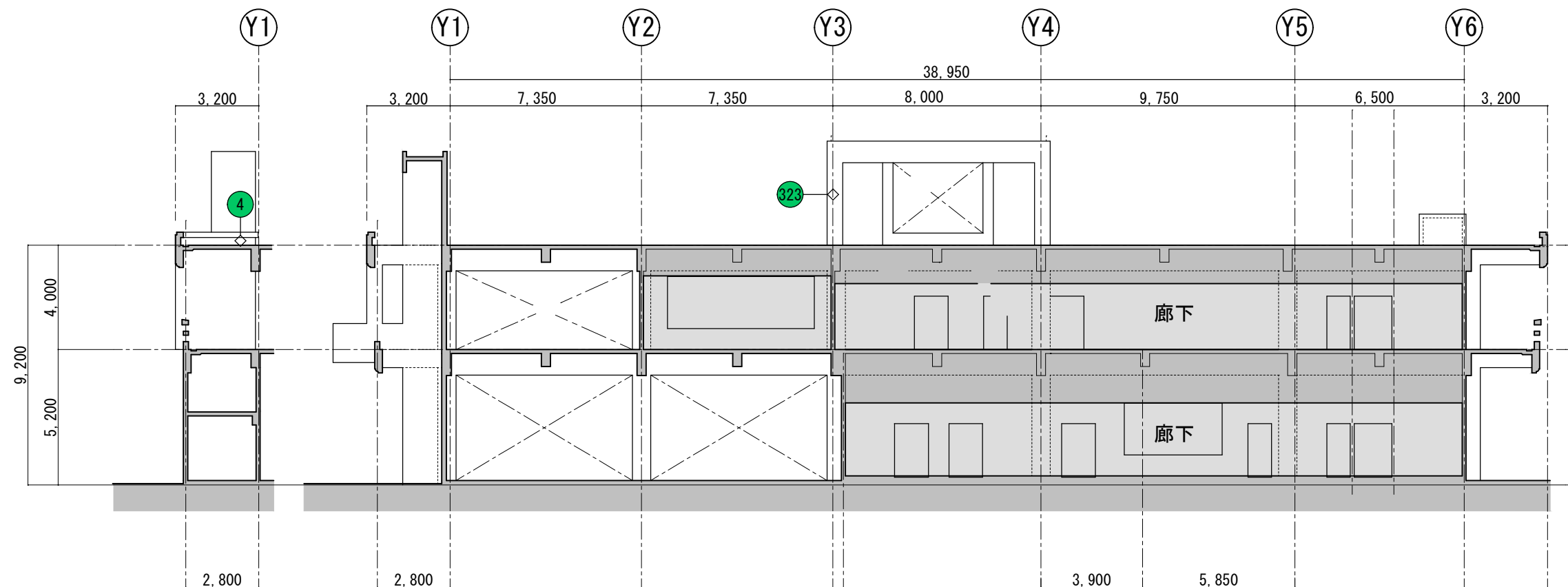


X1通り軸組 A 展開 S = 1/200

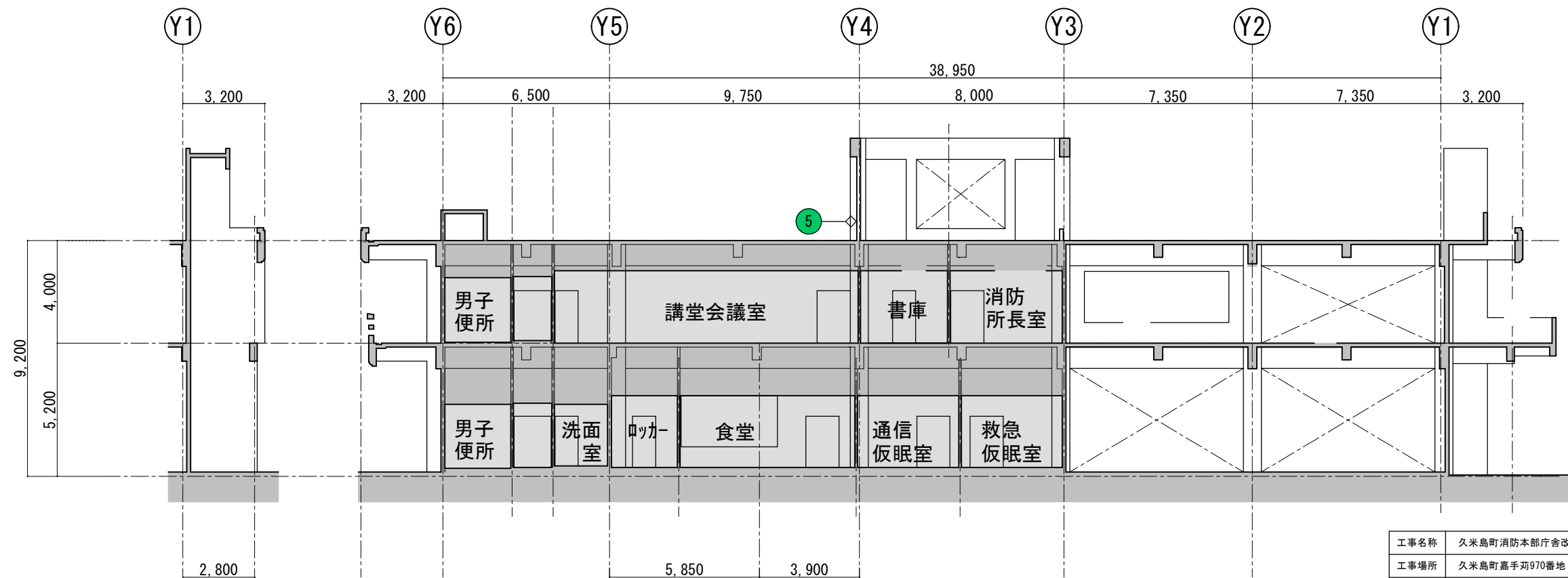


X1通り軸組 C 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 112	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

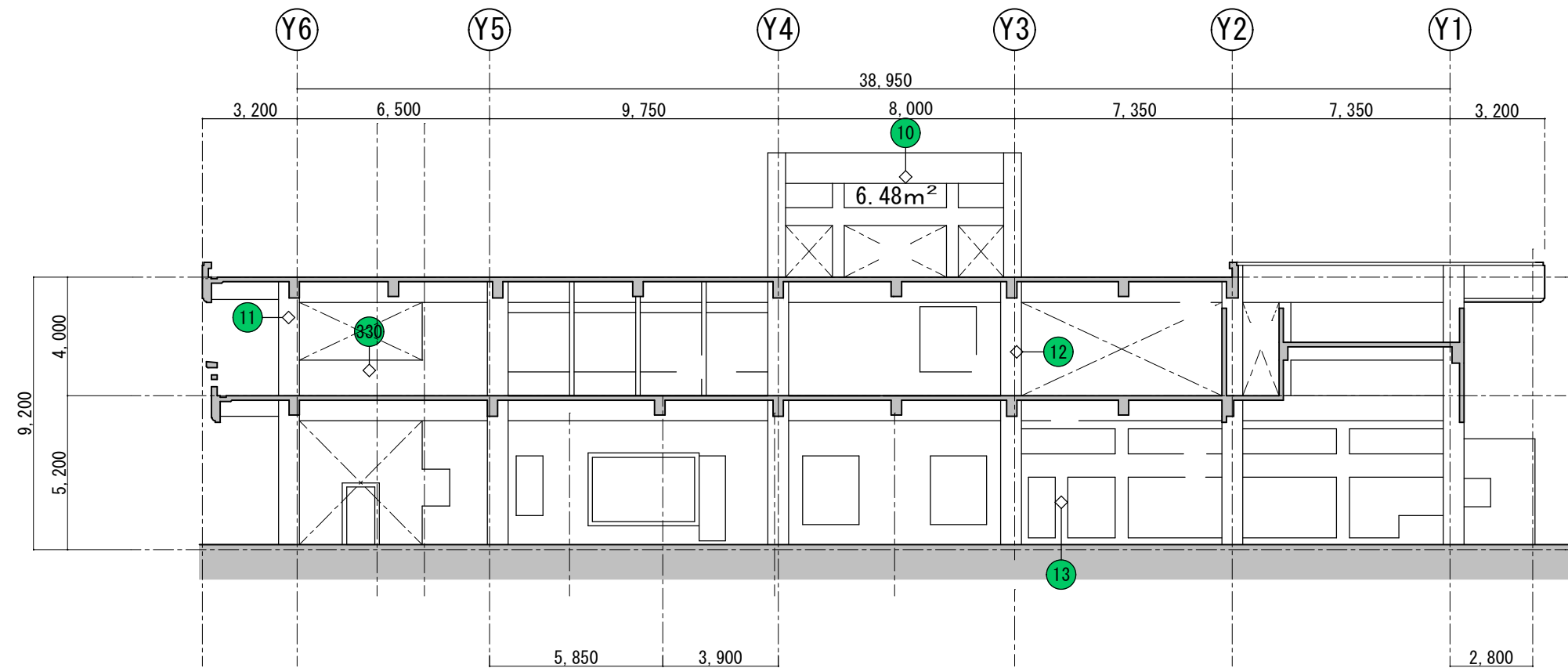


X2通り軸組 A 展開 S = 1/200

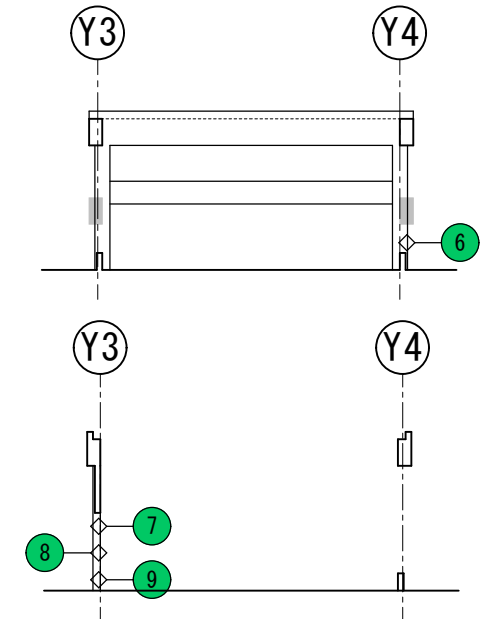


X2通り軸組 C 展開 S = 1/200

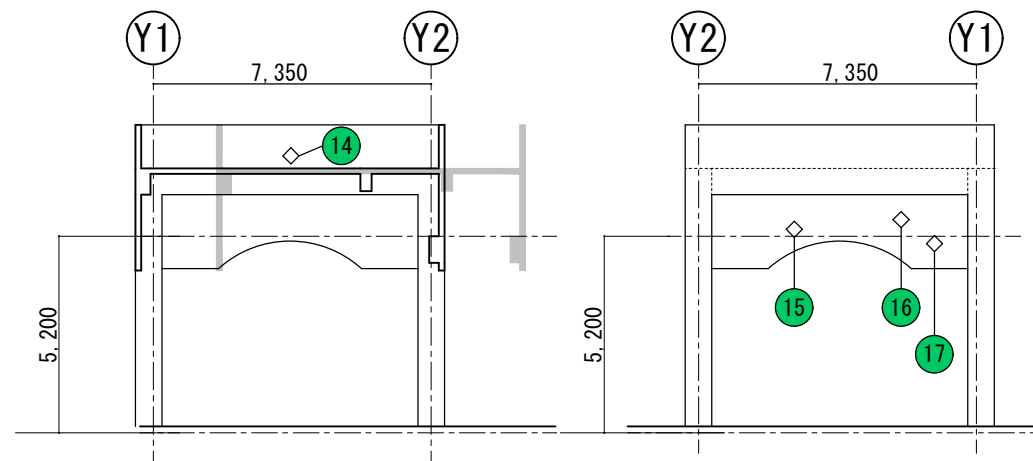
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 113	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



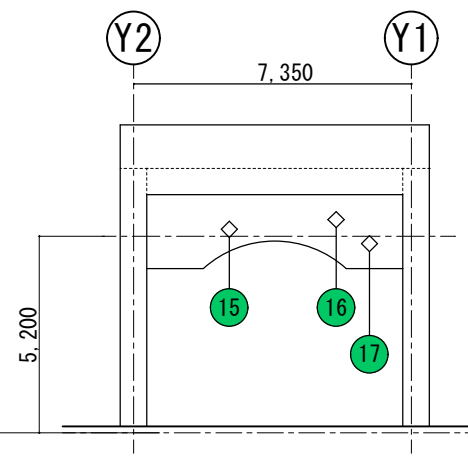
X3通り軸組 C 展開 S = 1/200



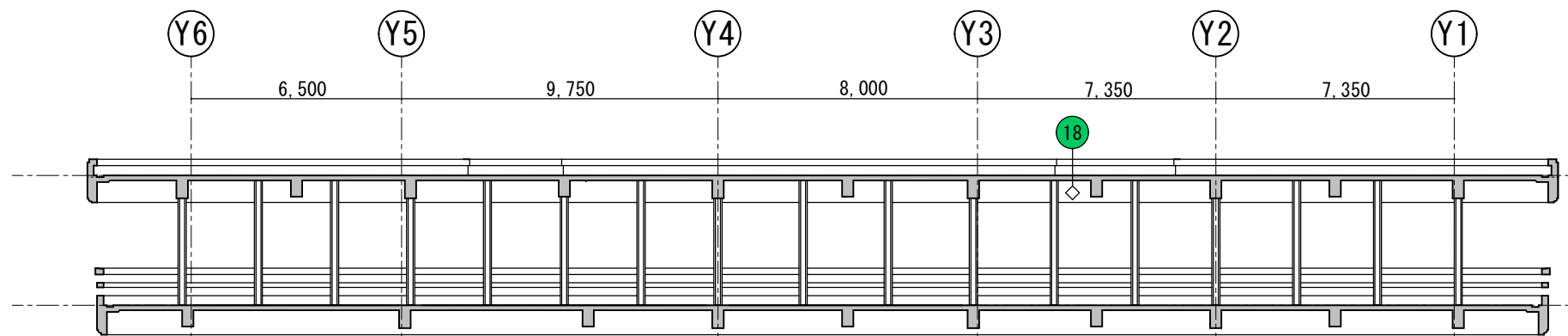
X3通り軸組 A 展開 S = 1/200



X4通り軸組 A 展開 S = 1/200

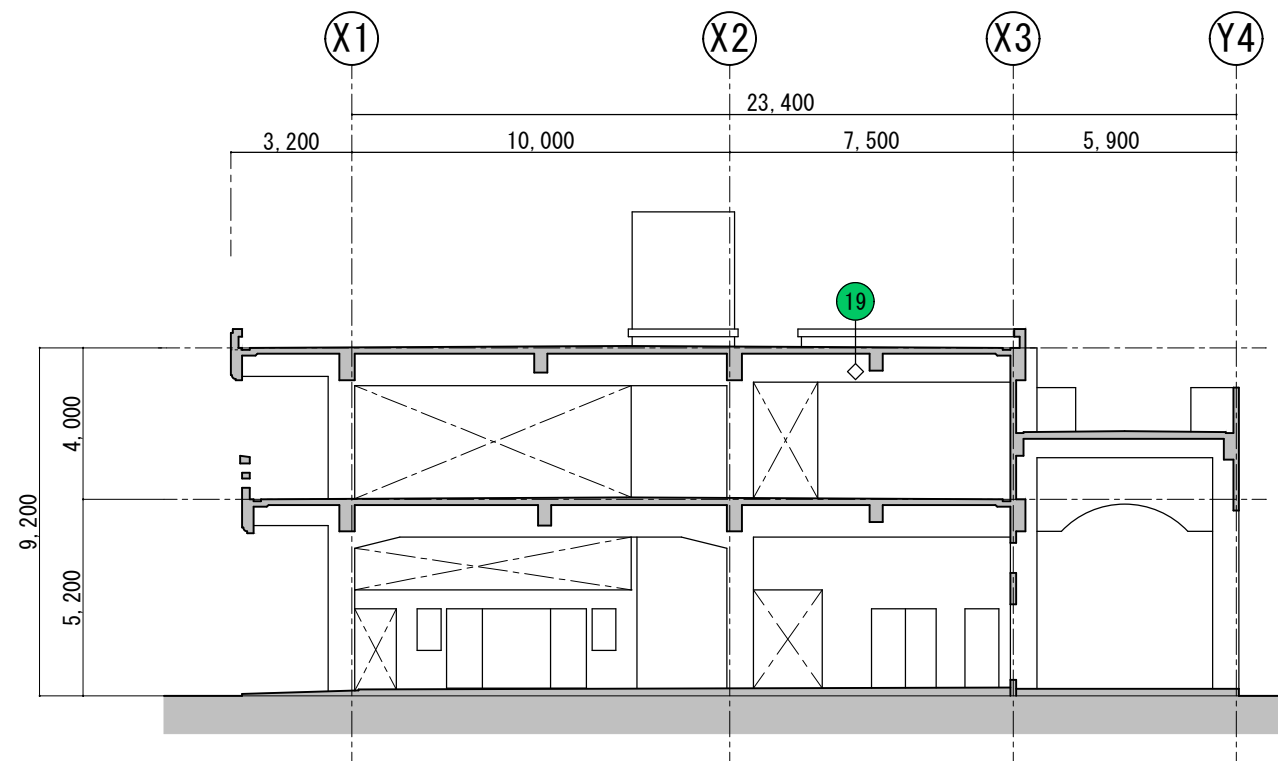


X4通り軸組 C 展開 S = 1/200

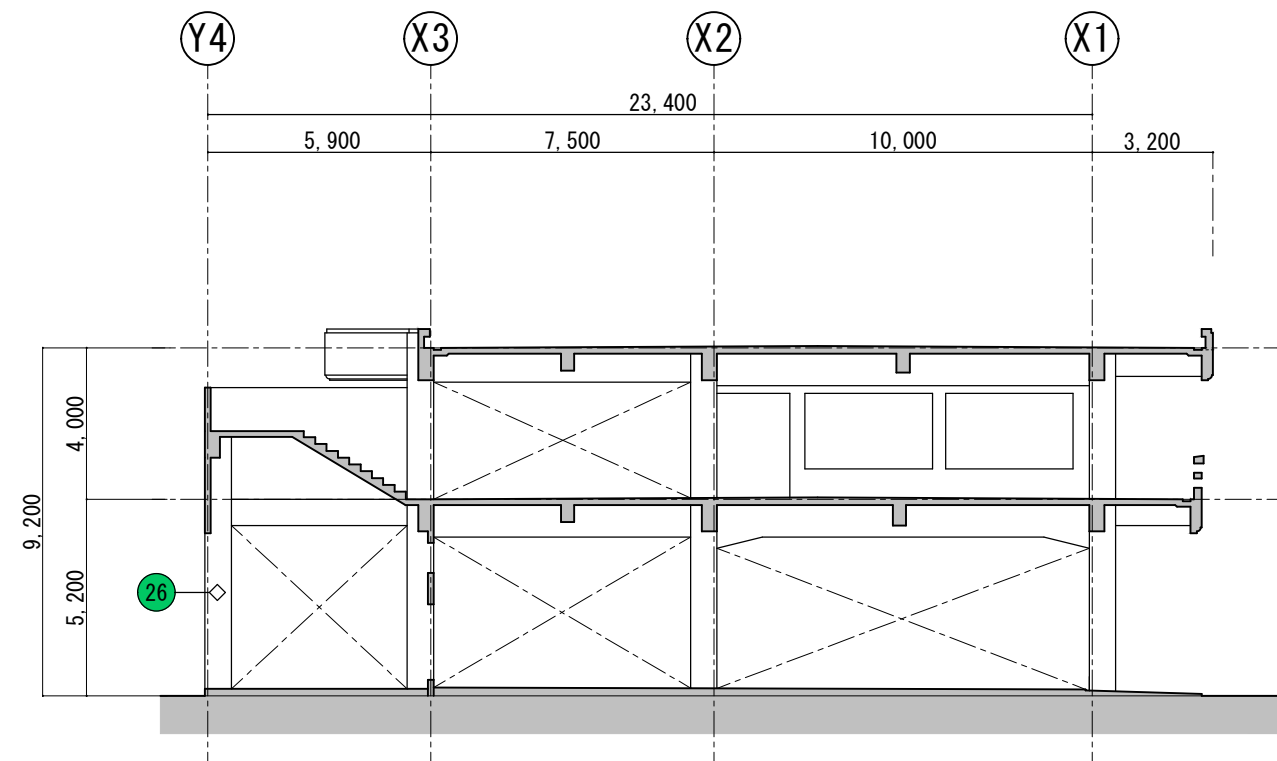


X1通りベランダ C 展開 S = 1/200

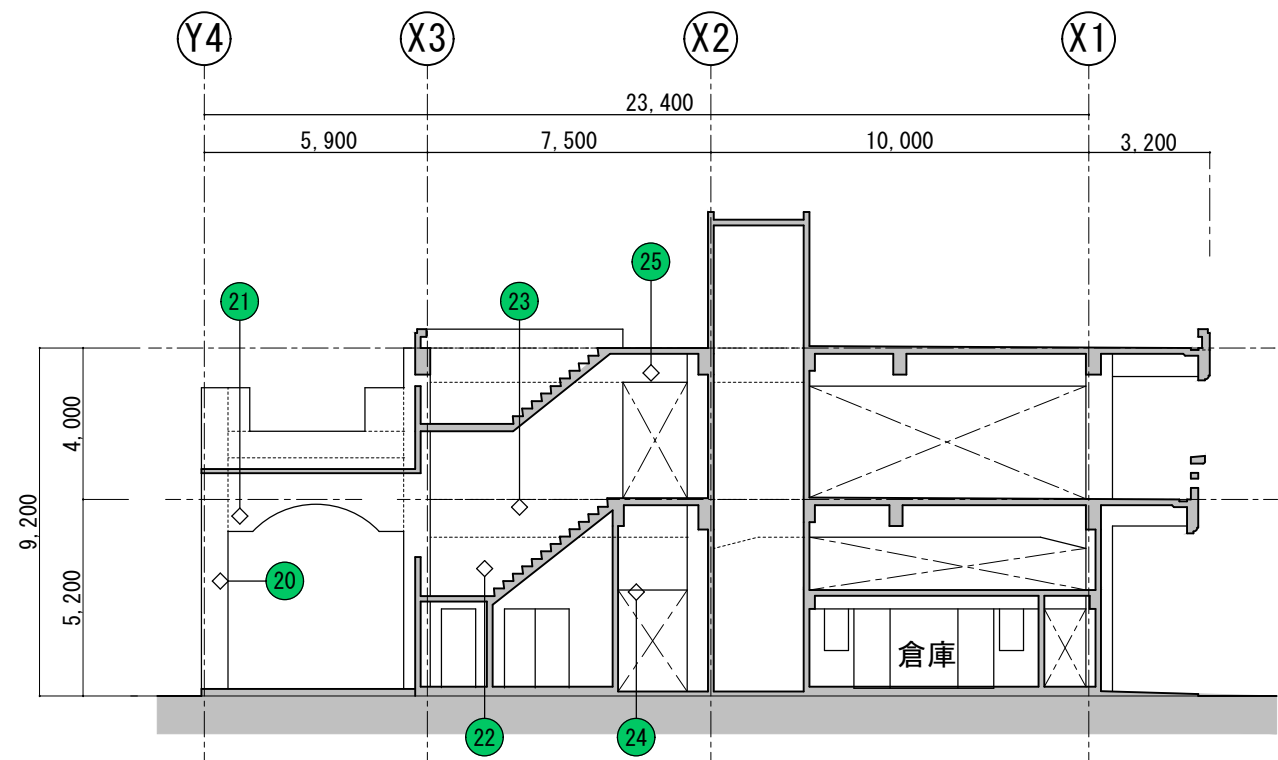
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (3)
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:200
適 用		図面番号	A - 114
検 印	管理建築士	設 計	製 図
		名 称	(株) アート設計
		資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
		登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
		所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



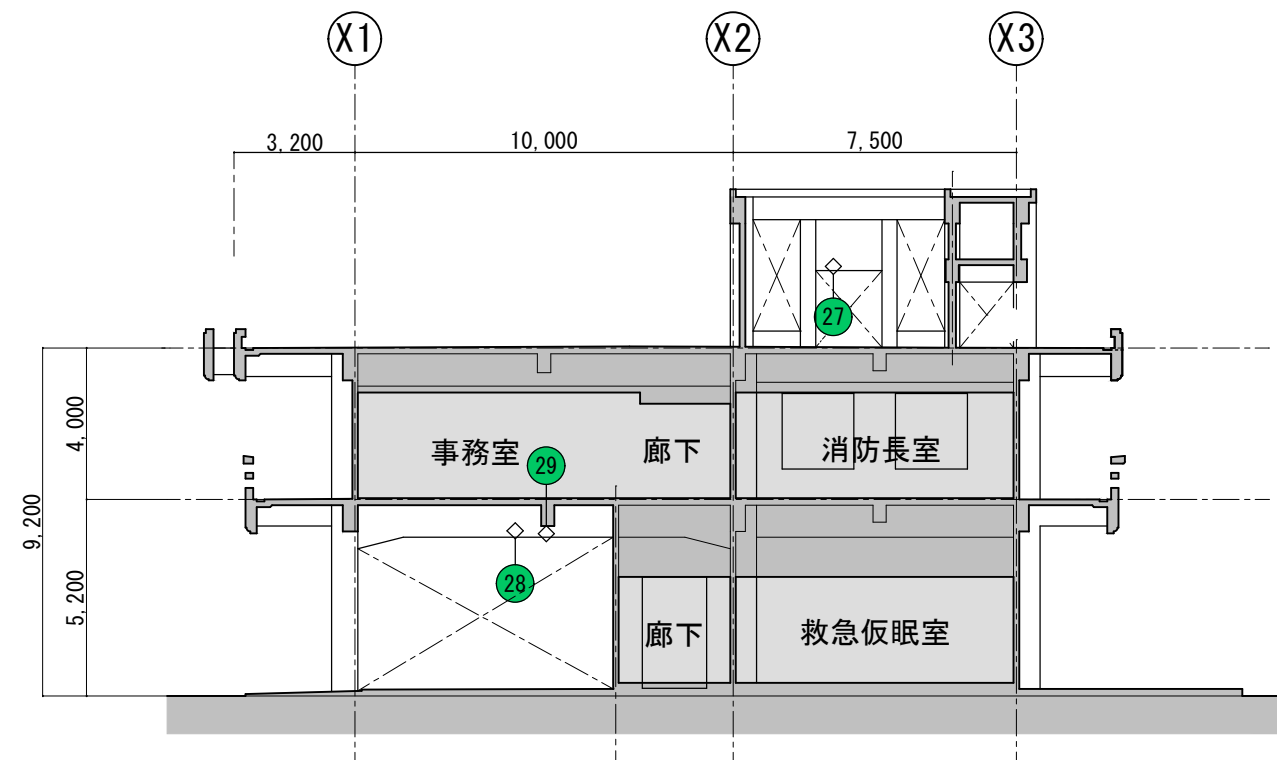
Y1通りD展開 S=1/200



Y2通りB展開 S=1/200

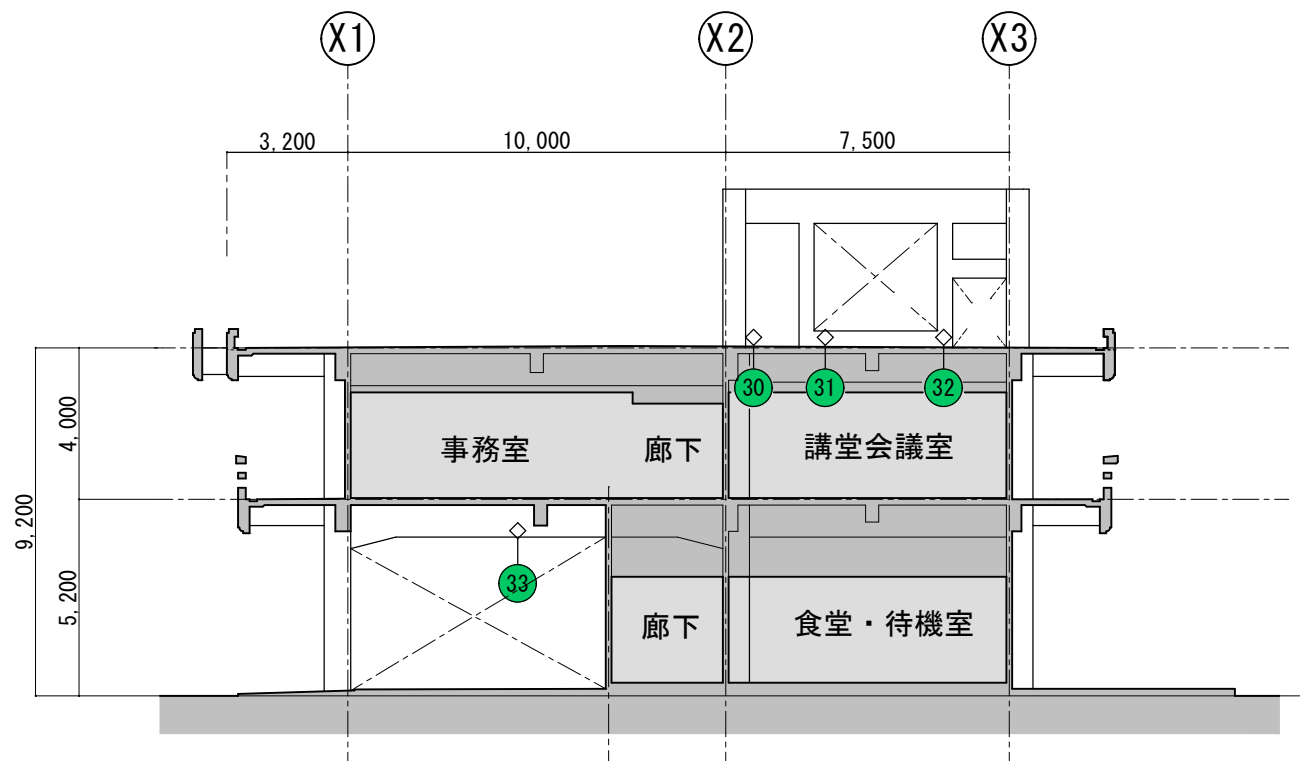


Y1通りB展開 S=1/200

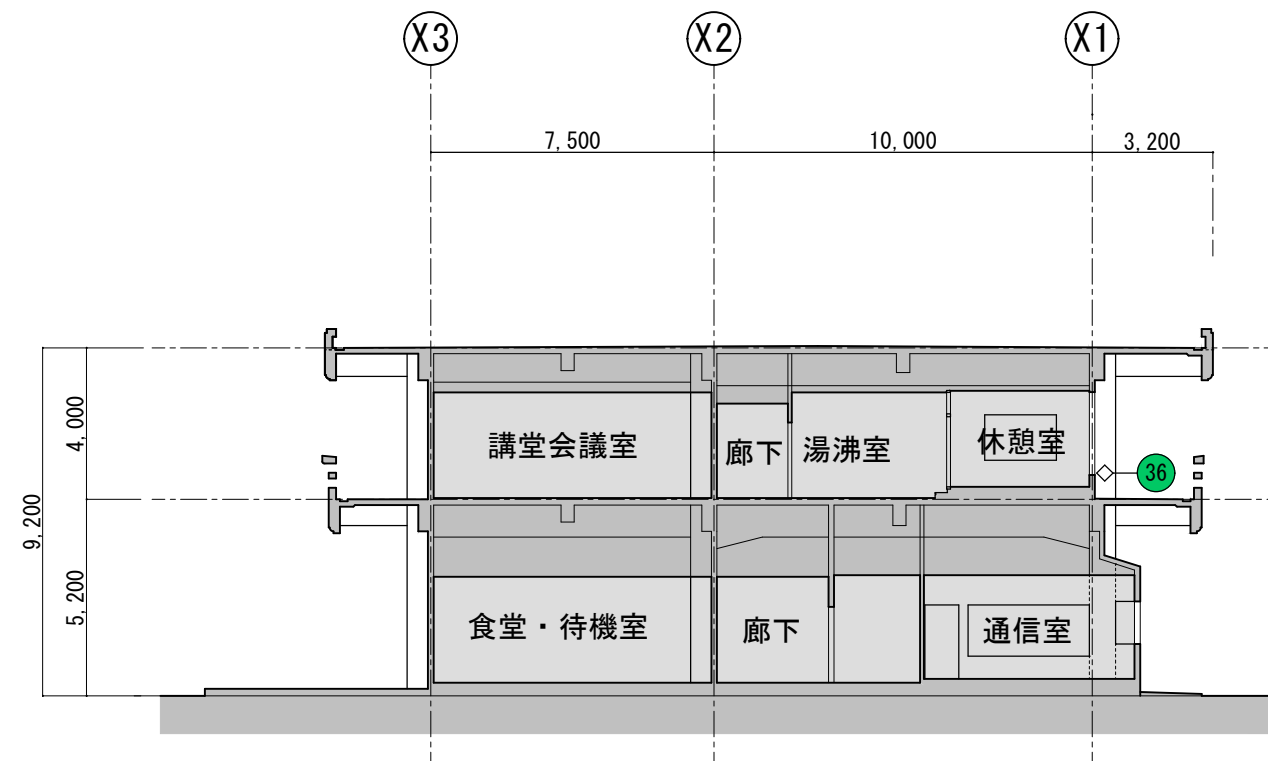


Y3通りD展開 S=1/200

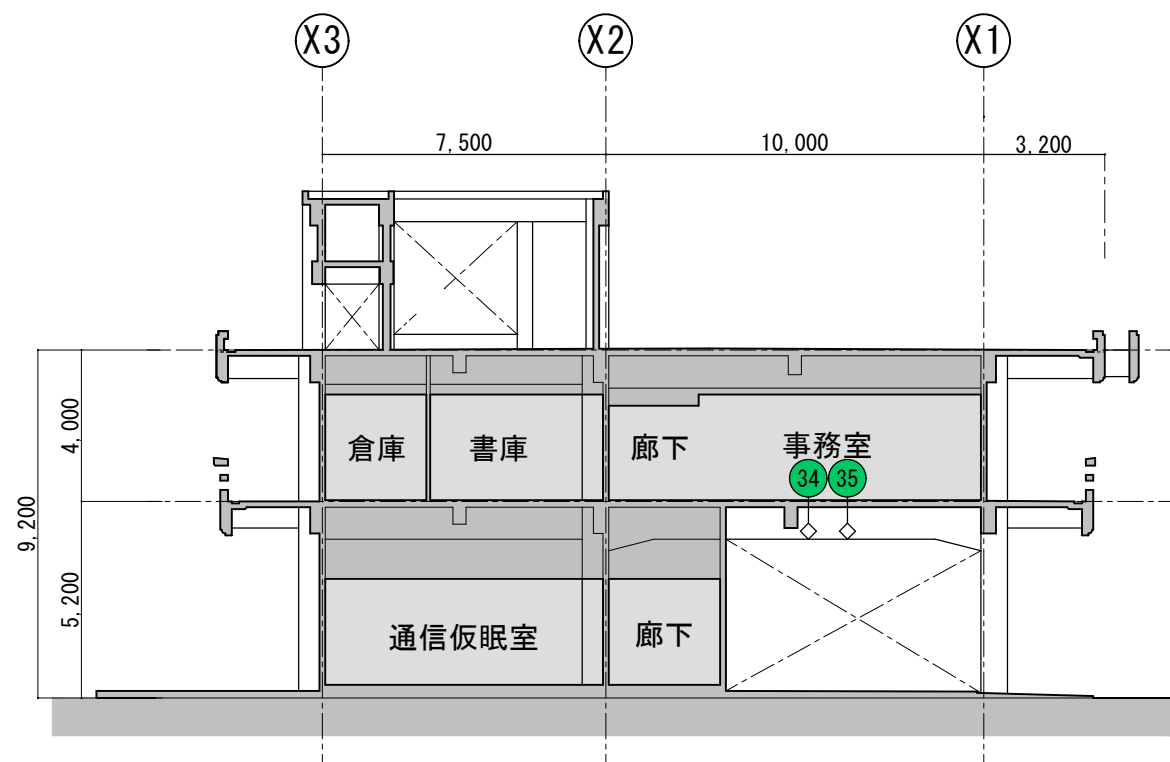
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (4)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 115	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



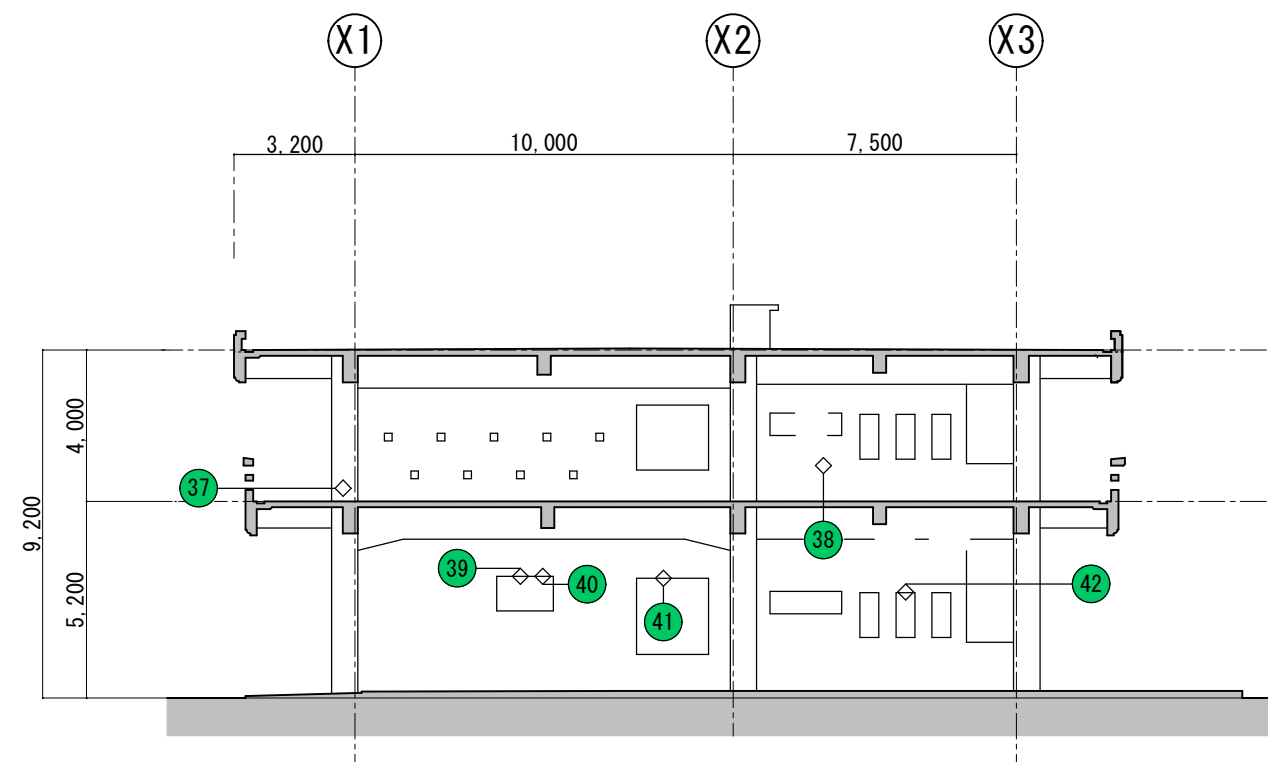
Y 4通り D 展開 S = 1/200



Y 5通り B 展開 S = 1/200

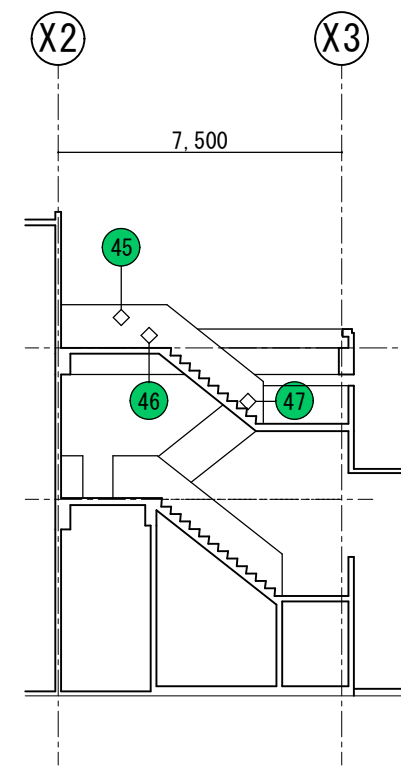
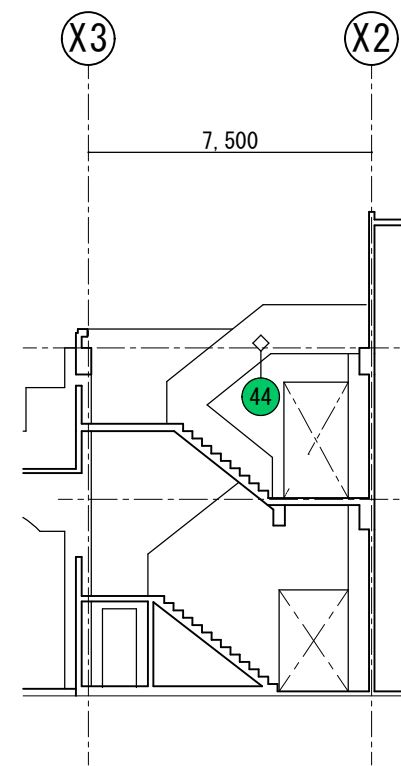
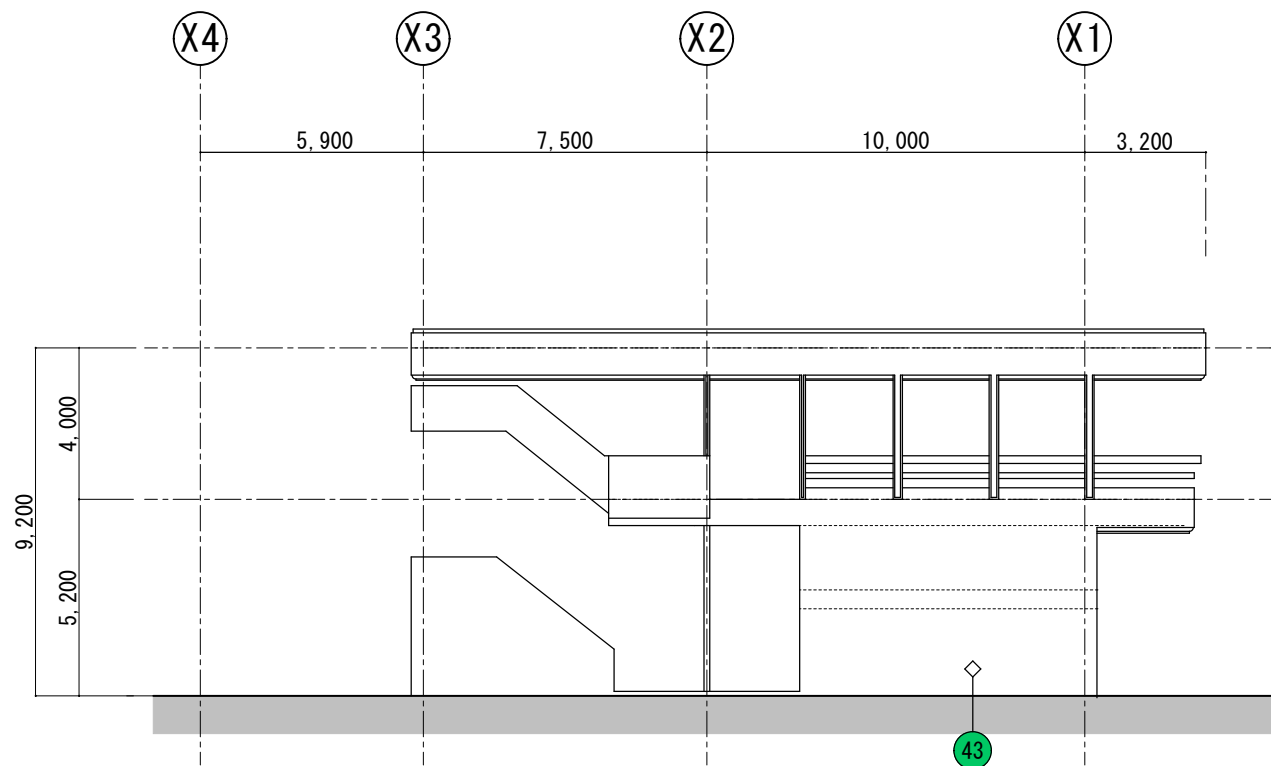


Y 4通り B 展開 S = 1/200

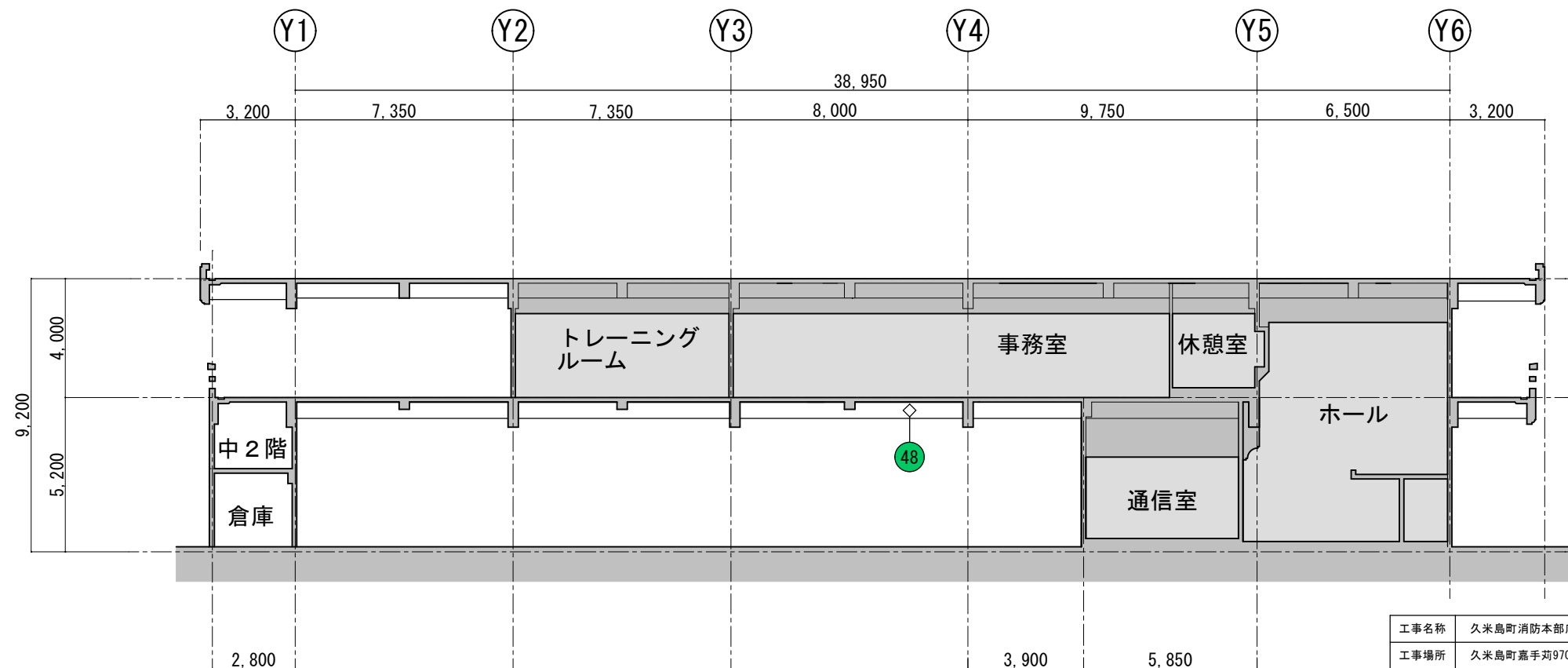


Y 6通り D 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (5)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 116	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

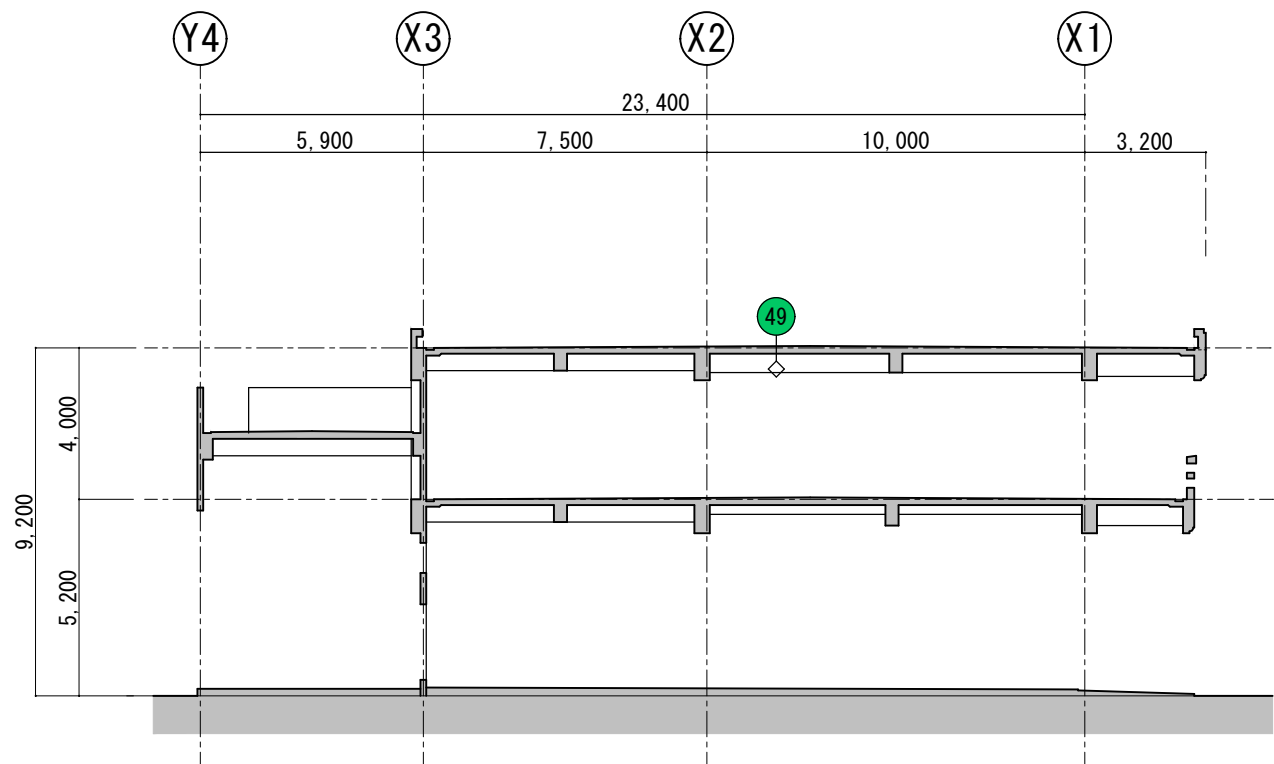


Y1通りベランダB展開 S=1/200

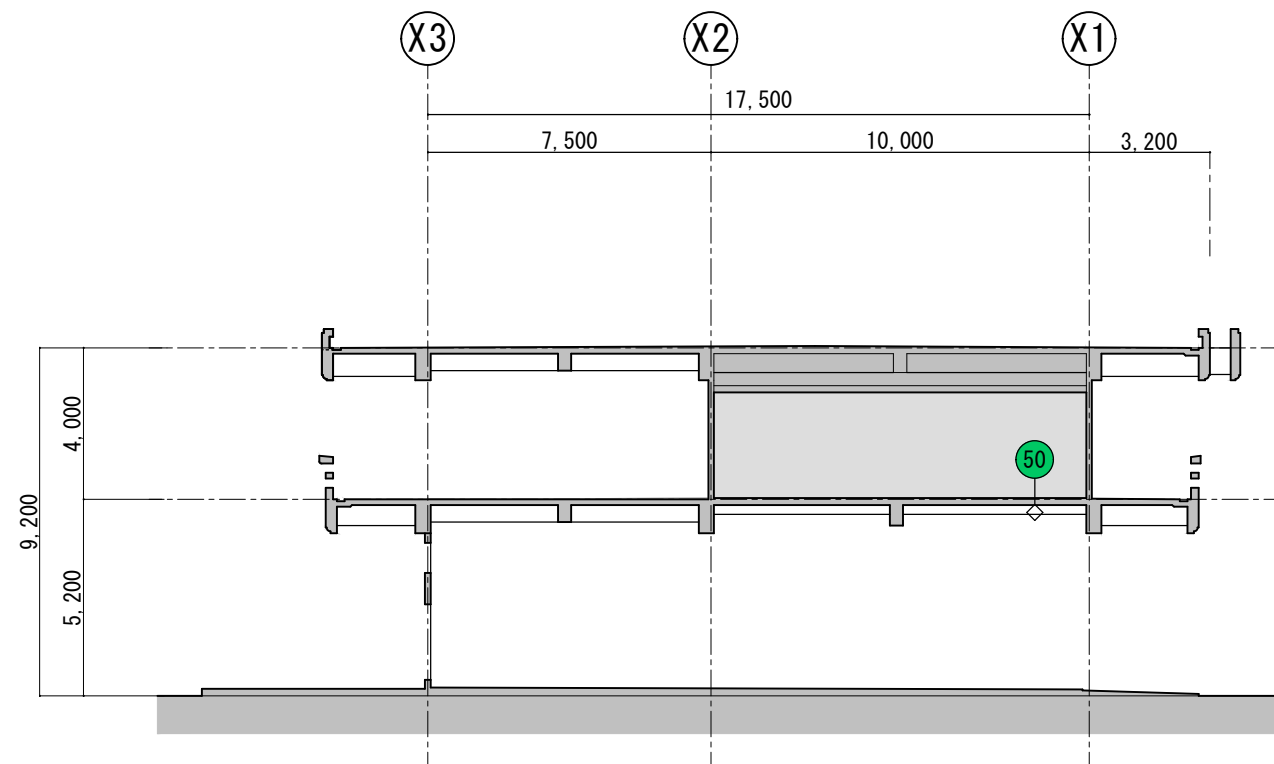


X1-X2通り間A展開 S=1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (6)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 117	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

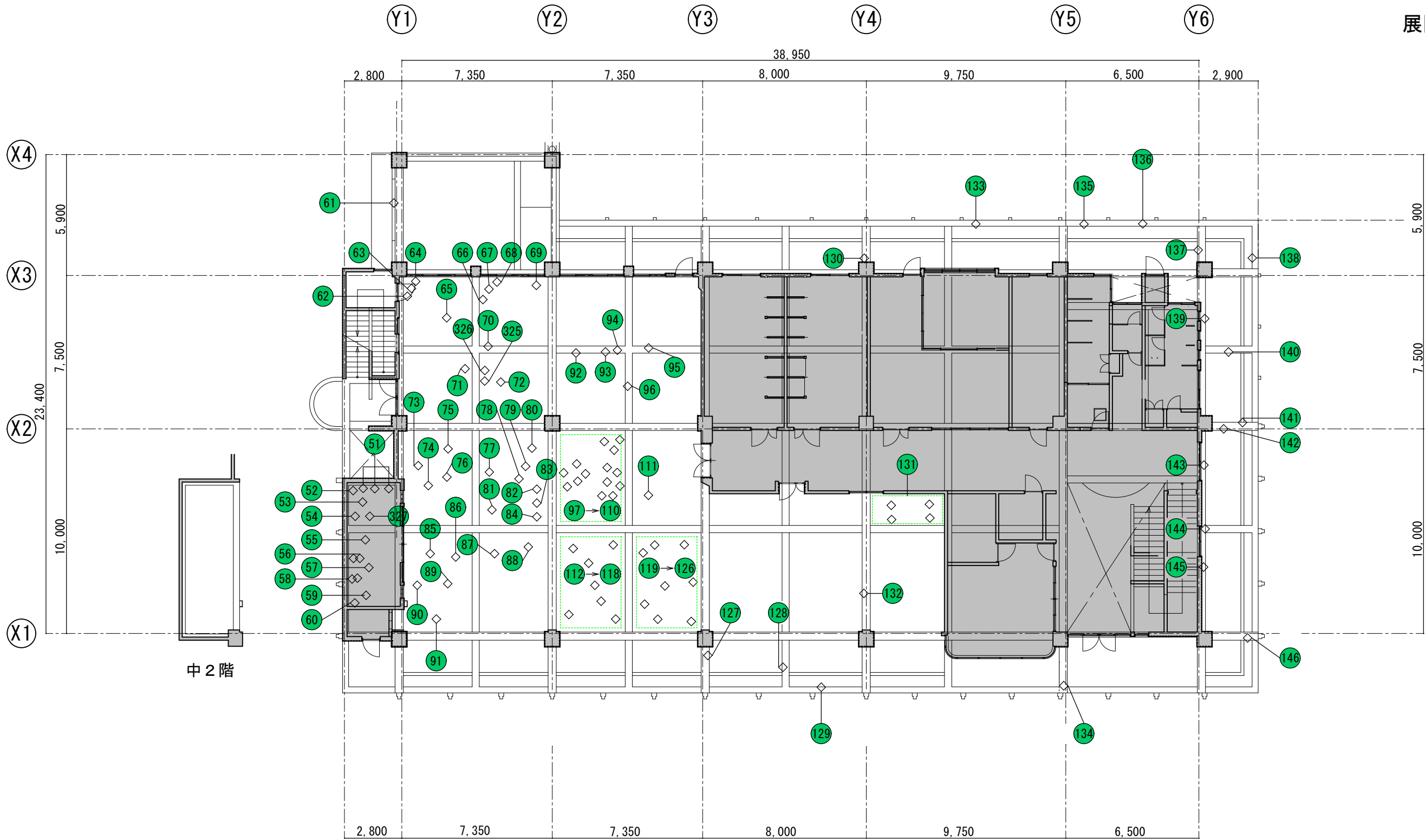
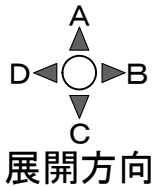


Y1-Y2通り間B展開 S = 1/200



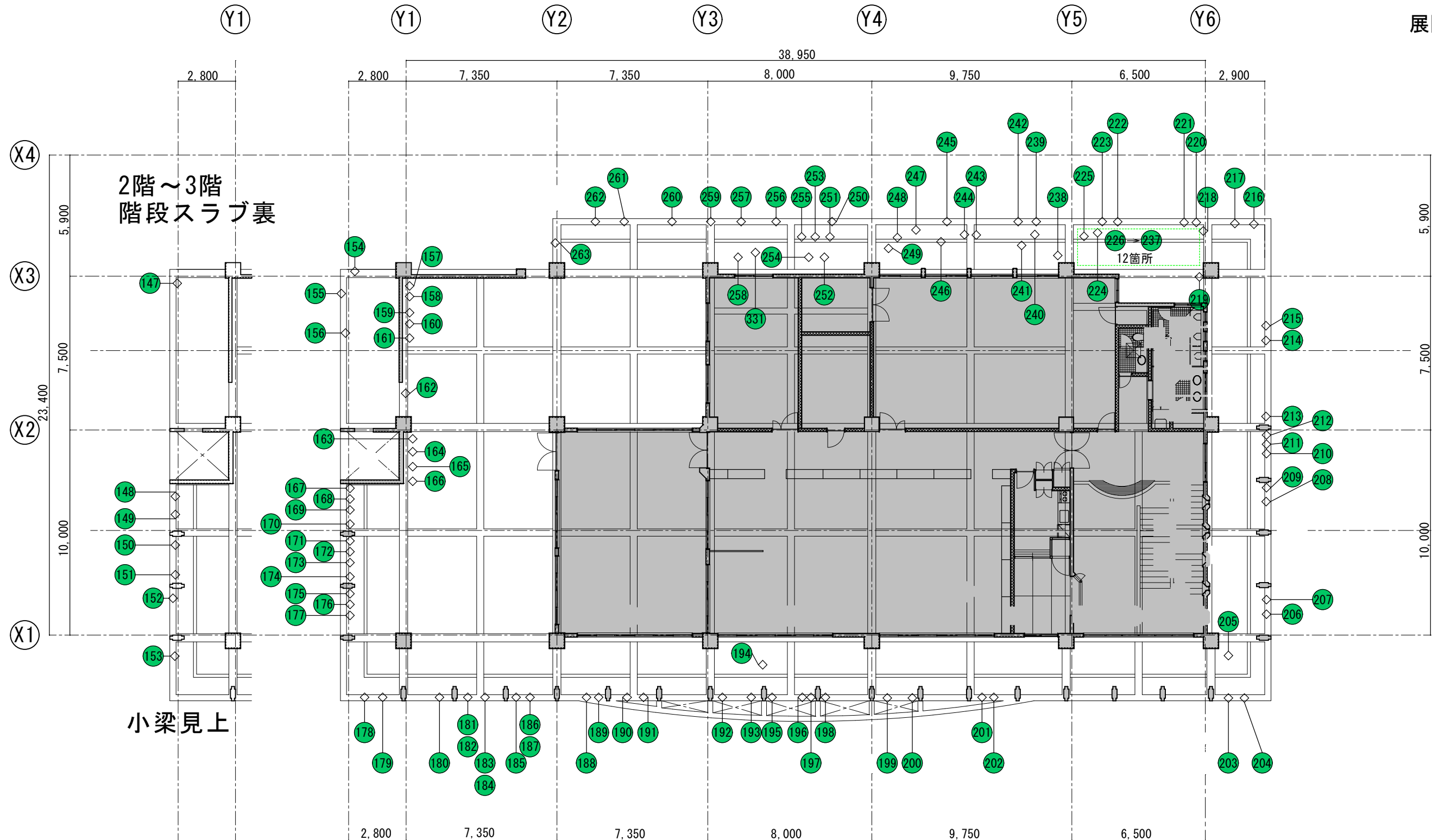
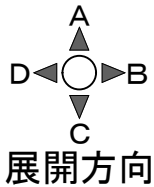
Y2-Y3通り間B展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (7)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 118	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



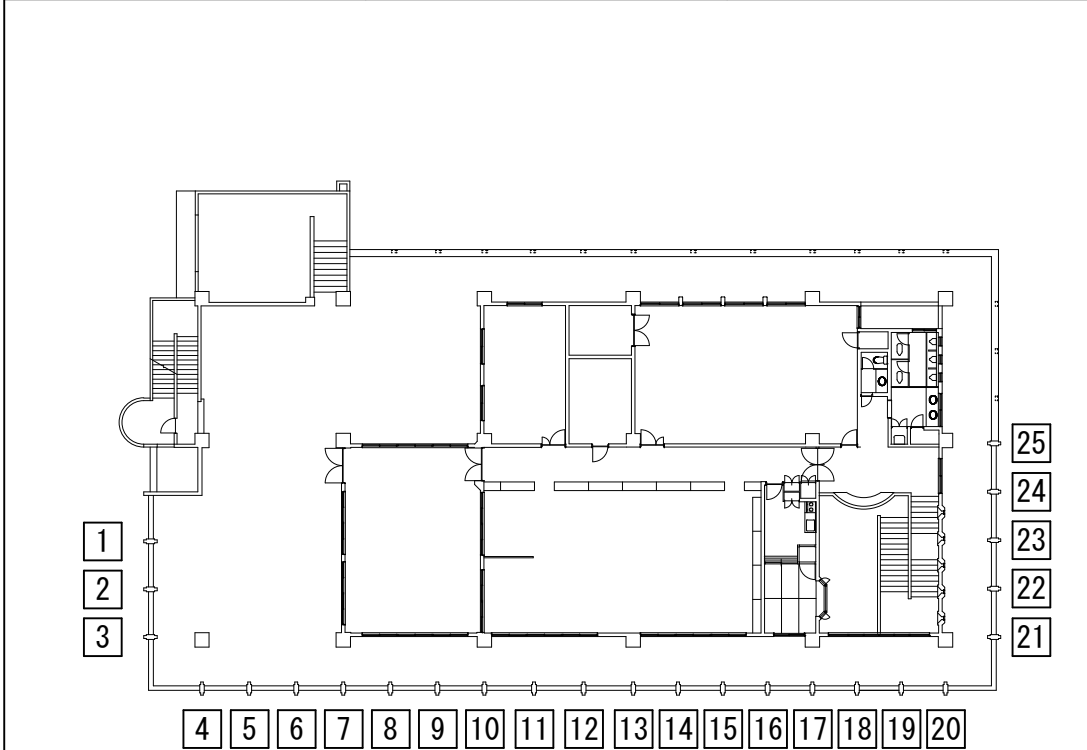
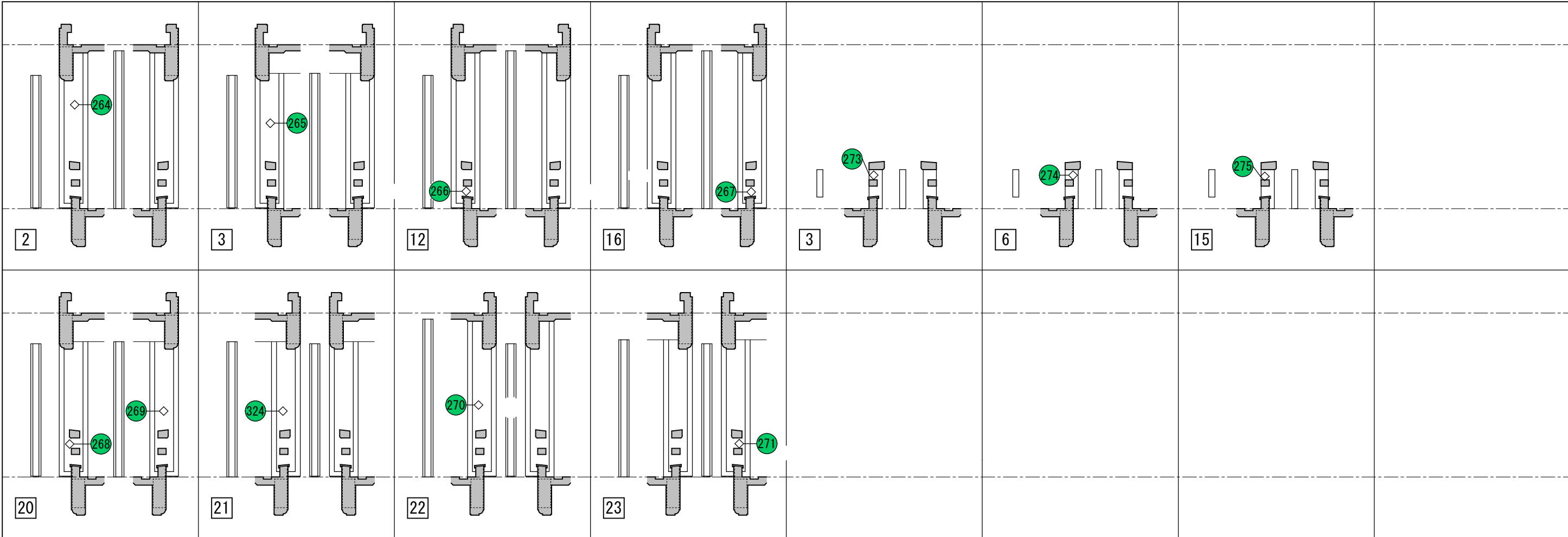
1階見上げスラブ図 S = 1 / 200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (8)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 119	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

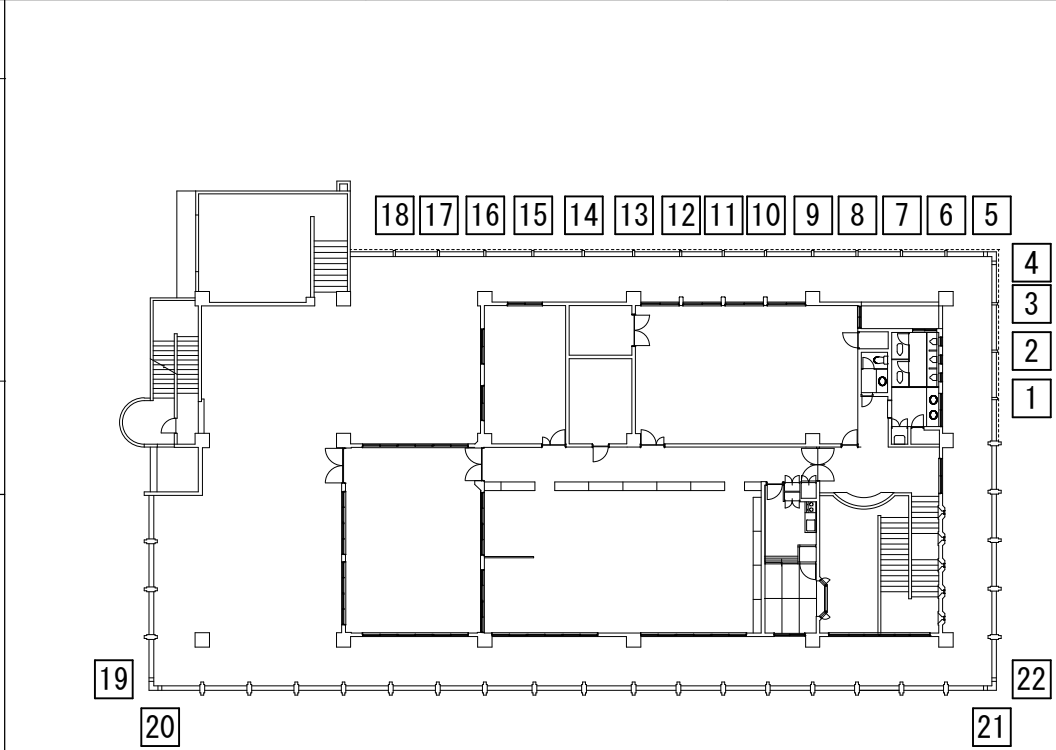
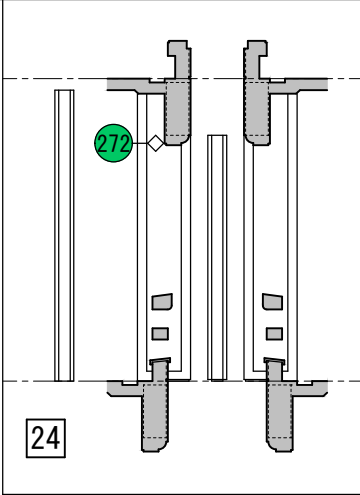


2 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (9)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 120	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

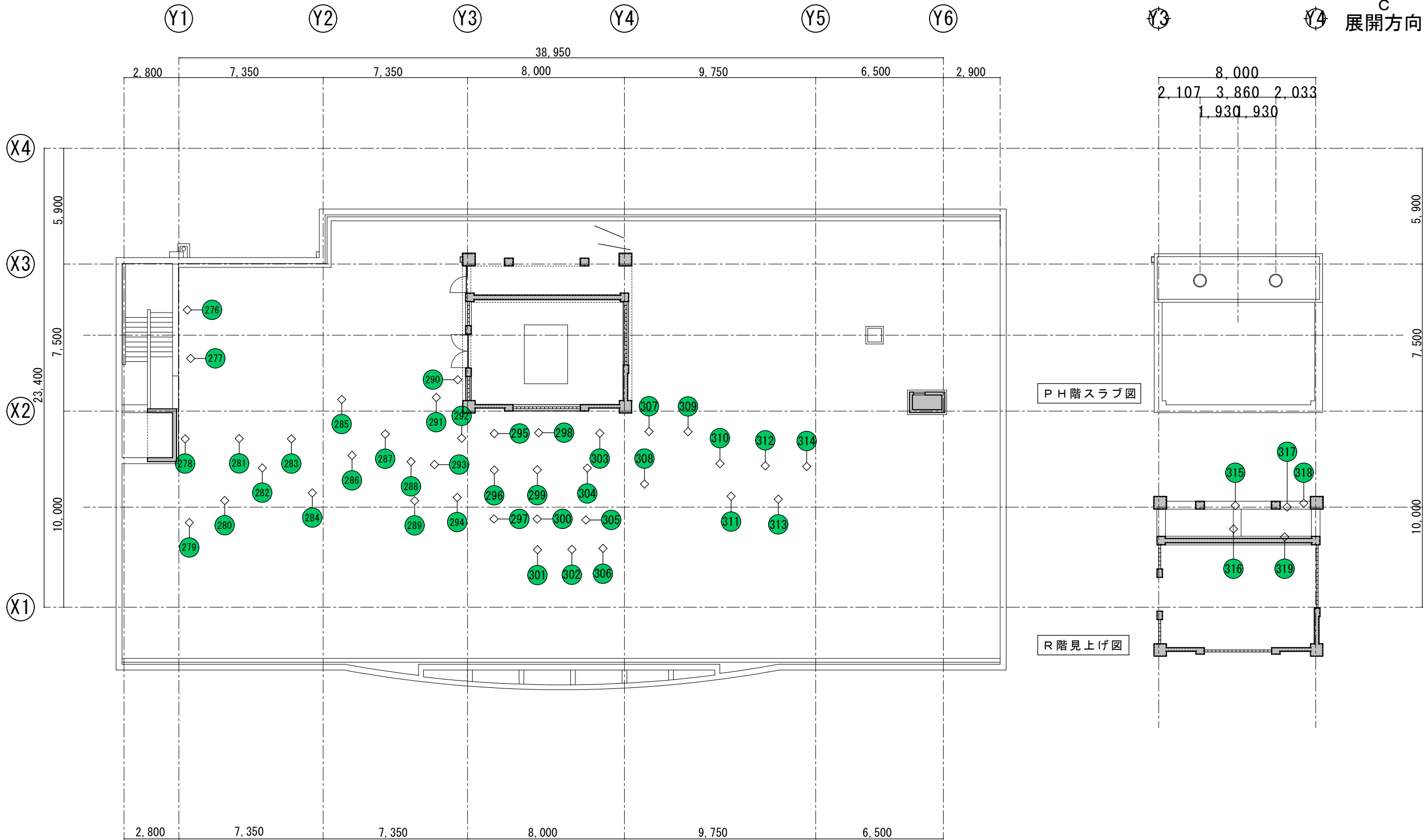
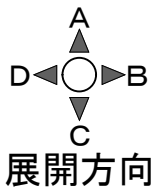


袖壁キープラン



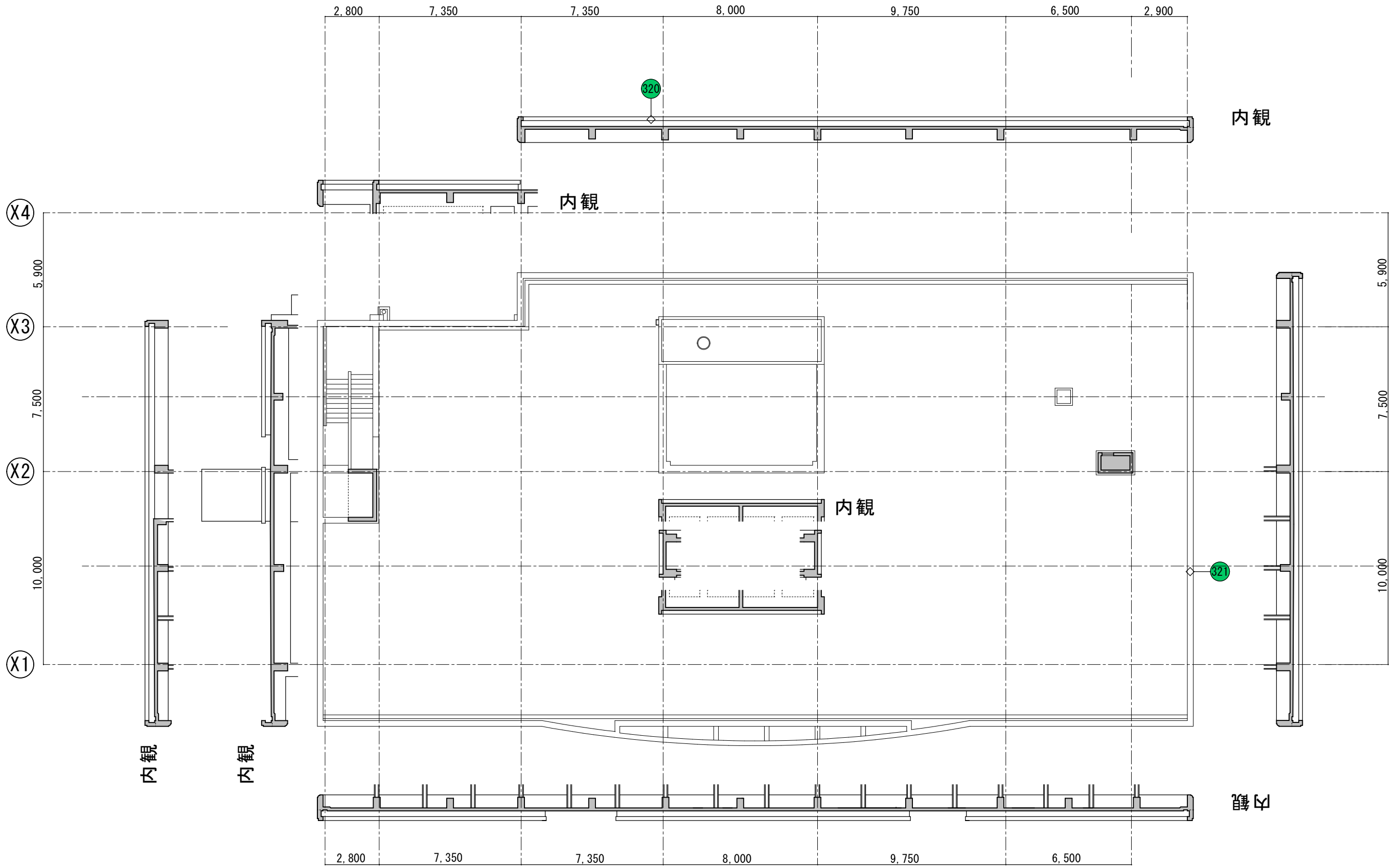
手摺壁キープラン

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (10)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 121	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



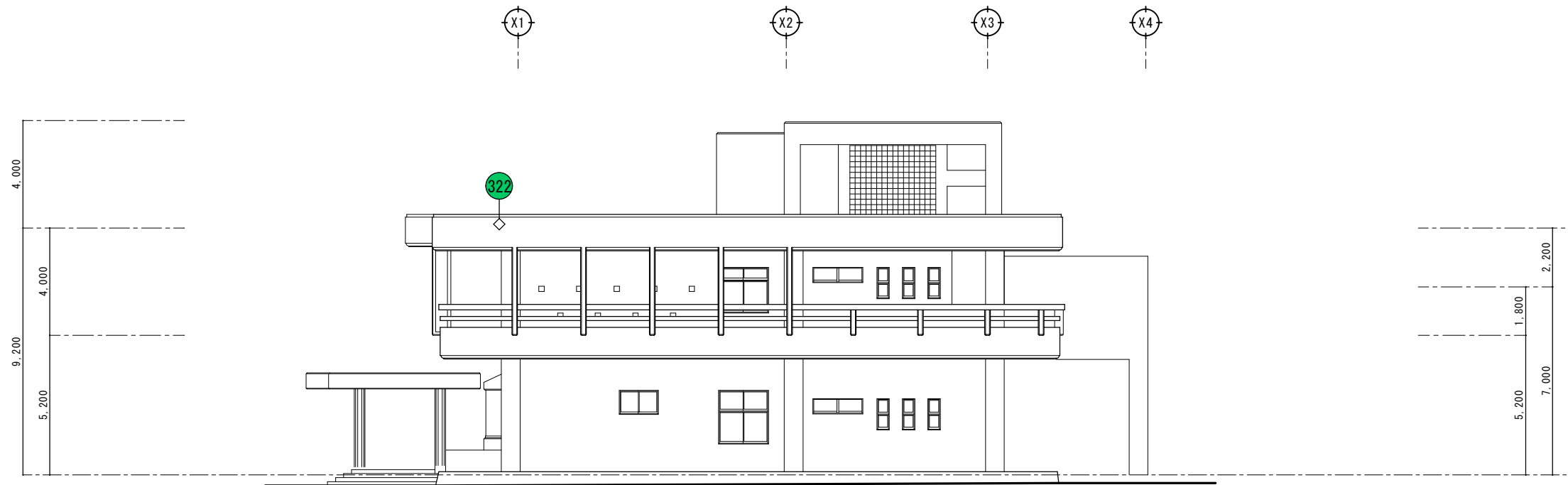
R 階スラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (11)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 122	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

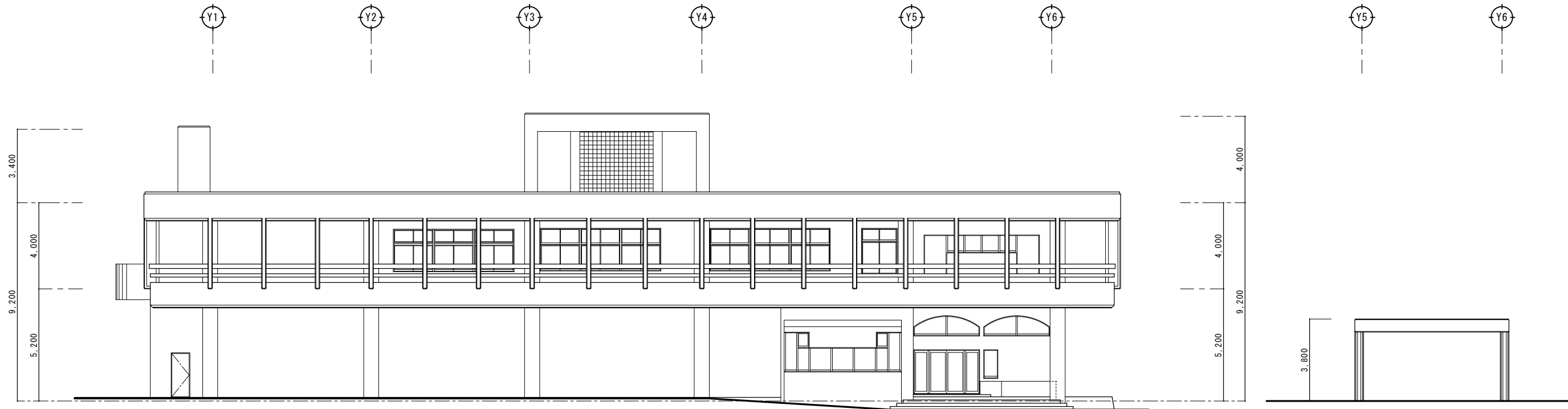


2 階平面図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出個所 Keyplan (12)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 123	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

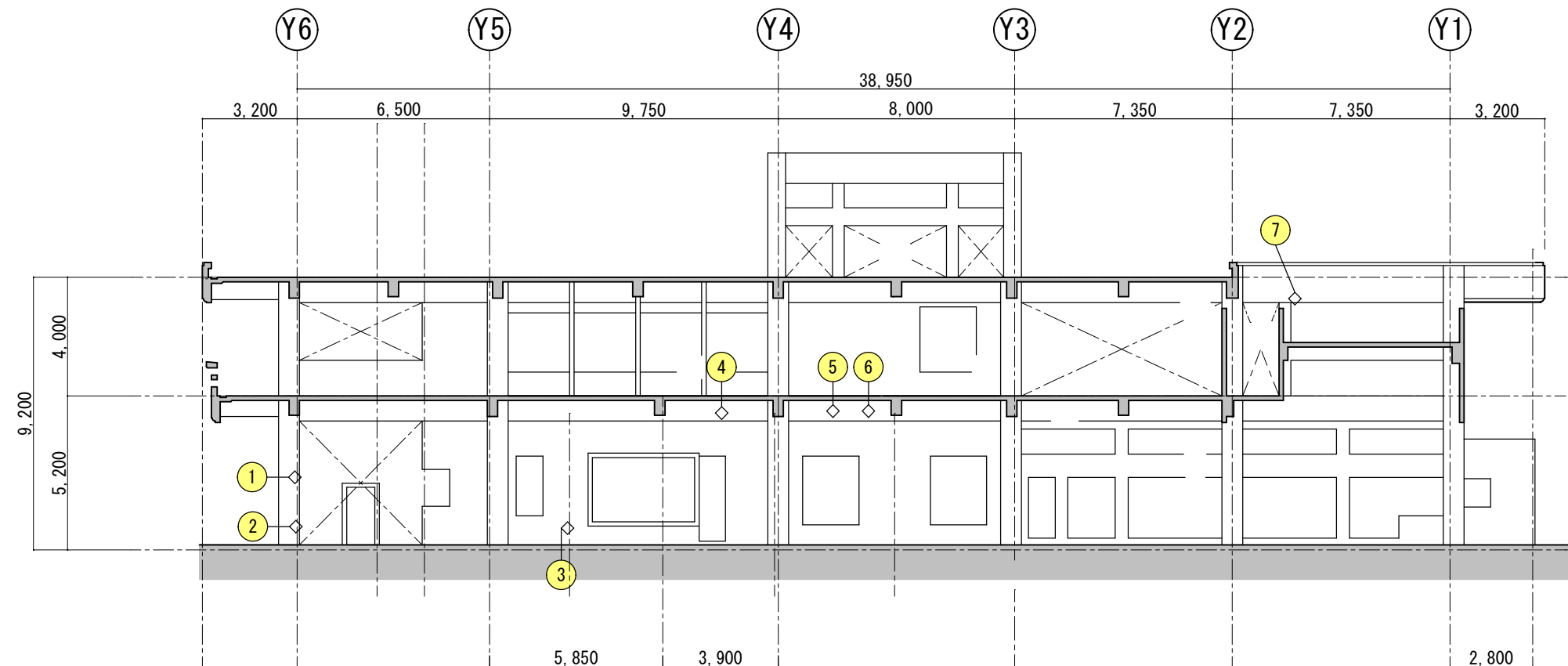


東立面図 S=1/100

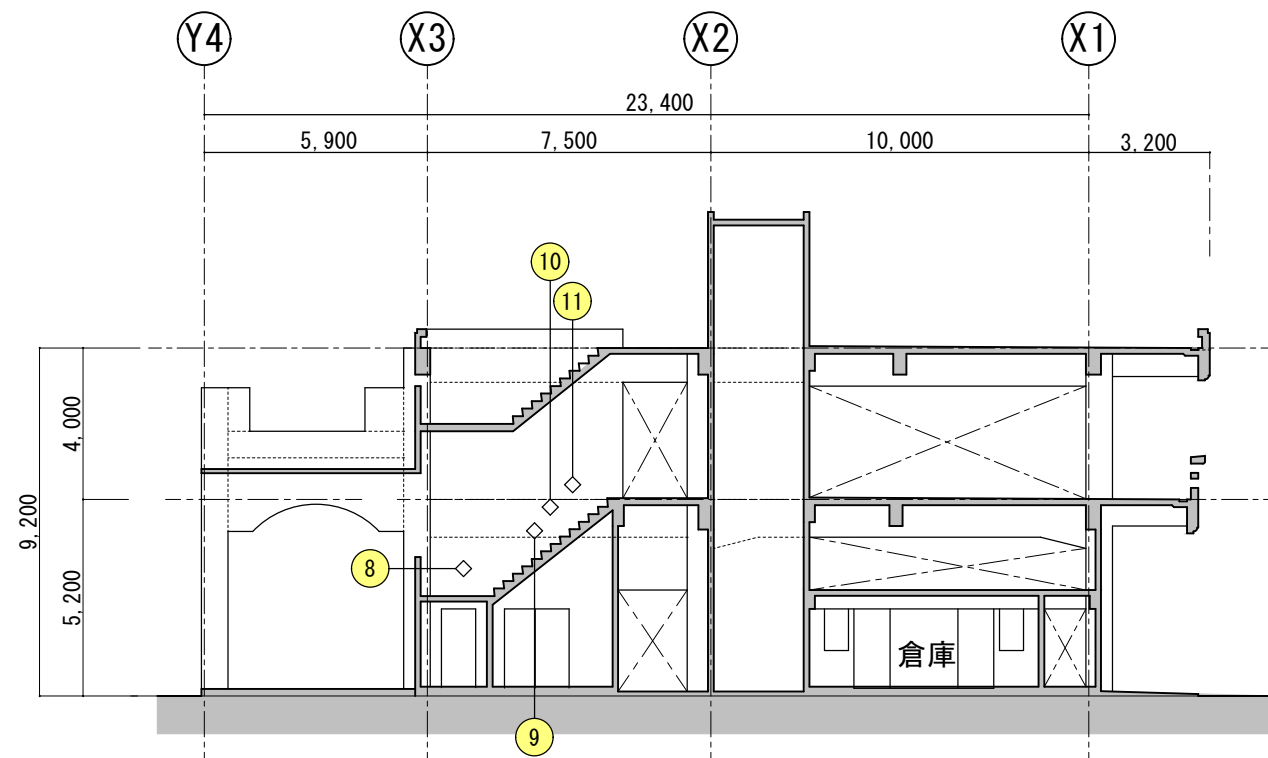


南立面図 S=1/100

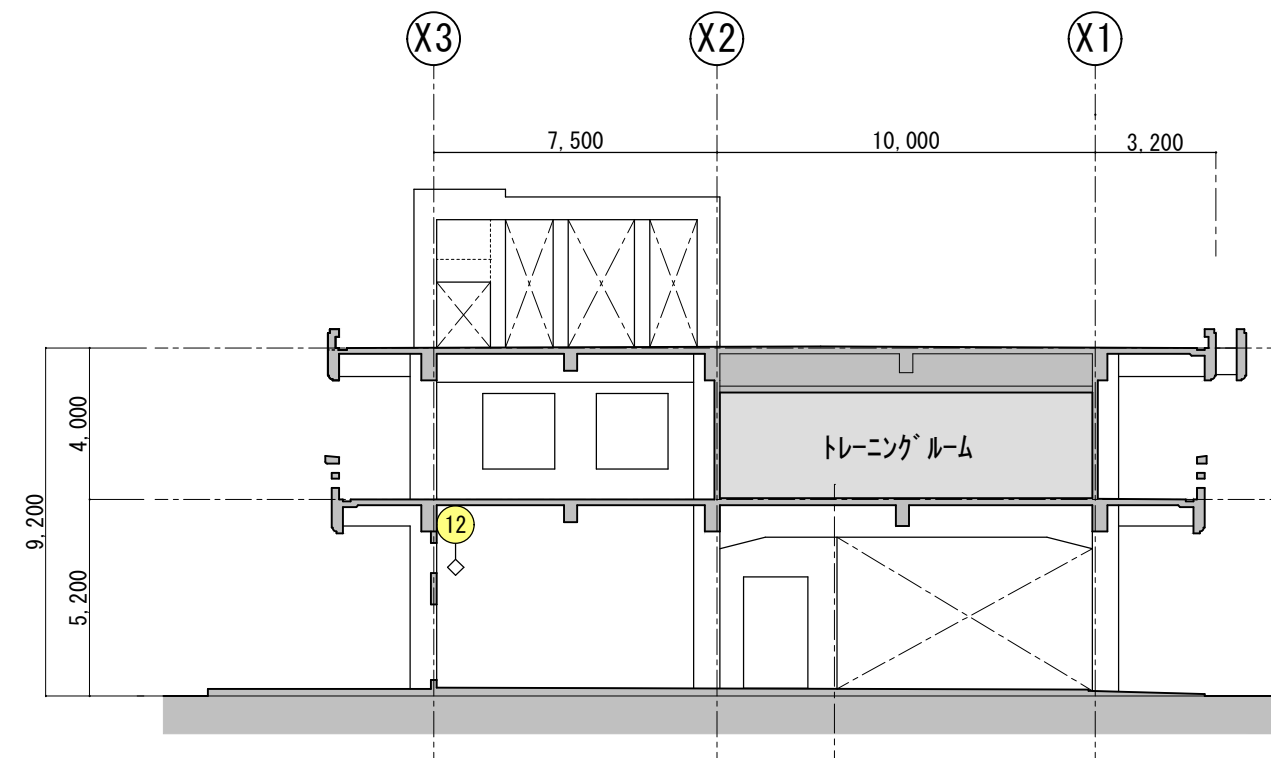
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体打設時の異物露出箇所 Keyplan (13)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:100	
適 用				図面番号	A - 124	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登録番号	(株) アート設計 第103-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



X3通り軸組C展開 S=1/200

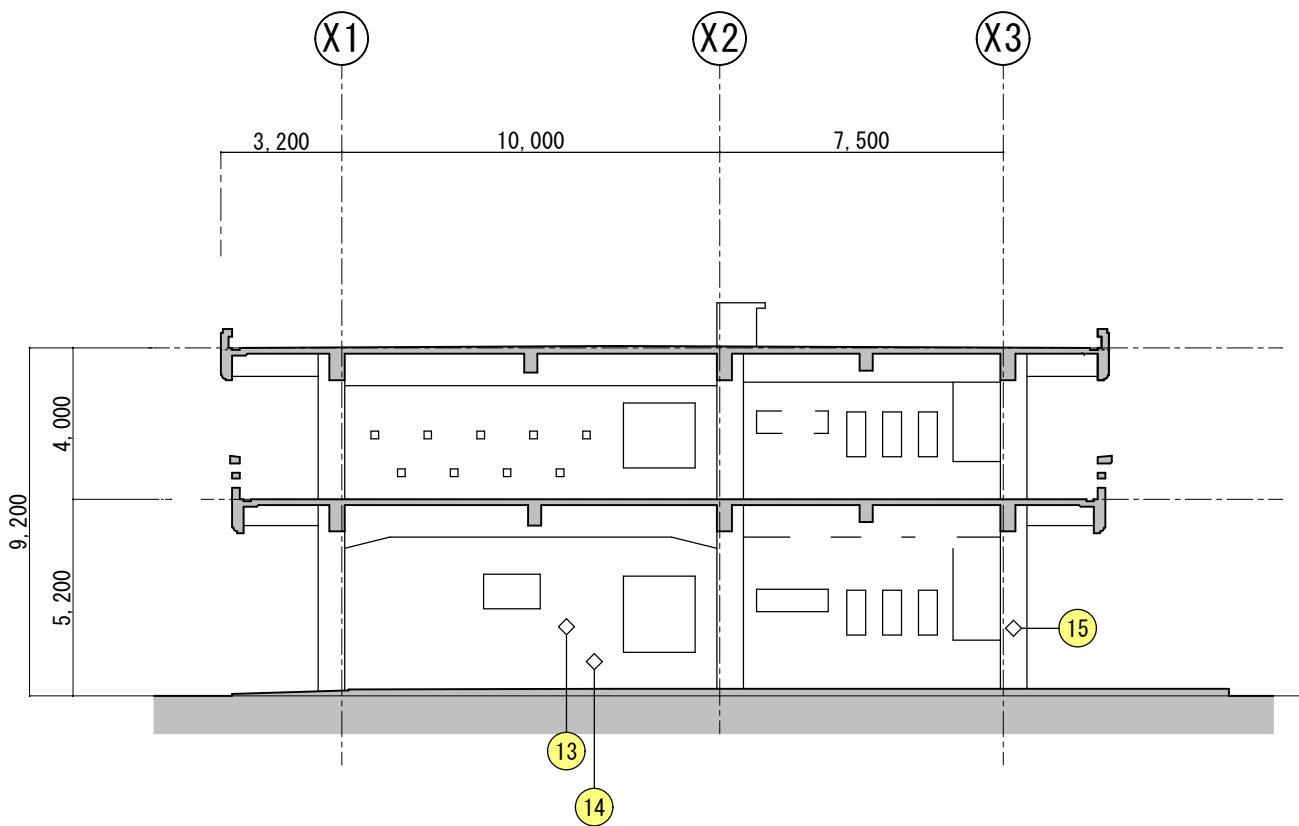


Y1通りB展開 S=1/200



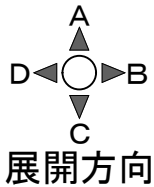
Y3通りB展開 S=1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	既設補修跡 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 125	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



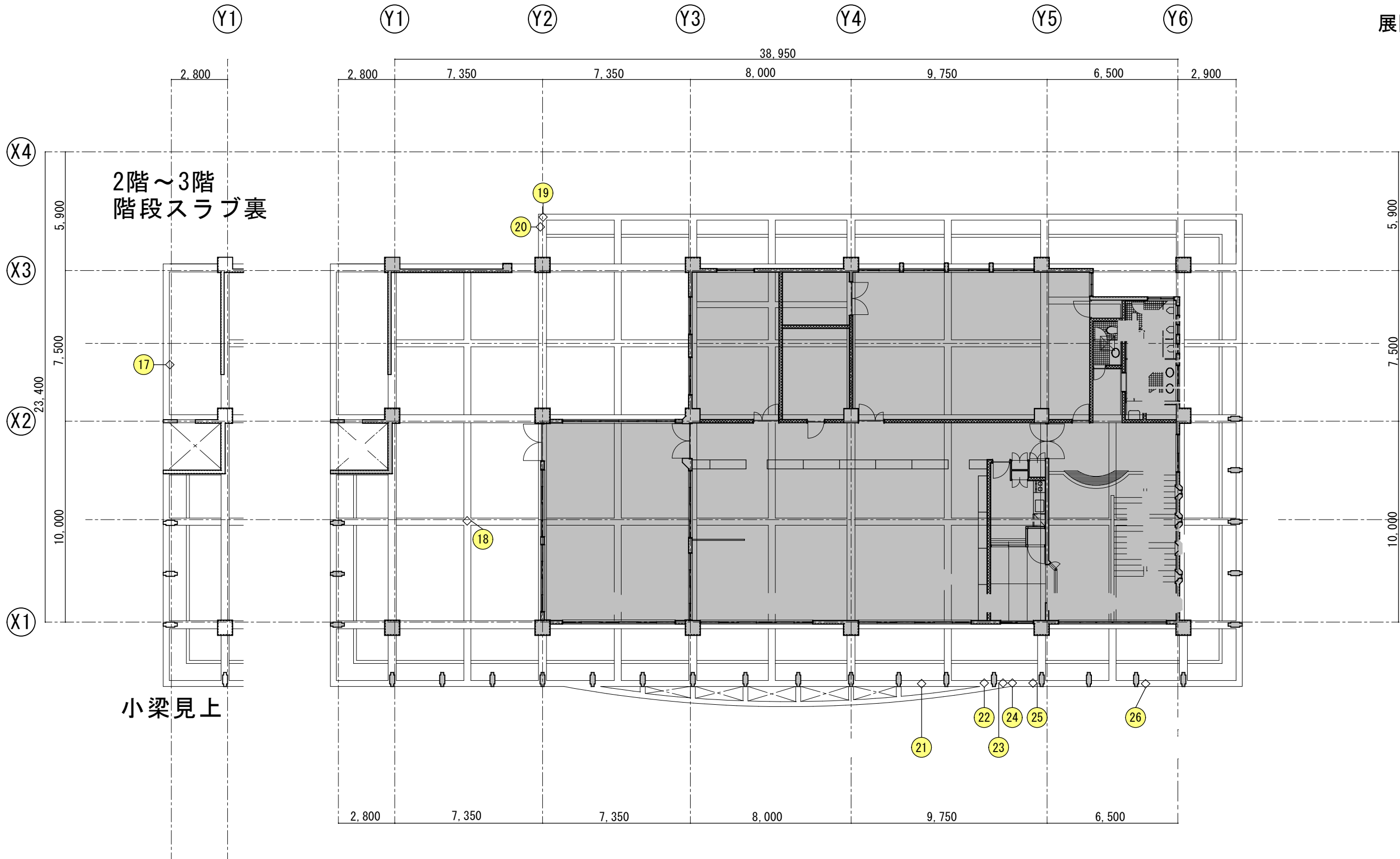
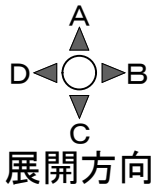
Y 6通り D 展開 S = 1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	既設補修跡 Keyplan (2)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 126	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号



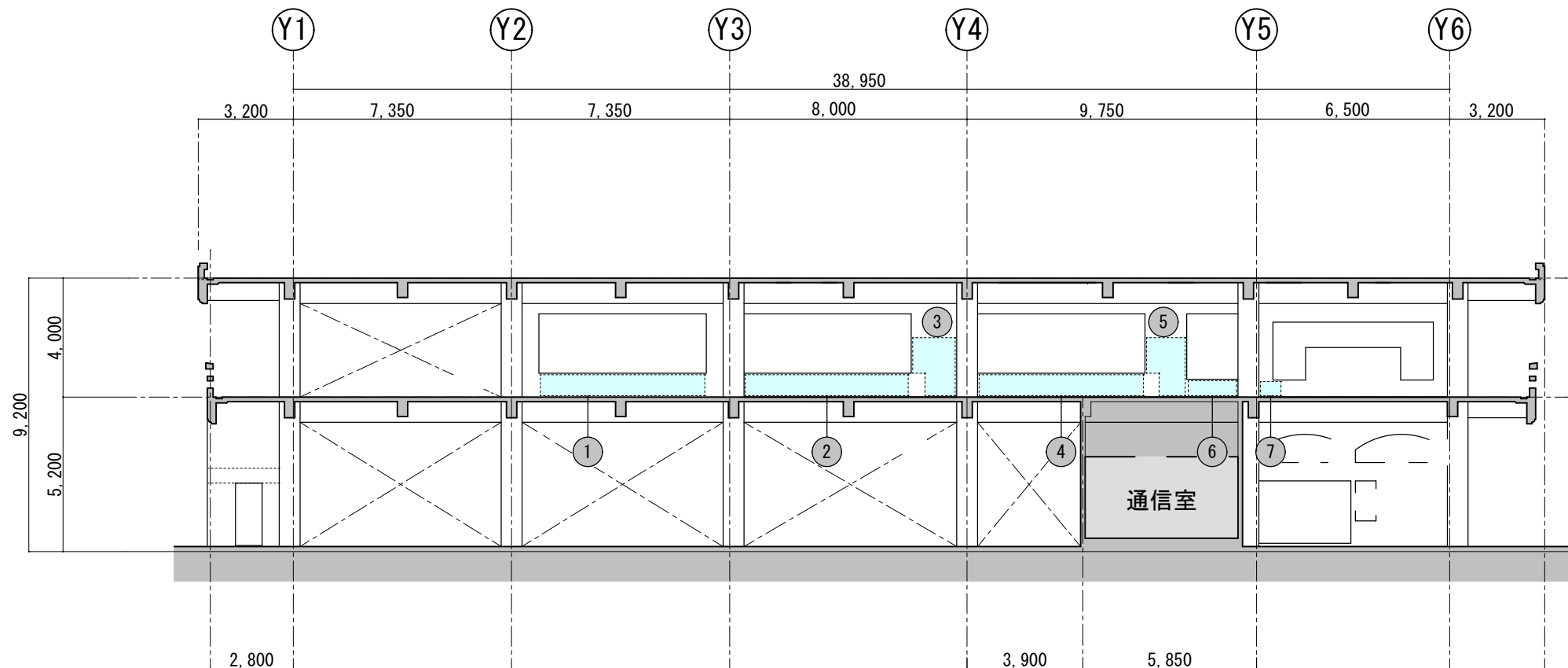
1 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	既設補修跡 Keyplan (3)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 127	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	(株) アート設計
					資格者氏名	前川 朝貞 第114945号
					登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号
					所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号

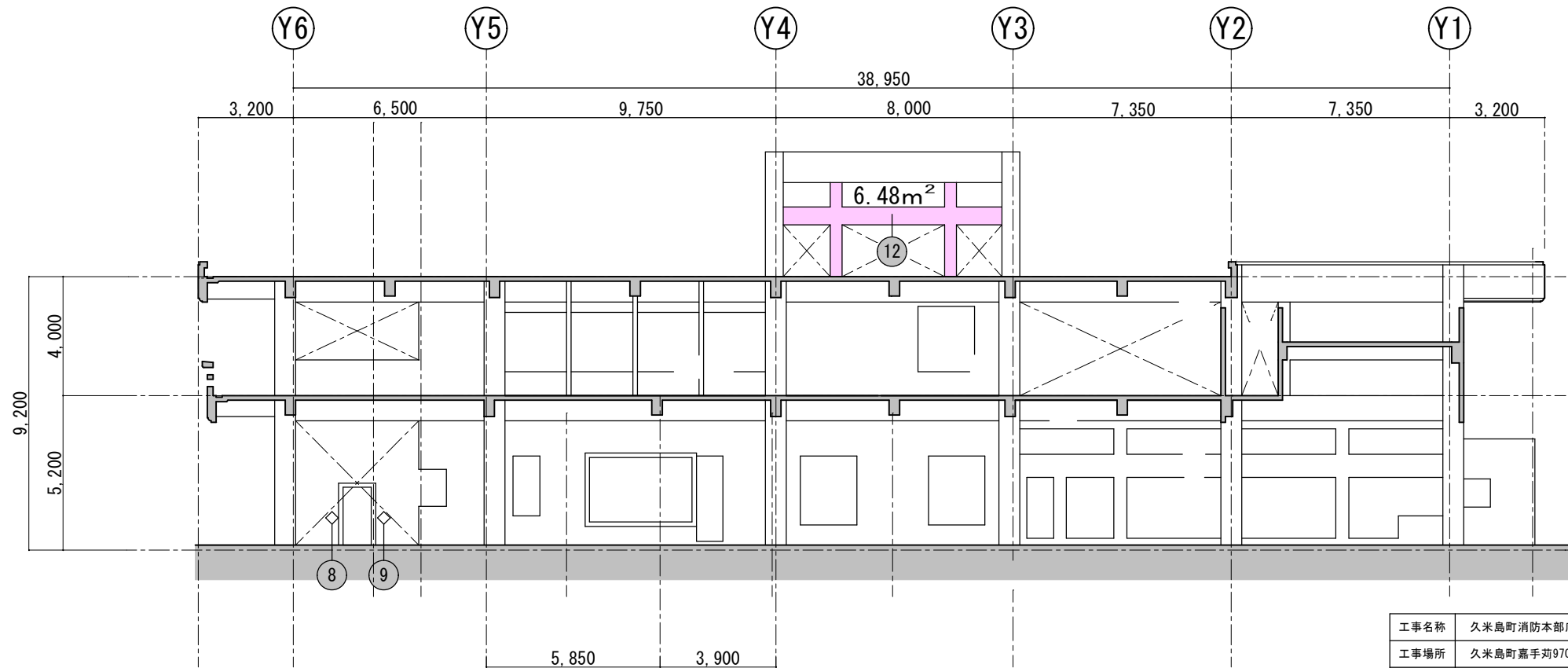


2 階見上げスラブ図 S = 1 / 2 0 0

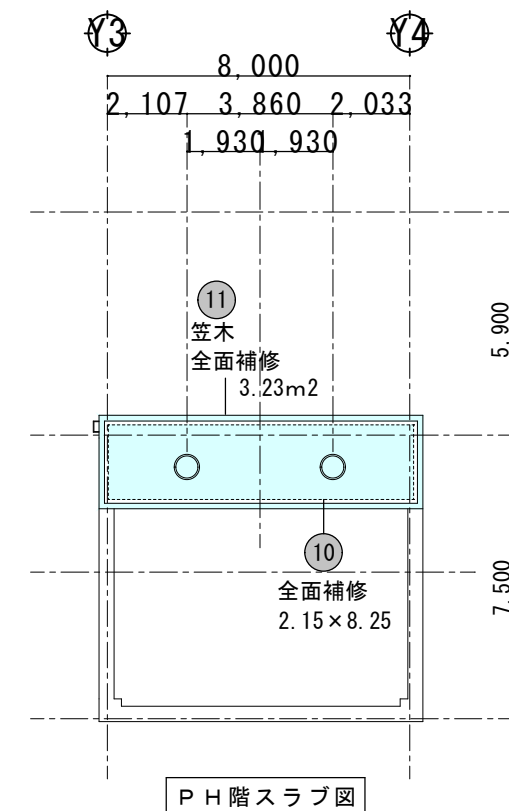
工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	既設補修跡 Keyplan (4)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 128	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



X1通り軸組 A 展開 S = 1/200

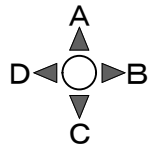


X3通り軸組 C 展開 S = 1/200

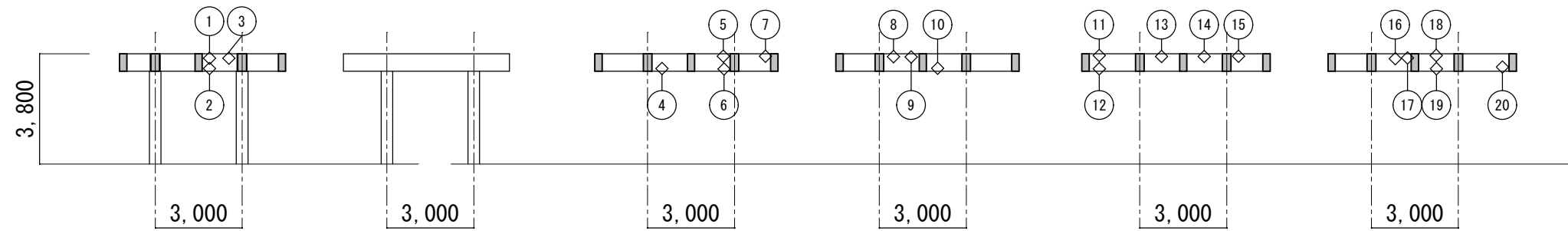


PH階スラブ図

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	躯体表面のひび割れ箇所 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 130	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	



展開方向



Y1D 展開

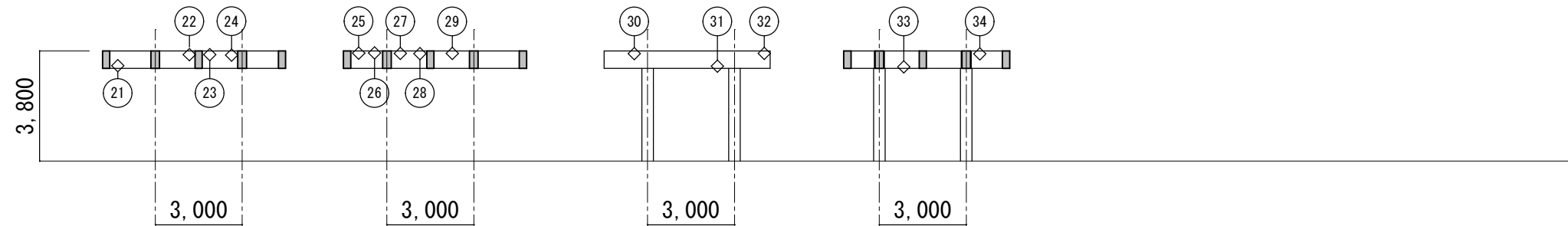
Y1B 展開

Y2D 展開

Y2B 展開

Y3D 展開

Y3B 展開

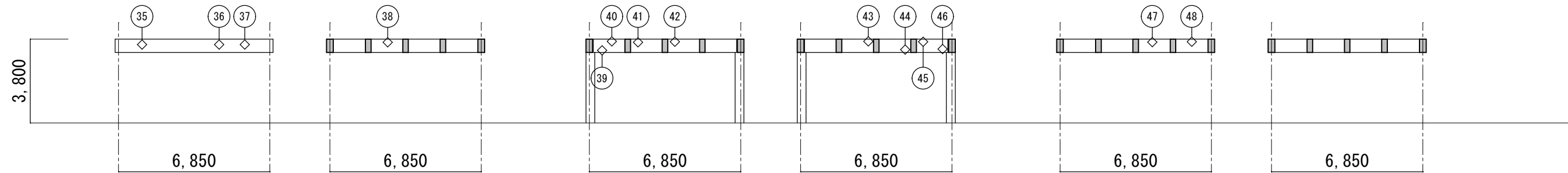


Y4D 展開

Y4B 展開

Y5D 展開

Y5B 展開



X1A 展開

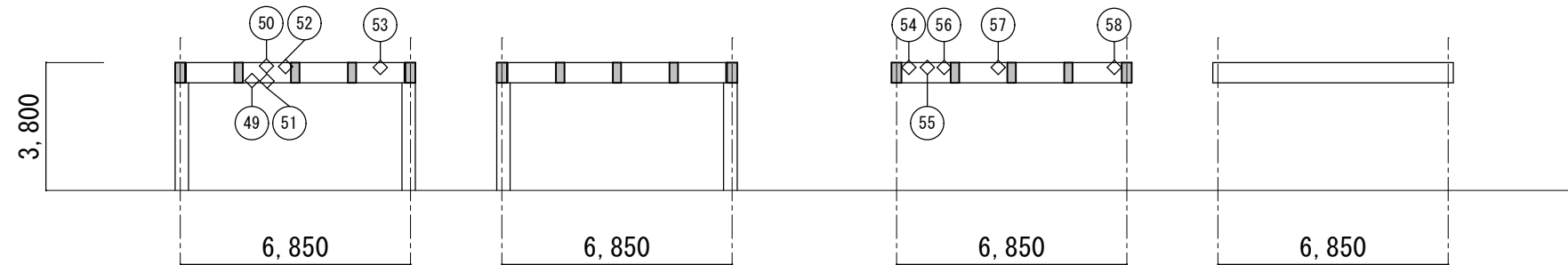
X1D 展開

X2A 展開

X2D 展開

X3A 展開

X3D 展開

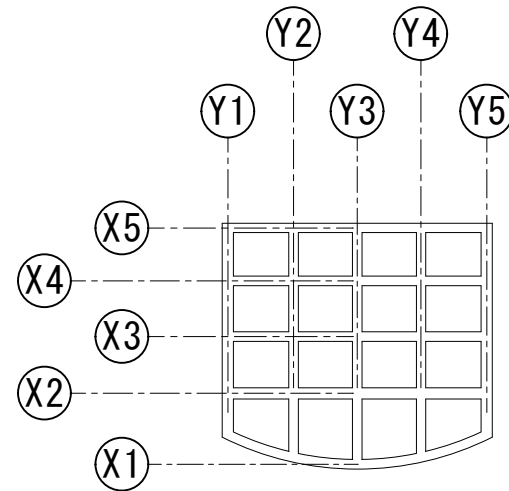


X4A 展開

X4D 展開

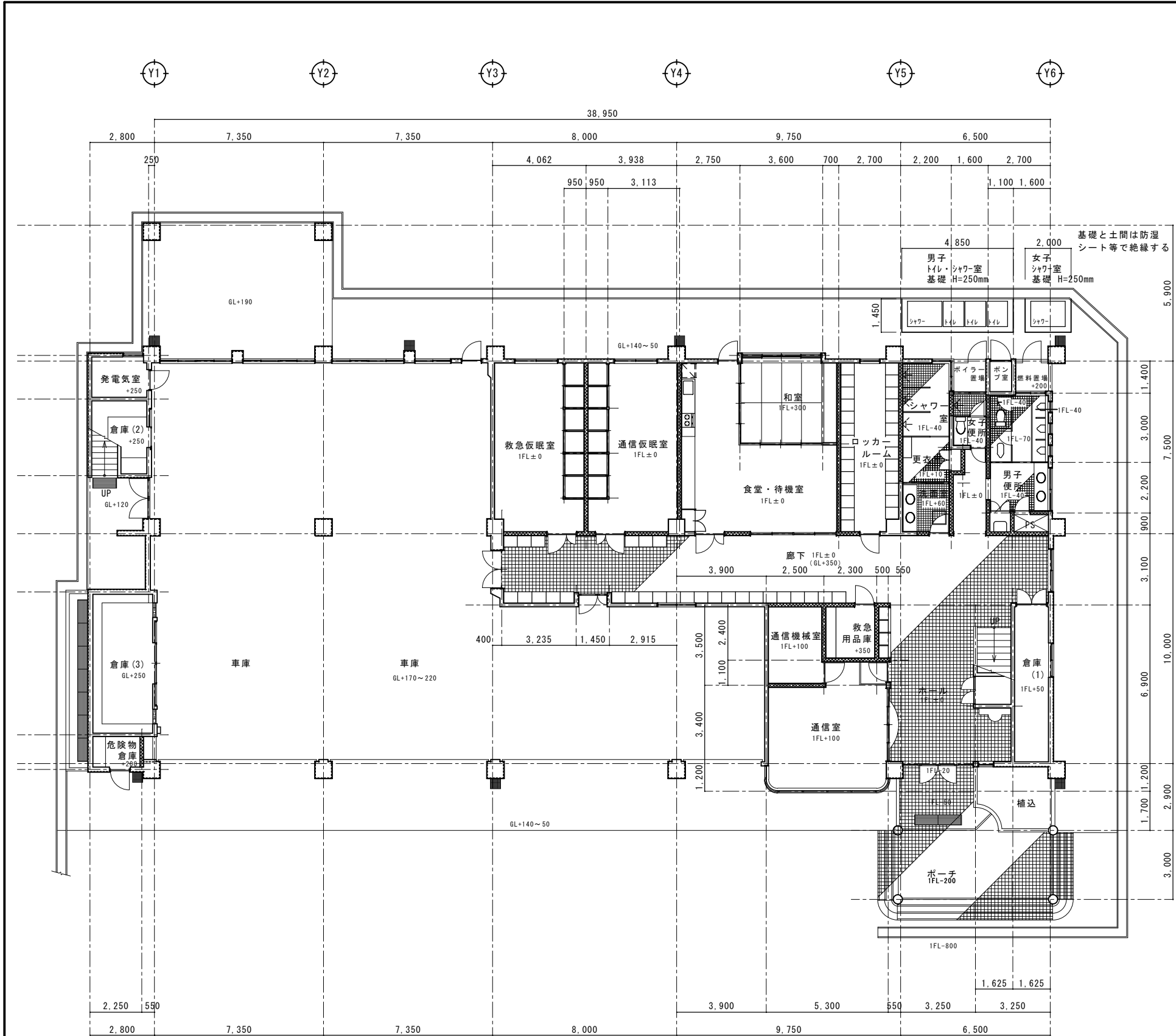
X4A 展開

X4D 展開

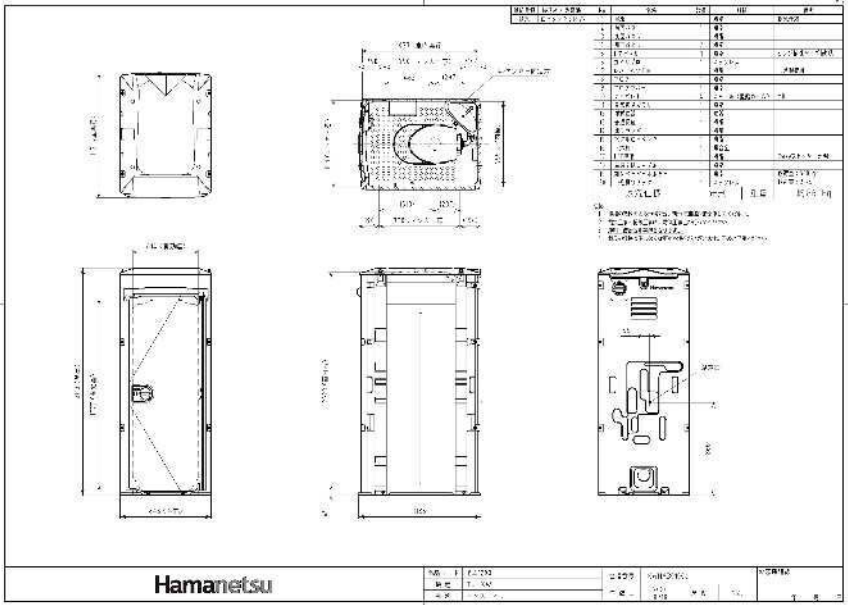


ポーチキープラン S=1/200

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事			工事年度	令和 8 年度	
工事場所	久米島町嘉手苅970番地			図面名称	ビーコン押え劣化箇所 Keyplan (1)	
発注機関	久米島町			縮 尺	S=1:200	
適 用				図面番号	A - 131	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	(株) アート設計	
				資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
				登 録 番 号	(株) アート設計 第153-95号	
				所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

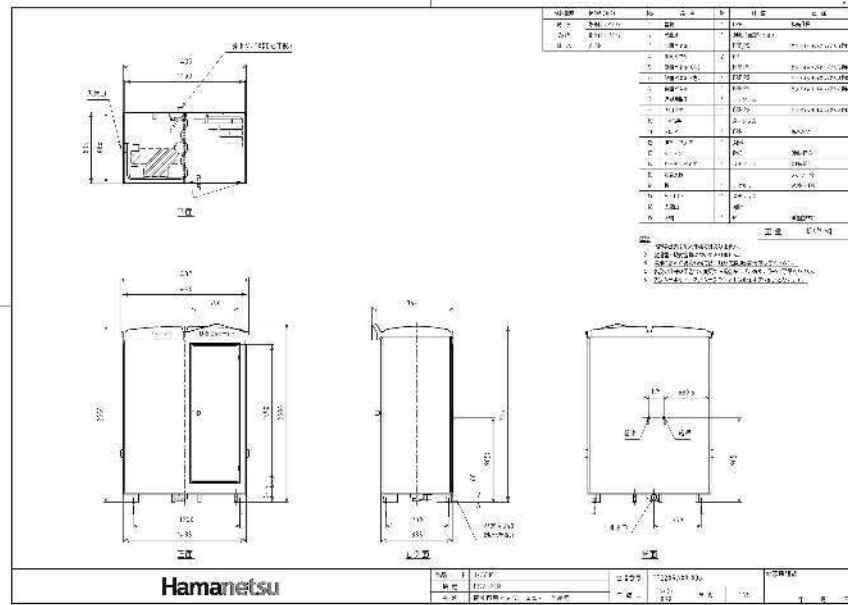


1階平面図 S=1/100



仮設トイレ参考図

仮設トイレ：男子3台



仮設シャワーユニット参考図

仮設シャワーユニット：男子1台・女子1台

工事名称	久米島町消防本部庁舎改修工事	工事年度	令和 8 年度
工事場所	久米島町嘉手苅970番地	図面名称	仮設トイレ・シャワー配置図
発注機関	久米島町	縮 尺	S=1:100
適 用		図面番号	A - 132
検 印	管理建築士	設 計	名 称 (株) アート設計
		製 図	資格者氏名 前川 朝貞 第114945号
			登録番号 (株) アート設計 第153-95号
			所 在 地 那覇市銘苅3丁目23番16号